

# 津市橋南公民館移転に伴う 旧津市立修成幼稚園改修工事

特 記 事 項		<div><div><div><div><div></div></div></div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野 建 築 設 計</div></div></div><div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 俊</div><div>一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div></div> <div><div>一級 建 築 士 第360917号 前 田 祐 作</div><div>設 計 年 月 日</div></div> <div>工 事 名 称</div> <div>津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事</div> <div>図面番号</div> <div>- 原 図 : A 2</div>			
				図 面 名 称	表 紙

図 面 目 録														
図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容	図面番号	工事範囲	図 面 内 容
A-01	建築工事図	工事特記仕様書№.1（改修）	A-43	建築工事図	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.4 （保健室・沐浴室→準備室）	A-85	建築工事図	<div>改 修</div> 改修建具表№.3（建具廻りシーリング打替）	E-01	電気設備工事図	電気設備工事 特記仕様書（1）	M-01	機械設備工事図	機械設備 特記仕様書1
A-02	〃	工事特記仕様書№.2（改修）	A-44	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.5 （保健室・沐浴室→準備室）	A-86	〃	<div>改 修</div> 改修建具表№.4（建具廻りシーリング打替）	E-02	〃	電気設備工事 特記仕様書（2）	M-02	〃	機械設備 特記仕様書2
A-03	〃	工事特記仕様書№.3（改修）	A-45	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.6 （更衣室・湯沸室→倉庫・給湯室）	A-87	〃	<div>改 修</div> 改修建具表№.5（建具廻りシーリング打替）	E-03	〃	電気設備工事 特記仕様書（3）	M-03	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 器具表
A-04	〃	工事特記仕様書№.4（改修）	A-46	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.7（会議室→研修室C） （ホール）	A-88	〃	<div>新 設</div> 建具表№.1	E-04	〃	<div>改修後</div> 電気設備 配置図	M-04	〃	<div>改修後</div> 給排水衛生設備 配置図
A-05	〃	工事特記仕様書№.5（改修）	A-47	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.8 （職員便所→男子トイレ①）	A-89	〃	<div>新 設</div> 建具表№.2	E-05	〃	分電盤リスト №.1	M-05	〃	<div>改修後</div> 給排水衛生設備 1 階平面図
A-06	〃	工事特記仕様書№.6（改修）	A-48	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.9 （物入→多目的トイレ）	A-90	〃	<div>新 設</div> 建具表№.3	E-06	〃	分電盤リスト №.2	M-06	〃	<div>改修後</div> 給排水衛生設備 2 階平面図
A-07	〃	工事特記仕様書№.7（改修）	A-49	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.10 （資料室→研修室B）	A-91	〃	<div>撤 去</div> 家具詳細図	E-07	〃	照明器具姿図	M-07	〃	<div>改修前</div> 給排水衛生設備 1 階平面図（撤去図）
A-08	〃	外部仕上表、内部仕上表№.1	A-50	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.11 （便所①→女子トイレ①）	A-92	〃	<div>新 設</div> 各部詳細図（1）	E-08	〃	非常照明・誘導灯設備 機器姿図	M-08	〃	<div>改修前</div> 給排水衛生設備 2 階平面図（撤去図）
A-09	〃	内部仕上表№.2	A-51	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.12 （便所②→女子トイレ、男子トイレ）	A-93	〃	<div>撤 去</div> 各部詳細図（2）	E-09	〃	<div>改修前</div> 電灯設備 1 階平面図	M-09	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 1 階平面詳細図№.1
A-10	〃	内部仕上表№.3	A-52	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.13 （保育室1・2→会議室A・B）	A-94	〃	仮設計面図（参考図）	E-10	〃	<div>改修前</div> 電灯設備 2 階平面図	M-10	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 1 階平面詳細図№.2
A-11	〃	敷地求積図・求積表、建物求積図・求積表	A-53	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.14 （保育室1・2→会議室A・B）				E-11	〃	<div>改修後</div> 電灯設備 1 階平面図	M-11	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 1 階平面詳細図№.3
A-12	〃	各室面積表	A-54	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.15 （保育室1・2→会議室A・B）	G-01	建築工事図	<div>改修前</div> 外構工事図（既設改修・撤去）	E-12	〃	<div>改修後</div> 電灯設備 2 階平面図	M-12	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 1 階平面詳細図№.4
A-13	〃	配置図、付近見取図	A-55	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.16 （保育室3・4→地域活動支援室A）	G-02	〃	<div>改修後</div> 外構工事図	E-13	〃	<div>改修後</div> 非常照明・誘導灯設備 1 階平面図	M-13	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 給排水衛生設備 2 階平面詳細図
A-14	〃	1 階法規チェック№.1	A-56	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.17 （保育室3・4→地域活動支援室A）	G-03	〃	外構解体図№.1	E-14	〃	<div>改修後</div> 非常照明・誘導灯設備 2 階平面図	M-14	〃	<div>改修後</div> 空調設備 機器表
A-15	〃	1 階法規チェック№.2	A-57	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.18 （保育室3・4→地域活動支援室A）	G-04	〃	外構解体図№.2	E-15	〃	<div>改修前</div> コンセント設備 1 階平面図	M-15	〃	<div>改修後</div> 空調設備 1 階平面図
A-16	〃	2 階法規チェック№.1	A-58	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.1 （階段・ホール）	G-05	〃	外構解体図№.3	E-16	〃	<div>改修前</div> コンセント設備 2 階平面図	M-16	〃	<div>改修後</div> 空調設備 2 階平面図
A-17	〃	<div>改修前</div> 1 階平面図	A-59	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.2 （階段・ホール）	G-06	〃	外構改修図№.1	E-17	〃	<div>改修後</div> コンセント設備 1 階平面図	M-17	〃	<div>改修後</div> 空調設備 機器表
A-18	〃	<div>改修後</div> 1 階平面図	A-60	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.3 （階段・ホール）	G-07	〃	外構改修図№.2	E-18	〃	<div>改修後</div> コンセント設備 2 階平面図	M-18	〃	<div>改修後</div> 換気設備 2 階平面図
A-19	〃	<div>改修前</div> 2 階平面図	A-61	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.4 （遊戯室→地域活動支援室B）	G-08	〃	外構詳細図№.1	E-19	〃	<div>改修後</div> 空調電源設備 1 階平面図	M-19	〃	<div>改修後</div> 空調設備 2 階平面図
A-20	〃	<div>改修後</div> 2 階平面図	A-62	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.5 （遊戯室→地域活動支援室B）	G-09	〃	外構詳細図№.2	E-20	〃	<div>改修前</div> 弱電設備 1 階平面図	M-20	〃	<div>改修前</div> 空調・換気設備 1 階平面図（撤去図）
A-21	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 屋根伏図	A-63	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.6 （遊戯室→地域活動支援室B）				E-21	〃	<div>改修前</div> 弱電設備 2 階平面図	M-21	〃	<div>改修前</div> 空調・換気設備 2 階平面図（撤去図）
A-22	〃	立面図（南面、北面）	A-64	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.7 （遊戯室→地域活動支援室B）				E-22	〃	情報・電話・テレビ共聴設備 系統図			
A-23	〃	立面図（東面、西面）	A-65	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.8 （ステージ・倉庫）				E-23	〃	情報・電話・テレビ共聴設備 1 階平面図			
A-24	〃	<div>改修前</div> 断面図	A-66	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.9 （倉庫・控室）				E-24	〃	情報・電話・テレビ共聴設備 2 階平面図			
A-25	〃	<div>改修後</div> 断面図	A-67	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.10 （便所→女子便所）				E-25	〃	<div>改修後</div> 放送設備 系統図			
A-26	〃	<div>改修前</div> 矩計図	A-68	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2 階展開図№.11 （便所→男子便所・手洗い）				E-26	〃	<div>改修後</div> 放送設備 ブロック図・姿図			
A-27	〃	<div>改修後</div> 矩計図	A-69	〃	<div>改修前</div> 1 階天井伏図				E-27	〃	<div>改修後</div> 放送設備 1 階平面図			
A-28	〃	<div>改修前</div> 1 階平面詳細図№.1	A-70	〃	<div>改修後</div> 1 階天井伏図				E-28	〃	<div>改修後</div> 放送設備 2 階平面図			
A-29	〃	<div>改修前</div> 1 階平面詳細図№.2	A-71	〃	<div>改修前</div> 2 階・R 階天井伏図				E-29	〃	<div>改修後</div> インターホン・トイレ呼出設備 系統図・姿図			
A-30	〃	<div>改修前</div> 1 階平面詳細図№.3	A-72	〃	<div>改修後</div> 2 階・R 階天井伏図				E-30	〃	<div>改修後</div> インターホン・トイレ呼出設備 1 階平面図			
A-31	〃	<div>改修前</div> 1 階平面詳細図№.4	A-73	〃	<div>改修前</div> 2 階屋上及び庇部防水改修工事図				E-31	〃	<div>改修後</div> インターホン・トイレ呼出設備 2 階平面図			
A-32	〃	<div>改修前</div> 2 階平面詳細図№.1	A-74	〃	<div>改修後</div> 2 階屋上及び庇部防水改修工事図				E-32	〃	<div>改修後</div> 自動火災報知設備 凡例・注記・系統図・姿図			
A-33	〃	<div>改修前</div> 2 階平面詳細図№.2	A-75	〃	<div>改修前</div> 屋階防水改修工事図				E-33	〃	<div>改修前</div> 自動火災報知設備 1 階平面図			
A-34	〃	<div>改修後</div> 1 階平面詳細図№.1	A-76	〃	<div>改修後</div> 屋階防水改修工事図				E-34	〃	<div>改修前</div> 自動火災報知設備 2 階平面図			
A-35	〃	<div>改修後</div> 1 階平面詳細図№.2	A-77	〃	<div>改修前</div> 建具符号図				E-35	〃	<div>改修後</div> 自動火災報知設備 1 階平面図			
A-36	〃	<div>改修後</div> 1 階平面詳細図№.3	A-78	〃	<div>改修後</div> 建具符号図				E-36	〃	<div>改修後</div> 自動火災報知設備 2 階平面図			
A-37	〃	<div>改修後</div> 1 階平面詳細図№.4	A-79	〃	<div>既 設</div> 建具表№.1									
A-38	〃	<div>改修後</div> 2 階平面詳細図№.1	A-80	〃	<div>撤 去</div> 建具表№.1									
A-39	〃	<div>改修後</div> 2 階平面詳細図№.2	A-81	〃	<div>撤 去</div> 建具表№.2									
A-40	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.1 （エントランス）	A-82	〃	<div>撤 去</div> 建具表№.3									
A-41	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.2 （職員室→事務所・研修室A・廊下）	A-83	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 改修建具表№.1 （カバー工法・建具廻りシーリング打替）									
A-42	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図№.3 （事務所・研修室A、印刷室→倉庫）	A-84	〃	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 改修建具表№.2 （カバー工法・建具廻りシーリング打替）									
特 記 事 項					<div><div>MARNO</div></div> 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝			一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	- 原図：A 2
										図 面 名 称	図面目録	縮 尺	NS	

工事特記仕様書（改修）

I. 工事名称

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修正幼稚園改修工事

II. 工事概要

1 工事場所

津市修成町地内

2 敷地面積

1,985.87㎡

3 工事内容

構名称

津市橋南公民館

構造

RC造

建築面積

建物：760.30㎡倉庫：23.40㎡駐輪場：9.59㎡

延べ面積

建物：931.50㎡倉庫：23.40㎡駐輪場：9.59㎡

工事項目

防水改修、屋根改修、外壁改修、建具改修、内装改修、塗装改修、躯体改修、外構、電気設備、機械設備

III. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（「建築工事編」平成28年版）（以下「標準仕様書」）及び公共建築改修工事標準仕様書（「建築工事編」平成28年版）（以下「改修標準仕様書」）による。

2 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。

(3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改標仕の該当項目を示す。

章

項目

特記事項

①

① 適用基準等

1) 建築工事標準詳細図  
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）  
2) 建築物解体工事共通仕様書  
国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成28年版）  
3) 津市公共建築物等木材利用方針

② 施工条件

施工方法及び検査に関する事項  
※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。  
※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。  
※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。  
※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。  
※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。  
※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。  
※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。  
※ 工事作業日は誘導員を常時配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。  
※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。  
※ 高所等の施工箇所で完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査（書類を含む）を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。  
※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。  
※ 工事着手前には、現状状況把握の為に破損箇所等があれば、市監員立合いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。  
※ 設計図面に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

③ 発生材の処理等

(1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正措置を講ずることとする。  
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。  
分別解体等の方法  

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有○無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用
屋根	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用
その他 (外構)	○有・無	・手作業 ○手作業、機械作業の併用

○引き渡しを要するもの○無・  
・特別管理産業廃棄物・有( ) 処理方法( )  
○アスベスト成形板等解体時の留意点  
1. 手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。  
2. 可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。  
3. 飛散されない様にするこ。と。  
4. 保護具及び作業着を着用すること。  
5. 解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。  
6. 事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。  
・現場において再利用を図るもの( )  
○再資源化を図るもの○コンクリート塊  
・アスファルトコンクリート塊  
○建設発生木材  
引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成し、監督員へ提出すること。  
引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B2、D票を提示すること。

④ 建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。  
また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。  
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を送付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。  
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェスト）の数量の集計）を超えて請求することはできない。  
適用する  
職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。  
調査範囲及び調査方法・工種別の特記による  
補修方法・図示（図面番号：）・（）  
1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。  
2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。  
測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
○	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所○図示（図面番号：A-18、A-19、A-20）・（）  
測定方法（○パッシブ法・アクティブ法）  
報告書提出部数2部  
改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。  
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。  
営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成28年版））に従い撮影する。  
提出部数1部用紙は上質紙とする。  
作成する（○完成図○保全に関する資料・（））  
完成図作図範囲（設計図を訂正）  
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる著作権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。  
○デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。  
（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部  
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。  
施工範囲  
○図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強  
○図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強  
○自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強  
○駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ  
施工図  
○設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。  
工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。  
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。  
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。  
1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成  
○本工事（○建築工事○電気設備工事・機械設備工事）・別途工事  
2) 防火対象物使用開始届出書  
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。  
労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。  
1) 一般事項  
市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。  
2) 調査の協力  
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。  
3) 是正措置  
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。  
屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

② 仮設工事

① 足場

(2.2.1)  
(表2.2.1)

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり据置き型方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。  
内部足場の種別○脚立・足場板○(移動式足場・階段足場)  
外部足場の種別○(くさび緊結式足場)  
防護シート等による養生○適用する・適用しない

② 既存部分の養生

(2.3.1)

既存部分の養生・図示（図面番号：A-17、A-19）  
既存ブラインド・カーテンの養生  
養生方法（）  
保管場所・構内既存施設内  
固定された備品、机、ロッカーの移動  
・行う○行わない

3 仮設間仕切り

(2.3.2)  
(表2.3.1)

屋内の仮設間仕切り・A種・B種・C種  
合板厚さ・9mm・( )  
せっこうボード厚さ・9.5mm・( )  
合板又は石膏ボードの塗装・行う・行わない  
設置箇所・図示（図面番号：）  
種別・A種・B種・C種

4 監督員事務所

(2.4.1)

・構内建物内の一部を使用する。  
・設置する・設置しない  
監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度
------	------	------	------	------	-------

  
監督員事務所の仕上げ

部位等	仕上げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、鋼合ペイント塗り

5 監督員事務所の備品等

(2.4.1)(b)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

⑥ 仮設便所

⑦ 工事用水

⑧ 工事用電力

⑨ 交通誘導警備員

④ 建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。  
また、工事着手前にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。  
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を送付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。  
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェスト）の数量の集計）を超えて請求することはできない。  
適用する  
職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。  
調査範囲及び調査方法・工種別の特記による  
補修方法・図示（図面番号：）・（）  
1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。  
2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。  
測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
○	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所○図示（図面番号：A-18、A-19、A-20）・（）  
測定方法（○パッシブ法・アクティブ法）  
報告書提出部数2部  
改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。  
低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。  
営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官庁官庁営繕部（平成28年版））に従い撮影する。  
提出部数1部用紙は上質紙とする。  
作成する（○完成図○保全に関する資料・（））  
完成図作図範囲（設計図を訂正）  
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる著作権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原図サイズ）により提出すること。  
○デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。  
（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部  
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。  
施工範囲  
○図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強  
○図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強  
○自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強  
○駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ  
施工図  
○設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。  
工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。  
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。  
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。  
1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成  
○本工事（○建築工事○電気設備工事・機械設備工事）・別途工事  
2) 防火対象物使用開始届出書  
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。  
労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。  
1) 一般事項  
市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。  
2) 調査の協力  
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。  
3) 是正措置  
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。  
屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

⑤ 三重県産業廃棄物税

6 電気保安技術者

(1.3.3)

7 技能士

(1.6.2)

8 施工数量調査

(1.5.2)

9 調査のための破壊部分の補修

(1.5.3)

⑩ 建築材料等

① 化学物質の濃度測定

(1.6.9)

12 特別な材料の工法

⑬ 騒音・振動の防止

⑭ 工事写真

⑮ 完成図

(1.8.2)

⑯ 完成写真

⑰ 設備工事との取合い

⑱ 既存部分等への処置

(1.3.13)

⑲ 事故報告

⑳ 消防提出書類

㉑ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

㉒ 不正軽油の使用の禁止

23 屋外広告物

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田祐作

設計年月日

工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図面名称 工事特記仕様書No.1（改修）

図面番号 A-01  
原図：A2

縮尺 NS

③

防水改修工事

1

アスファルト防水

(3.1.4)

(3.3.3)

(表3.3.3)～(表3.3.10)

工 法

種 別

施 工 箇 所

・PIB

・B-1

・B-2

・B-3

・PIE

・E-1

・E-2

改質アスファルトルーフィングシート

種類

・改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による

・( )

厚さ

・改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による

・( )

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート

種類

・改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による

・( )

厚さ

・改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による

・( )

(3.3.2)

断熱工法の断熱材 (PIB1, P2A1, T1B1, POD1, M3D1, M4D1)

材質

・( )

・A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b (スキンあり)

・A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号

・A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種2号

厚さ

・( )

ルーフトレン回り及び立上がり部周辺断熱材の張りじまい位置

・図示 (図面番号: )

(3.3.3)(b)(2)

(3.3.3)(c)

脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1)

・設ける (設置数量

・図示 (図面番号: )

、材質 ( )

・設けない

・仕上塗料

種類 ( )

使用量 ( )

(3.3.5)

保護コンクリートの厚さ

こて仕上げ

・水下80mm以上

・( )

床タイル張り

・水下60mm以上

・( )

保護層

・設ける

・設けない

屋上排水溝の適用

・適用する

立上り保護

・乾式保護材 ( )

・れんが (材質

・JIS R1250)

2

改質アスファルトシート防水

(3.4.2)

改質アスファルトシート

種類

・改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による

・( )

厚さ

・改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による

・( )

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート

種類

・改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による

・( )

厚さ

・改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による

・( )

断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1)

材質、厚さ ( )

図示

・( )

(3.4.3)

(表3.4.1)～(表3.4.3)

工 法

種 別

施工箇所

仕上塗料

・M4AS

・AS-T1

・AS-T2

・S3S

・S-F1 (SI-F1)

・S3S1

・S-F2 (SI-F2)

(3.5.3)

(表3.5.1)～(表3.5.3)

脱気装置

・設ける (設置数量

・図示 (図面番号: )

、材質 ( )

・設けない

(3.5.4)

ルーフィングシート

種類

・改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による

・( )

厚さ

・改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による

・( )

絶縁用シート

・発泡ポリエチレンシート

固定金具の材質及び寸法形状

・図示 ( )

断熱工法の断熱材 (POS1, S4S1, S3S1, M4S1)

材質、厚さ ( )

・図示 ( )

(3.6.3)

(表3.6.1)

(3.6.3)(a)

工 法

種 別

施工箇所

仕上塗料

・POX

○X-1

○X-2

○L4X

(3.6.3)(b)

脱気装置

○設ける (材質

(ステンレス製 )

・設けない

(3.6.3)(b)

工 法

種 別

施工箇所

・PIY

・Y-2

・P2Y

保護層

・図示 (図面番号: )

(3.6.3)(b)

(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1)

・行う

・行わない

(L4X)

・行う

・行わない

5

既存防水層表面の仕上塗装の除去

(3.2.6)(c)(2)

(3.2.6)(c)(6)

④

塗膜防水

(3.6.3)

(表3.6.1)

(3.6.3)(a)

(3.6.3)(b)

⑥

シーリング

(3.7.2)

(表3.7.1)

(3.7.4～7)

(3.7.8)

7

とい

(3.8.2)

(表3.8.1)

8

アルミニウム製笠木

(3.9.2)(c)

(表3.9.1)

(3.9.3)(b)

(3.9.2)(d)

(3.9.3)

材料

種類

材種

施工箇所

○SR-1

シリコーン系

水廻り

・SR-2

シリコーン系

○MS-2

変成シリコーン系

建具廻り

・PS-2

ポリサルファイド系

・PU-2

ポリウレタン系

工法

○シーリング充填工法

・シーリング再充填工法

・拡幅シーリング再充填工法

・ブリッジ工法

(ボンドブレードカー幅 mm、エッジング材幅 mm)

シーリング材の試験

・簡易接着性試験

・引張接着性試験

○行わない

材種

・硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー)

・配管用鋼管 (白管)

・( )

工法

・図示 (図面番号: )

部材の種類

・押出し250形

・押出し300形

・押出し350形

・板材折曲げ形 (本体幅 ( ) mm、板厚

・2.0mm

・( )

固定金具の間隔 ( mm)

固定方法

・( )

表面処理

・( )

工法

既存笠木等の撤去

・図示 (図面番号: )

下地補修の工法

・図示 (図面番号: )

板材折曲げ形の笠木の取付方法

・図示 (図面番号: )

笠木固定金具の工法

・図示 (図面番号: )

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

1

施工数量調査

・行う

・行わない

調査範囲

・全面

・( )

調査項目

・ひび割れ部 (・幅0.2mm

・0.2mm～1.0mm

・1.0mm以上)

・はがれ及びはく落部分

・浮き部

調査方法

・打診、目視及びクラックスケール等 (・足場

・ゴンドラ)

報告書

2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)

②

改修工法の種類

(4.1.4)

(4.1.5)

外壁

種類

改修工法

・コンリート打放し仕上げ外壁

ひび割れ部

・樹脂注入工法

・Uカットシール材充填工法

・シール工法

欠損部

・充填工法

・モルタル塗り仕上げ外壁

ひび割れ部

・樹脂注入工法

・Uカットシール材充填工法

・シール工法

欠損部

・充填工法

・モルタル塗替え工法

浮き部

・アンカーピンニング

・部分エポキシ樹脂注入工法

・全面エポキシ樹脂注入工法

・全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・注入口付アンカーピンニング

・部分エポキシ樹脂注入工法

・全面エポキシ樹脂注入工法

・全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・充填工法

・モルタル塗替え工法

・タイル張り仕上げ外壁

ひび割れ部

・樹脂注入工法

・Uカットシール材充填工法

欠損部

・タイル部分張替え工法

・タイル張替え工法

浮き部

・アンカーピンニング

・部分エポキシ樹脂注入工法

・全面エポキシ樹脂注入工法

・全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・注入口付アンカーピンニング

・部分エポキシ樹脂注入工法

・全面エポキシ樹脂注入工法

・全面ポリマーセメントスラリー注入工法

・エポキシ樹脂注入タイル固定工法

・タイル部分張替え工法

・タイル張替え工法

目地

・目地ひび割れ部改修工法

・伸縮目地改修工法

○塗り仕上げ外壁

新規仕上げ

○薄付け仕上塗材塗り

・厚付け仕上塗材塗り

○複層仕上塗材塗り

○可とう形改修用仕上塗材塗り

・各種塗料塗り

・マステック塗材塗り

3

改修工法等

(4.2.2)(a)

(4.3.4)

(4.4.5)

(4.5.5)

(4.2.2)(b)

(4.3.5)

(4.4.6)

(4.5.6)

(4.2.2)(c)

(4.3.6)

(4.4.7)

(4.2.2)(d)

(4.3.7)

(4.4.8)

(4.2.2)(e)

(4.4.9)

(4.2.2)(e)

(4.4.10)

(図4.4.1)

(4.2.2)(e)

(4.4.11)

(図4.4.2)

(4.2.2)(e)

(4.4.12)

(図4.4.2)

(4.2.2)(f)

(4.4.13)

(図4.4.3)

(4.2.2)(f)

(4.4.14)

(図4.4.4)

(4.2.2)(f)

(4.4.15)

(図4.4.4)

(4.2.2)(h)

(4.5.7)

(4.2.2)(h)

(4.5.8)

(表4.5.4)

(4.5.15)

(4.2.2)(h)

(4.5.16)

・樹脂注入工法

種類

・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法

注入量 ( )

注入間隔 ( )

・手動式エポキシ樹脂注入工法

注入量 ( )

注入口間隔 ( )

・機械式エポキシ樹脂注入工法

注入量 ( )

注入口間隔 ( )

材料

エポキシ樹脂JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂)

低粘度形

・中粘度形

コア採取検査

・行う

・行わない

・抜取り個数 ( )

・抜取り部分補修方法 ( )

・Uカットシール材充填工法

材料

・シーリング用材充填

(・PU-1

・PU-2

・( )

・可とう性エポキシ樹脂充填

シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填

・行う

・行わない

・シール工法

材料

・バテ状エポキシ樹脂

・可とう性エポキシ樹脂

・充填工法

材料

・エポキシ樹脂モルタル

・ポリマーセメントモルタル

・モルタル塗替え工法

材料

・既製目地材の適用及び形状 ( )

仕上げ厚 ( )

・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンの本数

・標準

・( )

材料

・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

アンカーピンの本数及び注入口の数

・標準

・( )

材料

・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

アンカーピンの本数及び注入口の数

・標準

・( )

材料

・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法

注入口付アンカーピンの本数

・標準

・( )

材料

・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

呼び径

・6mm

・( )

・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法

注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数

・標準

・( )

材料

・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

呼び径

・6mm

・( )

・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法

注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置

・標準

・( )

材料

・ポリマーセメントスラリー ( )

・注入口付アンカーピン (・ステンレス鋼 (SUS304)

・( )

呼び径

・6mm

・( )

・タイル部分張替え工法

材料

・ポリマーセメントモルタル

・変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂

施工箇所

形状寸法

工法

用途による区分

区分

I類(磁器)

II類(せつ器)

III類(陶器)

役物

標準・特注色

耐凍害性有無

・役物 (・一体成形

・接着加工)

・試験張り

・行う

・行わない

・見本焼き

・行う

・行わない

・タイル張替え工法

タイルの種類

タイルの大きさ

工法

塗り厚(mm)

・外装

タイル

小口以下二丁掛け以下

・密着張り

・改良積み上げ張り

・改良圧着張り

下地側

4～7

4～6

3～4

・ユニットタイル

・25mm角を超え小口未満

・小口未満

・マスク張り

・モザイクタイル貼り

3～4

3～5

(4.5.15)

(4.2.2)(h)

(4.5.16)

・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法

注入口付アンカーピンの本数 ( 本)

・目地ひび割れ部改修工法

・伸縮調整目地改修工法

伸縮調整目地

(位置

寸法

20 × 20 )

検査

シーリング接着性試験

・行う (・簡易接着性試験

・引張接着性試験)

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

一級建築士 第117489号 前野初俊

一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田祐作

設計年月日

工事名称

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園園改修工事

図面番号

A-02

原図: A 2

図面名称

工事特記仕様書No.2 (改修)

縮尺

NS

④

塗り仕上げ  
(4.2.2)(j)  
(表4.2.4(その1)  
(その2))

種 類

呼び名

仕上げ形状

工法

薄付け仕上塗材

○ 外装薄塗材 E

○ 砂壁状

・ ゆず肌状

・ 平たん状

・ 凹凸状

・ ゆず肌状

・ さざ波状

・ 着色骨材砂壁状

吹付け

こて

ローラー

・ 吹付け

・ こて

・ ( )

・ ( )

・ ( )

厚付け仕上塗材

・ 外装厚塗材 C

・ 外装厚塗材 Si

・ 外装厚塗材 E

・ 吹放し

・ 凸部処理

・ 平たん状

・ 凹凸状

・ ひき起し

・ 掻き落とし

吹付け

こて

・ こて

・ ローラー

・ ( )

・ ( )

・ ( )

複層仕上塗材

・ 複層塗材 E

○ 複層塗材 RE

・ 防水形複層塗材 E

・ 防水形複層塗材 RE

○ ゆず肌状

・ 凸部処理

・ 凹凸模様

ローラー

吹付け

・ ( )

・ ( )

・ ( )

可とう形改修用  
仕上塗材

○ 可とう形改修塗材 E

・ 可とう形改修塗材 RE

・ 可とう形改修塗材 CE

・ ( )

○ 平たん状

・ さざ波状

・ ゆず肌状

ローラー

吹付け

・ ( )

・ ( )

・ ( )

・ 外装厚塗 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合  
材所要量 ( kg/m2)

・ マステック塗材塗り ・ A 種 ・ B 種  
仕上材塗り ( )

(4.7.2)  
(表4.7.1)  
(表4.2.5)

複層仕上塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
○ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	○ 水系	○ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(4.6.3)

既存塗膜等の除去及び下地処理

工 法	処理範囲
○ サンダー工法	■ 集塵装置付きディスクグラインダー・レン工法
・ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離剤工法	
○ 水洗い工法	外壁・根廻り
・ デッキブラシ	
○ 高圧ポンプ	

(4.6.4)

下地調整

○ C-1 ○ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ( )

⑤

① 改修工法  
(5.1.3)

○ かぶせ工法

○ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法

② 防火戸  
(5.1.4)

・ 例仕様

・ 個別認定 (認定番号: )

・ 自動閉鎖機構

・ 図示 (図面番号: )

③ 見本の製作  
(5.1.5)

・ 製作する ○ 製作しない

4 防犯建物部品  
(5.1.7)

・ 図示 (図面番号: )

⑤ ブラインドボックス等  
(5.1.6)(c)

○ 再使用する ・ 再使用しない

⑥ アルミニウム製  
建具  
(5.2.2)  
(5.2.4)  
(表5.2.1)  
(表5.2.2)

性能等級等 ・ A 種 ○ B 種 ・ C 種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )

・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )

・ 耐震ドアセット (等級 )

・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号: )

アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類

○ 外部に面する建具

・ B-1 ○ B-2 ・ ( )

・ 内部に面する建具

・ C-1 ・ C-2 ・ ( )

7 網戸  
(5.2.3)(e)

・ 可動式 ・ 固定式

防虫網の材質

・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製

網目

・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

性能等級等

・ A 種 ・ B 種 ・ C 種

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )

・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )

ガラス ・ 複層ガラス ・ ( )

建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号: )

水切り ・ 図示 (図面番号: )

ぜん板 ・ 図示 (図面番号: )

丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号: )

8 樹脂製建具  
(5.3.2)～(5.3.5)  
(表5.3.1)～  
(表5.3.3)

鋼製建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット

・ 外部に面する建具の耐風圧

・ S-4 ・ S-5 ・ S-6

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )

・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )

・ 耐震ドアセット (等級 )

・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ ( )

JIS G 3317 ・ Y08 ・ ( )

・ H2400又はW950の建具

鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号: )

9 鋼製建具  
(5.4.2)

鋼製建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )

・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )

・ 耐震ドアセット (等級 )

・ H2400又はW950の建具

鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号: )

⑨ 鋼製軽量建具  
(5.5.2)  
(5.5.5)  
(5.2.2)(b)  
(5.5.3)  
(5.5.4)  
(5.7.3)(a)  
(5.2.3)(a)

表面仕上げ

・ 塗装

・ ビニル被覆鋼板

○ 焼付塗装

・ ステンレス鋼板 ( ・ HL ・ 鏡面)

1 1 ステンレス製  
建具  
(5.6.2)  
(5.4.2)

ステンレス製建具の性能等級

・ 簡易気密性ドアセット

・ 外部に面する建具の耐風圧

・ S-4 ・ S-5 ・ S-6

・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )

・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )

・ 耐震ドアセット (等級 )

材料 ・ SUS304 ・ ( )

(5.6.3)

(5.6.4)

(5.6.5)

① 2 建具用金物  
(5.7.2)

金物の見え掛かり部等の材質等

○ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による

・ 図示 (図面番号: )

(5.7.4)

マスターキー ○ 製作する ・ 製作しない

引渡用鍵箱 ○ 必要 ・ 不要

① 3 自動ドア開閉  
装置  
(5.8.2)

開閉装置の性能値

○ 図示 (図面番号: A-88 )

(5.8.3)  
(表5.8.3)

(5.8.3)(f)

① 4 自閉式上吊り  
引戸装置  
(5.9.3)

センサーの種類

○ 図示 (図面番号: A-88 )

凍結防止措置 ・ あり ○ なし

1 5 重量シャッター  
ー  
(5.10.2)

種類

・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター

・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター

耐風圧強度 ( Pa以上)

開閉機能

・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式

(5.10.2)(c)  
(表5.10.1)

(5.10.2)(f)  
(5.10.3)

一般重量シャッターのシャッターケース

・ 設ける ・ 設けない

・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ( )

1 6 軽量シャッター  
ー  
(5.11.2)  
(表5.11.1)

開閉形式

・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式

耐風圧強度 ( Pa以上)

スラットの材質及び形状

・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形

・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ( )

JIS G 3322 ・ A290 ・ ( )

1 7 オーバーヘッ  
ドドア  
(5.12.2)

(5.12.3)

① 8 板ガラス  
(5.13.2)(a)  
(5.13.4)

① 9 ガラス留め材  
(5.13.2)(b)

② ⑨ ガラス溝の寸  
法、形状等  
(5.13.3)

2 1 ガラスブロッ  
ク積み  
(5.13.5)

型式及び機構

セクション材料

・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラストタイプ

耐風圧強度 ( Pa以上)

開閉方式

・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式

収納形式

・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形

ガイドレール

・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

○ 図示 (図面番号: A-83、A-84、A-88、A-89 )

○ シーリング ・ ガスケット ( )

・ 図示 (図面番号: )

○ 改修標準仕様書 (表5.13.1) による

ガラスブロック

表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号: )

金属棒、補強材 ・ 図示 (図面番号: )

化粧カバー ・ 図示 (図面番号: )

工法 ・ 図示 (図面番号: )

建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

⑥

① 一般事項  
(6.1.3)(b)

(6.1.3)(c)

(6.1.3)(f)

② 既存床撤去、下  
地補修  
(6.2.2)(a)(1)

(6.2.2)(a)(2)

(6.2.2)(c)

③ 既存壁撤去、下  
地補修  
(6.3.2)

④ 木下地等  
(6.5.1)(c)  
(表6.5.1)  
(6.5.2)(a)(2)  
(表6.5.2)

(6.5.2)(b)(1)

(6.5.2)(b)(2)  
(6.5.2)(b)(3)  
(表6.5.3)

(6.5.2)(b)(3)

(6.5.2)(c)(i)

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
○ 天井	○ 図示
○ 壁	○ 図示
○ 床	○ 図示

天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲

○ 図示 ・ ( )

天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修

○ 図示 ・ ( )

既存床仕上げ材の除去等

浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去

○ 行う ・ 行わない

合成樹脂塗り床材の除去等

・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

改修後の床の清掃範囲

○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲

・ ( )

既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法

○ ( 間仕切り壁撤去後モルタル充填 )

表面仕上げ ・ A 種 ・ B 種 ○ C 種

木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)

部材名称	種 別
下地材	・ A 種 ○ B 種
造作材	○ A 種 ・ B 種

製材

「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率
下地用	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )
針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )
造作用	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )
針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )

「製材の日本農林規格」以外の製材

樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図示 (図面番号: )

造作材の材面の品質 ・ A 種 ・ ( )

樹種

部 位	樹 種	県 産 材

代用樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない

造作用集成材

「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ
造作用集成材	○ 図示	○ ( 1 級 )	
化粧ばり造作用 集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	
化粧ばり構造用 造作用集成柱	・ 図示 (図面番号: )		・ ( )

特  
記  
事  
項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前 野 建 築 設 計  
一級建築士 第117489号 前 野 初 俊 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号  
前田 祐作

設 計 年 月 日

工 事 名 称

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図 面 名 称

工事特記仕様書 No.3 (改修)

図面番号

A-03  
原図: A 2

縮 尺

NS





8つや有合成樹脂  
エマルジョンペ  
イント塗り  
(EP-G)  
(7.9.2)～(7.9.5)  
(表7.9.1)～  
(表7.9.4)

9合成樹脂エマ  
ルジョンペイン  
ト塗り(EP)  
(7.10.2)  
(表7.10.1)

10合成樹脂エマ  
ルジョン模様塗  
料塗り(EP-T)  
(7.11.2)  
(表7.11.1)

11ウレタン樹脂  
ワニス塗り(UC)  
(7.12.2)  
(表7.12.1)

12ラッカーエナ  
メル塗り(LE)  
(7.13.2)  
(表7.13.1)

13木造保護塗料  
塗り(WP)  
(7.15.2)  
(表7.15.1)

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、 プラスター、せっこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ( )
木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
亜鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種

種別

・ A種 ・ B種 ・ C種  
しみ止め ( )

種別

・ A種 ・ B種 ・ C種

種別

・ A種 ・ B種

種別

・ A種 ・ B種

種別

・ A種 ・ B種

⑧の1耐震改修工事  
共通事項

(一般事項)  
①適用範囲  
(8.1.1)  
(8.1.2)

工事内容  
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事  
・ 鉄骨プレースの設置工事  
・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)  
・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)  
・ 柱補強工事 (連続繊維補強工法)  
・ 耐震スリット新設工事  
・ 免震改修・制震改修工事

工事種別  
・ 鉄筋工事  
・ あと施工アンカー工事  
・ コンクリート工事  
・ 鉄骨工事  
・ グラウト工事  
・ 連続繊維補強工事  
・ スリット新設工事  
・ 免震改修・制震改修工事  
・ 基礎工事

⑧の2耐震改修工事  
撤去工事

①既存部分の撤去等  
(8.21.2)

撤去の範囲  
・ 図示  
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分  
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分  
( )

既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置  
本工事の範囲  
・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分  
・ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。  
( )

撤去範囲  
・ 図示

既存構造体の撤去  
撤去範囲  
・ 図示  
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置

既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 (図面番号 : ) ・ 全ての撤去部分 ( ) ・ 適用なし	
・ コンクリートの撤去範囲の周囲 より一定長さを残し切断する	・ 図示 (図面番号 : ) ・ 全ての撤去部分 ( ) ・ 適用なし	
・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は 切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既 存鉄筋コンクリートの範囲 ( )	

はつりだした鉄筋の処置  
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。  
( )

はつりだした鉄骨の処置  
・ コンクリート等を除去し鉄面を表す。  
( )

既存構造体コンクリート面の表層目荒らし  
目荒らし程度  
・ 平均深さ5～10mmで最大深さ15mm程度の凹凸を100mm間隔程度で施す  
・ 図示 (図面番号 : )

(既存部分の処理)  
3既存構造体コン  
クリートの表層  
目荒らし  
(8.21.3)  
(8.22.3)  
(8.23.3)

⑧の3耐震改修工事  
鉄筋工事

①鉄筋  
(8.2.1)  
(表8.2.1)

②溶接金網  
(8.2.2)

③加工  
(8.3.2)

④鉄筋の継手及び  
定着  
(8.3.4)

5鉄筋のかぶり厚  
さ及び間隔  
(8.3.5)

⑥各部配筋

7ガス圧接  
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン  
クリート壁の増設工事  
及び鉄骨プレースの  
設置工事等)

8割製補強筋  
(8.21.6)  
(8.22.7)

9鉄筋の機械式継  
手及び溶接継手  
(8.4.2)  
(8.4.3)

材料 改修標準仕様書(表8.2.1)による

種別	径(mm)
・ SD295A	・ D10 ・ D13
・ SD345	
・ SD390	
・ ( )	

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径(mm)
100×100	φ6

90°未満の折曲げの内法直径  
・ 改修標準仕様書(8.3.1)

	径	部位
重ね継手	・ D16以下	
ガス圧接	・ D19以上	

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ  
・ 改修標準仕様書(8.3.4)(c)(i)による  
・ 図示 (図面番号 : )

継手位置  
・ 各部配筋参考図による  
・ 改修標準仕様書(表8.3.3)による  
・ 図示 (図面番号 : )

先組み工法等  
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所 に設ける

鉄筋の定着長さ  
・ 改修標準仕様書(表8.3.4)による  
・ 図示 (図面番号 : )

帯筋組立の形  
・ 図示 (図面番号 : )

軽量コンクリートで土に接する部分  
・ 無し  
・ 有り 適用箇所 ( )  
最小かぶり厚さ ( )mm

耐久性上不利な部分 (塩害を受けるおそれのある部分等)  
・ 無し  
・ 有り 適用箇所 ( )  
最小かぶり厚さ ( )mm

・ 図示

圧接完了後の試験  
超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない

割製補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数・ピッチ	適用箇所
・ スパイラル筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼	・ R235 ・ ( )	・ 6φ ・ 9φ ・ ( )	・ スパイラルの径(mm) ( ) ・ スパイラルのピッチ(mm) ( )	・ 図示 (図面番号 : )
・ はしご筋	・ 鉄筋コンクリート用 棒鋼(異形鉄筋) ・ ( )	・ 295A ・ ( )	・ 10 ・ ( )	・ 壁内方向筋 ( ) ・ 壁面外方向筋 ( )	

・ 機械式継手  
種類 ( )  
工法 ( )  
修正方法 ( )  
品質の確認方法 ( )  
鉄筋相互のあき ( )mm

・ 溶接継手  
工法 ( )  
修正方法 ( )  
品質の確認方法 ( )  
鉄筋相互のあき ( )mm

⑧の4耐震改修工事  
コンクリート工事

(コンクリート工事一般事項)  
①コンクリートの  
種類及び強度  
(8.1.3)  
(8.1.4)

(8.9.1)  
(8.9.2)  
(表8.9.1)

②構造体コンクリ  
ートの仕上り  
(8.1.4)

(コンクリート)  
③コンクリートの  
材料  
(8.2.5)  
(表8.2.3)

コンクリートの種類  
・ I類 ・ II類

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	適用範囲	気乾単位 容積質量	スランプ
・ 21	土間コンクリート	2.3t/m <sup>3</sup> 程度	18cm
・ 21+S	擁壁、樹木周り擁壁 かぶり基礎	2.3t/m <sup>3</sup> 程度	18cm

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	種別	適用範囲	気乾単位 容積質量	所要気乾単位 容積質量	スランプ
・ 36	・ 1類 ・ 2類				
・ 18		2階床			18cm

合板せき板を用いる場合の打放し仕上りの種別  
・ A種 ・ B種 ・ C種

セメントの種類  
・ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種  
( )  
・ 高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種  
適用箇所 ( )

④混和材料  
(8.2.5)

⑤調査管理強度  
(8.2.5)  
(8.8.3)  
(8.10.2)

⑥型枠  
(8.2.7)  
(8.7.8)

⑦暑中コンクリ  
ート  
(8.10.2)

8無筋コンクリ  
ート  
(8.11.1)

(現場打ち鉄筋コン  
クリート壁の増設工事  
、溶接金網巻き工  
法及び溶接閉鎖フ  
ープ巻き工法)  
9コンクリートの  
打込み工法等  
(8.21.8)  
(8.23.5)

(8.23.6)

10増設壁工事後の  
仕上げ  
(8.21.10)  
(8.23.7)

骨材  
アルカリシリカ反応性による区分  
・ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制)  
・ A (安全と認められる骨材を使用)  
なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回／6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。  
・ 特殊な骨材の使用  
・ フェロニッケルスラグ細骨材  
・ 鋼スラグ細骨材  
・ 電気炉酸化スラグ骨材  
・ 再生骨材H

・ 混和剤  
混和剤の種類  
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(d)(i)による  
・ 図示 (図面番号 : )

・ 混和材  
混和材の種類  
・ 改修標準仕様書(8.2.5)(d)(2)による  
・ 図示 (図面番号 : )

構造体強度補正值 (S)  
・ 3N/mm<sup>2</sup> ・ 6N/mm<sup>2</sup> ・ 改修標準仕様書(表8.2.4)

材料  
・ 複合合板 (厚さ 12mm ・ ( ) )

スリーブ  
・ 改修標準仕様書(8.2.7)(g)(2)(i)による  
・ 改修標準仕様書(8.2.7)(g)(2)(ii)による  
・ 材種 ( ) 規格 ( )

構造体強度補正值 (S)  
・ 6N/mm<sup>2</sup> ・ ( )

構造体強度補正值 (S)  
・ 18N/mm<sup>2</sup> ・ ( )

スランプ  
・ 15cm ・ 18cm ・ ( )

部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(a)(1)及び(b)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(a)(2)及び(c)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・ 流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(a)(1)及び(b)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
	・ 圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(a)(2)及び(c)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )
	・ ( )	・ 図示 (図面番号 : ) ・ ( )

柱頭柱脚の隙間部間の型枠  
・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む  
( )

柱頭柱脚の隙間寸法  
・ 図示 (図面番号 : )

打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ  
・ 図示 (図面番号 : ) ・ 60mm ・ ( )

・ 図示 (図面番号 : )

特  
記  
事  
項

MAINO

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号  
前田祐作

設計年月日

工事名称  
津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図面名称  
工事特記仕様書No.5 (改修)

図面番号  
A-05  
原図: A 2

縮尺  
NS







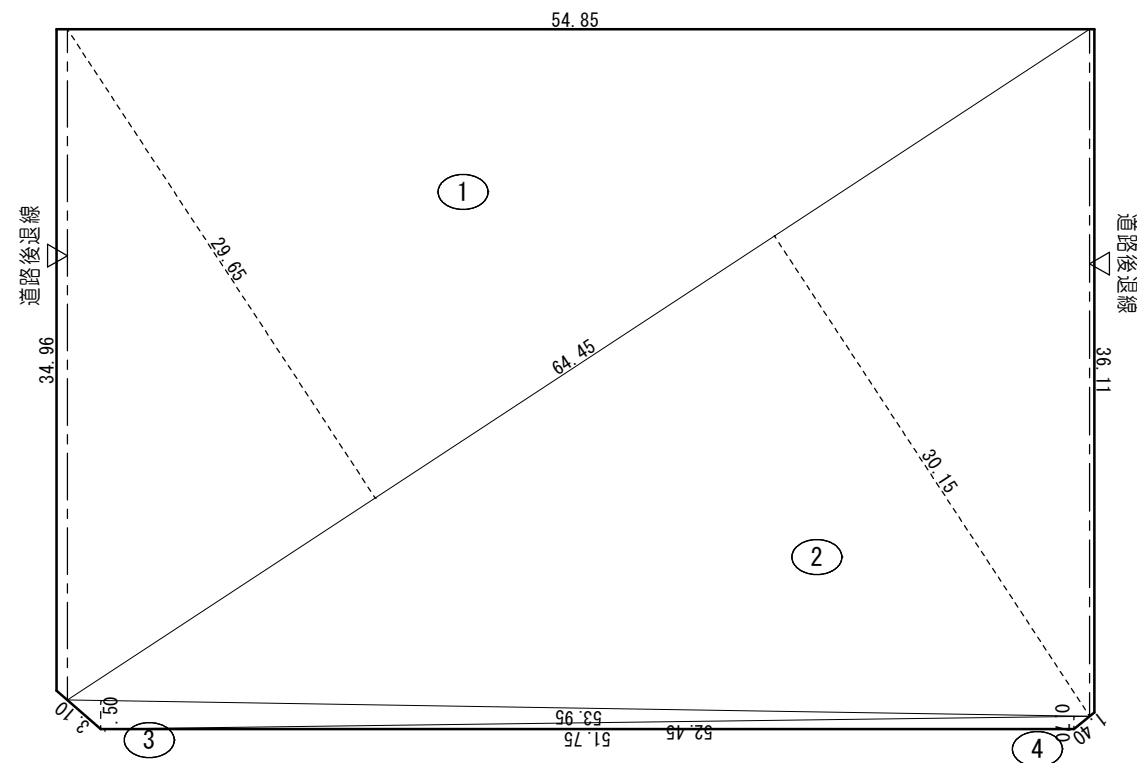
[illegible]

内 部 仕 上 表 No. 2																			
・ <div></div> 既設仕上を示す																			
階	改修前	内装制限	床			巾 木			壁			天 井				CH	室名札	備 考	
	改修後		記号	下 地	仕 上	記号	仕 上	H	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	廻縁				
1階	会議室	㊟		土間コンクリート金コテ磨キ	ノンアスベストタイル300×300張 撤去		米柵 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 一部 P Bァ12 目スカシ張		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9 撤去	塩ビ廻縁 撤去	2,700	撤去		
	研修室C		F 1	下地調整	ビニル床シートァ2.0張	FW1	下地調整RB種 SOP塗		W1	下地調整RA種 (モルタル面)	NAD塗	C6	既設下地流用	吸音化粧PBァ9.5張(不燃)新設	塩ビ廻縁 新設		新設		
	職員便所	㊟		土間コンクリート金コテ押工 撤去 モルタル下地 撤去	磁器質モザイク50角タイル張 撤去						モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 撤去 腰壁：陶器質100角タイル張 撤去 ステンレス目地縁 見付25mm 撤去		LGS下地 撤去	ケイ酸カルシウム板ァ6 目スカシ張 AEP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ廻縁	2,500	撤去		
	男子トイレ① PS		F 3	土間コンクリート金コテ押工	抗菌性ビニル床シートァ2.0張	FW3	抗菌性ビニル床シートァ2.0 巻上	100	W4	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法)NAD塗	C1	LGS下地	化粧PBァ9.5張 新設	塩ビ廻縁 新設	2,400	新設	面台	
									W5	LGS W65	耐水PBァ12.5 NAD塗								
									W6	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法) 化粧ケイカル板ァ6張								
												W7	LGS W65	耐水PBァ12.5 化粧ケイカル板ァ6張					
	物入(階段室下)	㊟		土間コンクリート金コテ磨キ	防塵塗装		モルタル金コテ磨キ	120			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切			コンクリート打放シ補修 AEP塗			撤去		
	多目的トイレ		F 3	土間コンクリート金コテ押工	抗菌性ビニル床シートァ2.0張	FW3	抗菌性ビニル床シートァ2.0 巻上	100	W1	下地調整RA種 (モルタル面)	NAD塗	C1	LGS下地	化粧PBァ9.5張 新設	塩ビ廻縁 新設	2,400	新設		
			F 4	下地調整	抗菌性ビニル床シートァ2.0張				W5	LGS W65	耐水PBァ12.5 NAD塗	C7	下地調整RB種 (RC面)	NAD塗					
	資料室	㊟		土間コンクリート金コテ磨キ	ノンアスベストタイル300×300張 撤去		米柵 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9 撤去	塩ビ廻縁 撤去		撤去	木製棚：撤去	
	研修室B		F 1	下地調整	ビニル床シートァ2.0張	FW1	下地調整RB種 SOP塗		W1	下地調整RA種 (モルタル面)	NAD塗	C6	既設下地流用	吸音化粧PBァ9.5張(不燃)新設	塩ビ廻縁 新設	2,700	新設		
		F 2	土間コンクリート金コテ押工	ビニル床シートァ2.0張				W3	モルタル金コテ押工	NAD塗									
	便所1、洗面	㊟		土間コンクリート金コテ押工 撤去 モルタル下地 撤去	磁器質モザイク50角タイル張 撤去						モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 撤去 腰壁：陶器質100角タイル張 撤去		LGS下地	ケイ酸カルシウム板ァ6 目スカシ張 AEP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ廻縁 撤去	2,500	撤去	面台、ステンレス手洗い、框撤去	
	女子トイレ①		F 3	土間コンクリート金コテ押工	抗菌性ビニル床シートァ2.0張	FW3	抗菌性ビニル床シートァ2.0 巻上	100	W4	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法)NAD塗	C4	既設下地流用	化粧PBァ9.5張 新設	塩ビ廻縁 新設	2,400	新設		
									W6	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法) 化粧ケイカル板ァ6張								
								W9	CBァ120 化粧積	耐水PBァ12.5(GLI工法)NAD塗									
										W9 a	CBァ120 化粧積	耐水PBァ12.5(GLI工法) 化粧ケイカル板ァ6張							
便所2、洗面	㊟		土間コンクリート金コテ押工 撤去 モルタル下地 撤去	磁器質モザイク50角タイル張 撤去						モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 撤去 腰壁：陶器質100角タイル張 撤去		LGS下地 撤去	ケイ酸カルシウム板ァ6 目スカシ張 AEP塗 (アスベスト含有) 撤去	塩ビ廻縁 撤去		撤去	面台、ステンレス手洗い、框撤去		
男子トイレ② 女子トイレ②		F 3	土間コンクリート金コテ押工	抗菌性ビニル床シートァ2.0張	FW3	抗菌性ビニル床シートァ2.0 巻上	100	W4	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法)NAD塗	C1	LGS下地	化粧PBァ9.5張 新設	塩ビ廻縁 新設	2,500	新設			
								W5	LGS W65	耐水PBァ12.5 NAD塗									
								W6	既設 RC面	耐水PBァ12.5(GLI工法) 化粧ケイカル板ァ6張									
								W7	LGS W65	耐水PBァ12.5 化粧ケイカル板ァ6張									
								W9	CBァ120 化粧積	耐水PBァ12.5(GLI工法)NAD塗									
										W9 a	CBァ120 化粧積	耐水PBァ12.5(GLI工法) 化粧ケイカル板ァ6張							
保育室1	㊟ 自修		木組下地 一部撤去	ナラフローリングァ15(塗装品)張 一部撤去		米柵 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 ペイントライン書込 ビニルクロスAA級張 撤去 JPBァ12 一部撤去 JPBァ12 OP塗 (トップライト内壁面)		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9 撤去	塩ビ廻縁 撤去	3,000	撤去	掲示版面 ラウンベニヤァ5.5下地 撤去 トップシート張 撤去 TV台、上部吊戸棚、ロッカー 撤去 黒板 撤去 木製方立：一部撤去 アルミルーバー枠：木製 既設のまま		
会議室A		F 5	既設フローリング面 サンダー掛け	ウレタン樹脂ワニス塗(3回塗)	FW1	下地調整RB種 SOP塗		W1	下地調整RA種 (モルタル面)	NAD塗	C6	既設下地流用	吸音化粧PBァ9.5張(不燃)新設	塩ビ廻縁 新設			新設	木製スロープ	
			木組下地 一部新設	ナラフローリングァ15(塗装品)張 一部新設	FW2	米柵 SOP塗	100	W3	モルタル金コテ押工	NAD塗									
										W8	下地調整RA種 (ボード面)	NAD塗	C8	既設下地流用	アルミルーバー(シルバー)再取付				
										W10	下地調整	無機質クロス張(不燃)							
保育室2	㊟ 自修		木組下地 一部撤去	ナラフローリングァ15(塗装品)張 一部撤去		米柵 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 ペイントライン書込 ビニルクロスAA級張 撤去 JPBァ12 一部撤去 JPBァ12 OP塗 (トップライト内壁面)		LGS下地 一部撤去	化粧PB吸音板ァ9 撤去	塩ビ廻縁 撤去	3,000	撤去	掲示版面 ラウンベニヤァ5.5下地 撤去 トップシート張 撤去 TV台、上部吊戸棚、ロッカー 撤去 黒板 撤去 木製方立：一部撤去 アルミルーバー枠：木製 既設のまま		
会議室B		F 5	既設フローリング面 サンダー掛け	ウレタン樹脂ワニス塗(3回塗)	FW1	下地調整RB種 SOP塗		W1	下地調整RA種 (モルタル面)	NAD塗	C6	既設下地流用	吸音化粧PBァ9.5張(不燃)新設	塩ビ廻縁 新設			新設	木製スロープ	
		木組下地 一部新設	ナラフローリングァ15(塗装品)張 一部新設	FW2	米柵 SOP塗	100	W3	モルタル金コテ押工	NAD塗										
										W8	下地調整RA種 (ボード面)	NAD塗	C8	既設下地流用	アルミルーバー(シルバー)再取付				
										W10	下地調整	無機質クロス張(不燃)							

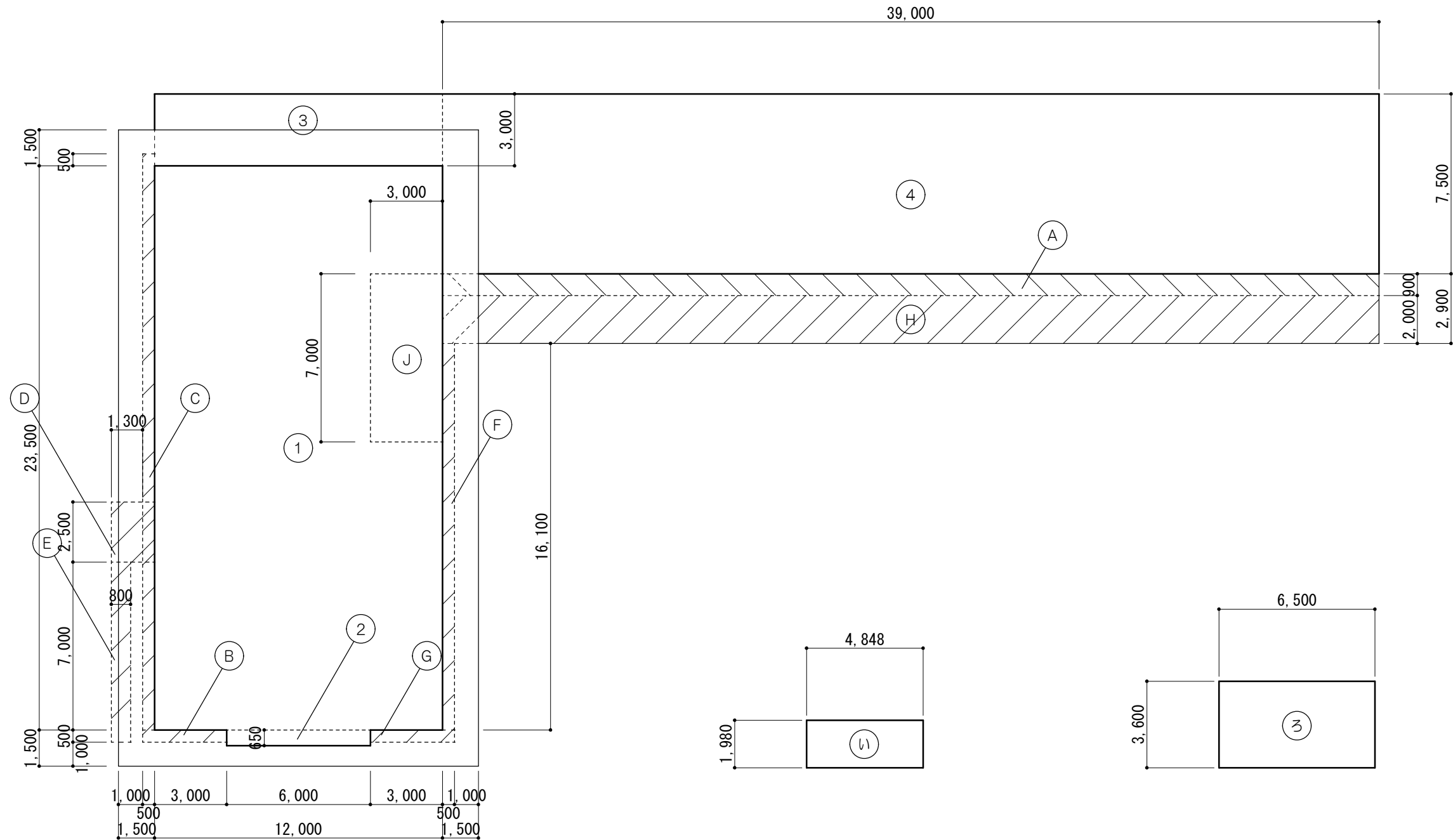
特 記 事 項			<div><div></div></div> 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-09 原図：A 2
					図面名称	内部仕上表No.2	縮 尺	NS	

特 記 事 項		<div><div><div></div><div>株式 会社</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-09 原図：A 2	
					図面名称	内部仕上表№ 2	縮 尺	NS	

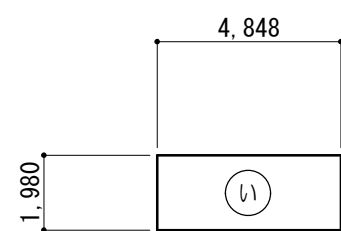
内 部 仕 上 表 No. 3																			
・ <div></div> 既設仕上を示す																			
階	改修前	内装制限	床			巾 木			壁			天 井				CH	室名札	備 考	
	改修後		記号	下 地	仕 上	記号	仕 上	H	記号	下 地	仕 上	記号	下 地	仕 上	廻縁				
1階	保育室3、4	Ⓐ		木組下地 一部撤去	ナラフローリングァ15（塗装品）張 一部撤去		米桐 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 ペイントライン書込 ビニルクロスAA級張 撤去 JPBァ12 撤去 JPBァ12 OP塗 （トップライト内壁面）		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9 撤去	塩ビ廻縁 撤去	3,000	撤去	掲示板面 ラウンベニヤァ5、5下地 撤去 トップシート張 撤去 TV台、上部吊戸棚、ロッカー 撤去 黒板 撤去 木製方立：撤去 アルミルーバー枠：木製 既設のまま 可動間仕切 撤去	
	地域活動支援室A		F5	既設フローリング面 サンダー掛け	ウレタン樹脂ワニス塗（3回塗）		FW1	下地調整RA種（モルタル面）	NAD塗	C6	既設下地流用	吸音化粧PBァ9、5張（不燃）新設	塩ビ廻縁 新設		新設				
			F7	既設下地	ナラフローリングァ15（塗装品）張			W1	モルタル金コテ押エ	NAD塗	C8	既設下地流用	アルミルーバー（シルバー）再取付						
2階	便所、洗面	Ⓑ			磁器質モザイク50角タイル張 撤去 ノンアスベストタイル300×300張 撤去						モルタル金コテ磨キ AEP塗 撤去 腰壁：陶器質100角デザインタイル張 撤去		LGS下地 撤去	ケイ酸カルシウム板ァ6 目スカシ張 AEP塗 （アスベスト含有）撤去	塩ビ廻縁 撤去	2,500	新設	面台、ステンレス手洗い、框撤去	
	男子トイレ③ 女子トイレ③ 手洗い		F6	ポリスチレンフォーム敷 シンダーコンクリート金コテ押エ	抗菌性ビニル床シートァ2、0張	FW3	100	既設 RC面 既設 CB面	耐水PBァ12、5（GL工法）NAD塗	C1	LGS下地	化粧PBァ9、5張 新設	塩ビ廻縁 新設						
			F8	下地調整	抗菌性ビニル床シートァ2、0張			W5	LGS W65					耐水PBァ12、5 NAD塗					
						W6		既設 RC面	耐水PBァ12、5（GL工法） 化粧ケイカル板ァ6張 耐水PBァ12、5 化粧ケイカル板ァ6張										
	倉庫1	Ⓒ		コンクリート金コテ磨キ	ノンアスベストタイル300×300張			米桐 OP塗	100							モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 PBァ12 目スカシ張 AEP塗		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9
	倉庫1			既設のまま	既設のまま		既設のまま		W1	下地調整RA種（モルタル面）	NAD塗		既設のまま						
	遊戯室	Ⓓ		床置きシステム床下地	ラウンベニヤァ12 タイプⅡ 捨張 ナラフローリングァ15 塗装品		米桐 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ ビニルクロスAA級張 撤去 JPBァ12 ビニルクロスAA級張 撤去		LGS下地 LGS下地	化粧PB吸音板PBァ9 PBァ12 ビニルクロスAA級張 撤去	塩ビ廻縁	2,850 ～ 5,390	撤去 新設		
	地域活動支援室B			既設のまま	既設のまま		既設のまま		W10	下地調整（ボード面）	無機質クロス張（不燃）	C9	下地調整（ボード面）	無機質クロス張（不燃）					
							W10a	下地調整（モルタル面）	無機質クロス張（不燃）										
							W11	LGS W65	無機質クロス張（不燃） PBァ12、5										
	ステージ	Ⓔ		木骨下地	ラウンベニヤァ12 タイプⅡ 捨張 ナラフローリングァ15 塗装品		米桐 OP塗	100			JPBァ12 ビニルクロスAA級張 撤去		LGS下地	PBァ12 ビニルクロスAA級張	塩ビ廻縁	3,000			
	ステージ	Ⓕ		既設のまま	既設のまま		既設のまま		W10	下地調整（ボード面）	無機質クロス張（不燃）	C9	下地調整（ボード面）	無機質クロス張（不燃）					
	倉庫2（ステージ横）	Ⓖ		コンクリート金コテ磨キ	ノンアスベストタイル300×300張		米桐 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 PBァ12 目スカシ張 AEP塗		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9	塩ビ廻縁	2,700			
	倉庫2（ステージ横）			既設のまま	既設のまま		既設のまま		W1	下地調整RA種（モルタル面）	NAD塗		既設のまま						
								既設のまま		W8	下地調整RA種（ボード面）	NAD塗							
	控 室	Ⓖ		コンクリート金コテ磨キ	ノンアスベストタイル300×300張		米桐 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 PBァ12 目スカシ張 AEP塗		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9	塩ビ廻縁	2,850			
	控 室			既設のまま	既設のまま		既設のまま		W1	下地調整RA種（モルタル面）	NAD塗		既設のまま						
							既設のまま		W8	下地調整RA種（ボード面）	NAD塗								
共通	階 段	Ⓗ		コンクリート金コテ磨キ	長尺シートァ2、0張		プラスチック目地切 モルタル金コテ磨キ AEP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 ペイントライン書込 PBァ12 目スカシ張 AEP塗		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9	塩ビ廻縁				
	階 段			既設のまま	既設のまま		既設のまま		W1	下地調整RA種（モルタル面）	NAD塗		既設のまま						
							既設のまま		W8	下地調整RA種（ボード面）	NAD塗								
	2階ホール	Ⓗ		コンクリート金コテ磨キ	長尺シートァ2、0張		米桐 OP塗	100			モルタル金コテ磨キ AEP塗 プラスチック目地切 PBァ12 目スカシ張 AEP塗		LGS下地	化粧PB吸音板ァ9	塩ビ廻縁	2,700			
2階ホール	Ⓗ		既設のまま	既設のまま		既設のまま		W1	下地調整RA種	NAD塗	C5		既設仕上材一部取外シ加工、補強材設置の後再取付 （防煙タレ壁設置箇所）						
						既設のまま		W8	下地調整RA種（PB面）	NAD塗									
<div>＜特記事項＞</div> <div>・壁ボード張部分は、ジョイントレス大壁工法とする。 （寒冷紗・ジョイントテープ張処理）</div> <div>・参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。</div> <div>・使用建築材料：特記なき限りJIS・JAS認定品を使用すること。</div> <div>・カーテン・絨毯等は防災物品を使用すること。</div> <div>・土間コンクリート下は、ポリエチレンフィルムァ0、15敷 （タテ、ヨコ重ね部分L＝200以上とする）。</div> <div>・WC内、脱衣室内手摺は設備工事（下地補強建築工事）とする。</div> <div>・ビニル床シート張りは、熱溶接工法とする。（ラテックス接着剤（F☆☆☆☆））</div> <div>・廊下手すり、設備機器などの取付壁面補強下地は耐水合板ァ12とする。 114条区画（LGS間仕切）への補強は、スチールプレートとする。</div> <div>・壁及び天井の室内に面する部分の仕上材は、難燃材料以上である旨をシールで明示すること。 また、難燃材料以上の仕上を使用しない場所については、検査時に証明できる資料を提出すること。</div> <div>・木工事造作材（枠材、見切縁等）は特記なき限りタモとする。</div> <div>【仕上記号略号】</div> <div>【防火認定番号】</div> <div>【内装制限凡例】</div> <div>記号</div> <div>JIS番号</div> <div>名称</div> <div>PB（石膏ボード）ァ12、5：NM-8619 &lt;不燃&gt;</div> <div>塗料一般（NAD）：NM-8585 &lt;不燃&gt;</div> <div>Ⓐ 仕上、下地共不燃材（壁・天井共）</div> <div>EP</div> <div>K5663</div> <div>合成樹脂エマルジョンペイント</div> <div>不燃化粧PBァ9、5：NM-1864 &lt;不燃&gt;</div> <div></div> <div>Ⓑ 仕上不燃材（壁）</div> <div>NAD</div> <div>K5670</div> <div>アクリル樹脂系非水分散形塗料</div> <div>化粧PBァ9、5：QM-9824 &lt;準不燃&gt; QM-0524</div> <div></div> <div>Ⓒ 仕上準不燃材以上（壁・天井共）</div> <div rowspan="2">DP</div> <div>K5659</div> <div>耐候性塗料塗（鉄鋼面）</div> <div>耐水PBァ12、5：NM-9639 &lt;不燃&gt;</div> <div>【シックハウス対策】</div> <div>Ⓓ 仕上難燃材以上（壁）</div> <div>K5658</div> <div>耐候性塗料塗（その他）</div> <div>吸音化粧PBァ9、5：NM-0879 &lt;不燃&gt;</div> <div>・使用建材：F☆☆☆☆ （天井、壁、家具、建具仕上材、接着剤、下地共）</div> <div>Ⓔ 自然排煙不燃材 （天井からH800以内の範囲）</div> <div>PB下地 ビニルクロス張（AA級）</div> <div>：QM-9405 &lt;準不燃&gt;</div> <div>・内部塗料は、F☆☆☆☆品 家具等F☆☆☆☆品</div> <div>PB下地 無機質クロス張</div> <div>：NM-8619 &lt;不燃&gt; ：NM-0326</div> <div>・クロルピリホス使用なし</div>																			
特記事項							一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築設計				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事			図面番号	A-10 原図：A2
							一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝							図面名称	内部仕上表No.3			縮 尺	NS



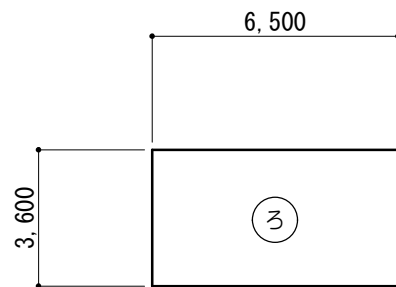
敷地求積図 1/400



建物求積図 1/200



駐輪場求積表 1/200

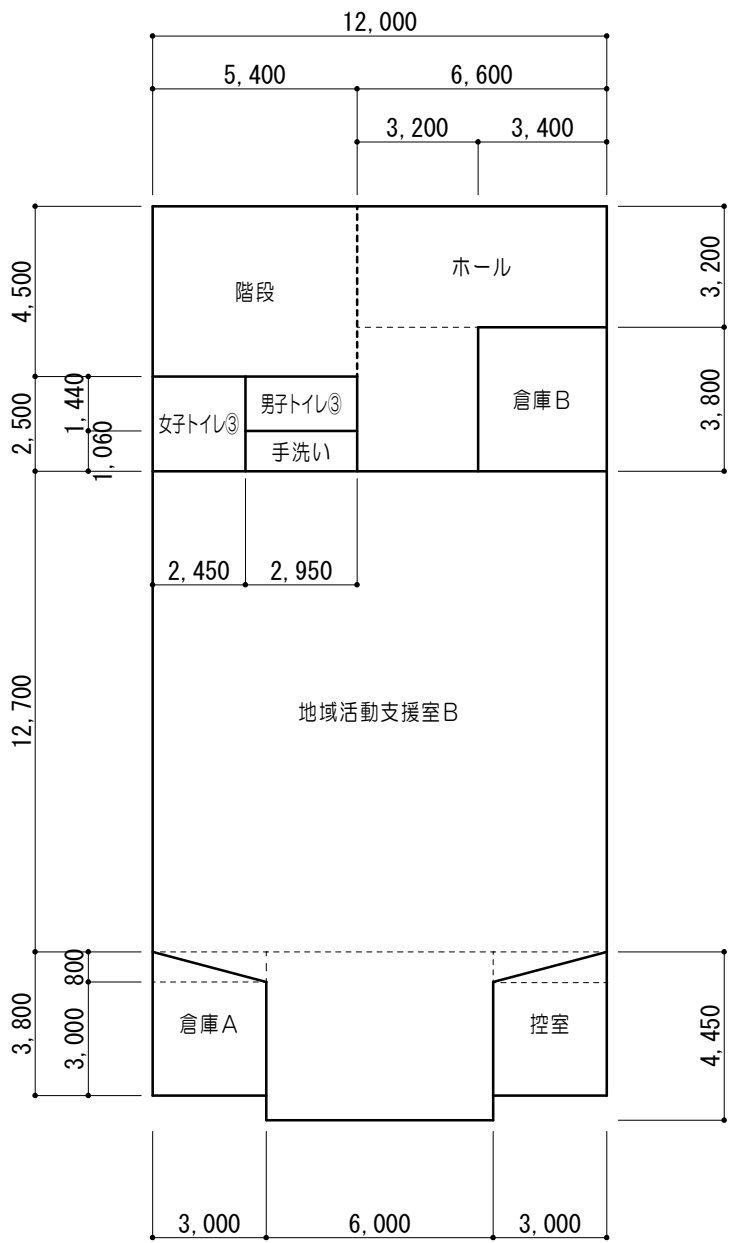


既設物置求積表 1/200

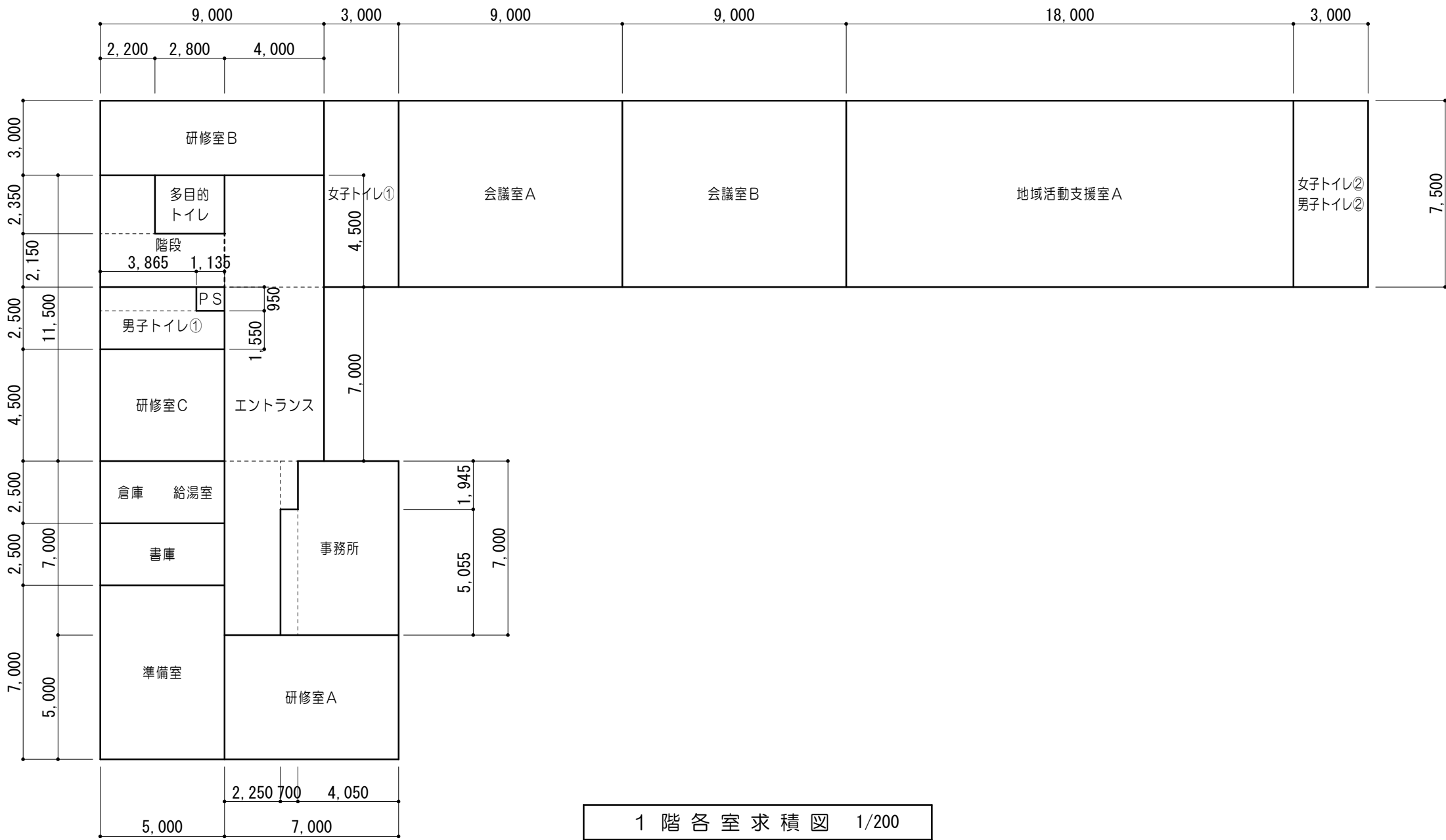
番号	底 辺	高 さ	倍 面 積	面 積
1	64.45	29.65	1,910.9425	955.4713
2	64.45	30.15	1,943.1675	971.5838
3	53.95	1.50	80.9250	40.4625
4	52.45	0.70	36.7150	18.3575
合 計				1,985.8751
敷地面積				1,985.87㎡

求積計算表				求積表	
(1)	12.00 × 23.50 = 282.000	(D)	1.30 × 2.50 = 3.250	建築面積	(1) + (2) + (3) + (4) + (A) + (B) + (C) + (D) +
(2)	6.00 × 0.65 = 3.900	(E)	0.80 × 7.50 = 6.000		(E) + (F) + (G) + (H) = 760.300
(3)	12.00 × 3.00 = 36.000	(F)	0.50 × 16.10 = 8.050	1階床面積	(1) + (3) + (4) + (A) = 645.600
(4)	39.00 × 7.50 = 292.500	(G)	3.50 × 0.50 = 1.750	2階床面積	(1) + (2) = 285.900
(A)	39.00 × 0.90 = 35.100	(H)	39.00 × 2.00 = 78.000	1階床面積 (屋内用途)	(1) + (3) + (4) - (J) = 589.500
(B)	3.50 × 0.50 = 1.750	(J)	3.00 × 7.00 = 21.000	面積表	
(C)	0.50 × 24.00 = 12.000			建築面積	760.30 ㎡
				床面積	1 階 645.60 ㎡
		(イ)	4.848 × 1.98 = 9.599		2 階 285.90 ㎡
		(ロ)	6.50 × 3.60 = 23.400	延床面積	931.50 ㎡
				駐輪場	9.59 ㎡
				既設物置	23.40 ㎡





2 階 各 室 求 積 図 1/200

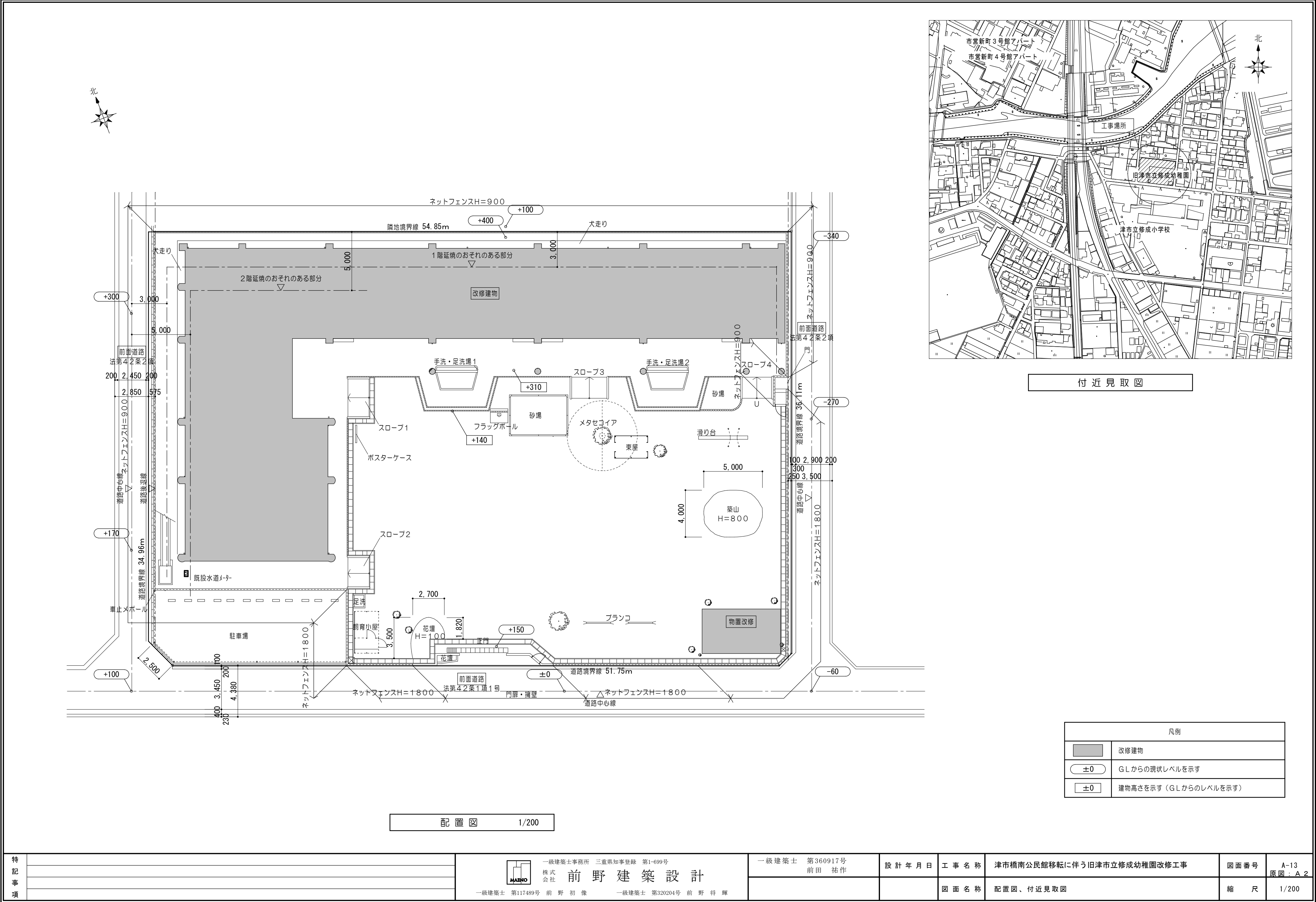


1 階 各 室 求 積 図 1/200

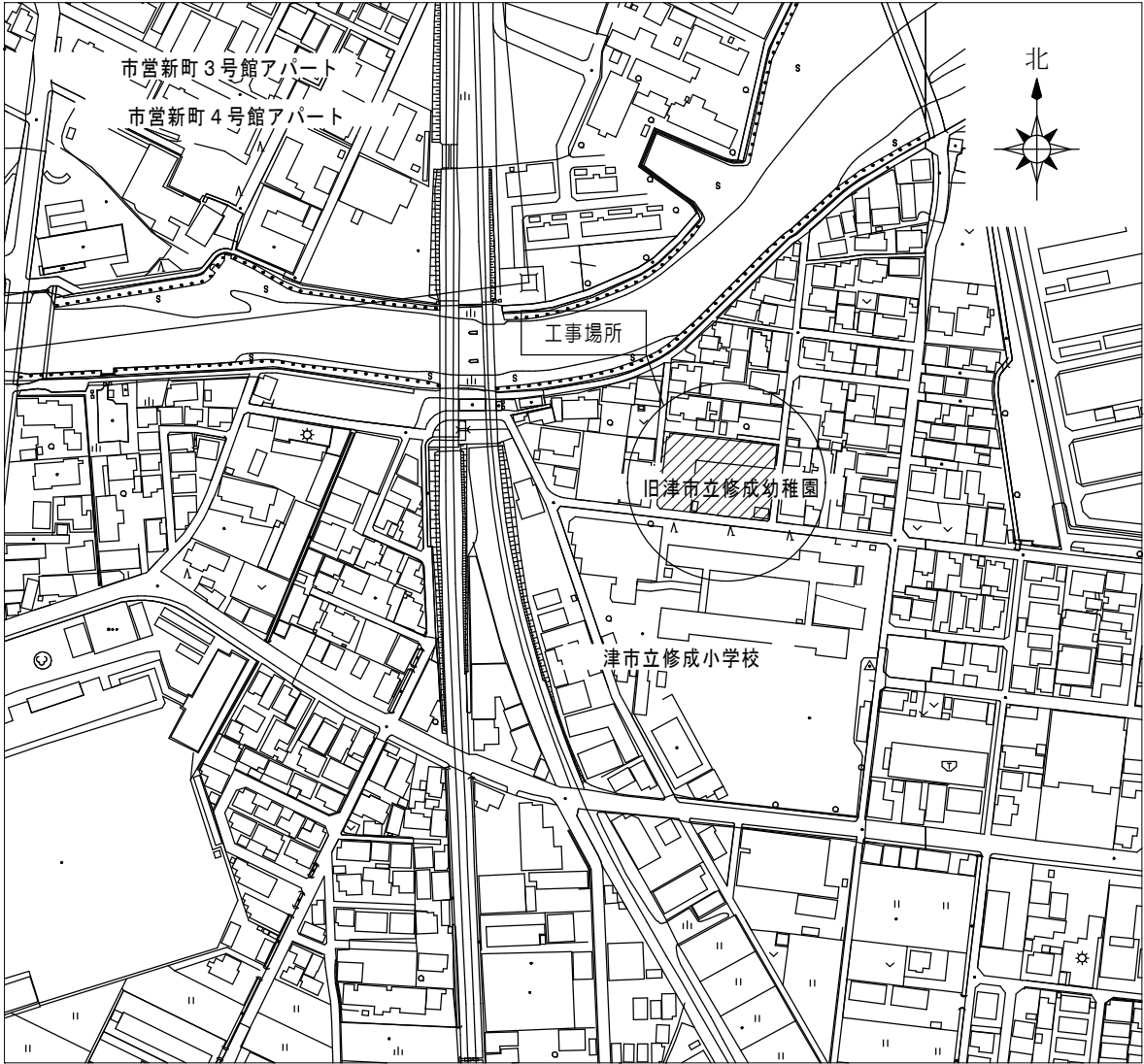
2 階 各 室 求 積 表 (㎡)		
地域活動支援室B	3.00 × 0.80 × 1/2= 1.200	181.50
	6.00 × 4.45 = 26.700	
	3.00 × 0.80 × 1/2= 1.200	
	12.00 × 12.70 = 152.400	
控室	3.00 × 3.00 = 9.000	10.20
	3.00 × 0.80 × 1/2= 1.200	
倉庫A	3.00 × 3.00 = 9.000	10.20
	3.00 × 0.80 × 1/2= 1.200	
男子トイレ③	2.95 × 1.44 = 4.248	4.25
女子トイレ③	2.45 × 2.50 = 6.125	6.13
手洗い	2.95 × 1.06 = 3.127	3.13
倉庫B	3.40 × 3.80 = 12.920	12.92
階段	5.40 × 4.50 = 24.300	24.30
ホール	6.60 × 3.20 = 21.120	33.28
	3.20 × 3.80 = 12.160	

1 階 各 室 求 積 表 (㎡)		
男子トイレ②	3.00 × 7.50 = 22.500	22.50
女子トイレ②		
地域活動支援室A	18.00 × 7.50 = 135.000	135.00
会議室A	9.00 × 7.50 = 67.500	67.50
会議室B	9.00 × 7.50 = 67.500	67.50
女子トイレ①	3.00 × 7.50 = 22.500	22.50
研修室B	9.00 × 3.00 = 27.000	27.00
エントランス	4.00 × 11.50 = 46.000	63.11
	2.25 × 7.00 = 15.750	
	0.70 × 1.945 = 1.362	
階段	5.00 × 2.15 = 10.750	15.92
	2.20 × 2.35 = 5.170	
多目的トイレ	2.80 × 2.35 = 6.580	6.58
男子トイレ①	3.865 × 0.95 = 3.671	11.42
	5.00 × 1.55 = 7.750	
P S	1.135 × 0.95 = 1.078	1.08
研修室C	5.00 × 4.50 = 22.500	22.50
給湯室	5.00 × 2.50 = 6.375	12.50
倉庫		
書庫	5.00 × 2.50 = 12.500	12.50
事務所	4.05 × 7.00 = 28.350	31.89
	0.70 × 5.055 = 3.539	
研修室A	7.00 × 5.00 = 35.000	35.00
準備室	5.00 × 7.00 = 35.000	35.00
※各室面積の合計は求積表の延床面積より大きいですが、四捨五入によるものであり、法規チェック上安全側となるのでこのまま使用する。		

収容人員について (消防法上の人員算定とする)		
1 階	2 階	
・地域活動支援室A 135.00㎡/0.5=270人 ・会議室A 67.50㎡/0.5=135人 ・会議室B 67.50㎡/0.5=135人 ・研修室B 27.00㎡/0.5= 54人 ・研修室A 35.00㎡/0.5= 70人 ・研修室C 22.50㎡/0.5= 45人 ・従業員 3人	※消防法上の収容人員は下記の通りであるが、建築基準法上の収容人員は160人であるため、160人以上の収容は行わないこと。 ・地域活動支援室B 181.50㎡/0.5=363人 ・従業員 3人	
270人+135人+135人+54人+70人+45人+3人(従業員)+363人+3人(従業員)-3人(重複従業員)=1,075人		



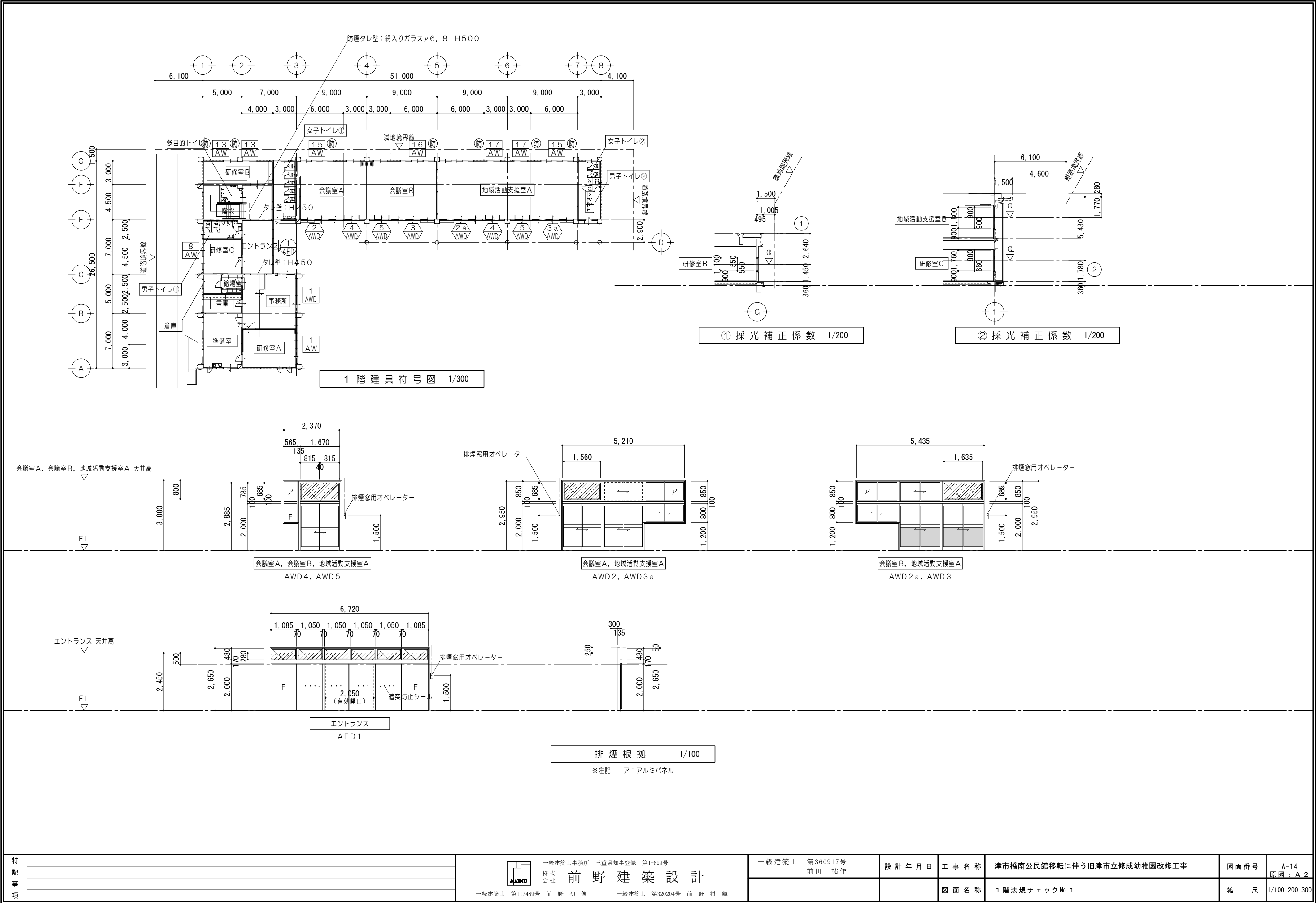
配置図 1/200



付近見取図

凡例	
<div></div>	改修建物
<div>±0</div>	GLからの現状レベルを示す
<div>±0</div>	建物高さを示す（GLからのレベルを示す）

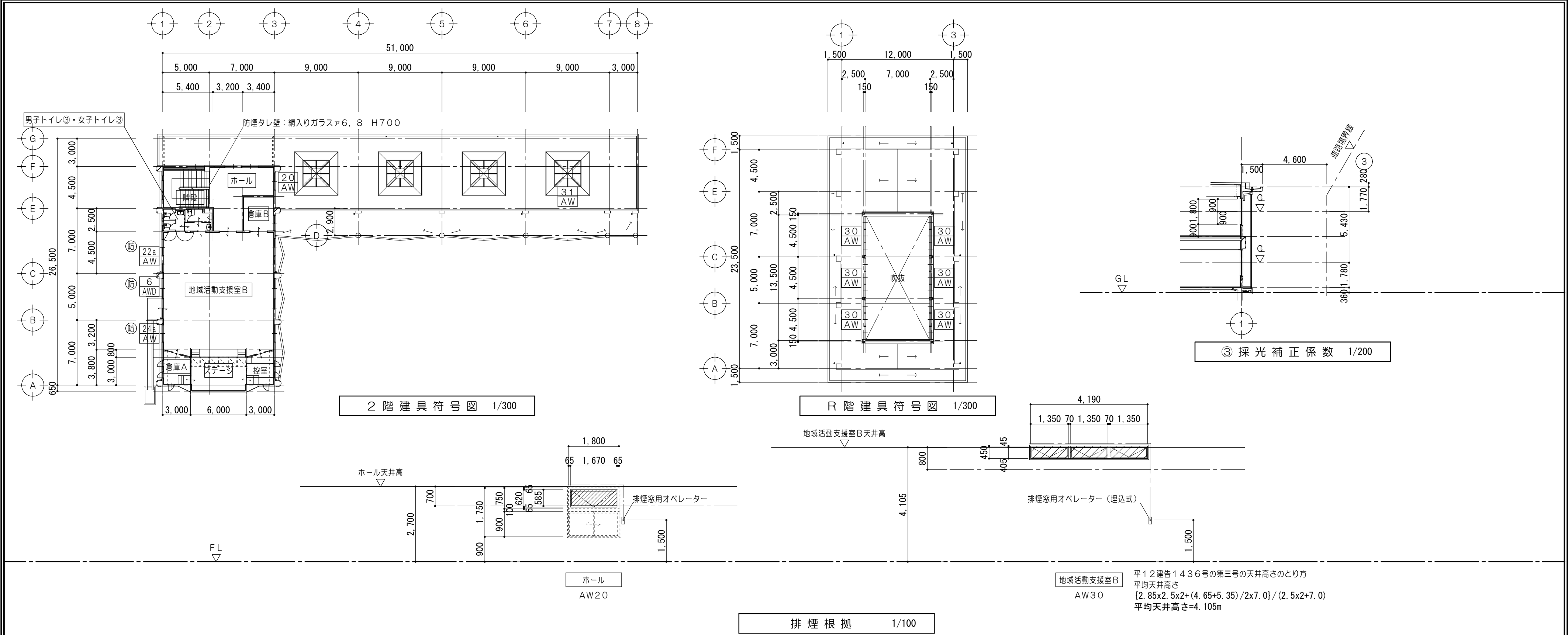
特 記 事 項		<div><div><div></div></div><div>MAINO</div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計</div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-13 原図：A 2
					図 面 名 称	配置図、付近見取図	縮 尺	1/200



特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAINO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-14 原図：A 2	
					図面名称	1 階法規チェックNo. 1	縮 尺	1/100. 200. 300	

採 光 算 定 表									換 気 算 定 表					排 煙 算 定 表						
階	室 名	室面積 (㎡)	必要採光面積 (㎡)	窓記号	窓の種類	有効採光面積	第一種住居地域 D/H×6-1.4	判 定	必要換気面積 (㎡)	窓記号	有効換気面積	判 定	必要排煙面積 (㎡)	窓記号	有効排煙面積	判 定				
			室面積×係数						室面積×係数				室面積×係数				室面積×係数			
1 階	男子トイレ② 女子トイレ②	22.50	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H500	OK				
	地域活動支援室A	135.00	135.00 × 1/20 = 6.75	AW15 AW17	引違い窓	(1.315×2+1.320)×(0.85+1.00)=7.30 ■7.30×0.9(採光補正係数)=6.57 1.71×(0.85+1.00)=3.16 ■3.16×0.9(採光補正係数)=2.84	9.41	①	1.01/2.64×6-1.4=0.90 →0.9(算定値)	OK	135.00 × 1/20 = 6.75	AW15 AW17	(0.6575×2+0.66)×(0.85+1.00)=3.65 0.855×(0.85+1.00)×2=3.16	6.81	OK	135.00 × 1/50 = 2.70	AWD2a AWD4 AWD5 AWD3a	1.635×0.685=1.11 1.67×0.685=1.14 1.67×0.685=1.14 1.56×0.685=1.06	4.45	OK
	会議室A	67.50	67.50 × 1/20 = 3.38	AW15	引違い窓	(1.315×2+1.320)×(0.85+1.00)=7.30 ■7.30×0.9(採光補正係数) = 6.57		①	1.01/2.64×6-1.4=0.90 →0.9(算定値)	OK	67.50 × 1/20 = 3.38	AW15	(0.6575×2+0.66)×(0.85+1.00)=3.65	OK	67.50 × 1/50 = 1.35	AWD4 AWD2	1.67×0.685=1.14 1.56×0.685=1.06	2.2	OK	
	会議室B	67.50	67.50 × 1/20 = 3.38	AW16	引違い窓	(1.395×2+1.390)×(0.85+1.00)=7.73 ■7.73×0.9(採光補正係数) = 6.95		①	1.01/2.64×6-1.4=0.90 →0.9(算定値)	OK	67.50 × 1/20 = 3.38	AW16	(0.6975×2+0.695)×(0.85+1.00)=3.86	OK	67.50 × 1/50 = 1.35	AWD5 AWD3	1.67×0.685=1.14 1.635×0.685=1.11	2.25	OK	
	女子トイレ①	22.50	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H400 ※常閉不燃戸設置	OK				
	研修室B	27.00	27.00 × 1/20 = 1.35	AW13	引違い窓	1.80×1.10×2=1.98 ■1.98×0.9(採光補正係数)=1.78		①	1.01/2.64×6-1.4=0.90 →0.9(算定値)	OK	27.00 × 1/20 = 1.35	AW13	1.10×0.90×2=1.98	OK	排煙無窓居室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(四) (壁・天井仕上・下地共不燃材料)	OK		
	エントランス	63.11	非居室						非居室				63.11 × 1/50 = 1.27	AED1	1.05×0.28×4=1.17 1.085×0.28×2=0.60	1.77	OK			
	男子トイレ①	11.42	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H400 ※常閉不燃戸設置	OK				
	多目的トイレ	6.58	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H400 ※常閉不燃戸設置	OK				
	研修室C	22.50	22.50 × 1/20 = 1.13	AW8	引違い窓	1.565×2×(1.10+0.56)=5.19 ■5.19×3.0(採光補正係数)=15.57		②	4.60/5.43×6-1.4=3.68 →3.0(算定値)	OK	22.50 × 1/20 = 1.13	AW8	(1.10+0.56)×0.7825×2=2.60	OK	排煙無窓居室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(四) (壁・天井仕上・下地共不燃材料)	OK		
	書庫	12.50	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H600	OK				
	給湯室 倉庫	12.50	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H400 ※常閉不燃戸設置	OK				
	事務所	31.89	31.89 × 1/20 = 1.59	AWD1	引違い窓 引違い戸	2.125×(0.55×2+1.15+2.00)=9.03			OK	31.89 × 1/20 = 1.59	AWD1	1.0625×(0.55×2+1.15+2.00)=4.51	OK	排煙無窓居室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(四) (壁・天井仕上・下地共不燃材料)	OK			
	研修室A	35.00	35.00 × 1/20 = 1.75	AW1	引違い窓	(1.926+1.927)×(0.55+1.15)=6.55			OK	35.00 × 1/20 = 1.75	AW1	(0.9635+0.963)×(0.55+1.15)=3.27	OK	排煙無窓居室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(四) (壁・天井仕上・下地共不燃材料)	OK			
	準備室	35.00	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H700	OK				
	P S	1.08	非居室						非居室				排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー(二) (壁仕上不燃材料) 建具上部H400 ※常閉不燃戸設置	OK				

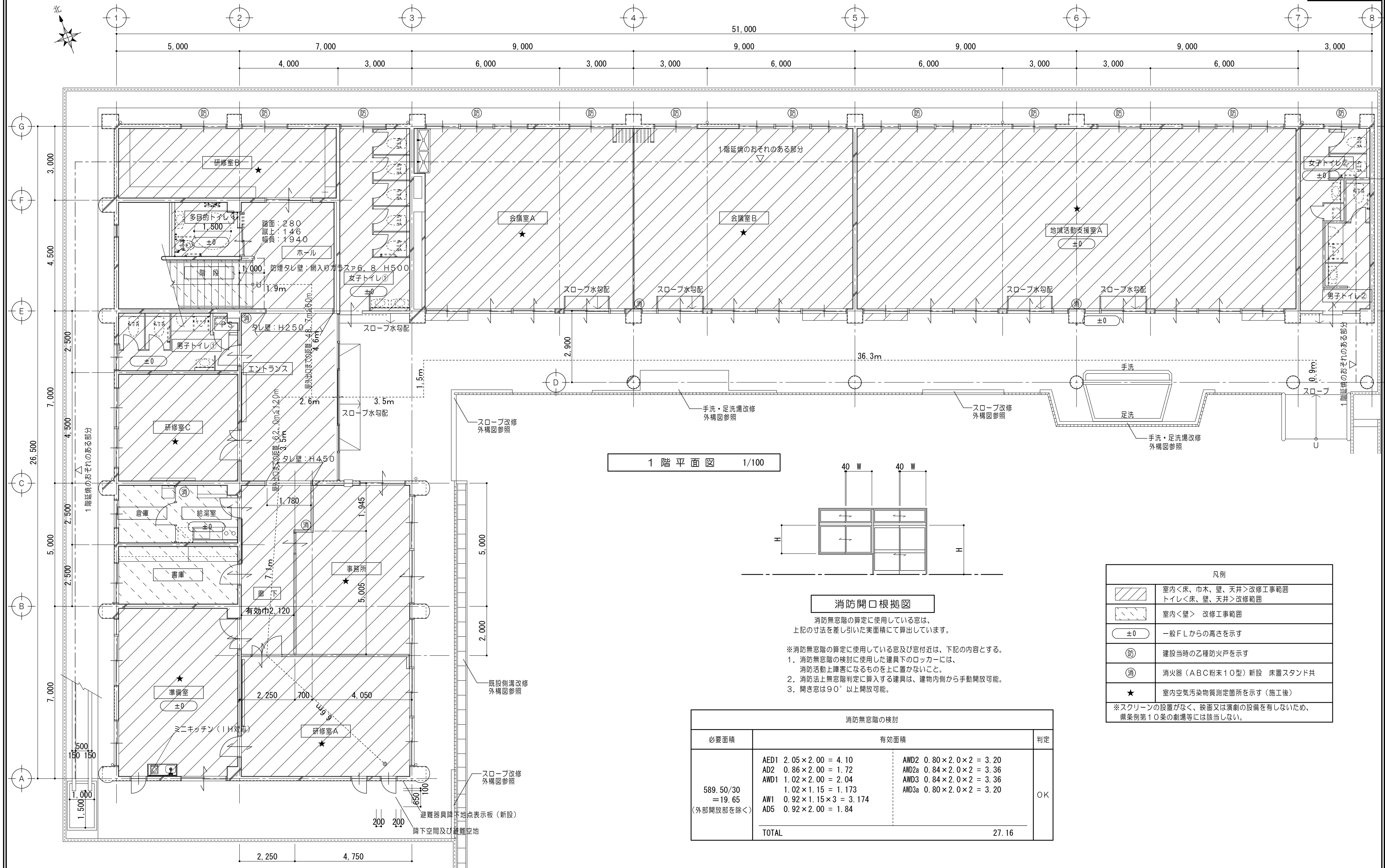
特 記 事 項							<div><div><div>MAINO</div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div></div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-15 原図：A 2
			図面名称	1階法規チェックNo.2	縮尺	NS							



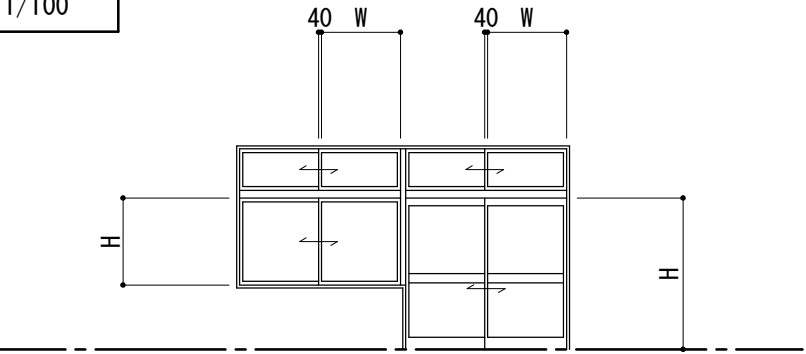
採 光 算 定 表									換 気 算 定 表						排 煙 算 定 表				
階	室 名	室面積（㎡）	必要採光面積（㎡）	窓記号	窓の種類	有効採光面積	第一種住居地域 D／H×6－1. 4		判 定	必要換気面積（㎡）	窓記号	有効換気面積	判 定	必要排煙面積（㎡）	窓記号	有効排煙面積	判 定		
			室面積×係数							室面積×係数									
2階	地域活動支援室B	181.50	181.5 × 1/20 = 9.08	AW22a	引違い窓	1.765×(0.80+0.90)×2=6.00 ■6.00×3.0(採光補正係数)=18.00	③	4.60/1.77×6－1.4＝14.19 →3.0（算定値）	OK	181.5 × 1/20 = 9.08	AW22a AWD6 AW24a AW30	0.8825×(0.80+0.90)×2=3.00 1.0625×(0.80×2+1.80+0.90)=4.56 0.90×(0.80+0.90)=1.53 1.35×0.45×3×6＝10.93	20.02	OK	181.5 × 1/50 = 3.63	AW30	1.35×0.45×3×6＝10.93	OK	
	控室	10.20	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H700	OK	
	倉庫A	10.20	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H700	OK	
	ホール	33.28	非居室							非居室					33.28 × 1/50 = 0.67	AW20	1.67×0.585＝0.97	OK	
	倉庫B	12.92	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H700	OK	
	男子トイレ③	4.25	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H500	OK	
	女子トイレ③	6.13	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H500	OK	
	手洗い	3.13	非居室							非居室					排煙無窓室		旧建設省告示第1436号 第4号 ニー（二） （壁仕上不燃材料）建具上部H500	OK	







1 階 平 面 図 1/100



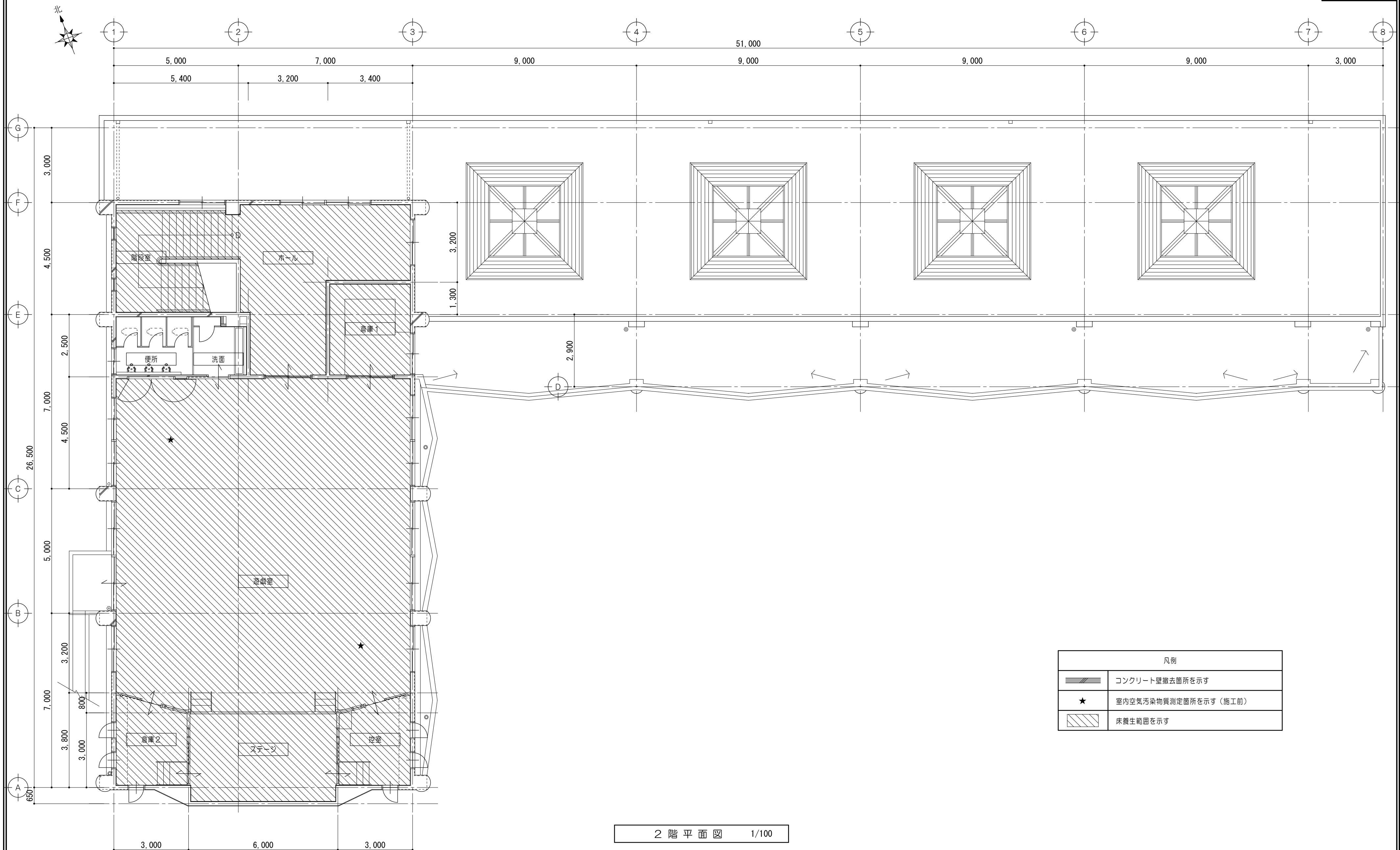
消防開口根拠図

消防無窓階の算定に使用している窓は、上記の寸法を差し引いた実面積にて算出しています。

- ※消防無窓階の算定に使用している窓及び窓付近は、下記の内容とする。
1. 消防無窓階の検討に使用した建具下のロッカーには、消防活動上障害になるものを上に置かないこと。
  2. 消防法上無窓階判定に算入する建具は、建物内側から手動開放可能。
  3. 開き窓は90°以上開放可能。

消防無窓階の検討			
必要面積	有効面積		判定
589.50/30 =19.65 (外部開放部を除く)	AED1	2.05×2.00 = 4.10	OK
	AD2	0.86×2.00 = 1.72	
	AWD1	1.02×2.00 = 2.04	
		1.02×1.15 = 1.173	
	AW1	0.92×1.15×3 = 3.174	
	AD5	0.92×2.00 = 1.84	
	TOTAL		

凡例	
	室内<床、巾木、壁、天井>改修工事範囲 トイレ<床、壁、天井>改修範囲
	室内<壁> 改修工事範囲
	一般F.Lからの高さを示す
	建設当時の乙種防火戸を示す
	消火器（ABC粉末10型）新設 床置スタンド共
	室内空気汚染物質測定箇所を示す（施工後）
※スクリーンの設置がなく、映画又は演劇の設備を有しないため、県条例第10条の劇場等には該当しない。	



凡例	
	コンクリート壁撤去箇所を示す
	室内空気汚染物質測定箇所を示す（施工前）
	床養生範囲を示す

2階平面図 1/100

特  
記  
事  
項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式  
会社

前 野 建 築 設 計

一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号  
前 田 祐 作

設 計 年 月 日

工 事 名 称

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図 面 番 号

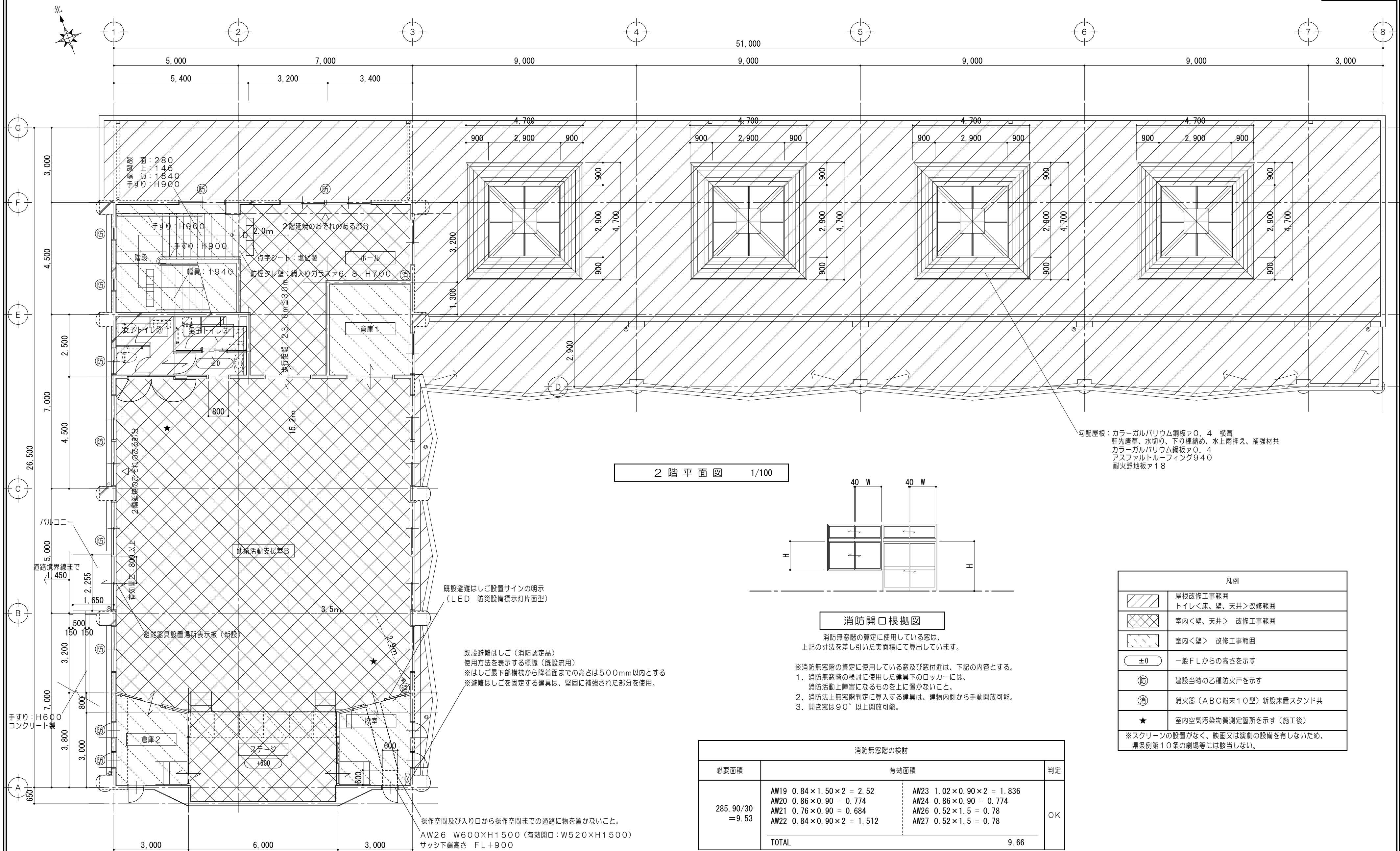
A-19  
原 図 : A 2

図 面 名 称

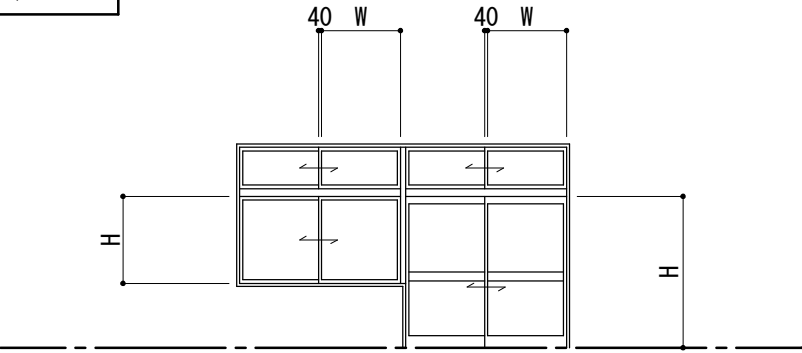
改修前 2階平面図

縮 尺

1/100



2階平面図 1/100



消防開口根拠図

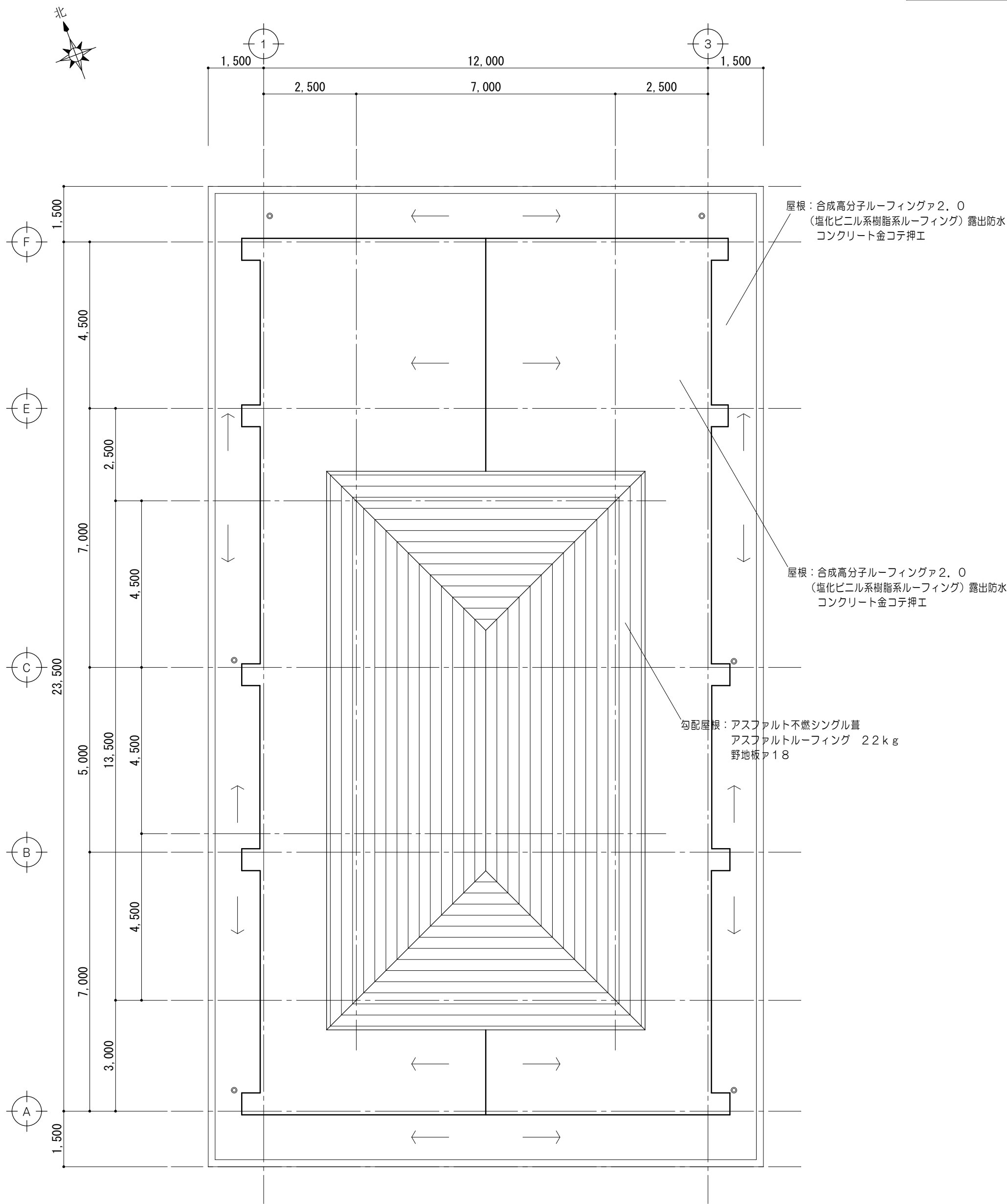
消防無窓階の算定に使用している窓は、上記の寸法を差し引いた実面積にて算出しています。

- ※消防無窓階の算定に使用している窓及び窓付近は、下記の内容とする。
1. 消防無窓階の検討に使用した建具下のロッカーには、消防活動上障害になるものを上に置かないこと。
  2. 消防法上無窓階判定に算入する建具は、建物内側から手動開放可能。
  3. 開き窓は90°以上開放可能。

消防無窓階の検討		
必要面積	有効面積	判定
285.90/30 =9.53	AW19 0.84×1.50×2 = 2.52	OK
	AW20 0.86×0.90 = 0.774	
	AW21 0.76×0.90 = 0.684	
	AW22 0.84×0.90×2 = 1.512	
	AW23 1.02×0.90×2 = 1.836	
TOTAL 9.66		

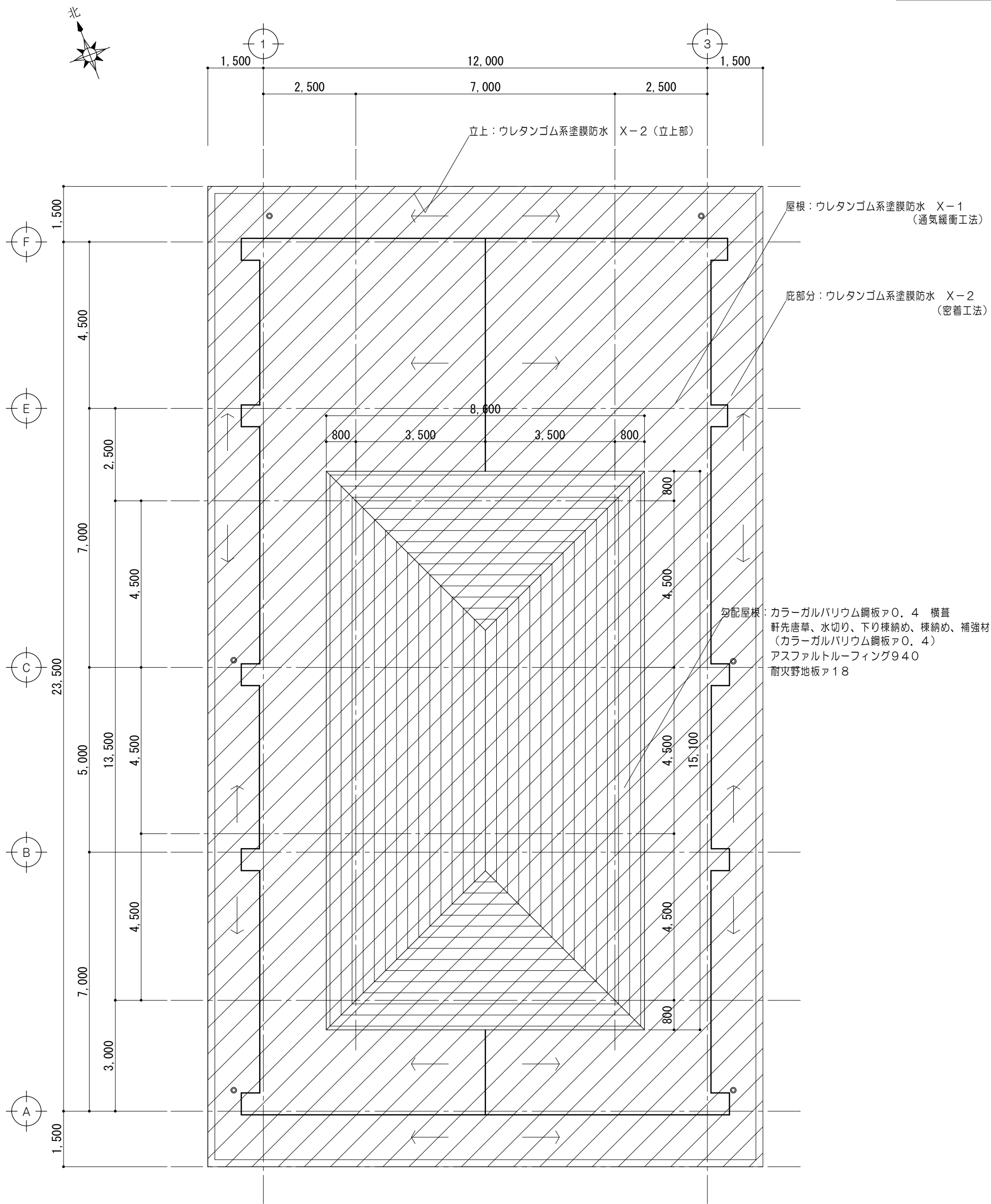
凡例	
	屋根改修工事範囲 トイレ<床、壁、天井>改修範囲
	室内<壁、天井> 改修工事範囲
	室内<壁> 改修工事範囲
	一般F.Lからの高さを示す
	建設当時の乙種防火戸を示す
	消火器（ABC粉末10型）新設床置スタンド共
	室内空気汚染物質測定箇所を示す（施工後）
※スクリーンの設置がなく、映画又は演劇の設備を有しないため、県条例第10条の劇場等には該当しない。	

改修前



屋根伏図 1/100


改修後



屋根伏図 1/100

凡例	
	屋根改修工事範囲

特 記 事 項	

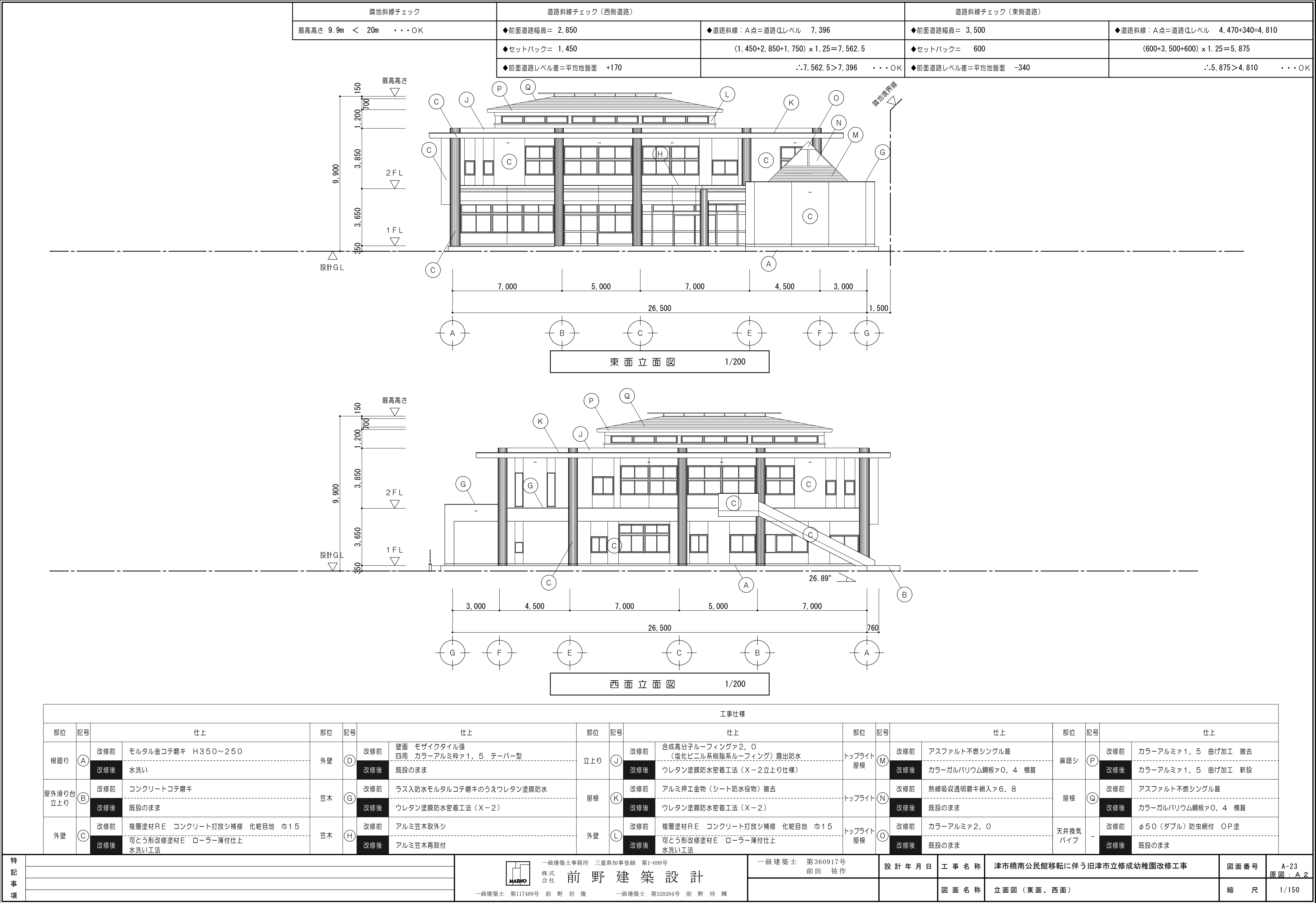


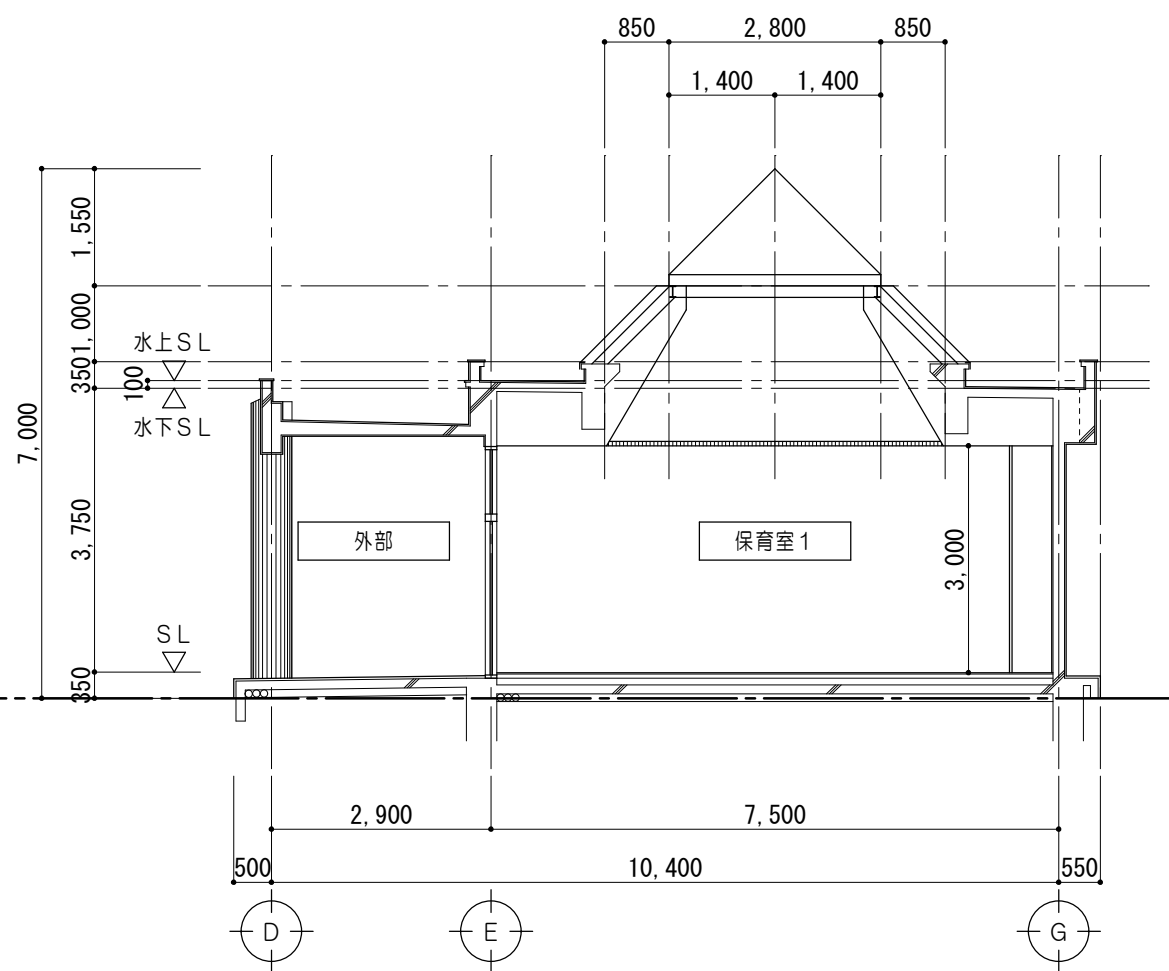
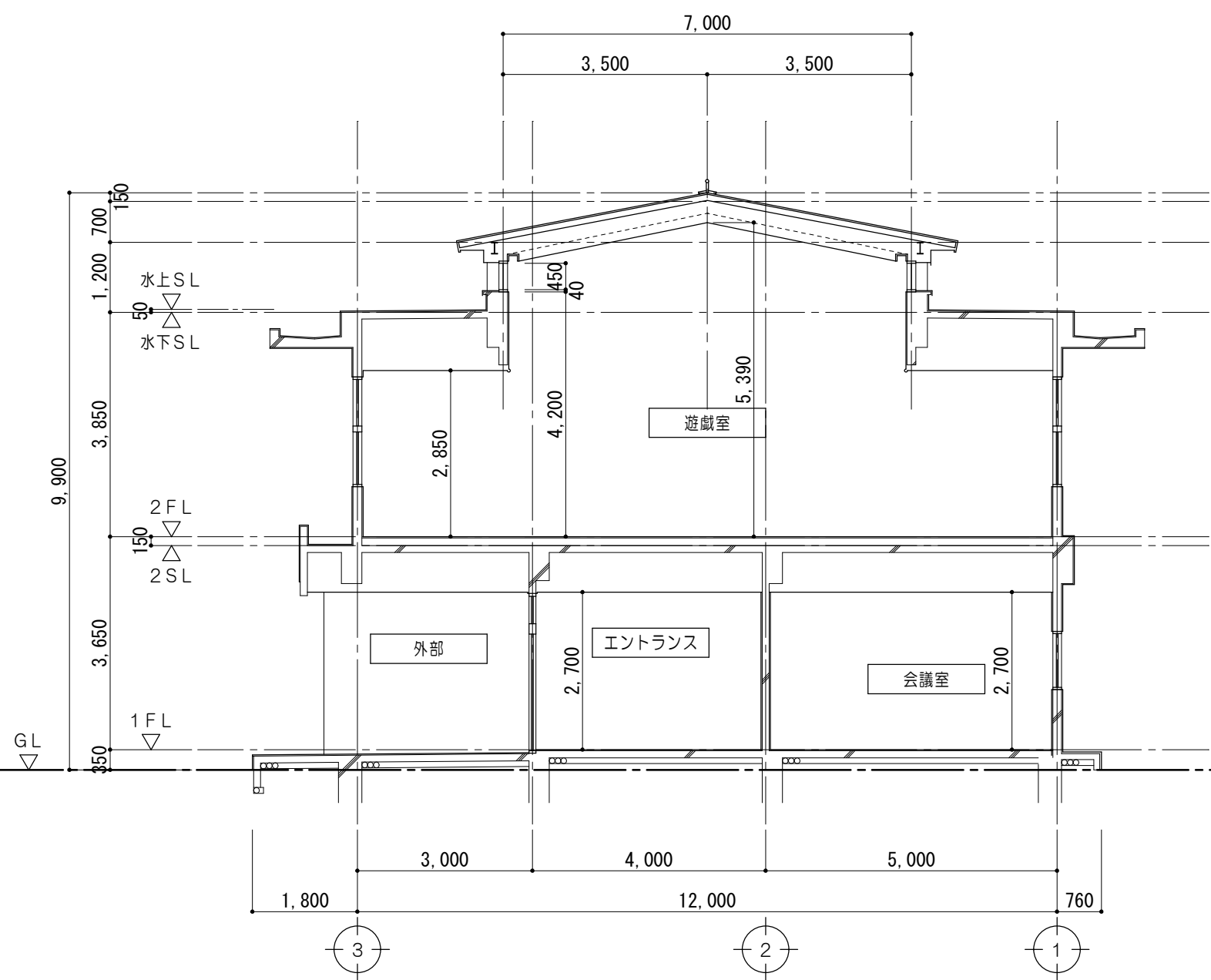
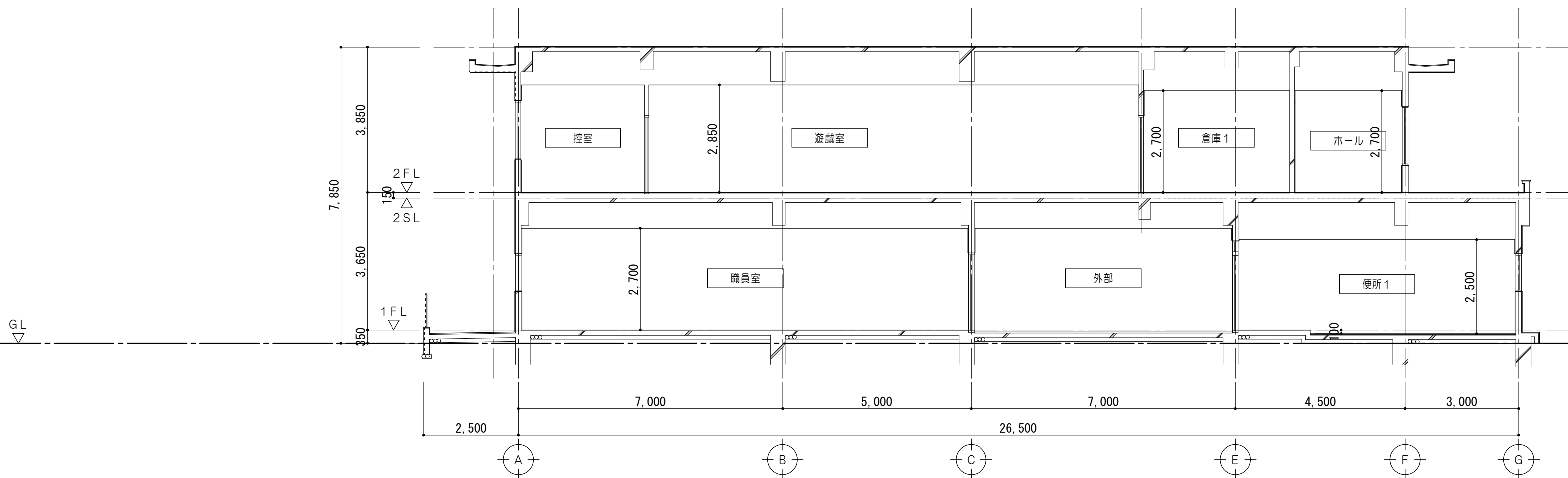
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社  
**前 野 建 築 設 計**  
一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-21 原図: A 2
	図面名称 改修前 改修後 屋根伏図	縮尺 1/100	



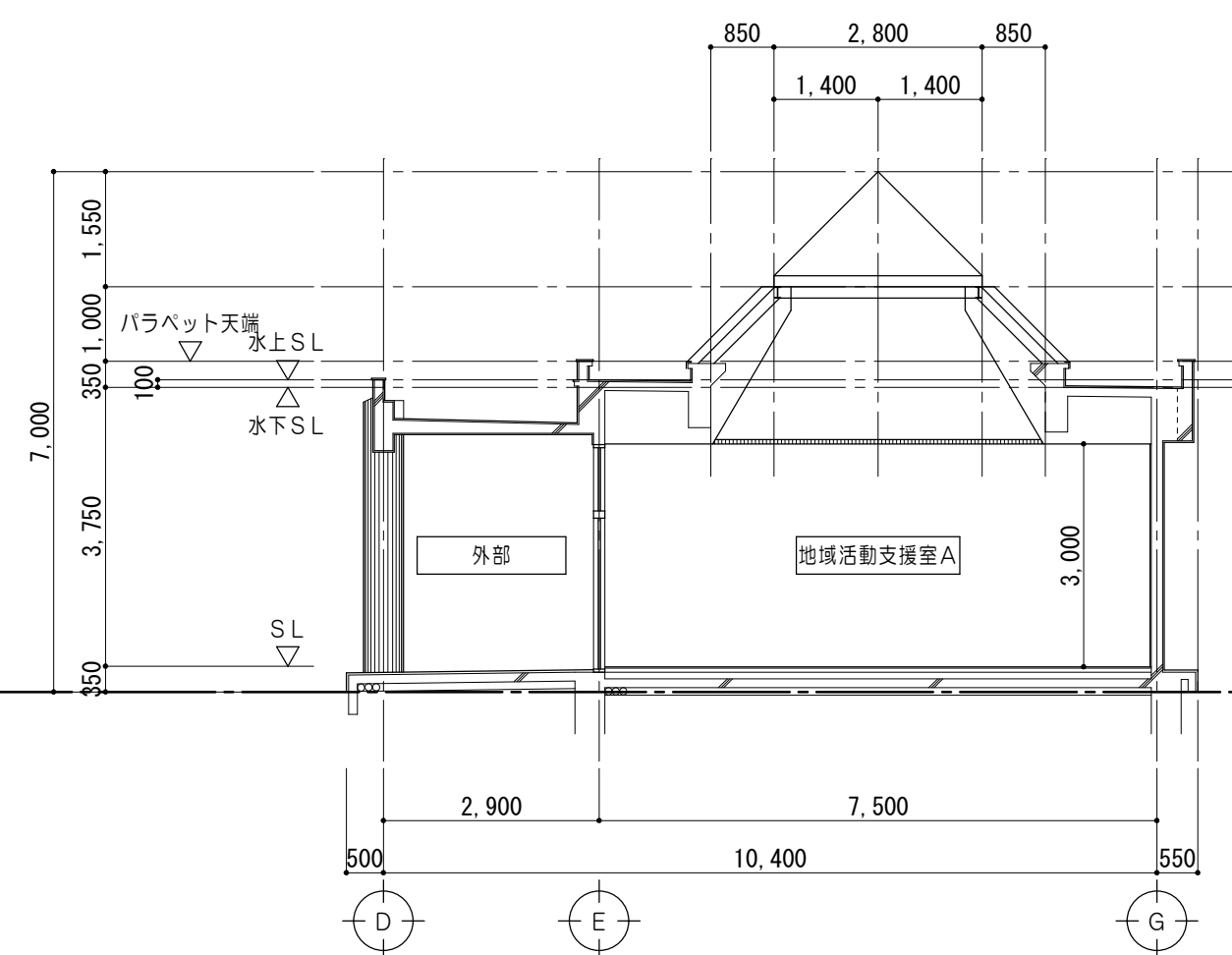
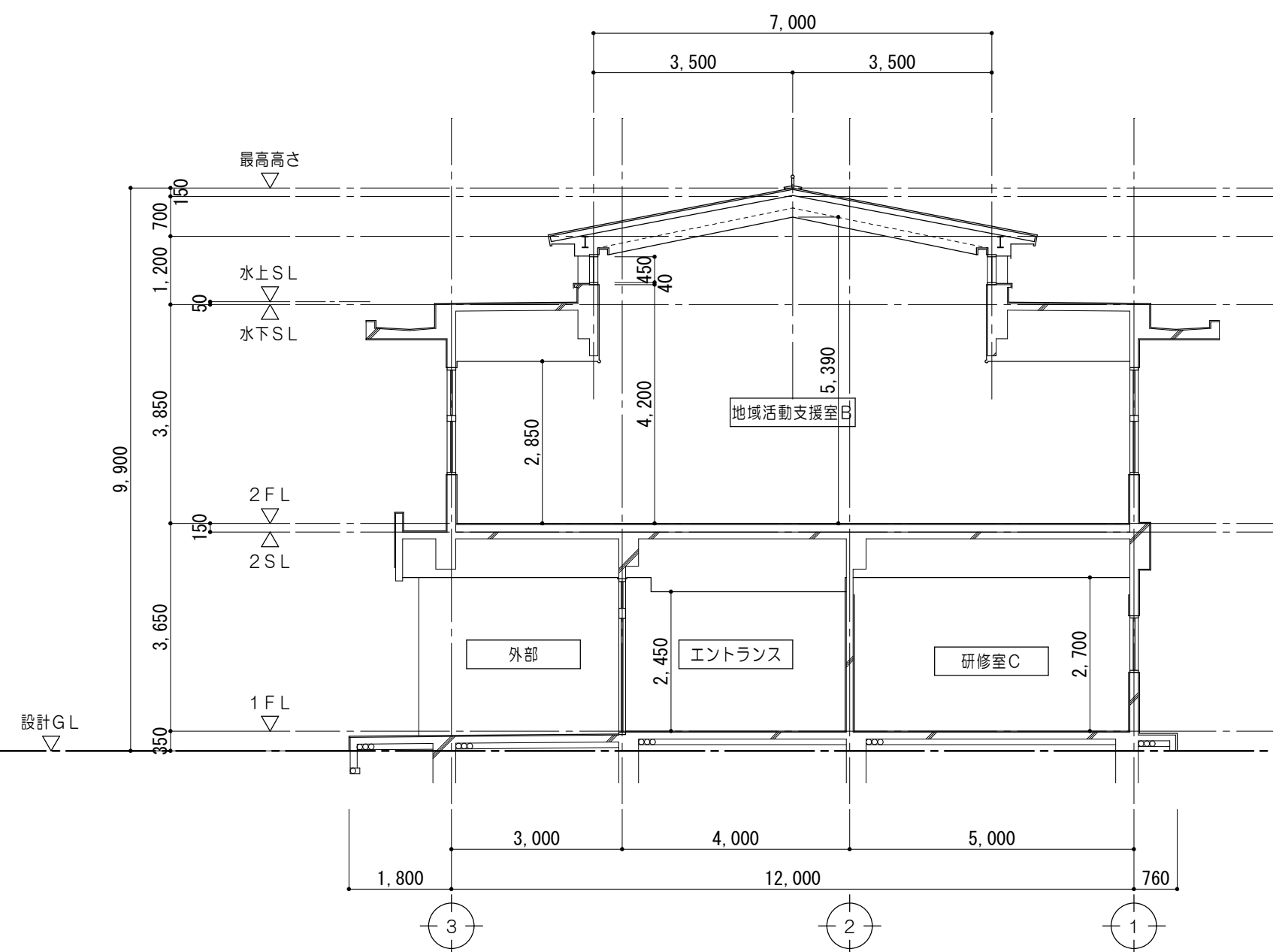
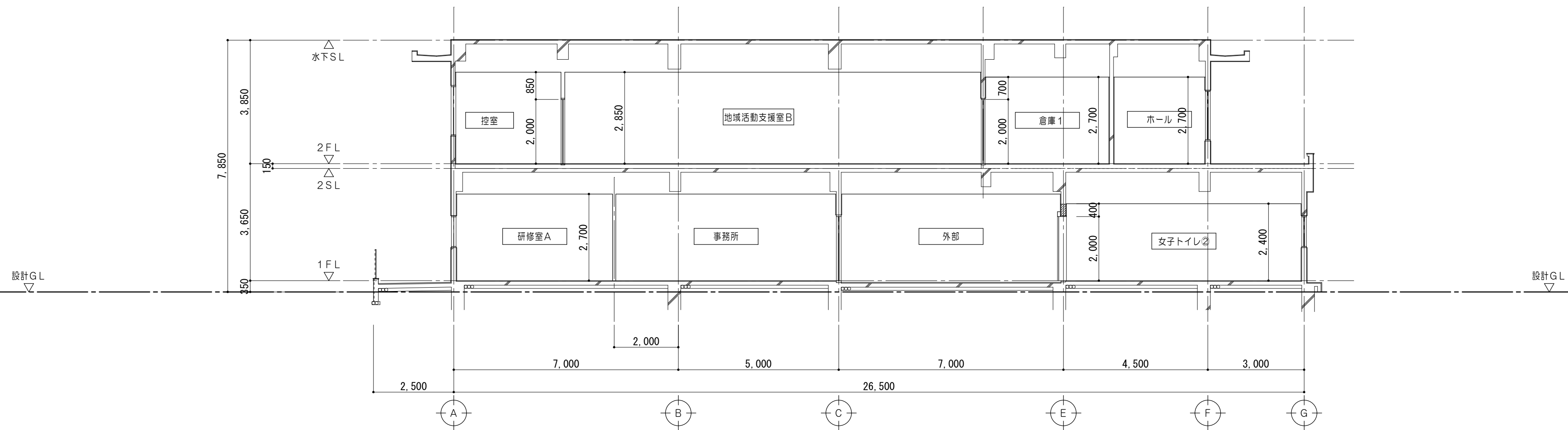






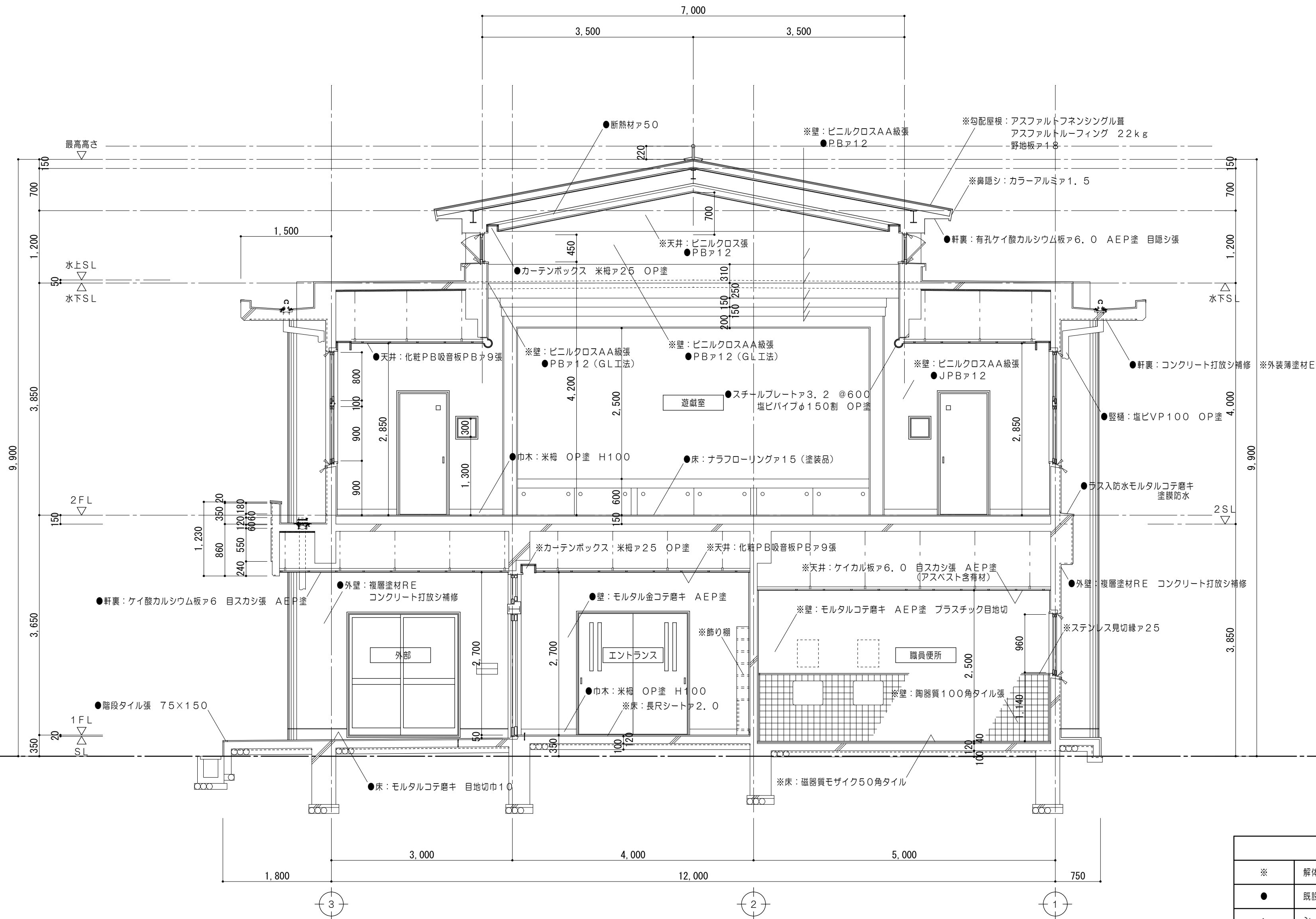
断面図 1/100

特 記 事 項		<div><div><div><div><div></div></div></div><div>MAINO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 <b>前 野 建 築 設 計</b> 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-24 原図：A 2	
					図 面 名 称	<div>改修前</div> 断面図	縮 尺	1/100	



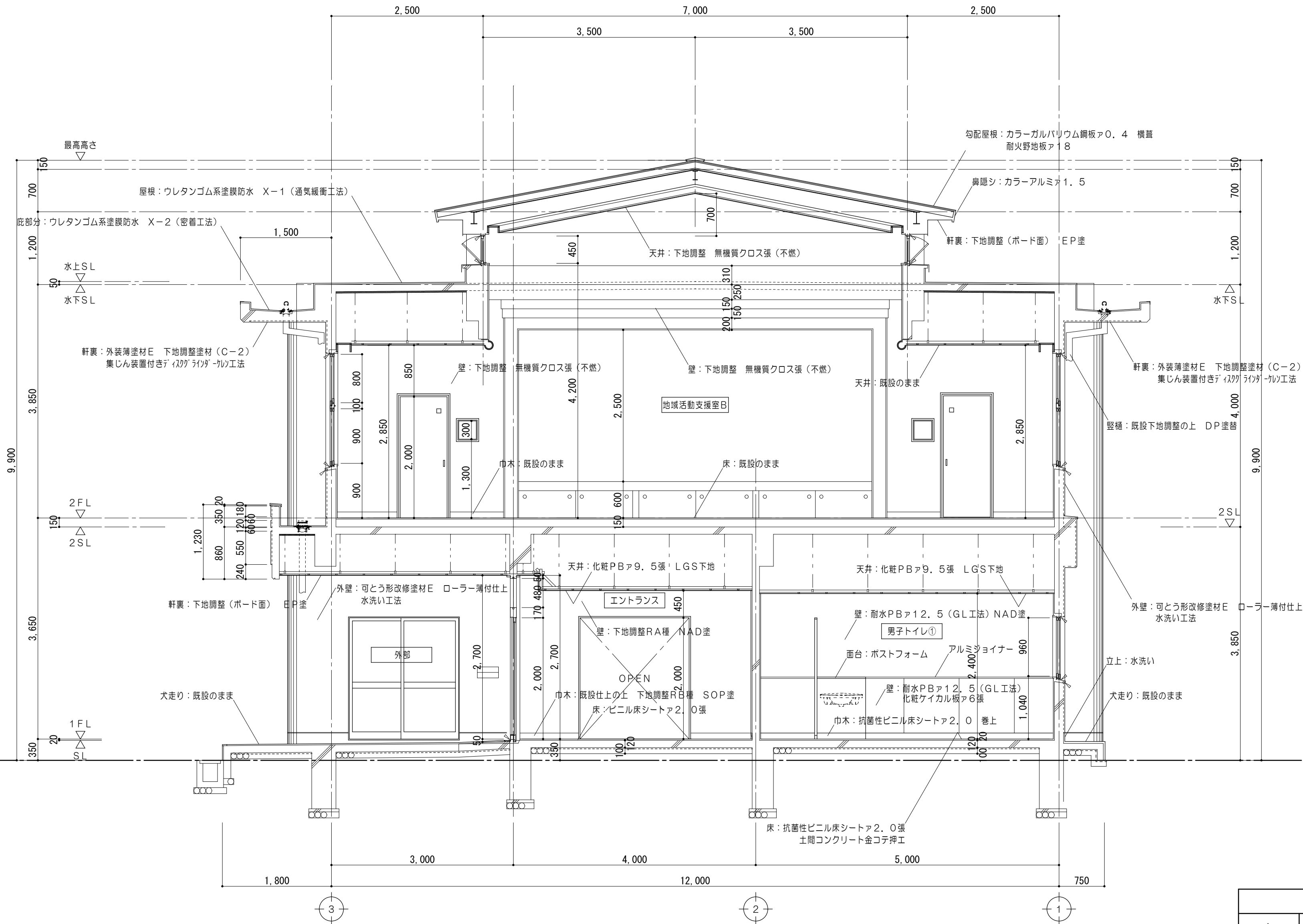
断面図 1/100

特 記 事 項				<div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前野建築設計</div> <div>一級建築士 第117489号 前野初像      一級建築士 第320204号 前野将輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-25 原図：A 2
							図 面 名 称	<div>改修後</div> 断面図	縮 尺	1/100



矩 計 図 1/50

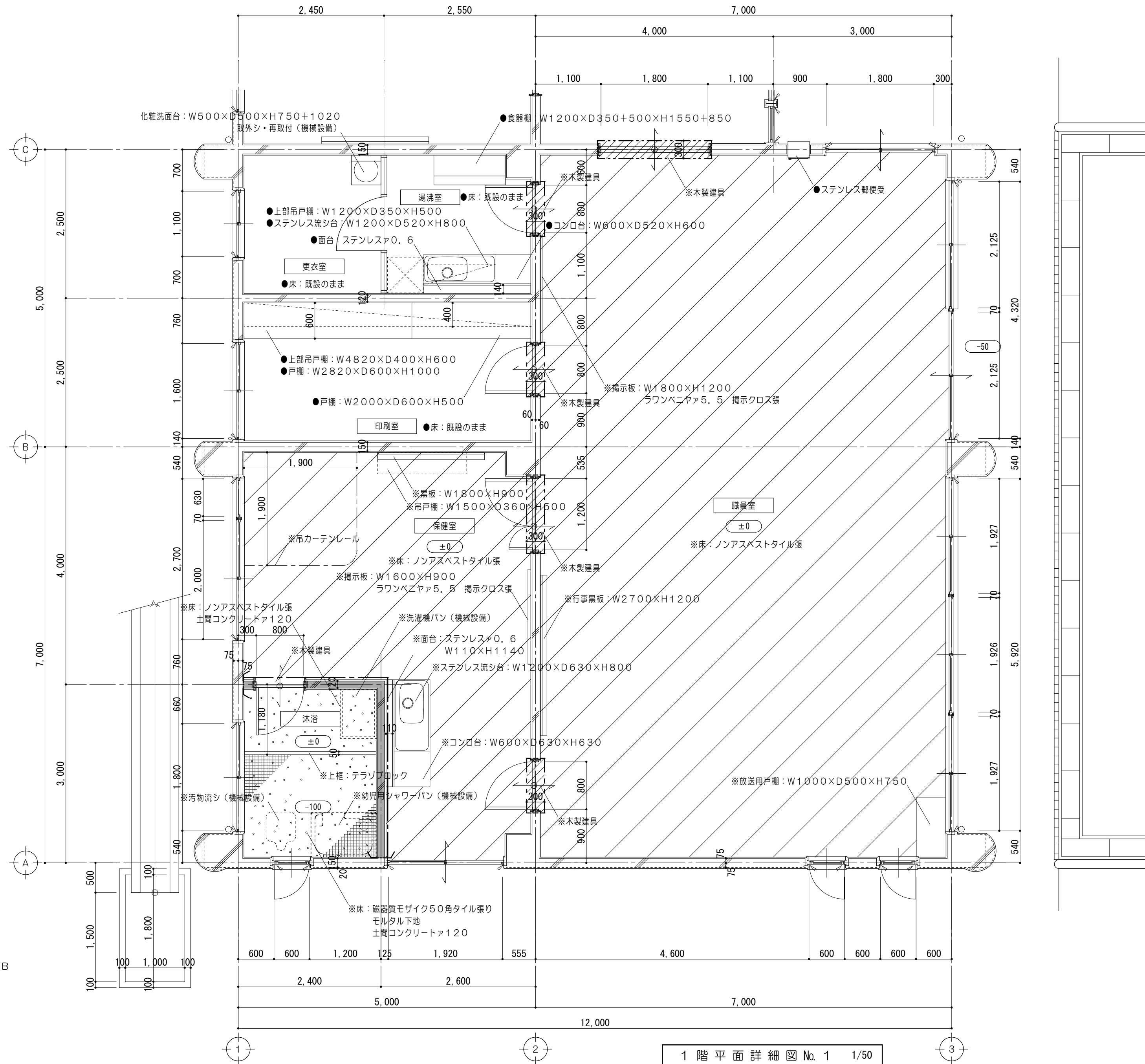




矩 計 図 1/50

凡例	
〰	シーリング 撤去・新設を示す

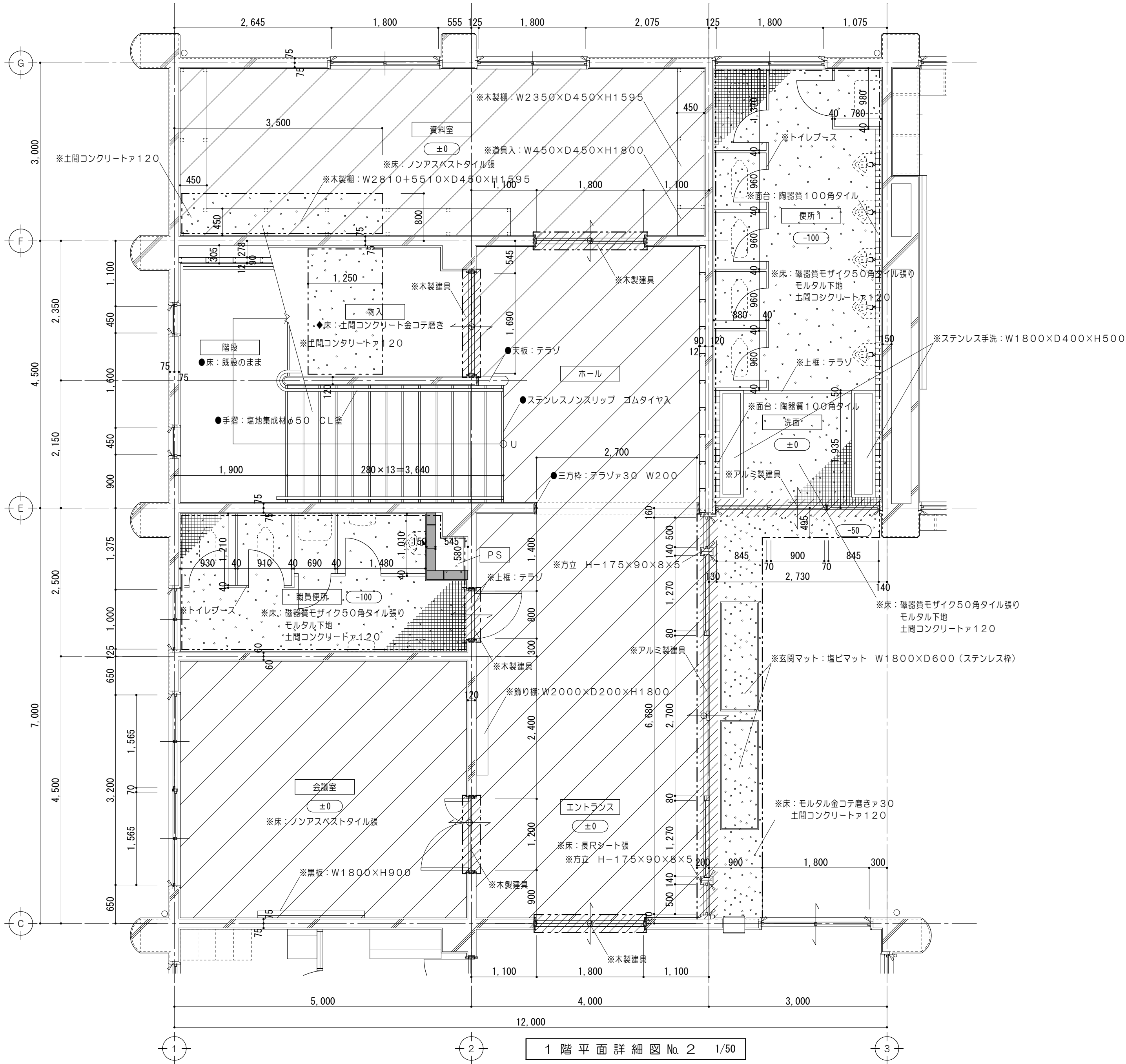
特 記 事 項		<div><div><div><div>MAINO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建築 設計</div></div><div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-27 原図：A 2
					図面名称	<div>改修後</div> 矩計図	縮尺	1/50



凡例（工事内容）	
	コンクリート壁撤去範囲を示す
	仕上材撤去
	仕上・下地・土間コンクリート撤去
	コンクリートカッター切
	沓摺：ステンレス製 W40 撤去 レール：ステンレス溝レール 撤去 土間コンクリートW300 はつり
※	解体箇所を示す
▲	家具既設利用
●	既設のまま
±0	F.L.±0からの高さを示す

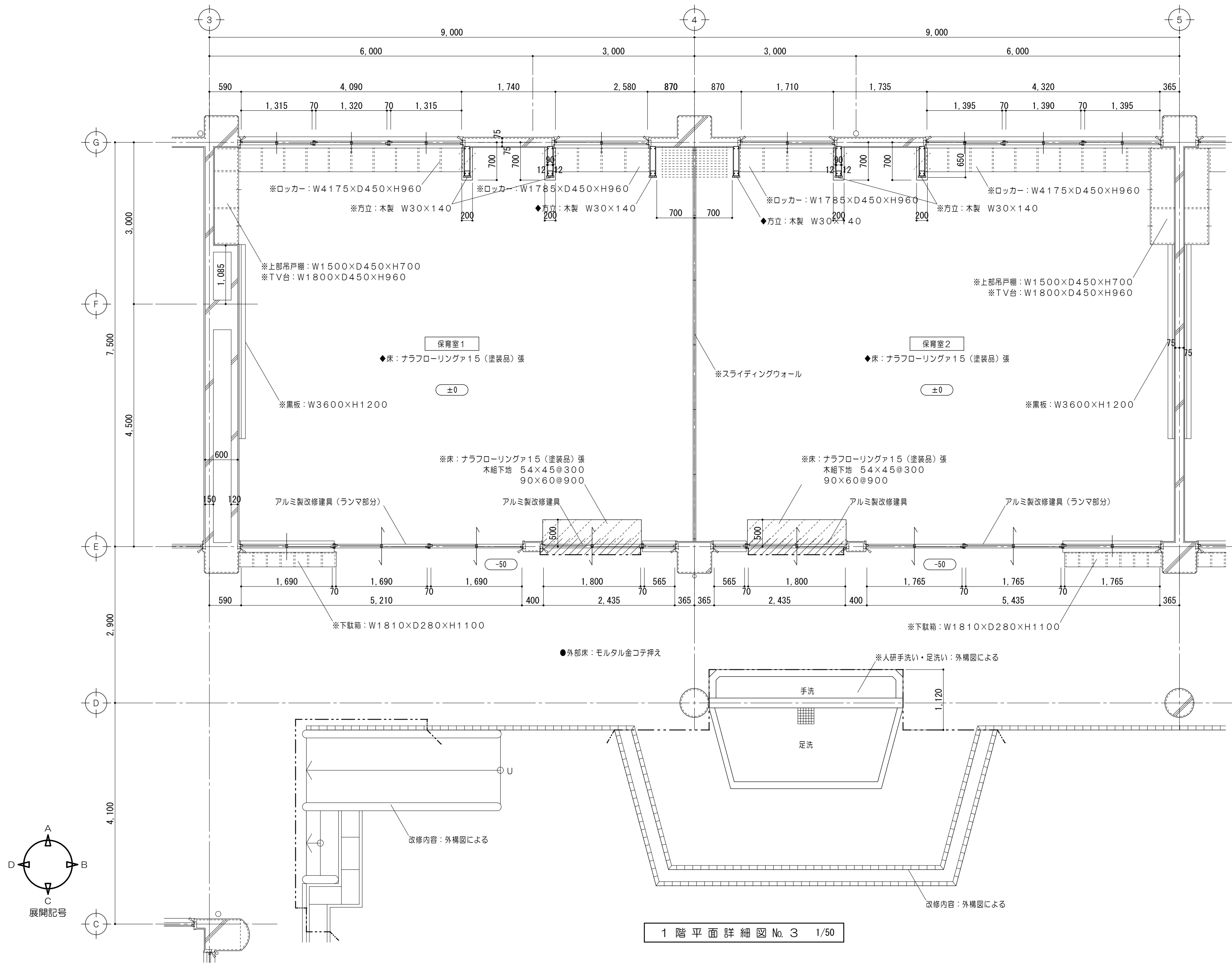
1 階平面詳細図 No. 1 1/50

凡例 (工事内容)	
	コンクリート壁撤去箇所を示す
	仕上材撤去
	仕上・下地・コンクリート共撤去
	コンクリートカッター切
	省摺：ステンレス製 W40 撤去 レール：ステンレス選レール 撤去 土間コンクリートW300 はつり
※	解体箇所を示す
▲	家具既設利用
●	既設のまま
±0	F.L.±0からの高さを示す



1 階平面詳細図 No. 2 1/50

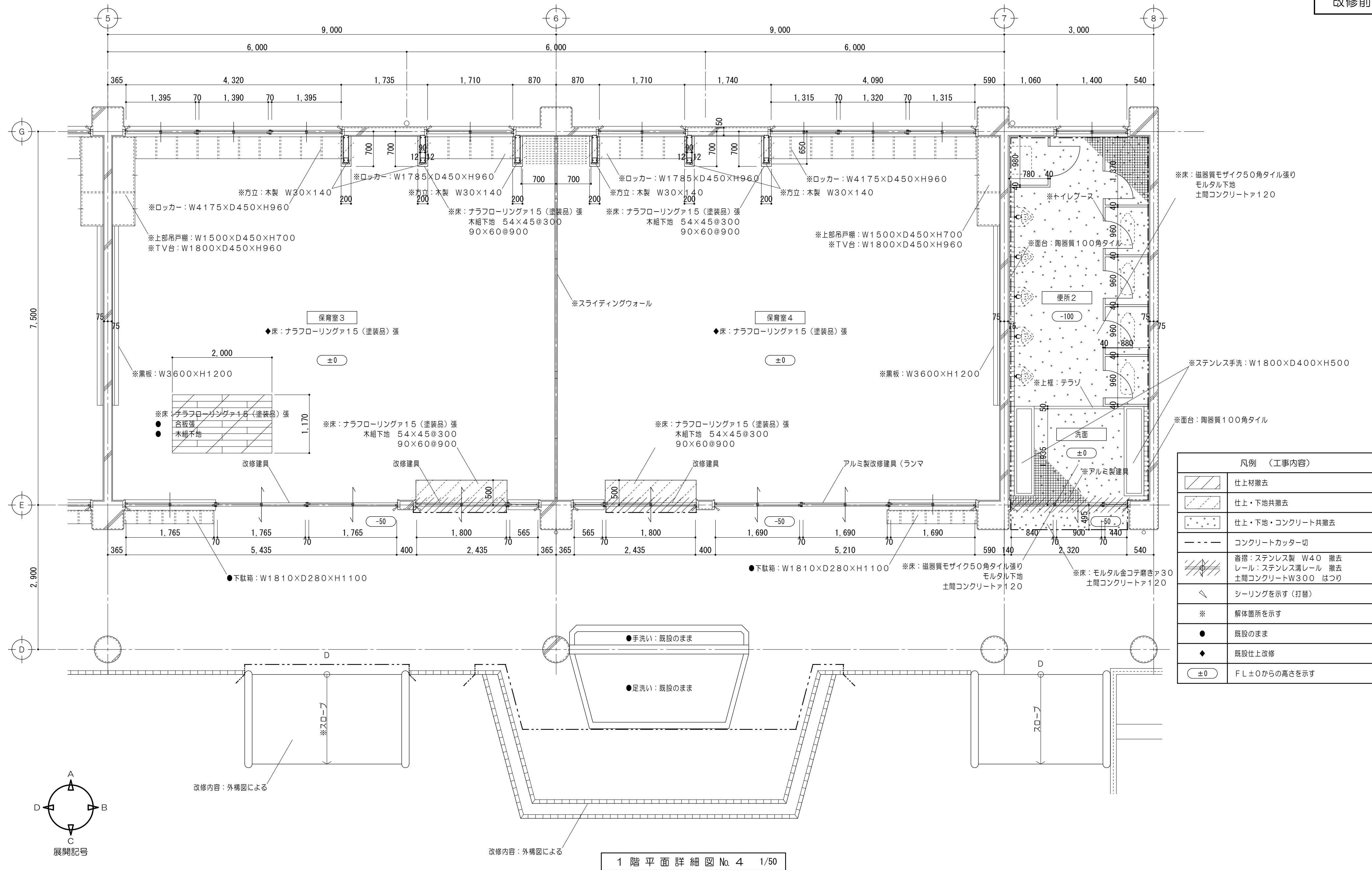
特記事項		<div>MAINO</div> 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-29 原図：A 2	縮尺 1/50
				図面名称	改修前 1 階平面詳細図 No. 2		

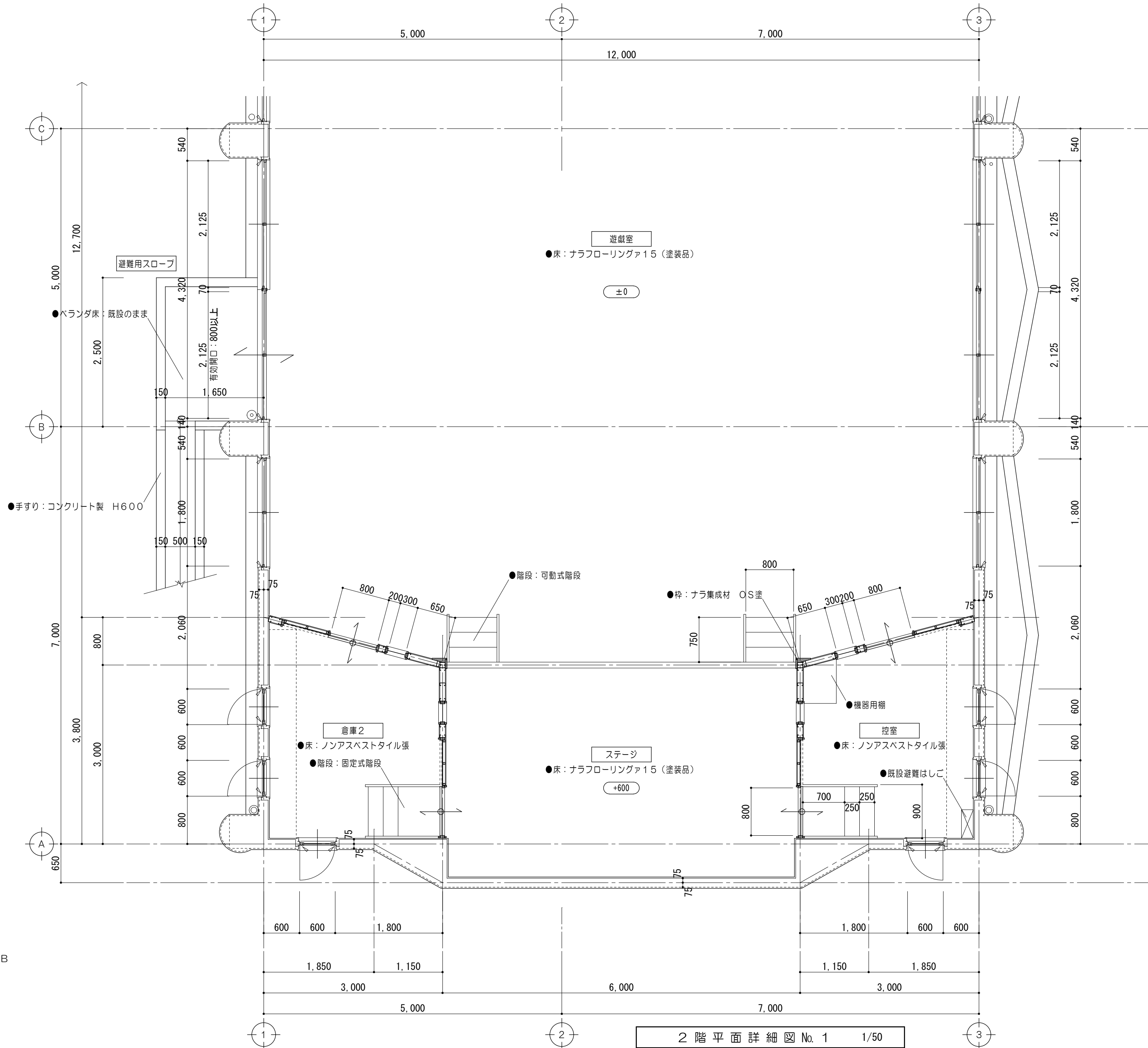


凡例 (工事内容)	
	仕上材撤去
	仕上・下地共撤去
	コンクリートカッター切
	省略：ステンレス製 W40 撤去 レール：ステンレス溝レール 撤去 土間コンクリートW300 はつり
	シーリングを示す(打替)
※	解体箇所を示す
●	既設のまま
◆	既設仕上改修
±0	F.L. ±0からの高さを示す

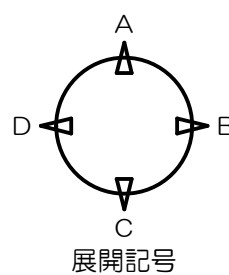
1 階平面詳細図 No. 3 1/50

特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-30 原図：A 2	縮尺 1/50
					図面名称 改修前 1 階平面詳細図 No. 3		






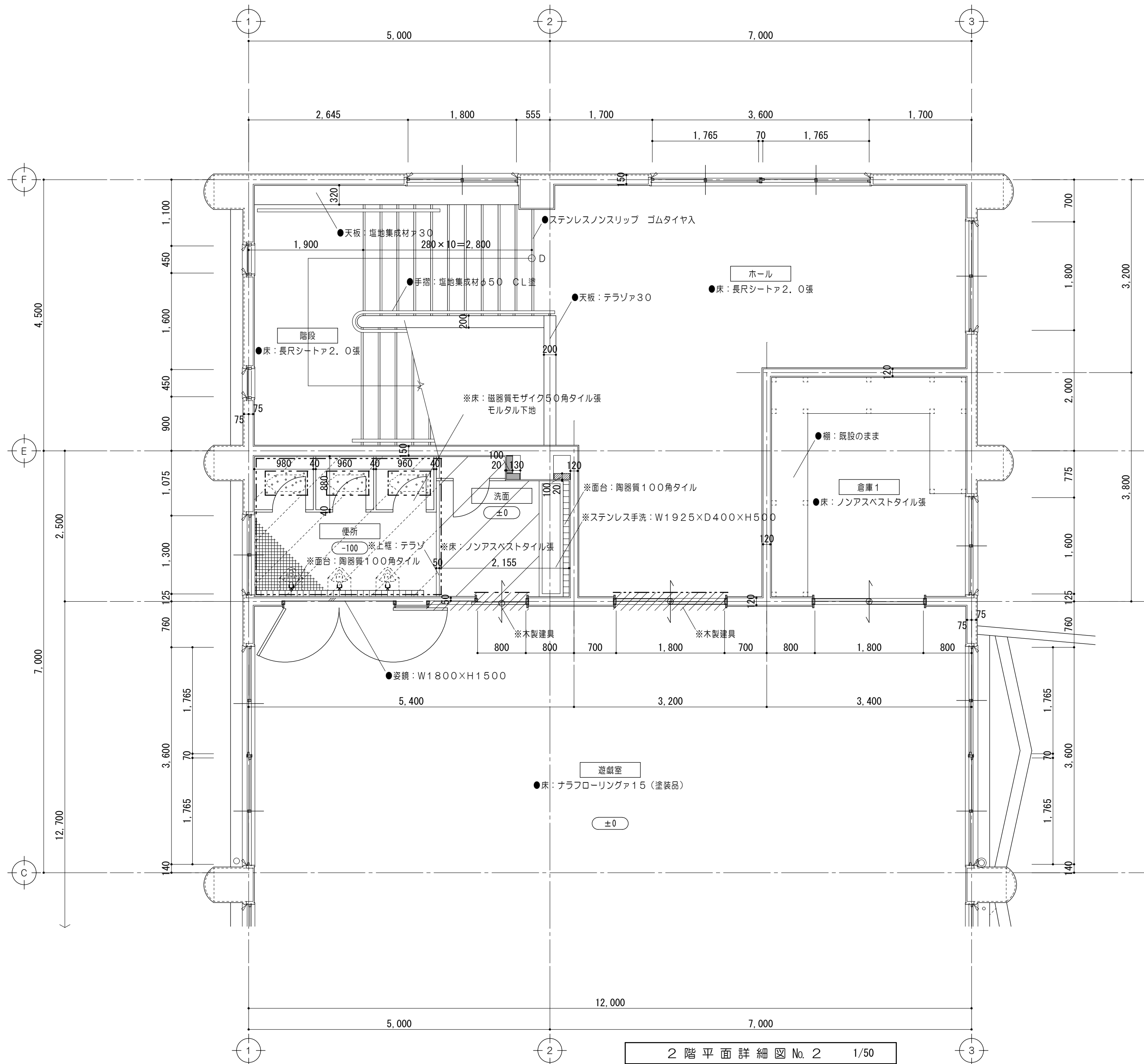
凡例 (工事内容)	
	シーリングを示す (打替)
	既設のまま
	F L ±0からの高さを示す



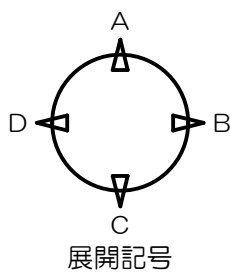
2 階平面詳細図 No. 1 1/50

特 記 事 項		<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計</div><div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-32 原図：A 2	
					図 面 名 称	<div>改修前</div> 2 階平面詳細図No. 1	縮 尺	1/50	

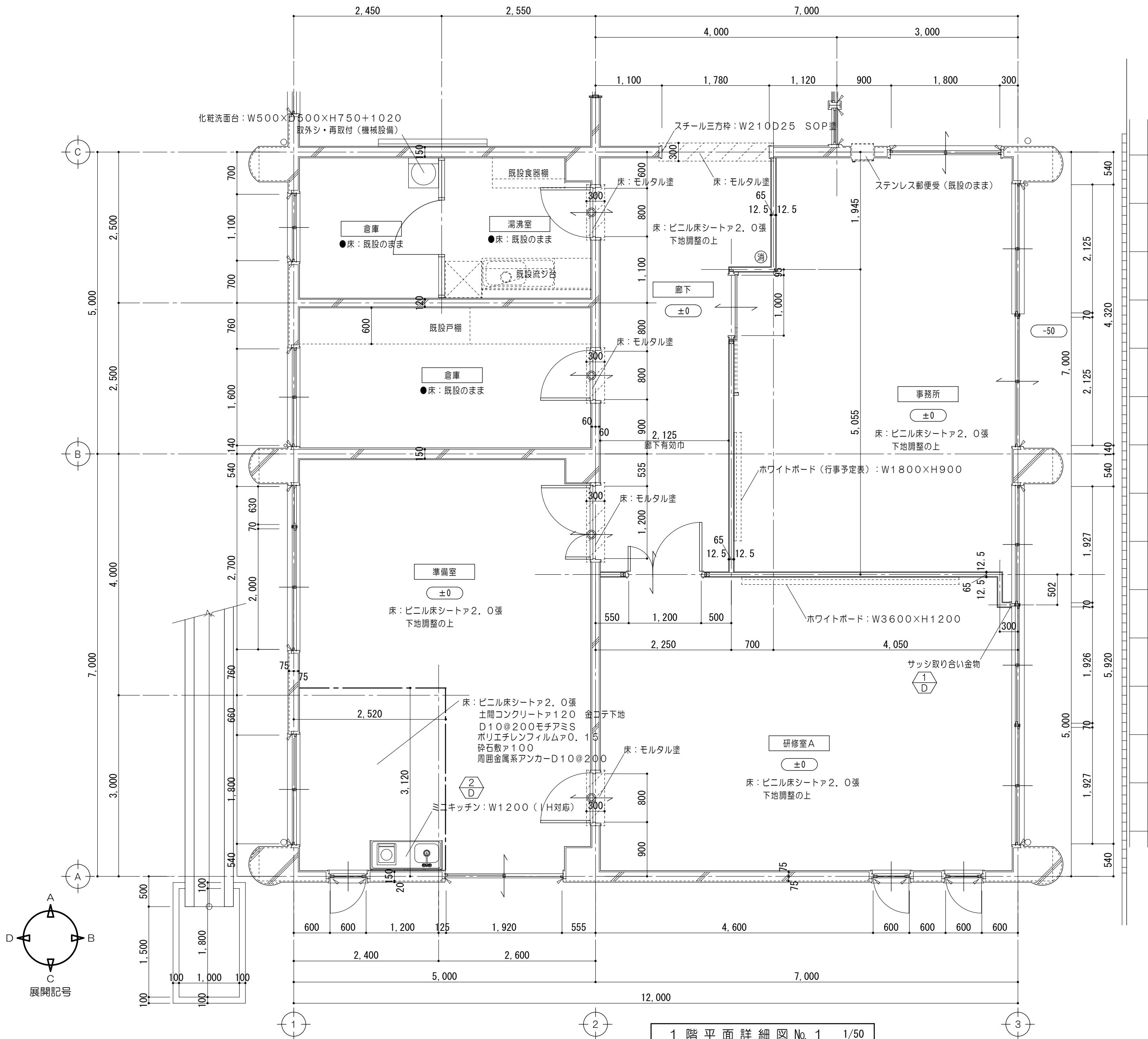




凡例 (工事内容)	
	コンクリート壁撤去箇所を示す
	仕上材撤去
	仕上・下地共撤去
	仕上・下地・コンクリート共撤去
	コンクリートカッター切
	窓摺：ステンレス製 W400 撤去 レール：ステンレス溝レール 撤去 土間コンクリートW3000 はつり
	シーリングを示す（打替）
※	解体箇所を示す
●	既設のまま
±0	F.L.±0からの高さを示す



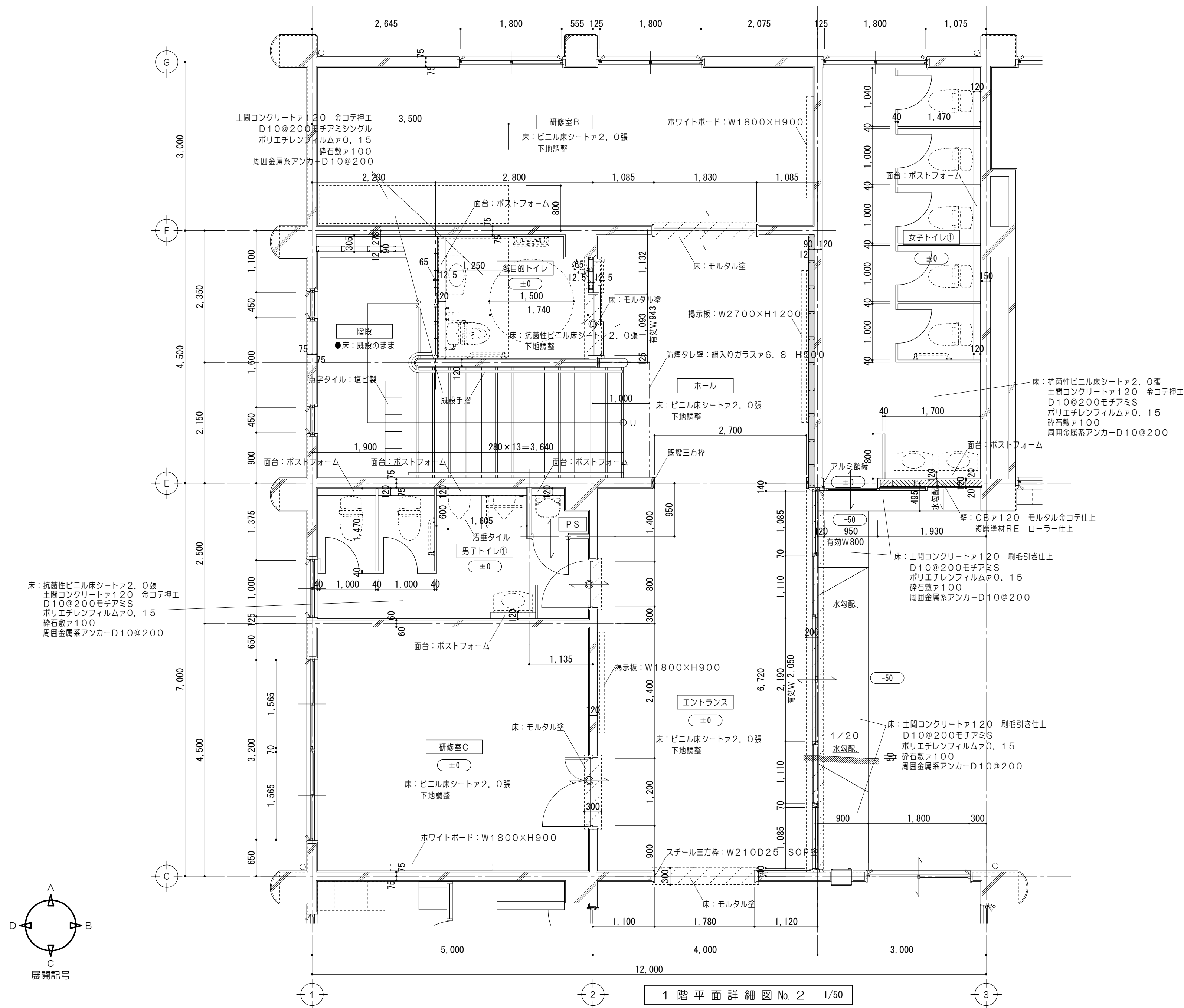
2 階平面詳細図 No. 2 1/50



凡例（工事内容）	
	寄摺：ステンレス製 W40 新設 レール：ステンレス溝レール 新設
	F.L.±0からの高さを示す
	家具詳細番号を示す
	各部詳細番号を示す
	シーリングを示す（打替）
	消火器（ABC粉末10型）（備品）

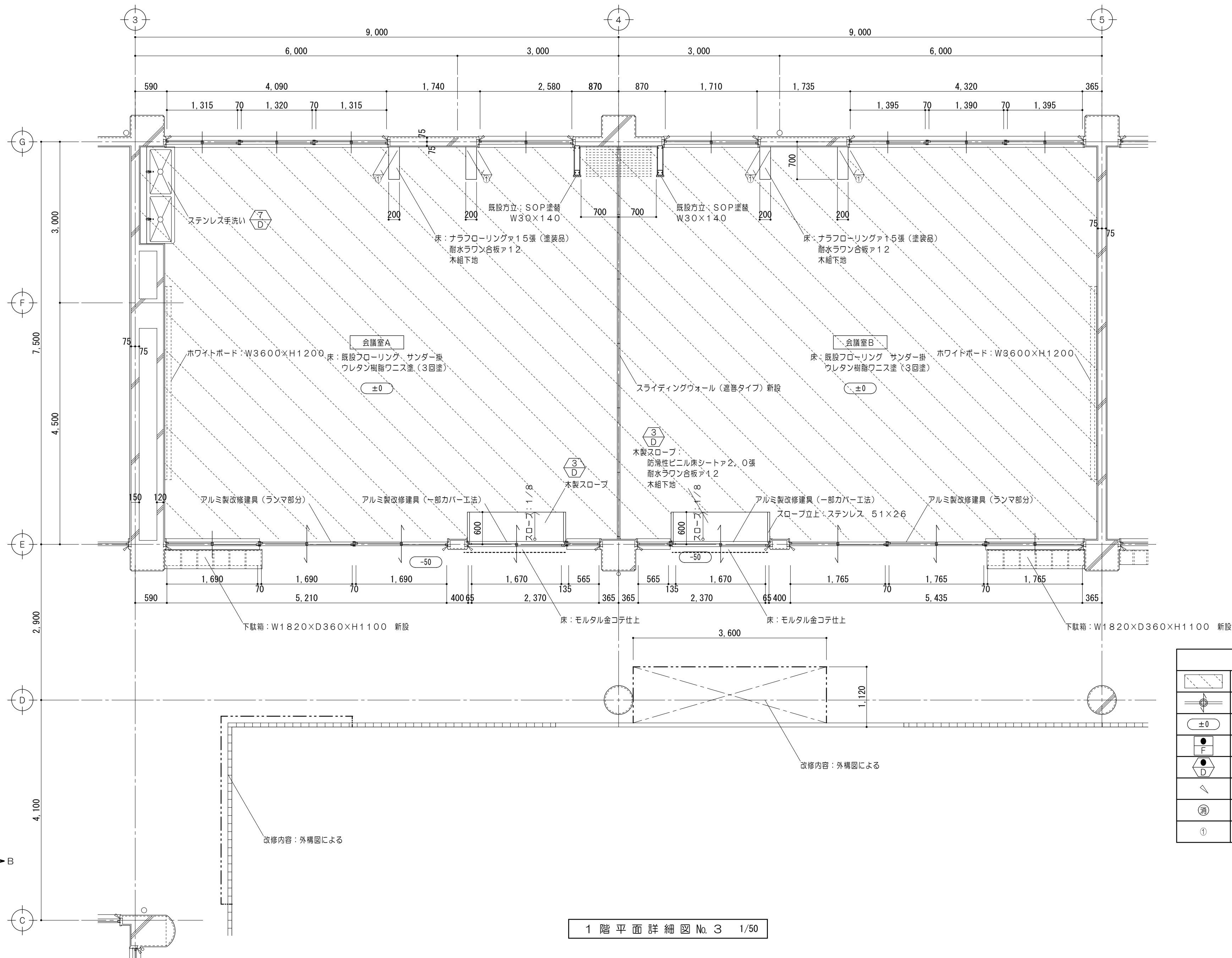
1 階平面詳細図 No. 1 1/50

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝			一級建築士 第360917号 前田 祐 作		設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-34 原図：A 2
							図面名称	改修後 1 階平面詳細図 No. 1	縮 尺	1/50



凡例 (工事内容)	
	柵: ステンレス製 W40 新設 レール: ステンレス溝レール 新設
	F.L. ±0からの高さを示す
	家具詳細番号を示す
	各部詳細番号を示す
	シーリングを示す (打替)
	消火器 (ABC粉末10型) (備品)

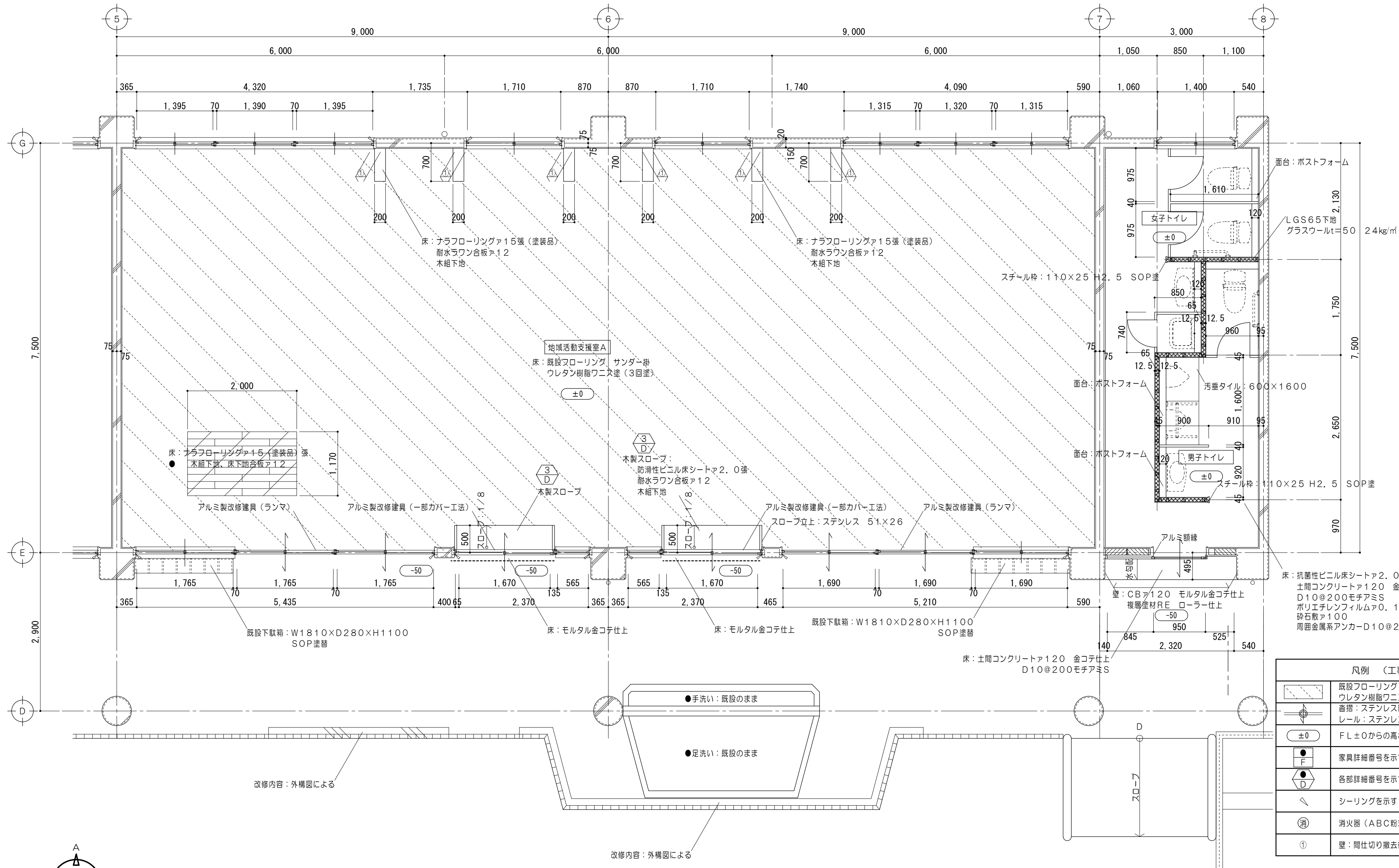
特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAINO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野建築設計</div></div> <div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-35 原図：A 2
					図 面 名 称	<div>改修後</div> 1 階平面詳細図No. 2	縮 尺	1/50



凡例 (工事内容)	
	既設フローリング サンダー掛 ウレタン樹脂ワニス塗 (3回塗)
	柵: ステンレス製 W40 新設 レール: ステンレス溝レール 新設
	F.L. ±0からの高さを示す
	家具詳細番号を示す
	各部詳細番号を示す
	シーリングを示す (打替)
	消火器 (ABC粉末10型) (備品)
	壁: 間仕切り撤去後 モルタル補修

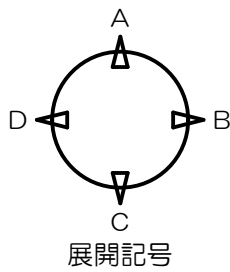
1 階 平 面 詳 細 図 No. 3 1/50

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 <b>前 野 建 築 設 計</b> 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図 面 番 号 A-36 原 図 : A 2	縮 尺 1/50
					図 面 名 称 改修後 1 階 平 面 詳 細 図 No. 3		



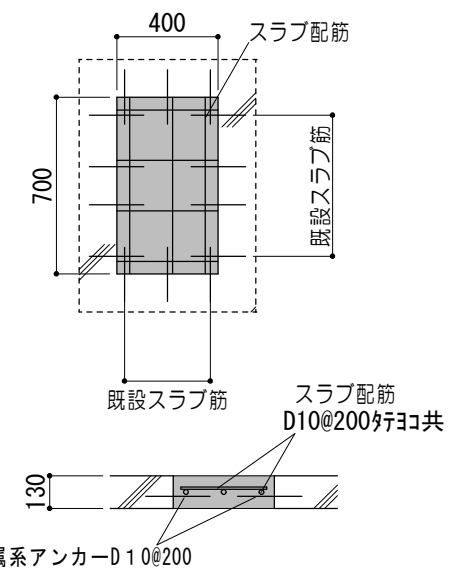
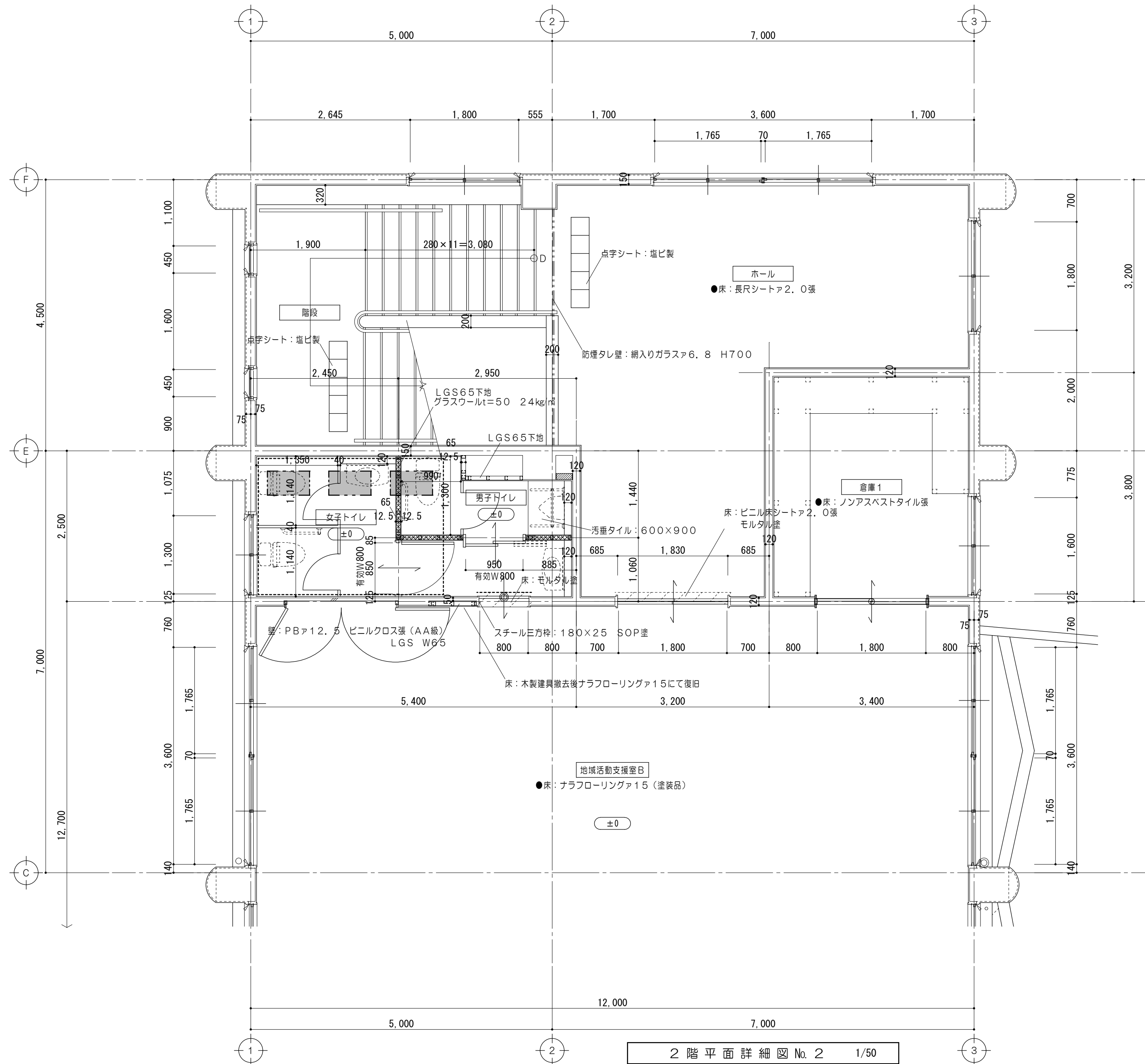
1 階 平 面 詳 細 図 No. 4 1/50

特 記 事 項			<div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-37 原図：A 2
						図 面 名 称	改修後 1 階平面詳細図 No. 4	縮 尺	1/50



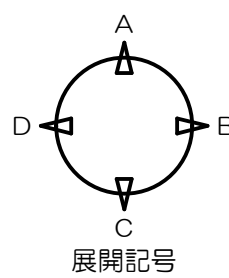
凡例 （工事内容）	
	窓枠：ステンレス製 W40 新設 レール：ステンレス溝レール 新設
	F L ±0からの高さを示す
	家具詳細番号を示す
	各部詳細番号を示す
	シーリングを示す（打替）
	消火器（ABC粉末10型）（備品）
	壁：間仕切り撤去後 モルタル補修

2 階 平 面 詳 細 図 No. 1 1/50



スラブ復旧詳細図 1/30

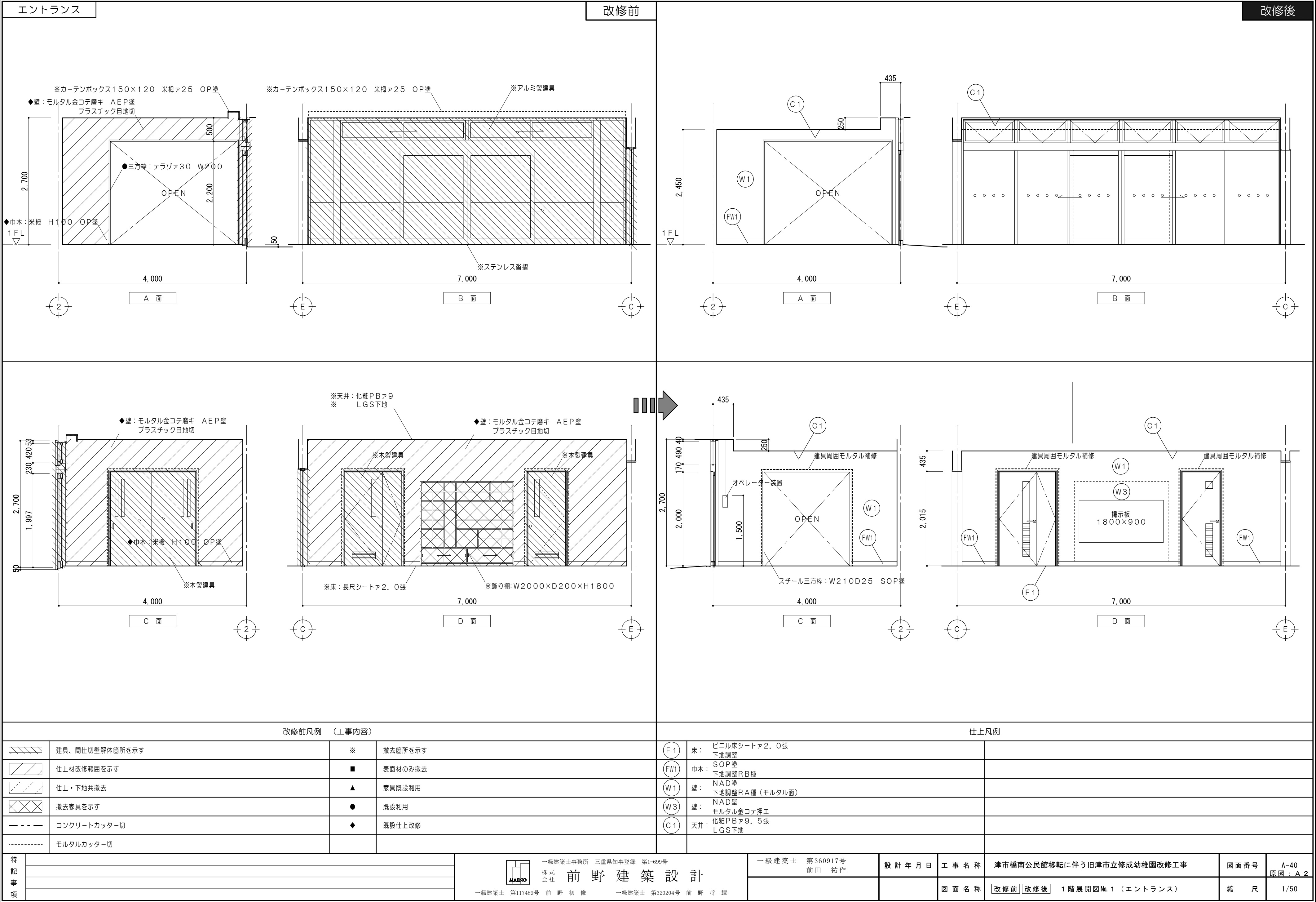
凡例 (工事内容)	
	スラブ復旧箇所を示す
	番据：ステンレス製 W40 新設 レール：ステンレス溝レール 新設
	FL ±0からの高さを示す
	家具詳細番号を示す
	各部詳細番号を示す
	シーリングを示す (打替)
	消火器 (ABC粉末10型) (備品)
	壁：間仕切り撤去後 モルタル補修

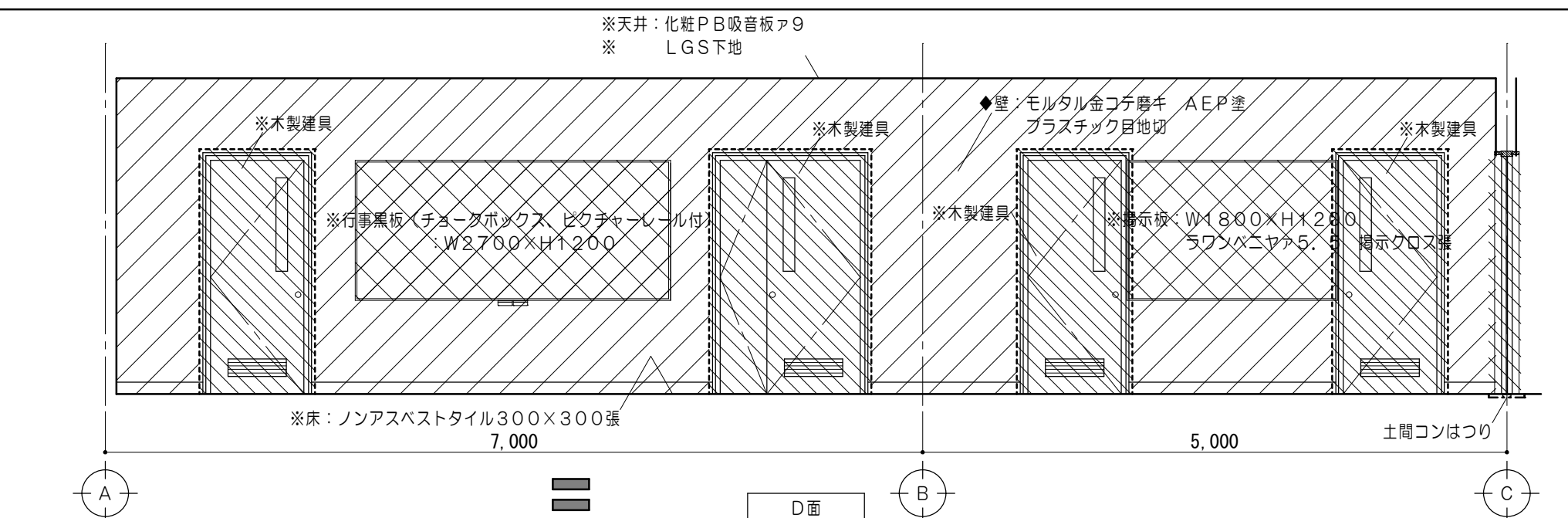
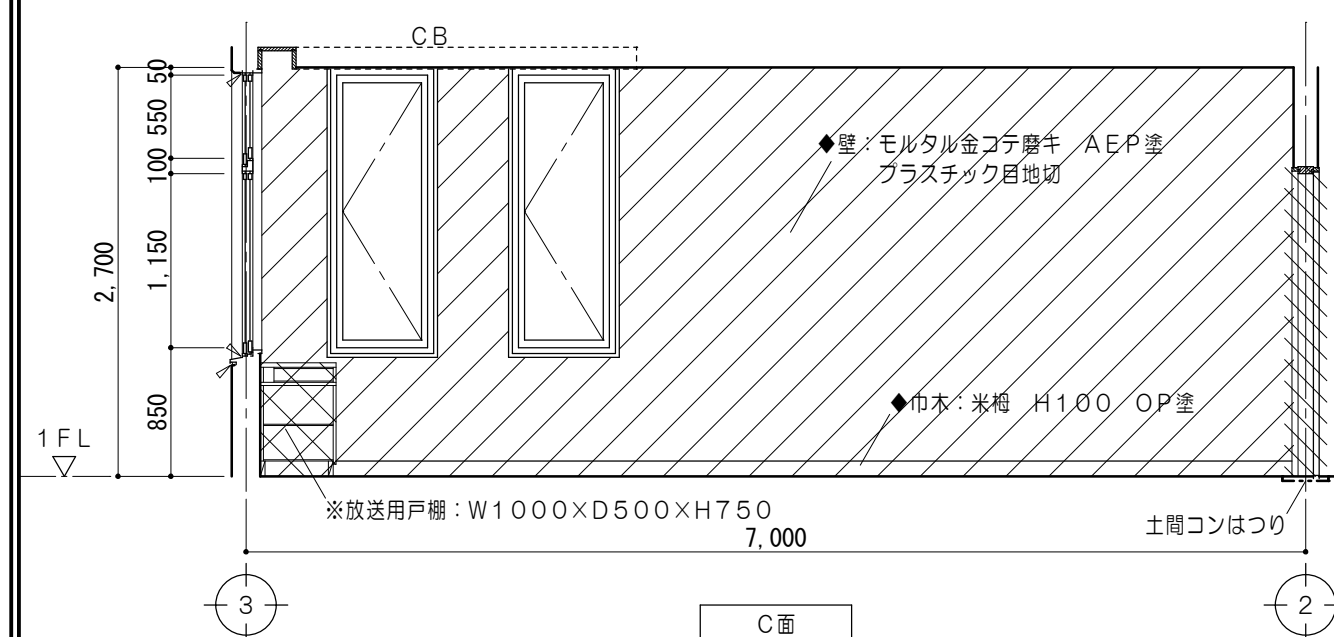
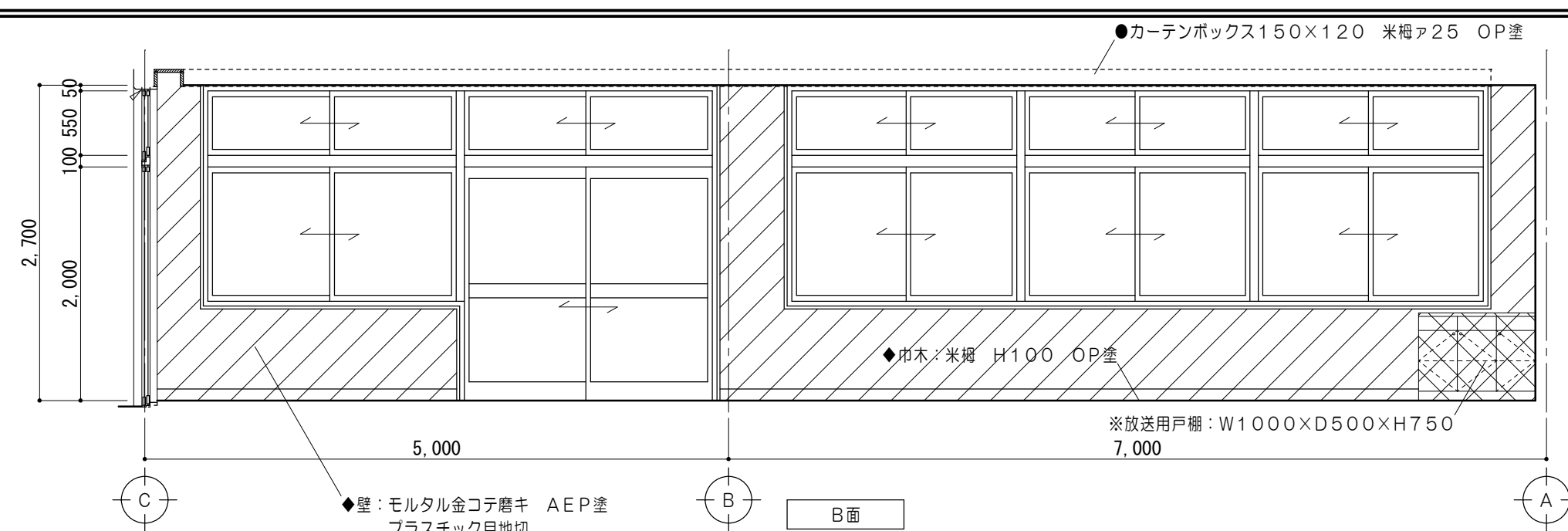
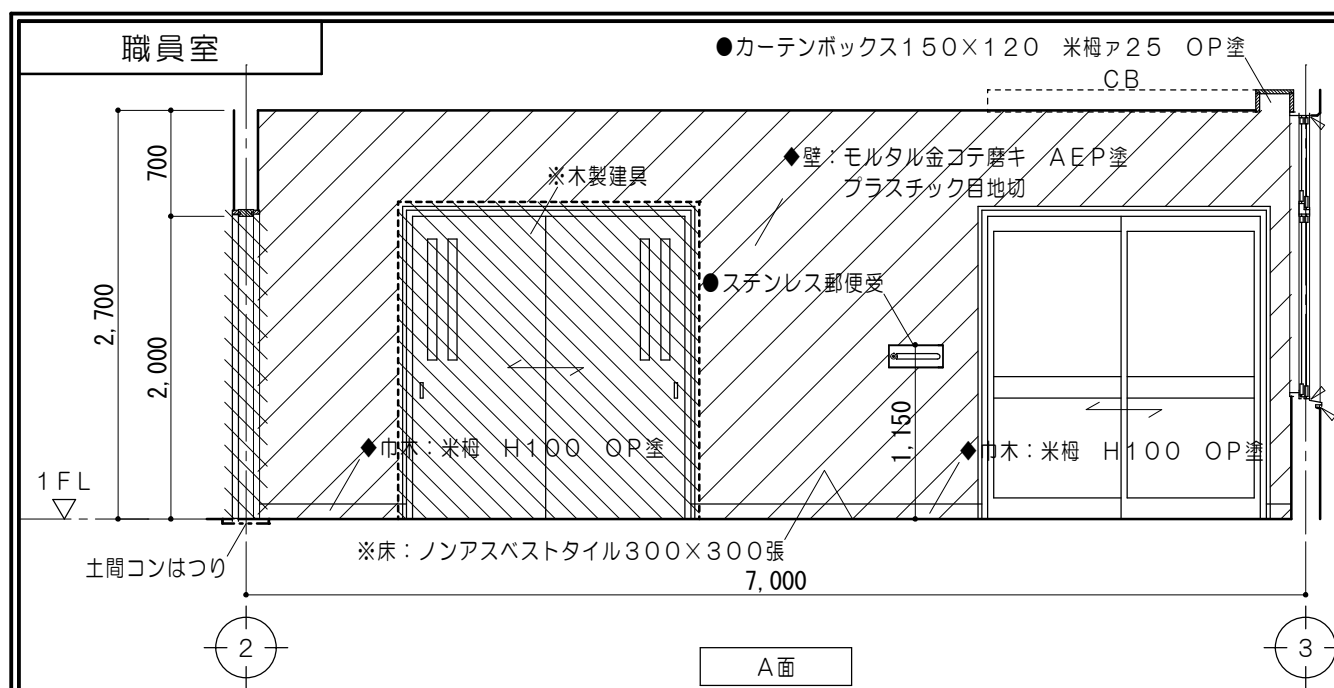


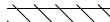

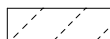

2 階平面詳細図 No. 2 1/50

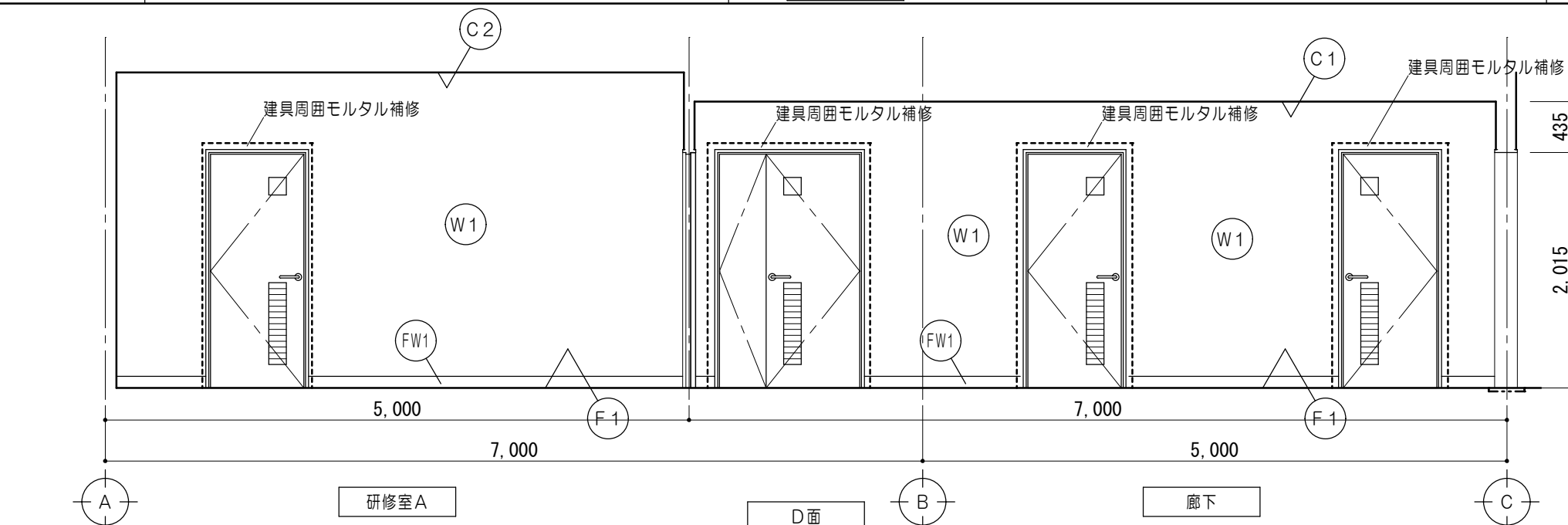
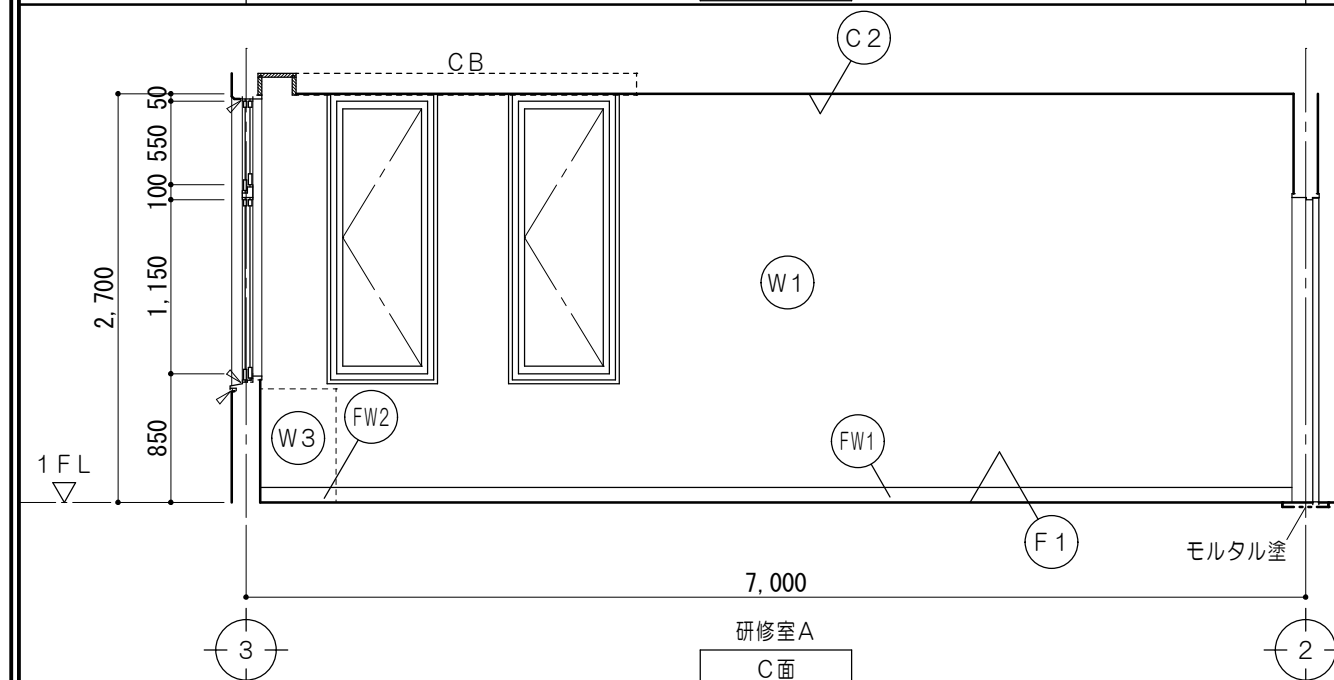
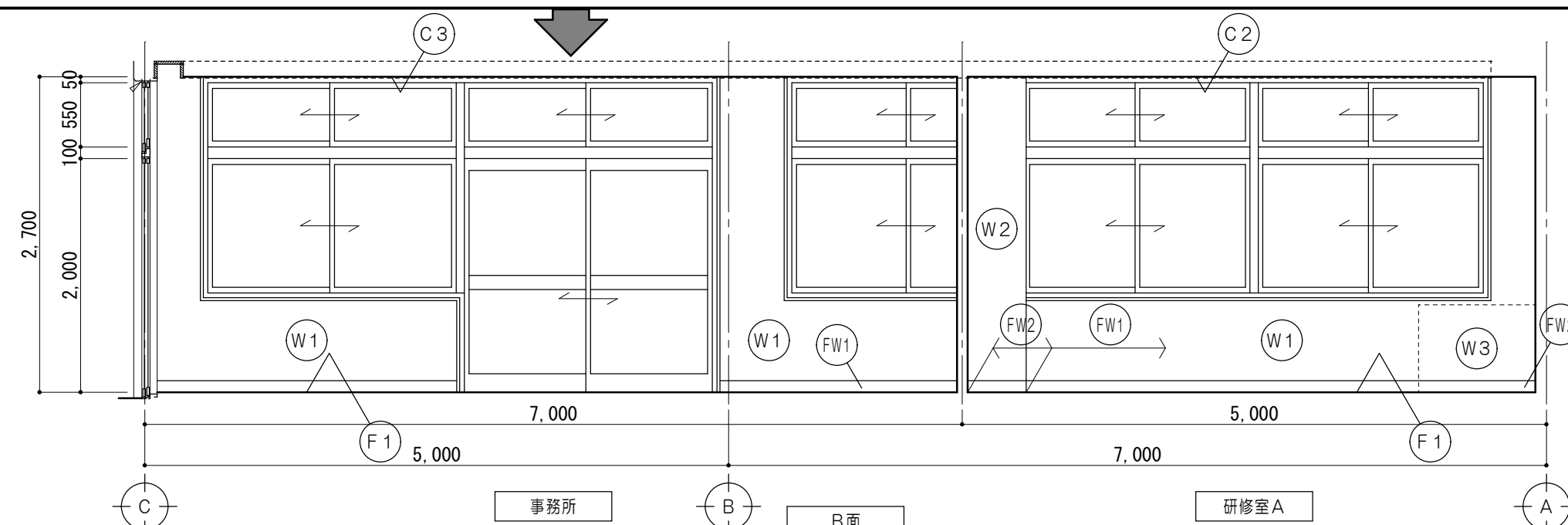
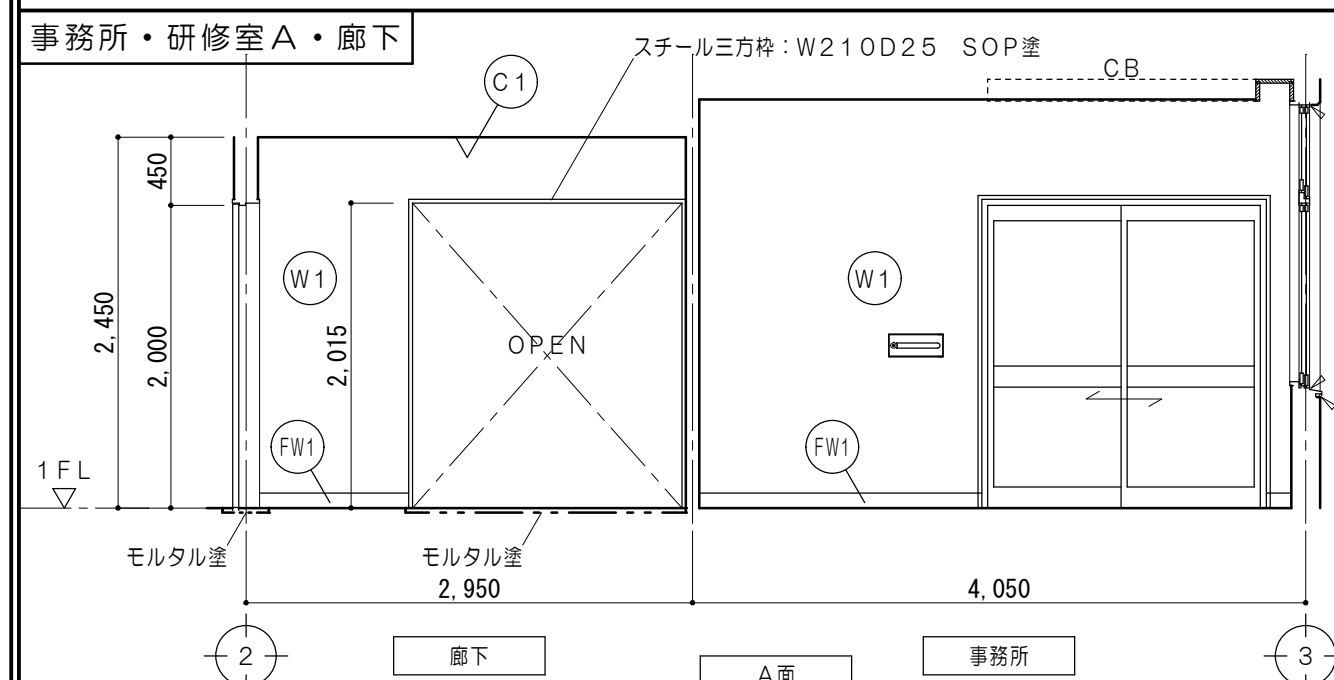
特記事項		 <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-39 原図：A 2	縮尺 1/50
					図面名称 改修後 2 階平面詳細図 No. 2		



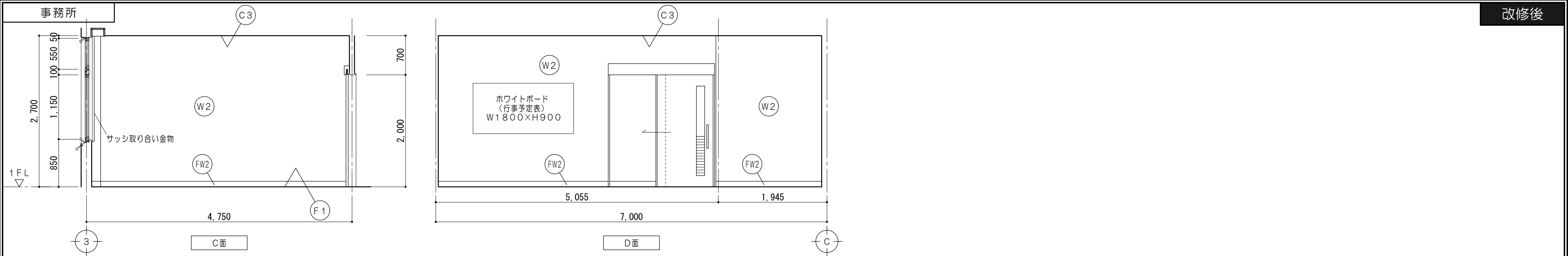




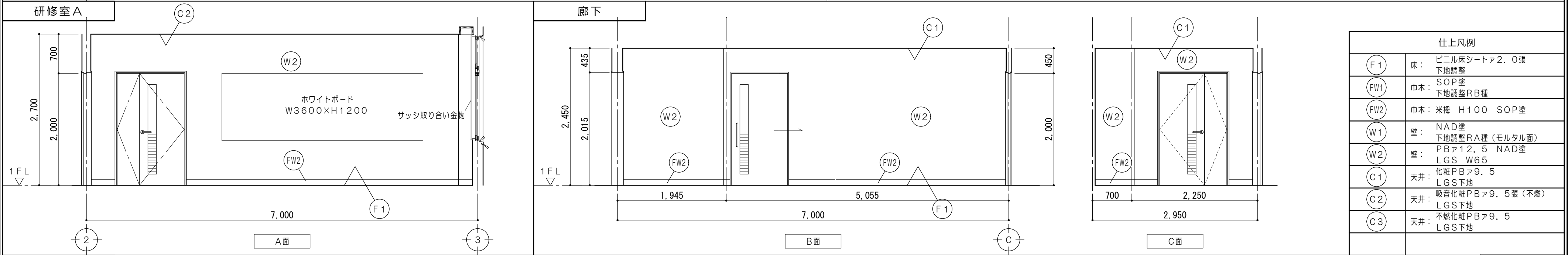
改修前凡例 （工事内容）	
	建具、間仕切壁解体箇所を示す
	仕上材改修範囲を示す
	仕上・下地共撤去
	撤去家具を示す
— — — — —	コンクリートカッター切
-----	モルタルカッター切
※	撤去箇所を示す
■	表面材のみ撤去
▲	家具既設利用
●	既設利用
◆	既設仕上改修



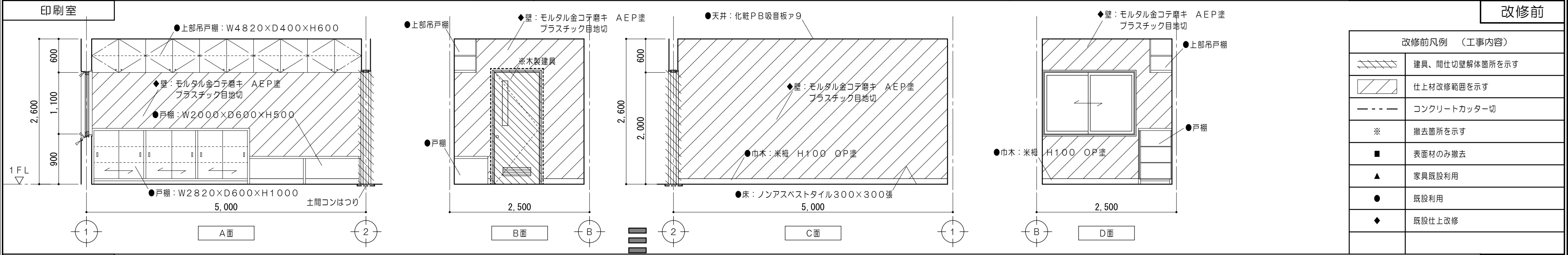
仕上凡例	
(F1)	床： ビニル床シートア2. 0張 下地調整
(FW1)	巾木： SOP塗 下地調整RB種
(FW2)	巾木： 米桐 H100 SOP塗
(W1)	壁： NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）
(W2)	壁： PBア12. 5 NAD塗 LGS W65
(W3)	壁： NAD塗 モルタル金コテ押工
(C1)	天井： 化粧PBア9. 5 LGS下地
(C2)	天井： 吸音化粧PBア9. 5張（不燃） LGS下地
(C3)	天井： 不燃化粧PBア9. 5 LGS下地



改修後

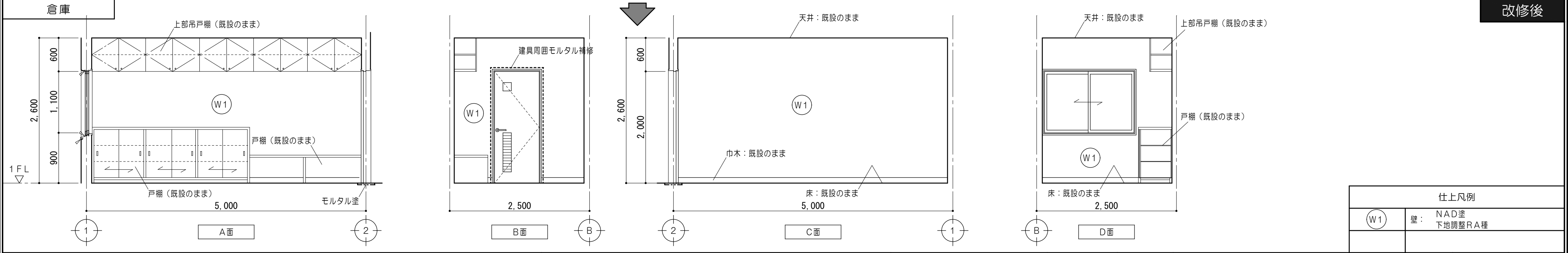


仕上凡例	
(F1)	床：ビニル床シートA2.0張 下地調整
(FW1)	巾木：SOP塗 下地調整RB種
(FW2)	巾木：米桐 H100 SOP塗
(W1)	壁：NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）
(W2)	壁：PBア12.5 NAD塗 LGS W65
(C1)	天井：化粧PBア9.5 LGS下地
(C2)	天井：吸音化粧PBア9.5張（不燃） LGS下地
(C3)	天井：不燃化粧PBア9.5 LGS下地



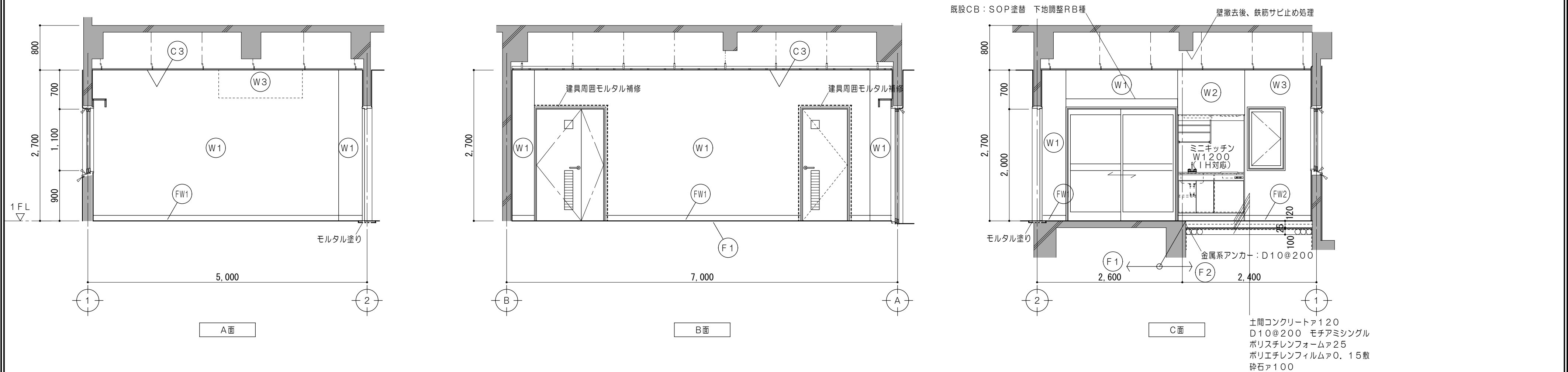
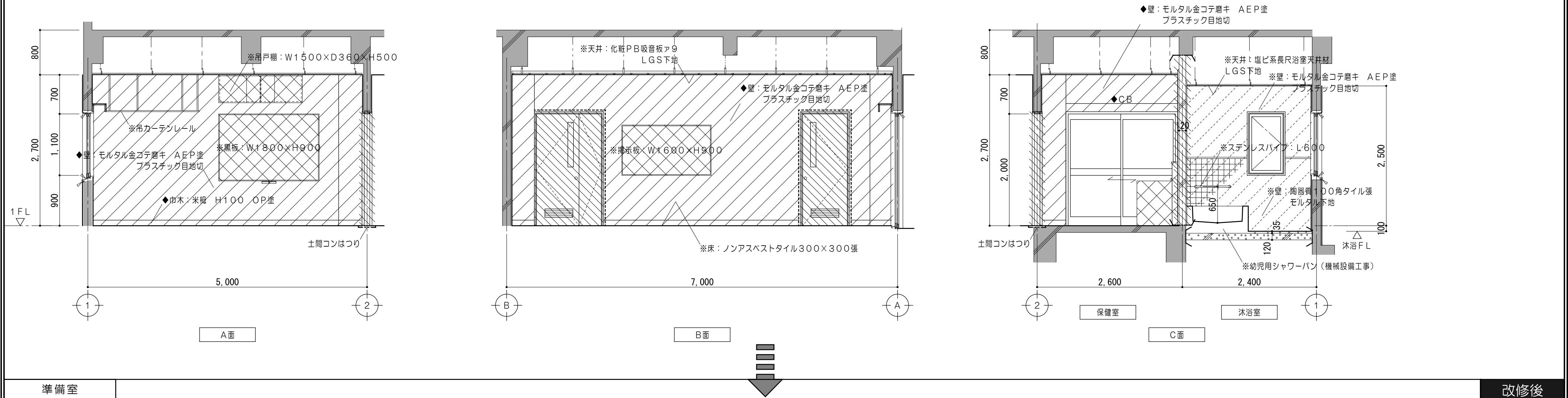
改修前






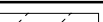

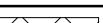

改修前凡例（工事内容）	
	建具、間仕切壁解体箇所を示す
	仕上材改修範囲を示す
	コンクリートカット切
※	撤去箇所を示す
■	表面材のみ撤去
▲	家具既設利用
●	既設利用
◆	既設仕上改修

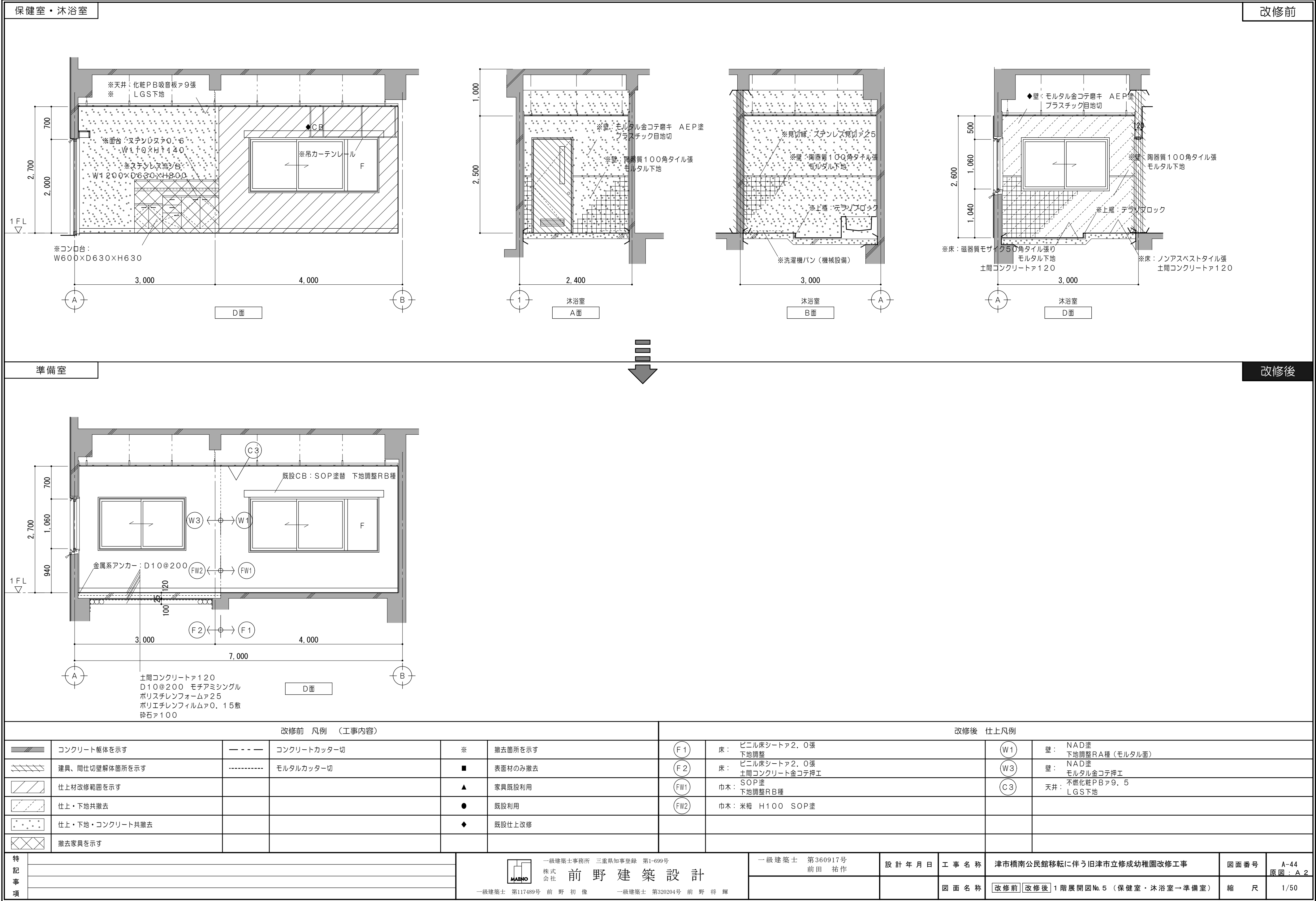


改修後

仕上凡例	
(W1)	壁：NAD塗 下地調整RA種



改修前 凡例 (工事内容)						改修後 仕上凡例							
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す	(F 1)	床： ビニル床シートA2.0張 下地調整	(W1)	壁： NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）				
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去	(F 2)	床： ビニル床シートA2.0張 土間コンクリート金コテ押工	(W2)	壁： PB712.5 NAD塗 LGS W65				
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用	(FW1)	巾木： SOP塗 下地調整RB種	(W3)	壁： NAD塗 モルタル金コテ押工				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用	(FW2)	巾木：米桐 H100 SOP塗	(C3)	天井：不燃化粧PB79.5張 LGS下地				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修								
	撤去家具を示す												
特 記 事 項					<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計</div></div>		一 級 建 築 士 第360917号 前 田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-43 原図：A 2
	一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝						図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階 展 開 図No. 4 （保健室・沐浴室→準備室）	縮 尺	1/50			



更衣室

化粧洗面台：W500×D500×H750+1020  
取外シ・再取付（機械設備）

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

●巾木：米桐 OP塗

2,400  
400  
1,100  
900  
1 FL

2,450

1

A面

OPEN

●パーティション

2,500

B面

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

2,400  
400  
2,000

2,450

1

C面

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

2,400  
400

2,500

D面

改修前凡例（工事内容）

	建具、間仕切壁解体箇所を示す
	仕上材改修範囲を示す
	コンクリートカッター切
※	撤去箇所を示す
■	表面材のみ撤去
▲	家具既設利用
●	既設利用
◆	既設仕上改修

倉庫

化粧洗面台：W500×D500×H750+1020  
取外シ・再取付（機械設備）

2,400  
400  
1,100  
900  
1 FL

2,450

1

A面

W1

巾木：既設のまま

2,500

B面

天井：既設のまま

2,400  
400  
2,000

2,450

1

C面

巾木：既設のまま

2,500

D面

仕上凡例

W1	壁： NAD塗 下地調整RA種
----	--------------------

湯沸室

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

●身洗棚：W1200×D350+500×H1550+850

※木製建具

フードボックス：取外シ・再取付（機械設備工事）

2,400  
400  
2,000

2,550

2

A面

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

2,500

B面

●上部吊戸棚：W1200×D350×H500

●コンロ台：W600×D520×H600

●ステンレス流シ台：W1200×D520×H800

◆壁：モルタル金コテ磨キ AEP塗  
プラスチック目地切

2,400  
400  
2,000

2,550

2

C面

OPEN

2,500

B面

改修前凡例（工事内容）

	建具、間仕切壁解体箇所を示す
	仕上材改修範囲を示す
	コンクリートカッター切
※	撤去箇所を示す
■	表面材のみ撤去
▲	家具既設利用
●	既設利用
◆	既設仕上改修

給湯室

2,400  
400  
2,000

2,550

2

A面

建具周囲モルタル補修

フードボックス：取外シ・再取付（機械設備工事）

天井：既設のまま

2,400  
400  
2,000

2,550

2

B面

巾木：既設のまま

モルタル塗

2,500

C面

巾木：既設のまま

2,500

B面

仕上凡例

W1	壁： NAD塗 下地調整RA種
----	--------------------

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号  
前田 祐作

設計年月日

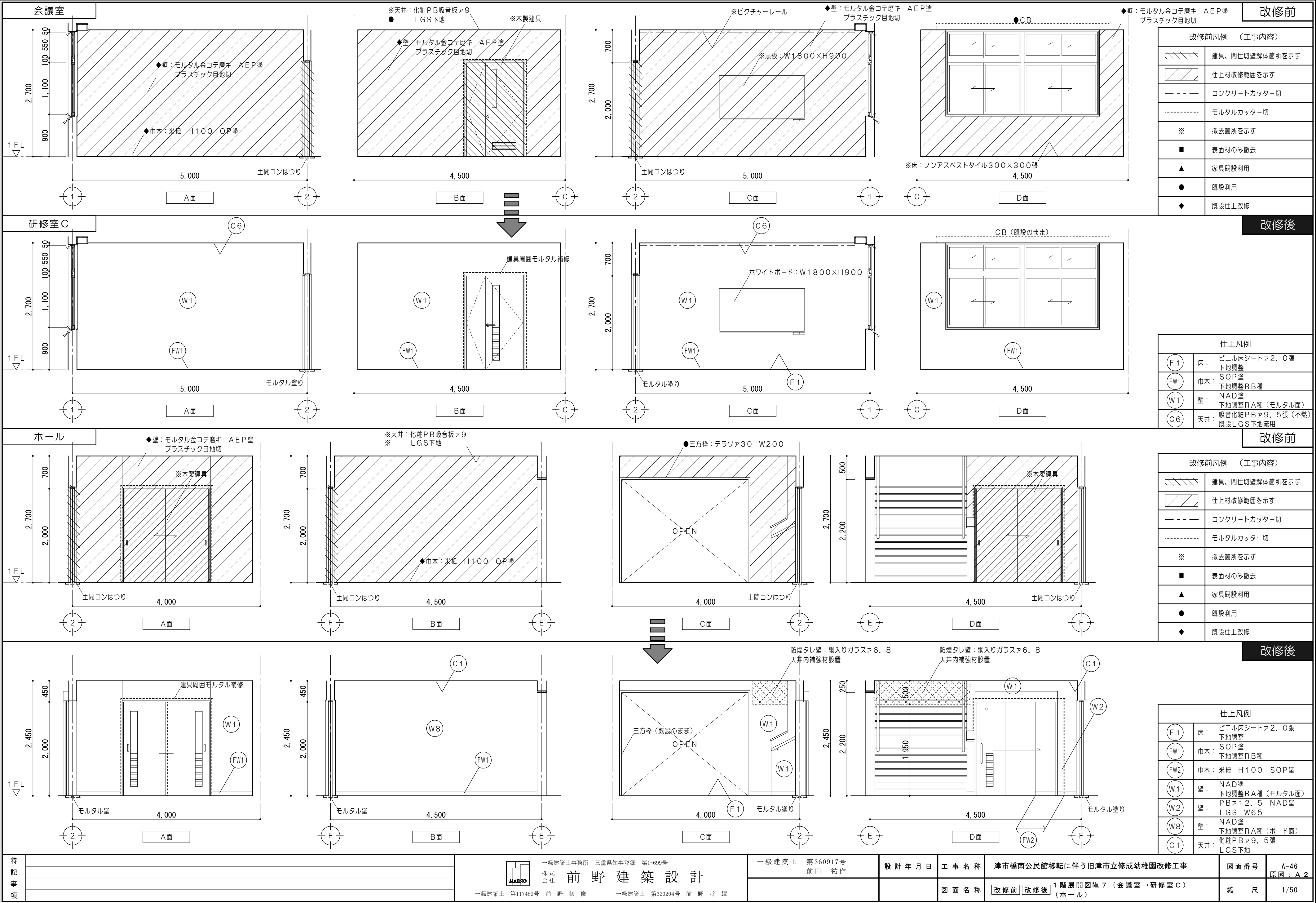
工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図面番号 A-45  
原図：A 2

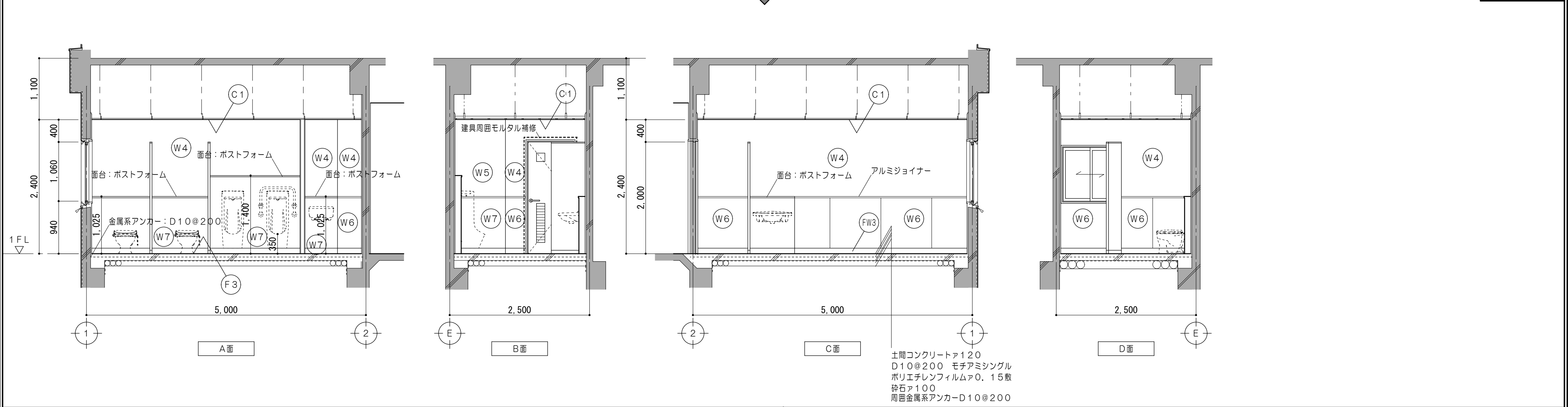
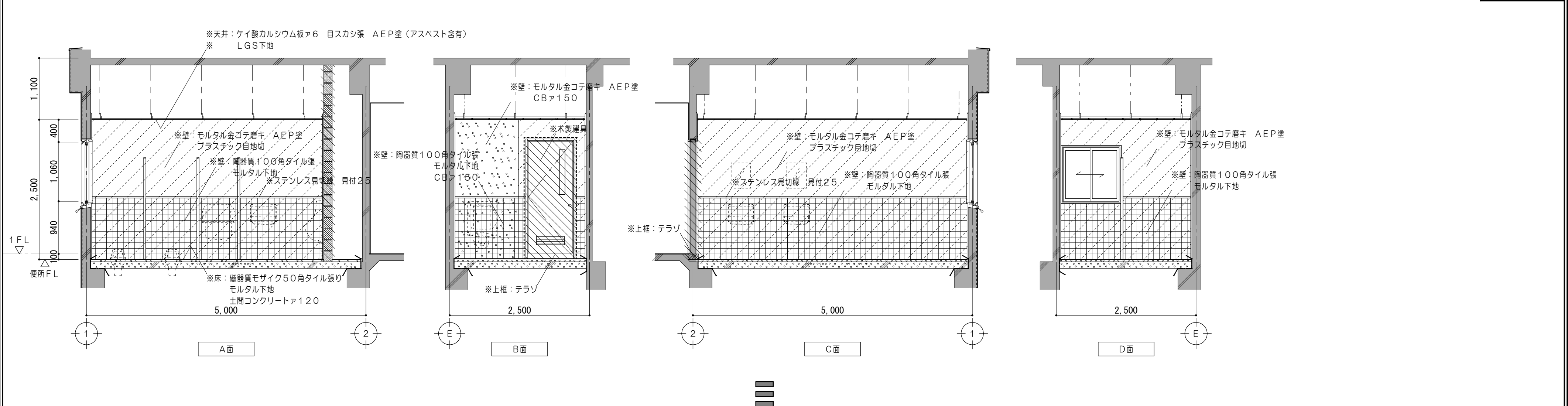
改修前 改修後 1階展開図No.6（更衣室、湯沸室→倉庫、給湯室）

図面名称

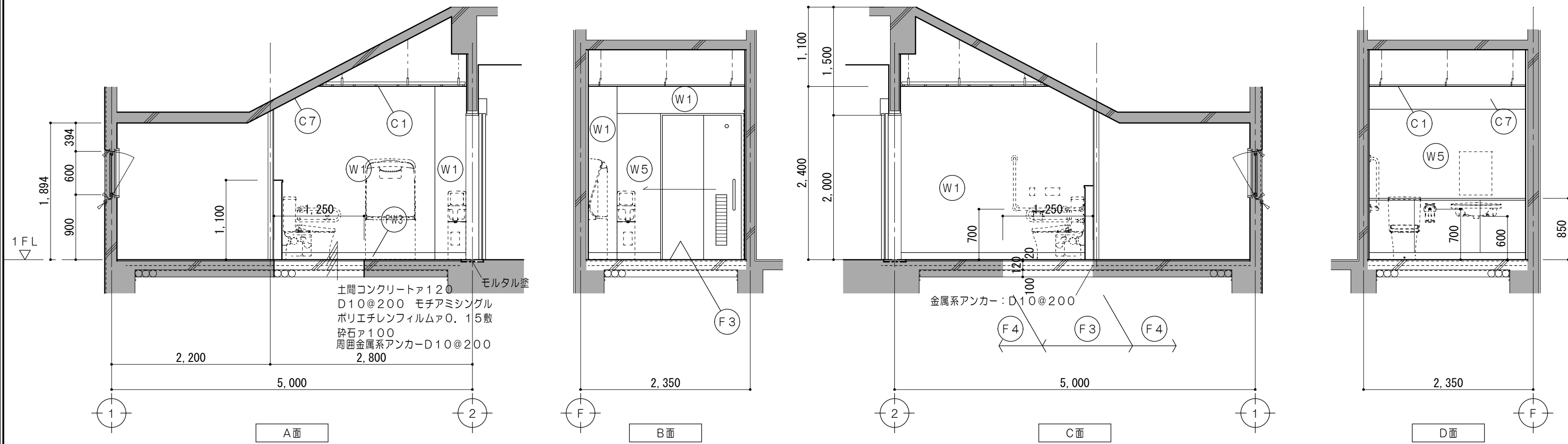
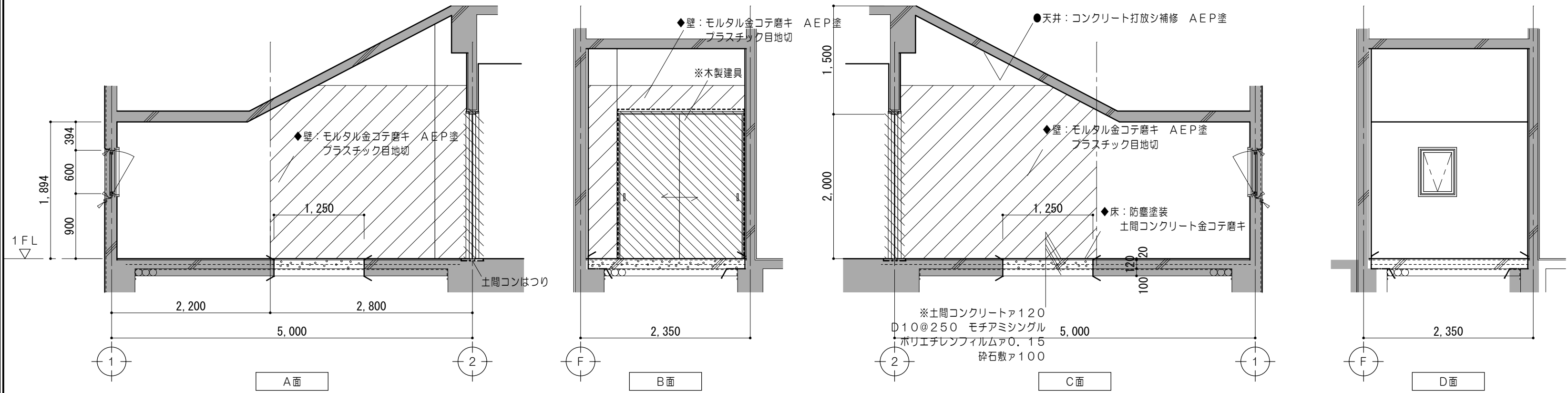
縮尺 1/50




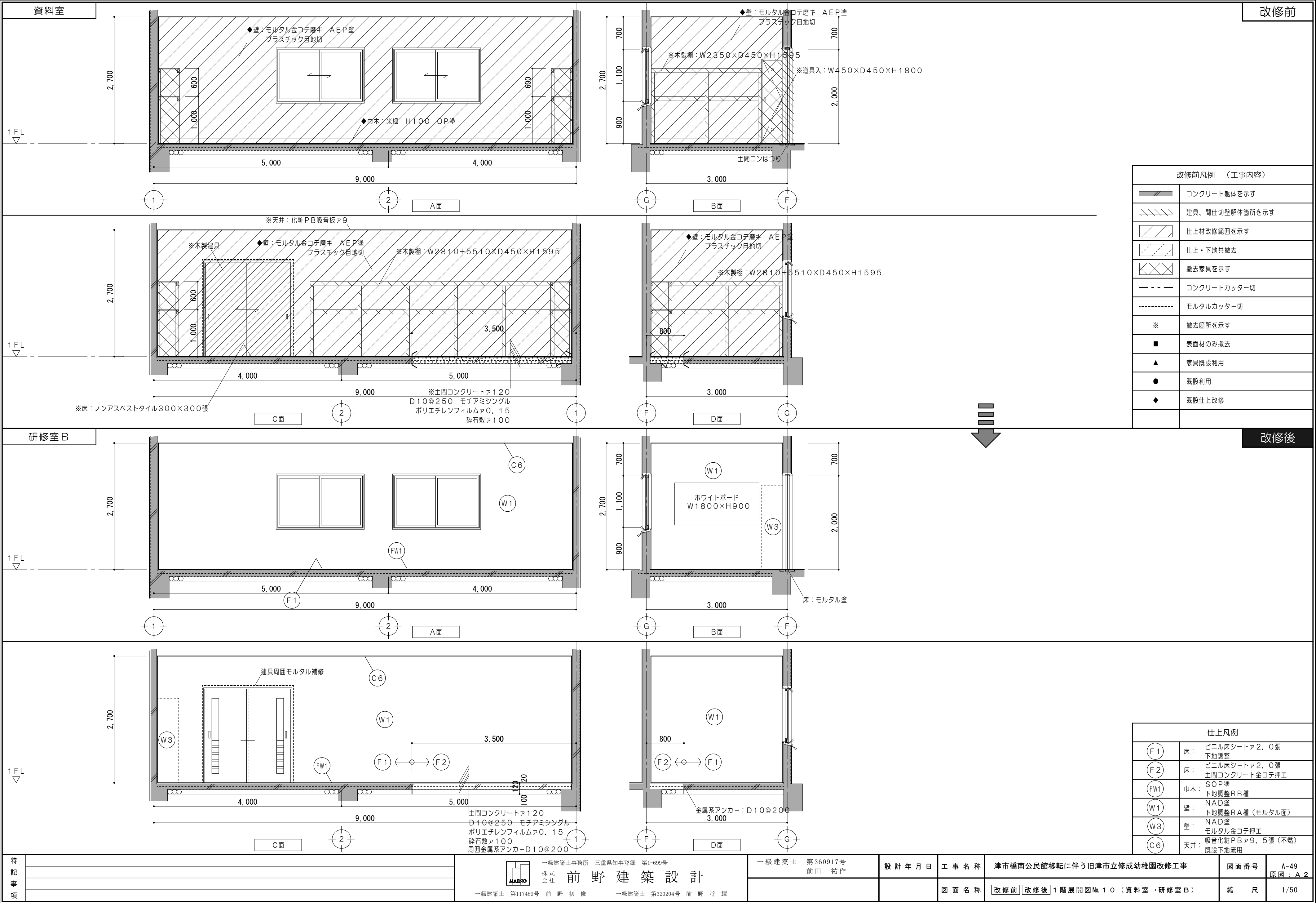




改修前 凡例 (工事内容)					改修後 仕上凡例						
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床： 抗菌性ビニル床シートア2.0張 土間コンクリート金コテ押工		天井： 化粧PBア9.5 LGS下地		
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		巾木： 抗菌性ビニル床シートア2.0 巻上 H100				
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		壁： 耐水PBア12.5 (GL工法) NAD塗 既設 R C面				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		壁： 耐水PBア12.5 NAD塗 LGS W65				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁： 耐水PBア12.5 (GL工法) 化粧ケイカル板ア6張 既設 R C面				
	撤去家具を示す						壁： 耐水PBア12.5 化粧ケイカル板ア6張 LGS W65				
特 記 事 項					<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-47 原図：A2
								図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1階展開図No.8 (職員便所→男子トイレ①)	縮 尺	1/50



改修前 凡例 (工事内容)					改修後 仕上凡例						
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床： 抗菌性ビニル床シートφ2.0張 土間コンクリート金コテ押工		天井： 化粧PBφ9.5 LGS下地		
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		床： 抗菌性ビニル床シートφ2.0張 下地調整		天井： NAD塗 下地調整RB種（RC面）		
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		巾木： 抗菌性ビニル床シートφ2.0 巻上 H100				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		壁： NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁： 耐水PBφ12.5 NAD塗 LGS W65				
	撤去家具を示す										
特 記 事 項					<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野建築設計</div><div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-48 原図：A 2
				図 面 名 称		<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1階展開図No.9（物入→多目的トイレ）	縮 尺	1/50			



研修室B

改修後

1 F L

2,700

1,000

600

5,000

4,000

9,000

1

2

A面

W1

C6

FW1

F1

700

1,100

900

3,000

700

2,000

G

F

B面

W1

ホワイトボード  
W1800×H900

W3

床：モルタル塗

1 F L

2,700

1,000

600

4,000

9,000

2

1

C面

建具周囲モルタル補修

W3

C6

W1

FW1

F1

F2

土間コンクリートア120  
D10@250 モチアミシングル  
ポリエチレンフィルムア0.15  
砕石敷ア100  
周囲金属系アンカーD10@200

700

1,100

900

3,000

700

2,000

F

G

D面

W1

800

F2

F1

金属系アンカー：D10@200

改修前凡例（工事内容）

コンクリート躯体を示す

建具、間仕切壁解体箇所を示す

仕上材改修範囲を示す

仕上・下地共撤去

撤去家具を示す

コンクリートカッター切

モルタルカッター切

※ 撤去箇所を示す

■ 表面材のみ撤去

▲ 家具既設利用

● 既設利用

◆ 既設仕上改修

改修後

仕上凡例

F1

床：

ビニル床シートア2.0張  
下地調整

F2

床：

ビニル床シートア2.0張  
土間コンクリート金コテ押工

FW1

巾木：

SOP塗  
下地調整RA種

W1

壁：

NAD塗  
下地調整RA種（モルタル面）

W3

壁：

NAD塗  
モルタル金コテ押工

C6

天井：

吸音化粧PBア9.5張（不燃）  
既設下地流用

特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田祐作

設計年月日

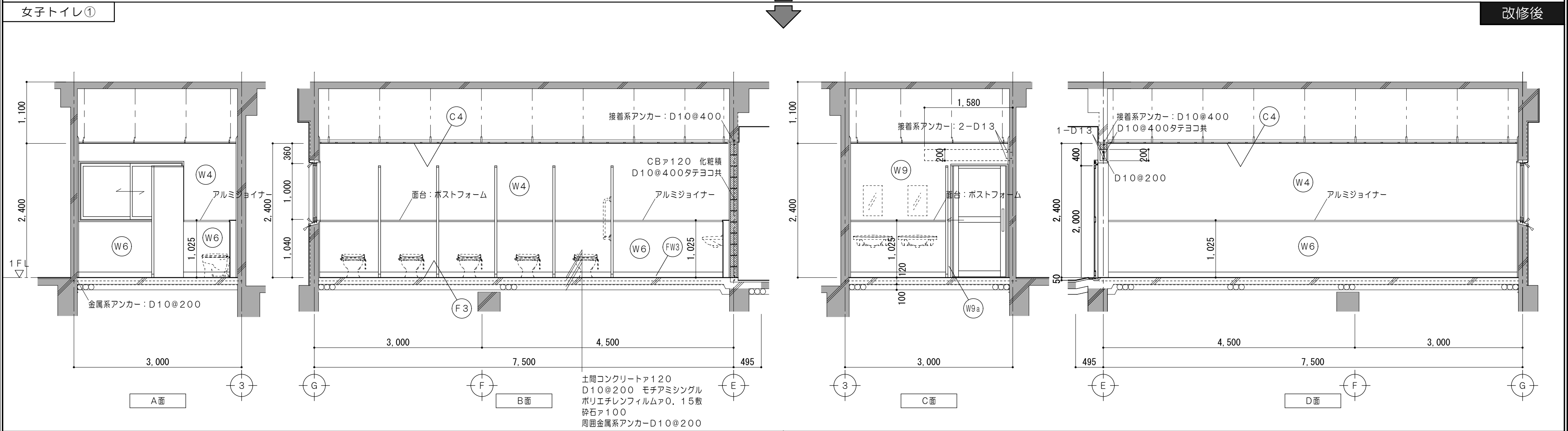
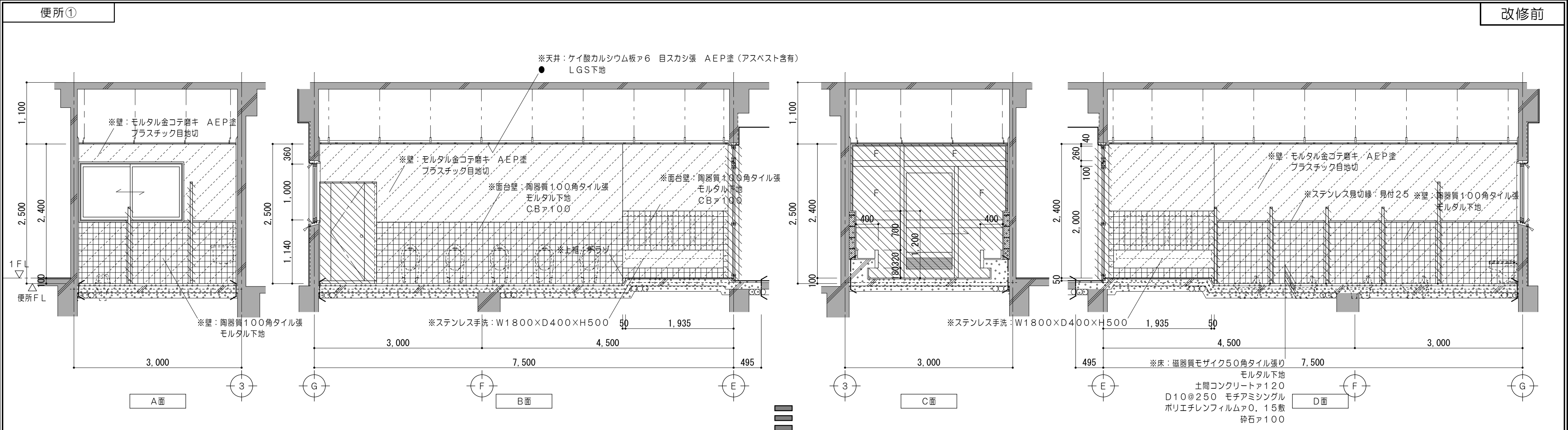
工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図面番号 A-49  
原図：A-2

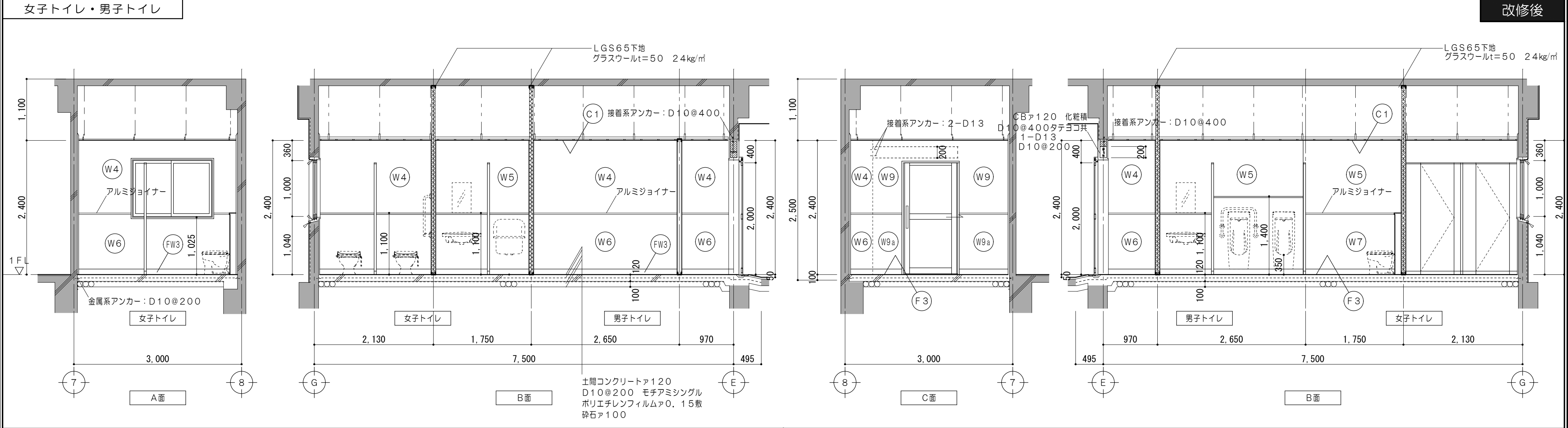
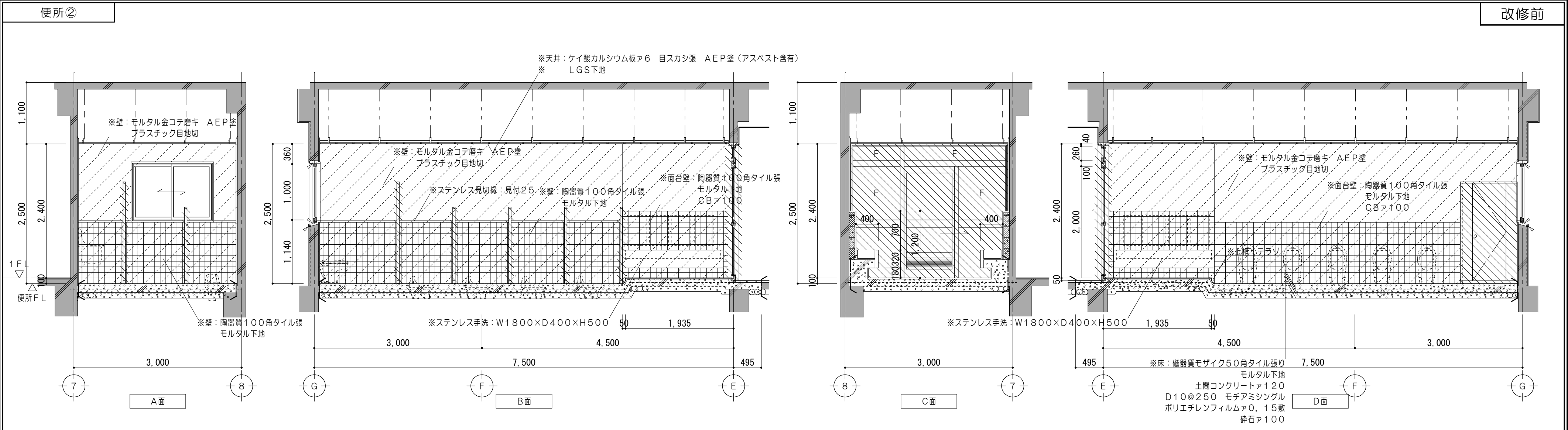
改修前 改修後 1階展開図No.10（資料室→研修室B）

図面名称

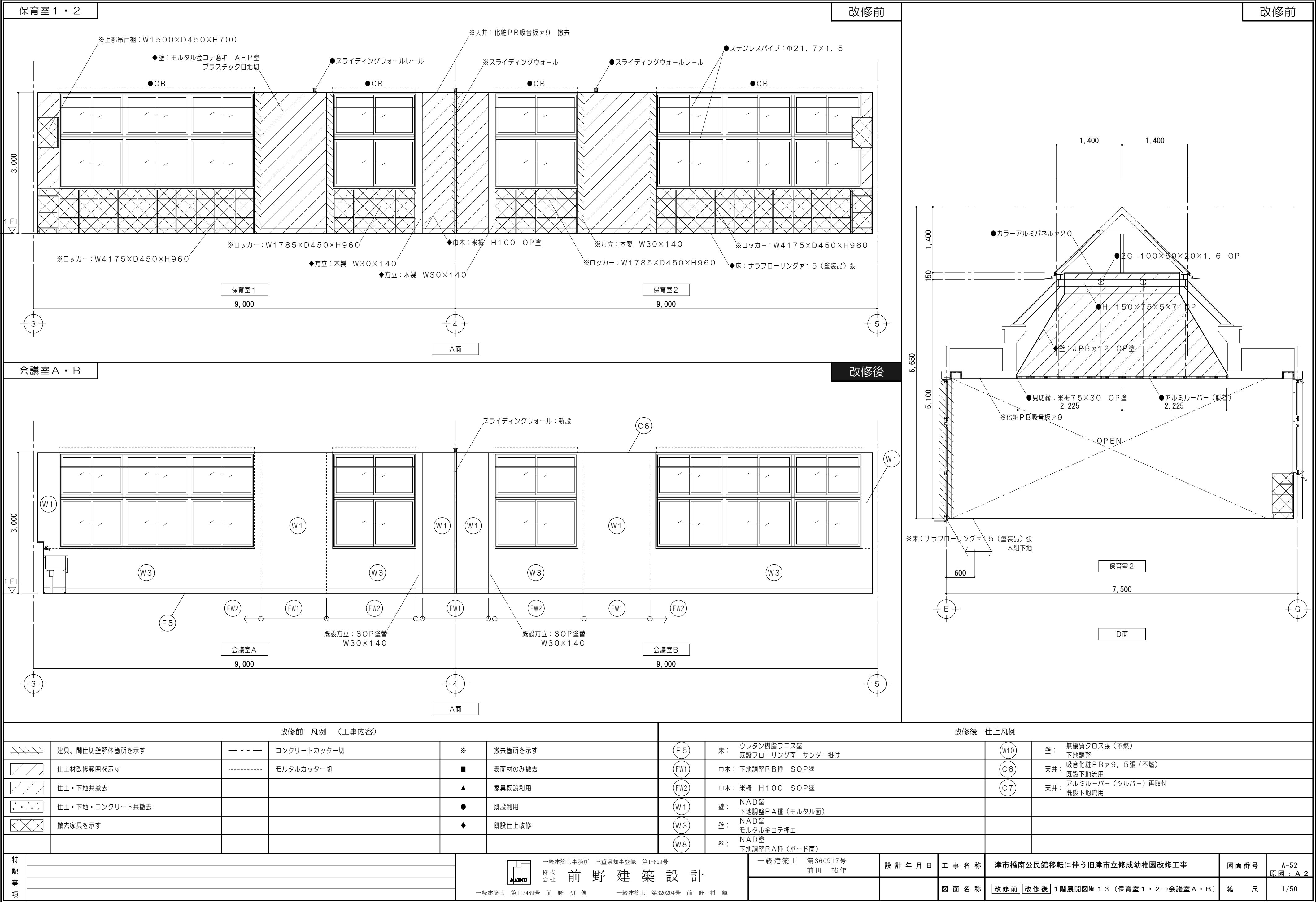
縮尺 1/50

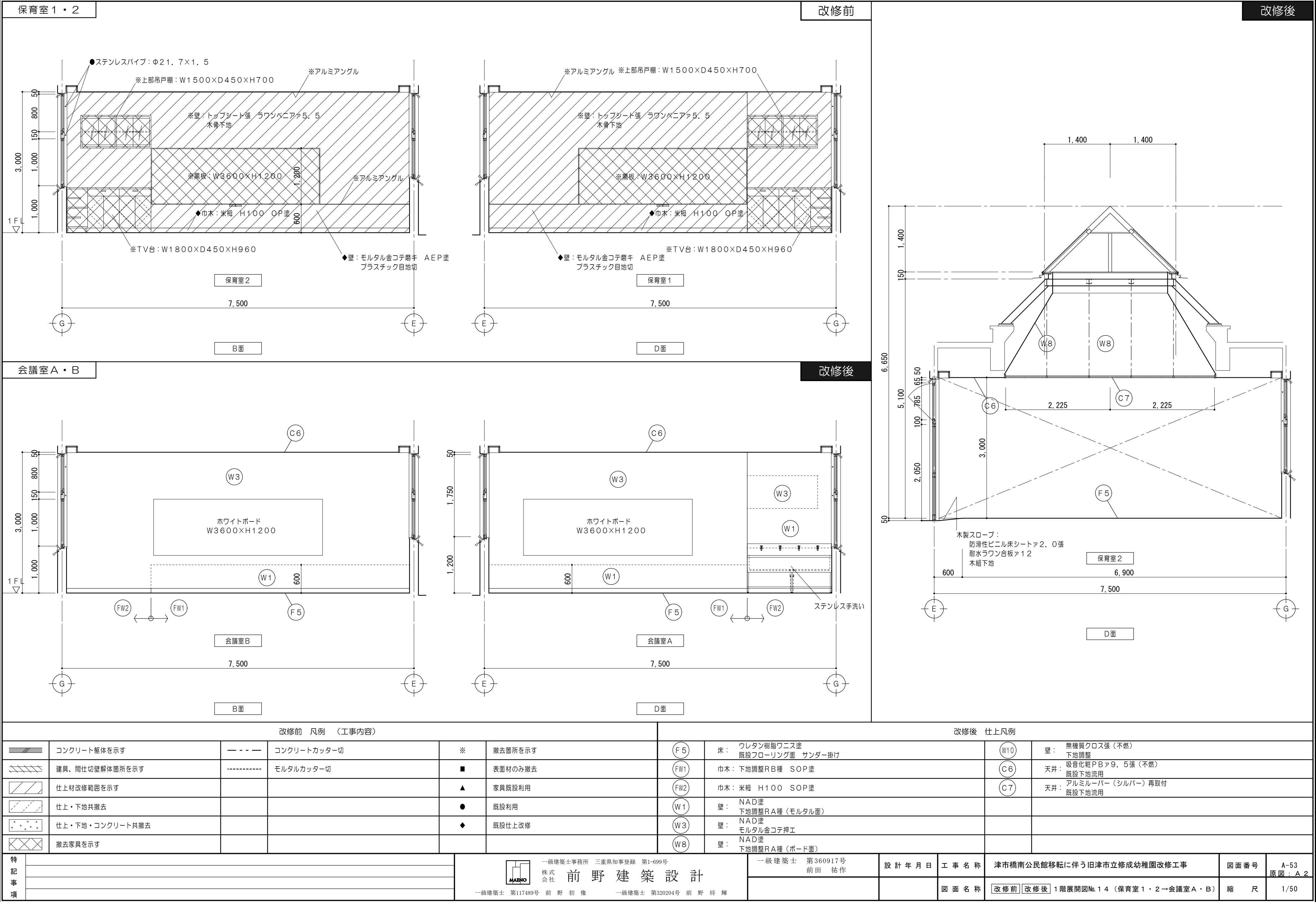


改修前 凡例（工事内容）						改修後 仕上凡例					
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床： 抗菌性ビニル床シートア2.0張 土間コンクリート金コテ押工		天井： 化粧PBア9.5張 既設下地流用		
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		巾木： 抗菌性ビニル床シートア2.0 巻上 H100				
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		壁： 耐水PBア12.5（GL工法）NAD塗 既設RC面				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		壁： 耐水PBア12.5（GL工法） 化粧ケイカル板ア6張 既設RC面				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁： 耐水PBア12.5（GL工法）NAD塗 CBア120 化粧積				
	撤去家具を示す						壁： 耐水PBア12.5（GL工法） 化粧ケイカル板ア6張 CBア120 化粧積				
特 記 事 項					<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-50 原図：A 2
								図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1階展開図No.1 1（便所①→女子トイレ①）	縮 尺	1/50

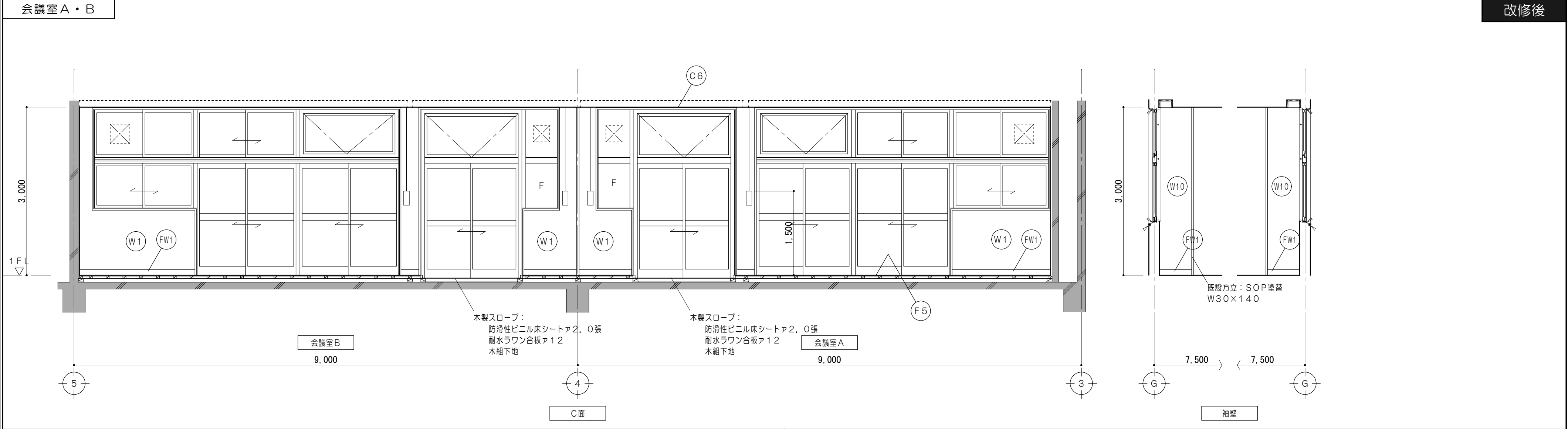
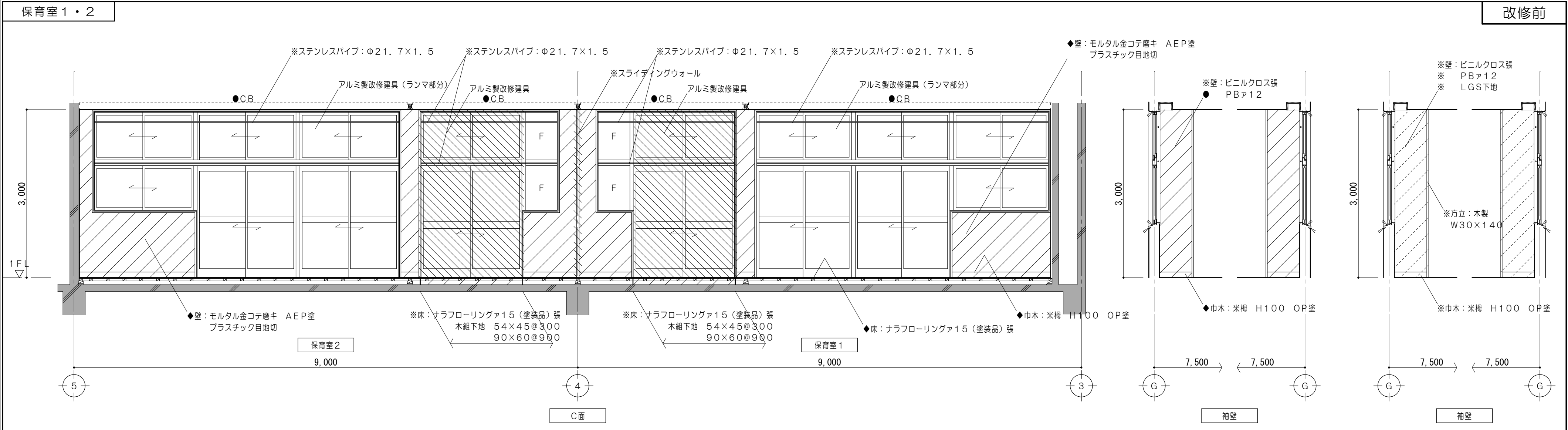


改修前 凡例 (工事内容)					改修後 仕上凡例						
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す	(F3)	床： 抗菌性ビニル床シート2.0張 土間コンクリート金コテ押工	(W9)	壁： 耐水PBA12.5 (GL工法) NAD塗 CBア120 化粧襖		
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去	(FW3)	巾木： 抗菌性ビニル床シート2.0 巻上 H100	(W9a)	壁： 耐水PBA12.5 (GL工法) 化粧ケイカル板ア6張 CBア120 化粧襖		
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用	(W4)	壁： 耐水PBA12.5 (GL工法) NAD塗 既設RC面	(C1)	天井： 化粧PBA9.5張 LGS下地		
	仕上・下地共撤去			●	既設利用	(W5)	壁： 耐水PBA12.5 NAD塗 LGS W65				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修	(W6)	壁： 耐水PBA12.5 (GL工法) 化粧ケイカル板ア6張 既設RC面				
	撤去家具を示す					(W7)	壁： 耐水PBA12.5 化粧ケイカル板ア6張 LGS W65				
特記事項					<div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div> <div>株式会社 前野建築設計</div> <div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-51 原図：A-2
								図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1階展開図No.12 (便所②→女子トイレ、男子トイレ)	縮 尺	1/50

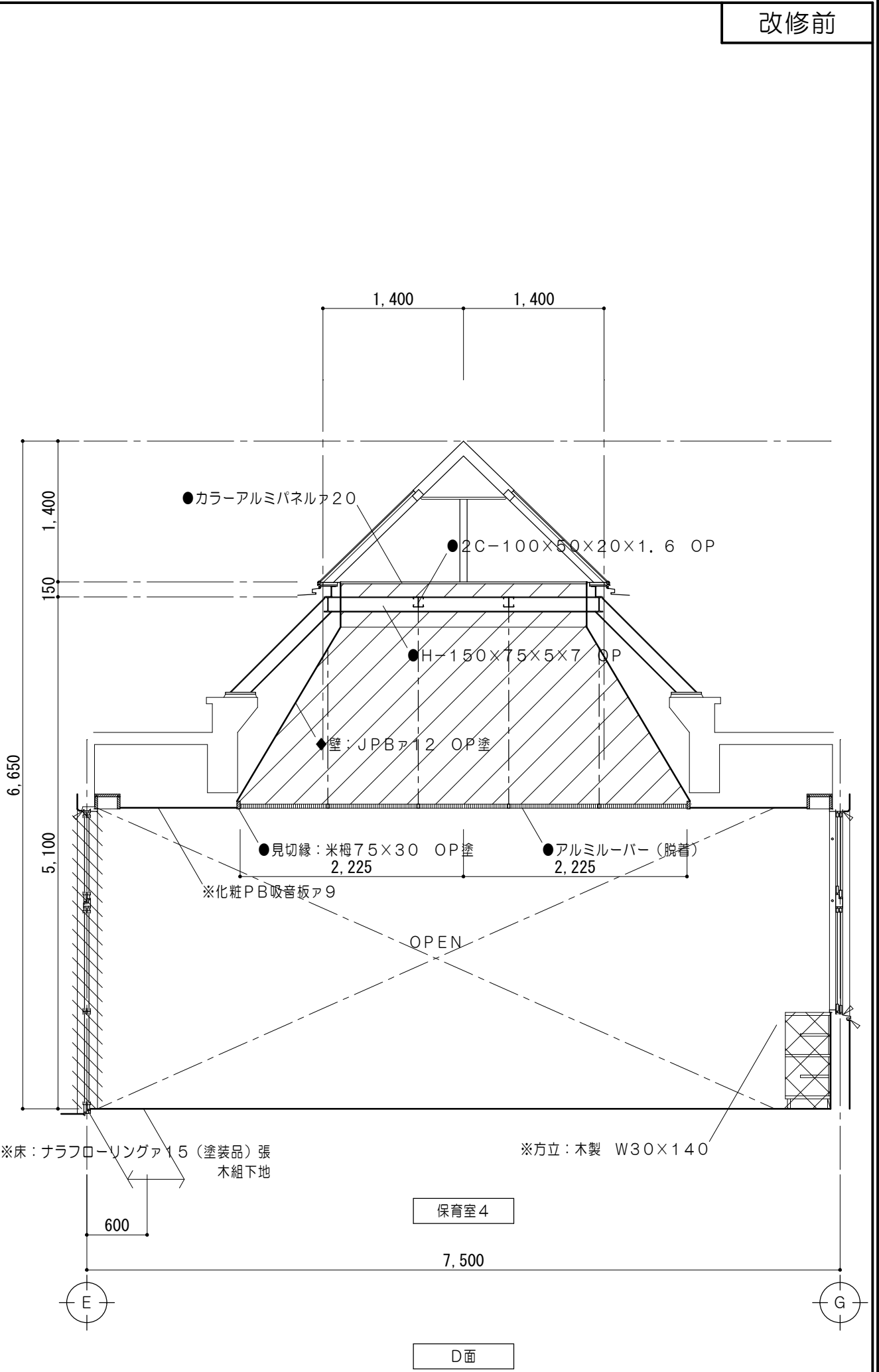
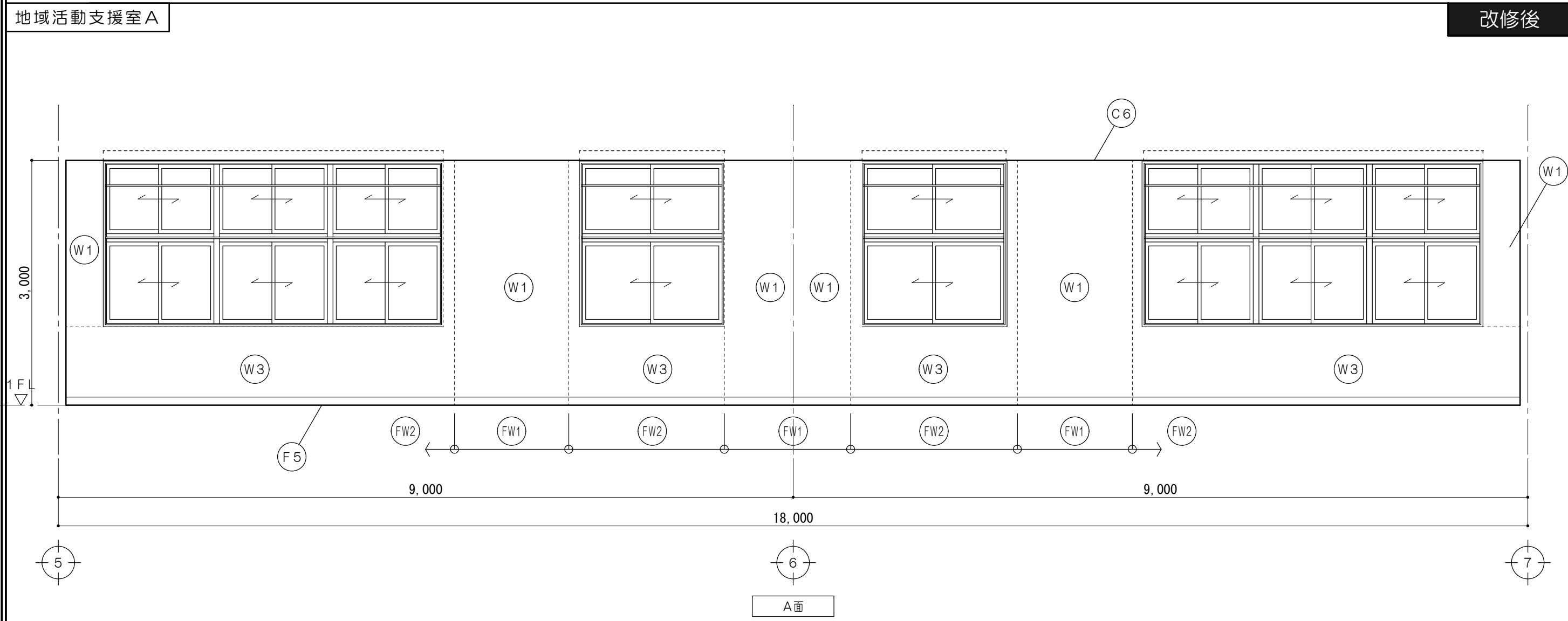
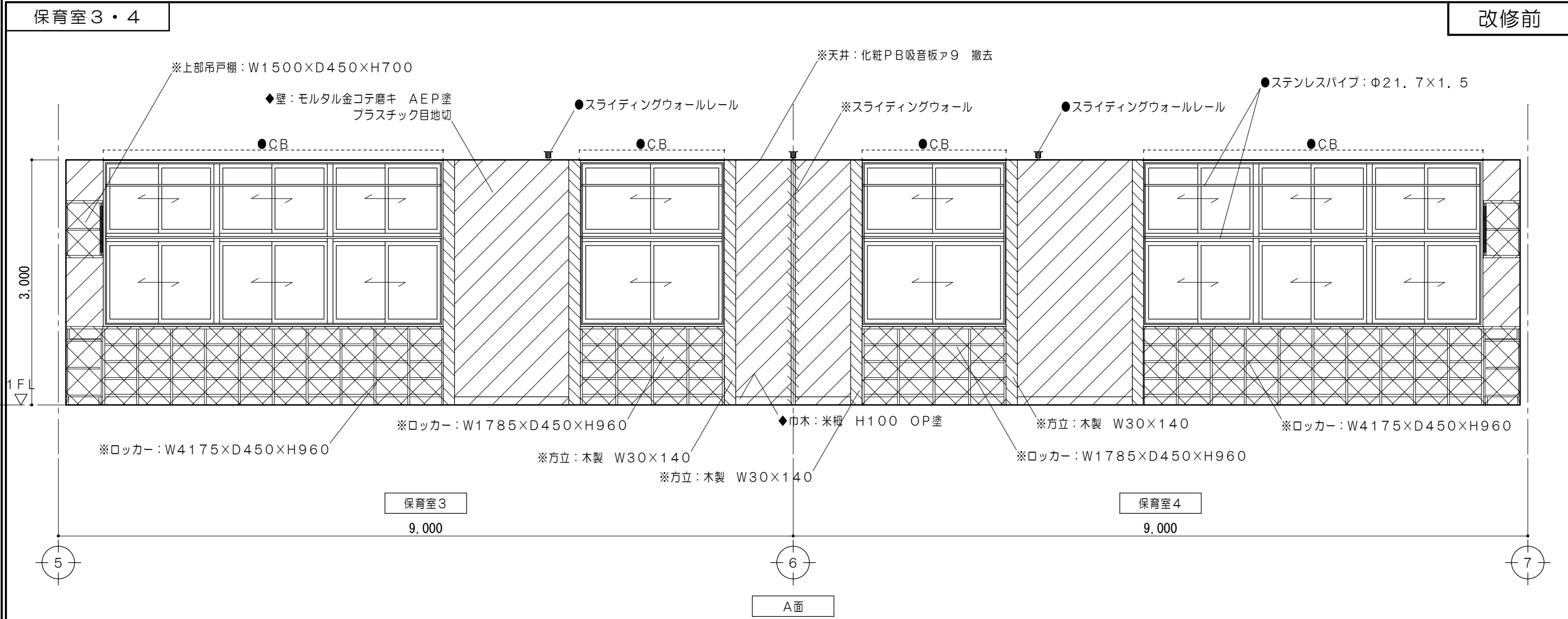








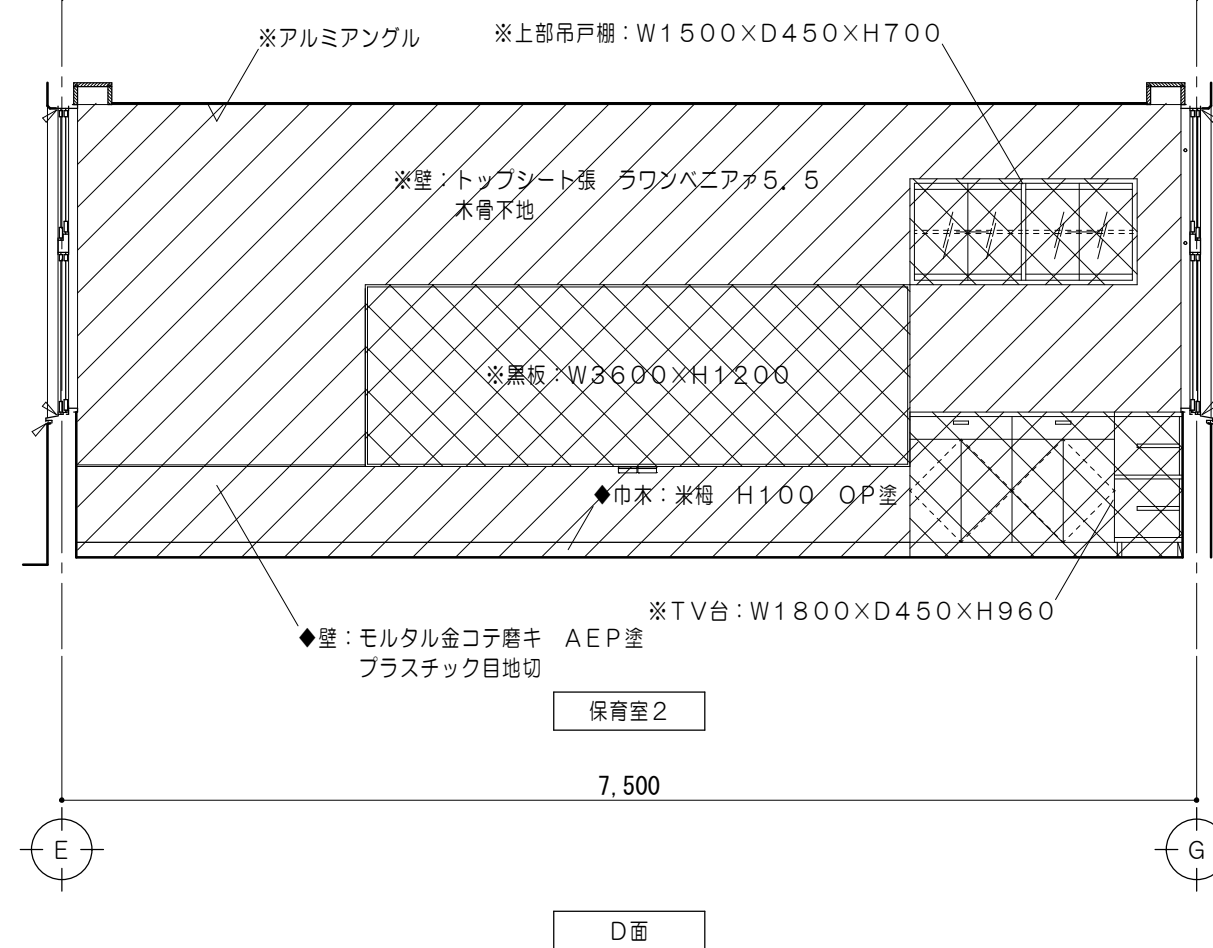
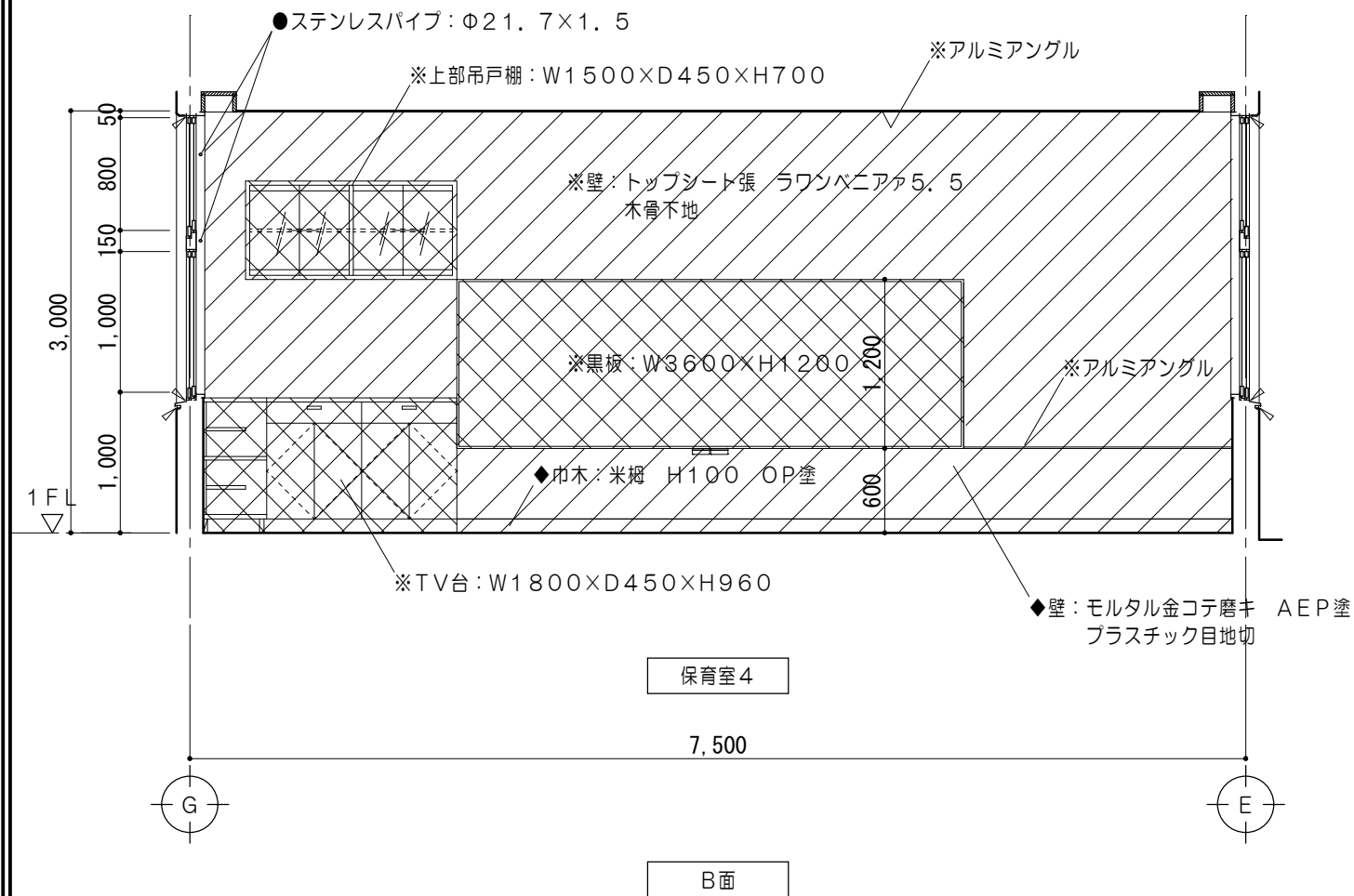
改修前 凡例 (工事内容)						改修後 仕上凡例							
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床: ウレタン樹脂ワニス塗 既設フローリング面 サンダー掛け		壁: 無機質クロス張 (不燃) 下地調整				
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		巾木: 下地調整RB種 SOP塗		天井: 吸音化粧PBア9.5張 (不燃) 既設下地流用				
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		巾木: 米桐 H100 SOP塗		天井: アルミルーバー (シルバー) 再取付 既設下地流用				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		壁: NAD塗 下地調整RA種 (モルタル面)						
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁: NAD塗 モルタル金コテ押工						
	撤去家具を示す						壁: NAD塗 下地調整RA種 (ボード面)						
特 記 事 項					<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計</div></div>		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-54 原図: A 2
							図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1階展開図No.15 (保育室1・2→会議室A・B)	縮 尺	1/50			
					一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝								



改修前 凡例 (工事内容)						改修後 仕上凡例							
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床： ウレタン樹脂ワニス塗 既設フローリング面 サンダー掛け		壁： NAD塗 下地調整RA種（ボード面）				
	仕上材改修範囲を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		床： ナラフローリングα15（塗装品）張 既設下地		天井： 吸音化粧PBA9、5張（不燃） 既設下地流用				
	仕上・下地共撤去			▲	家具既設利用		巾木：下地調整RB種 SOP塗		天井： アルミルーバー（シルバー）再取付 既設下地流用				
	仕上・下地・コンクリート共撤去			●	既設利用		巾木：米桐 H100 SOP塗						
	撤去家具を示す			◆	既設仕上改修		壁： NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）						
							壁： NAD塗 モルタル金コテ押工						
特 記 事 項				<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野建築設計</div><div>一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>			一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-55 原図：A 2
								図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 1 階展開図No. 1 6 (保育室3・4→地域活動支援室A)	縮 尺	1/50		

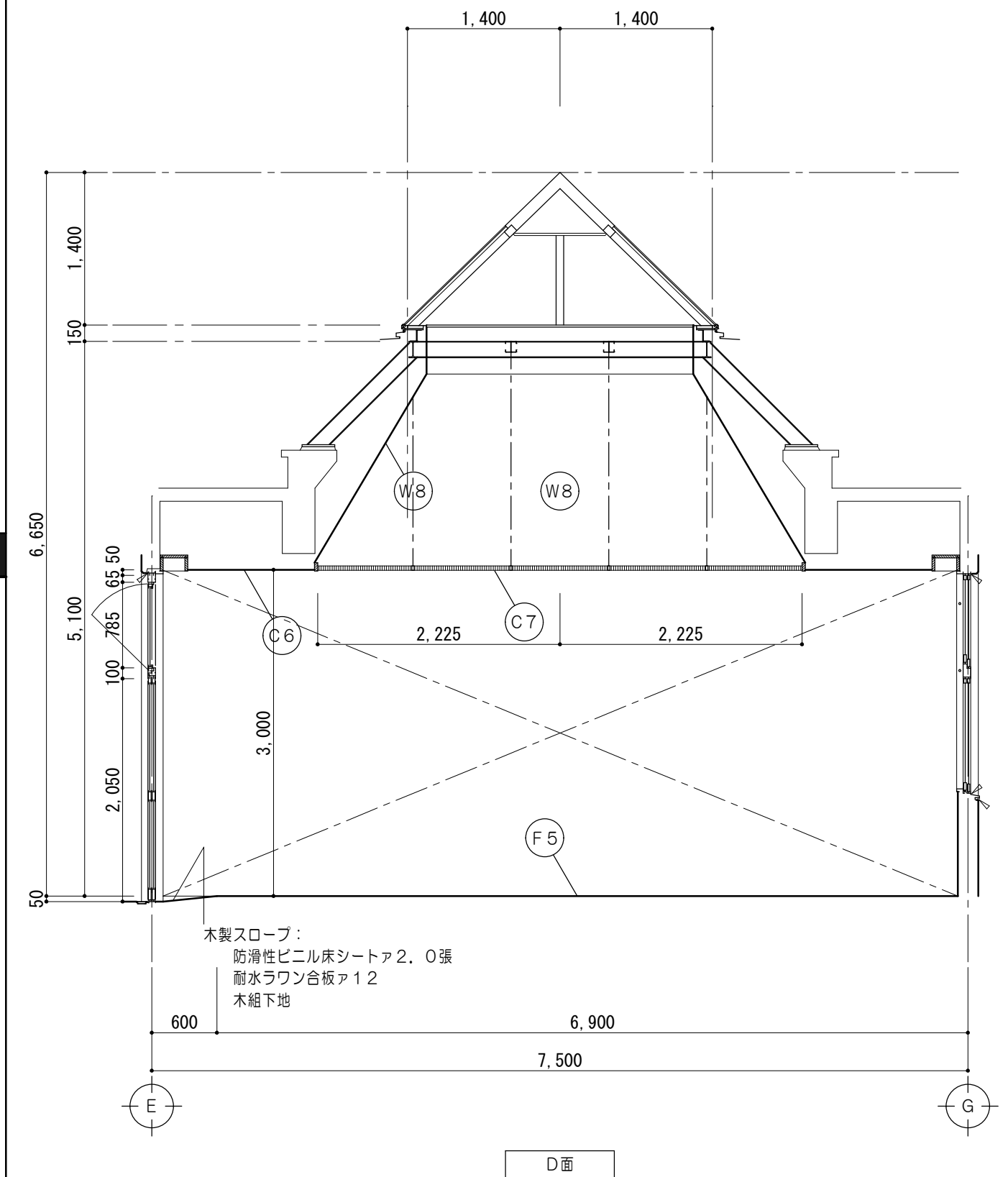
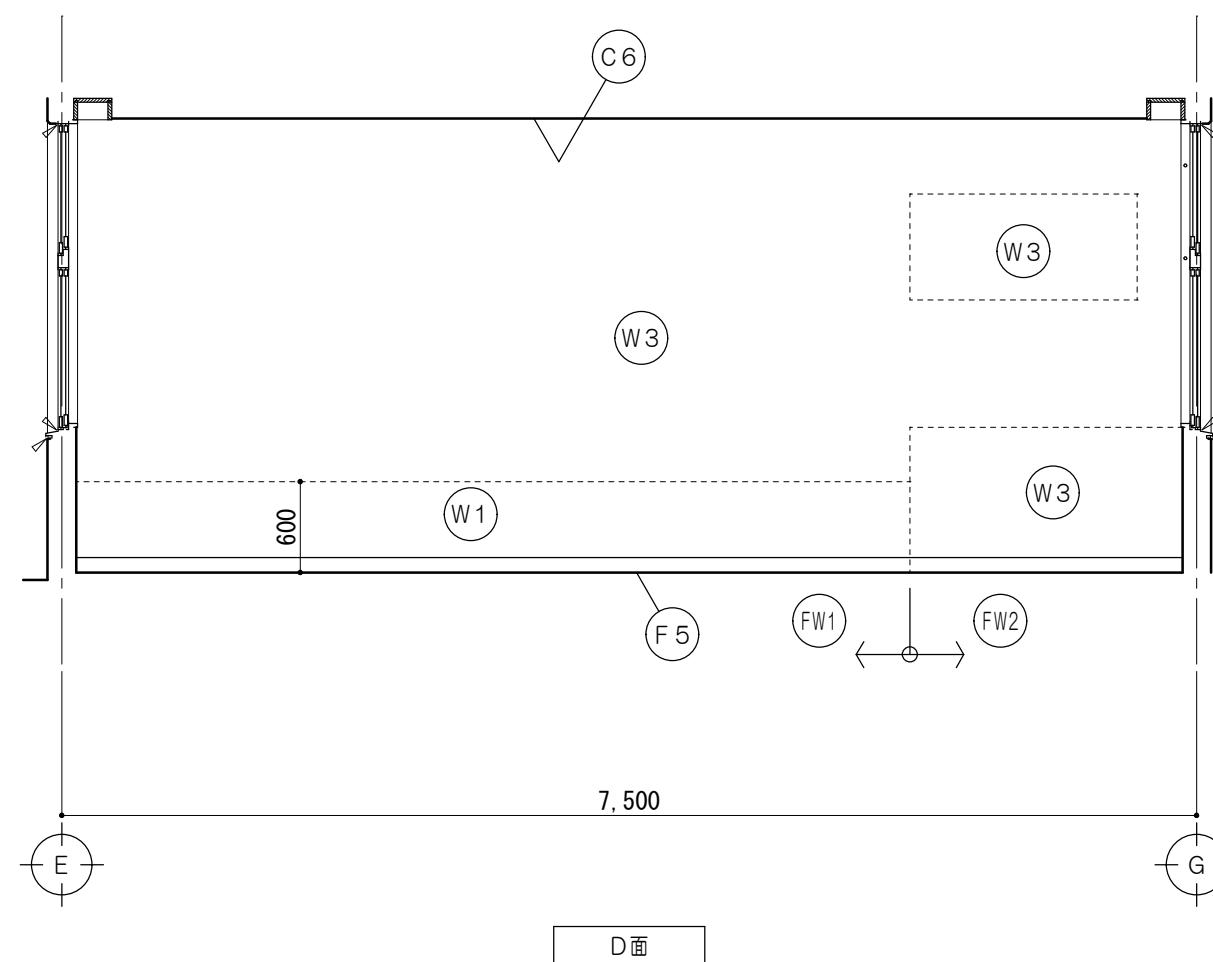
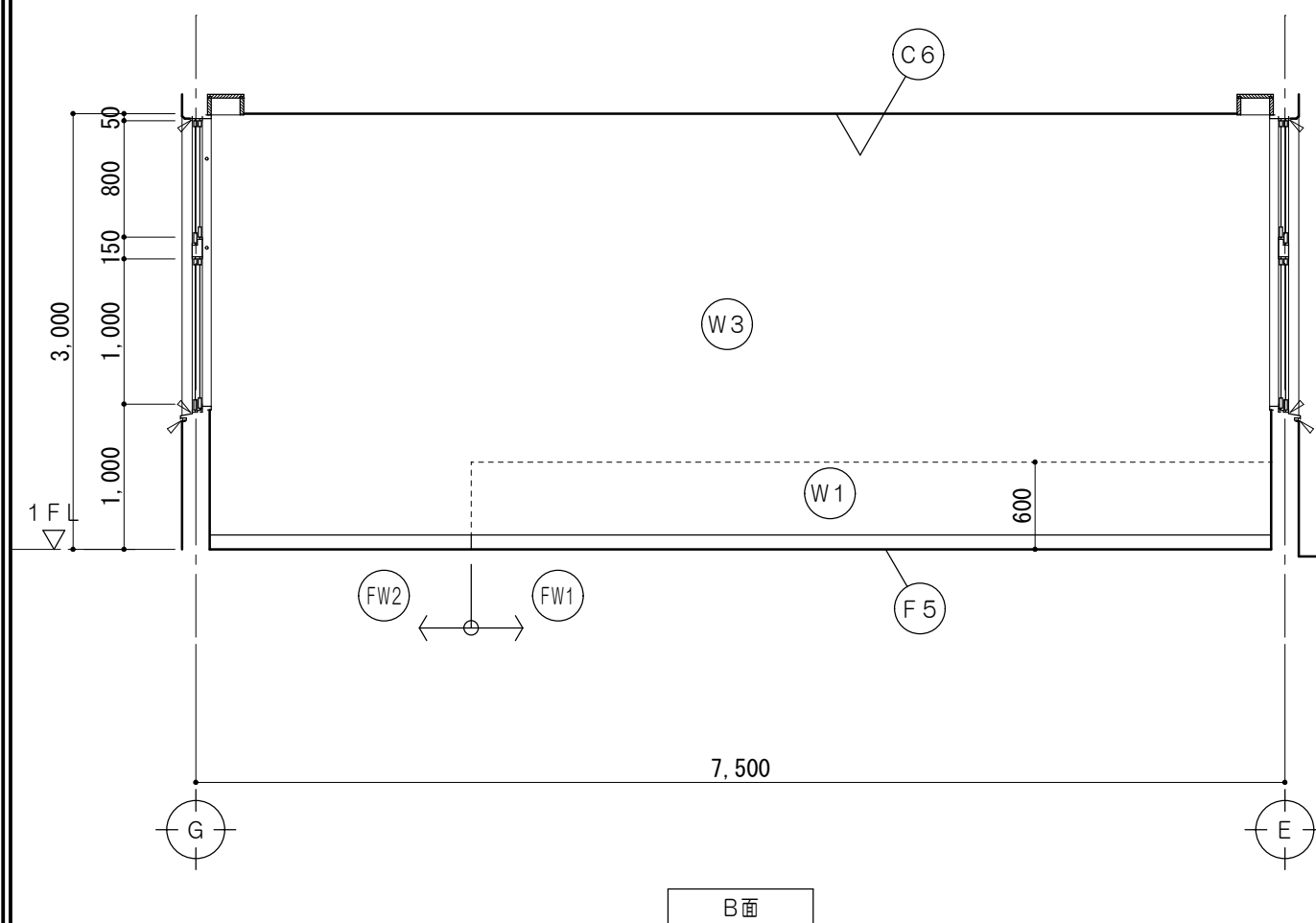
保育室 3・4




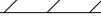



## 改修前

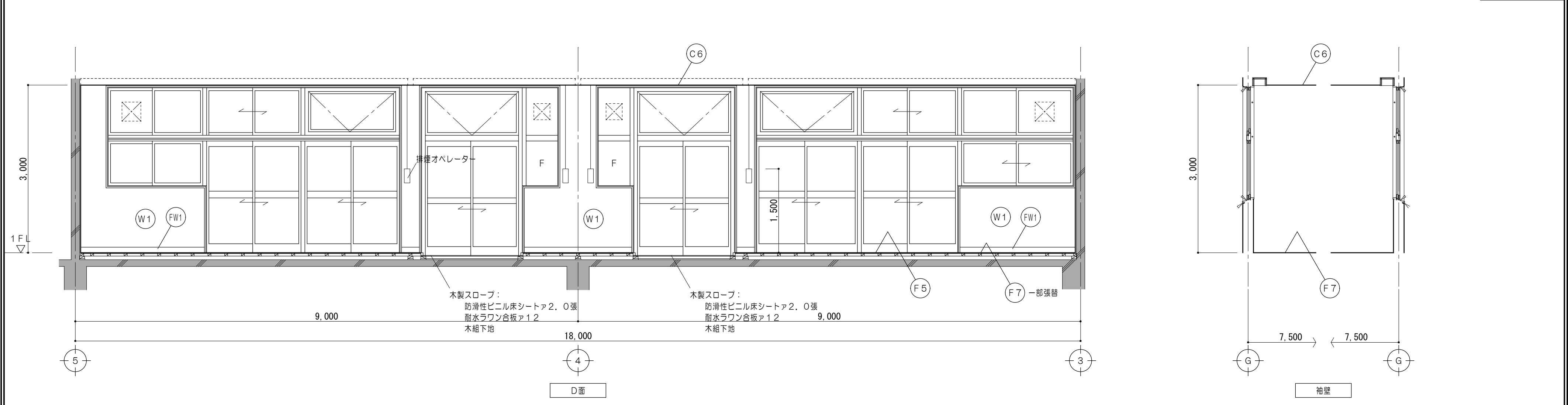
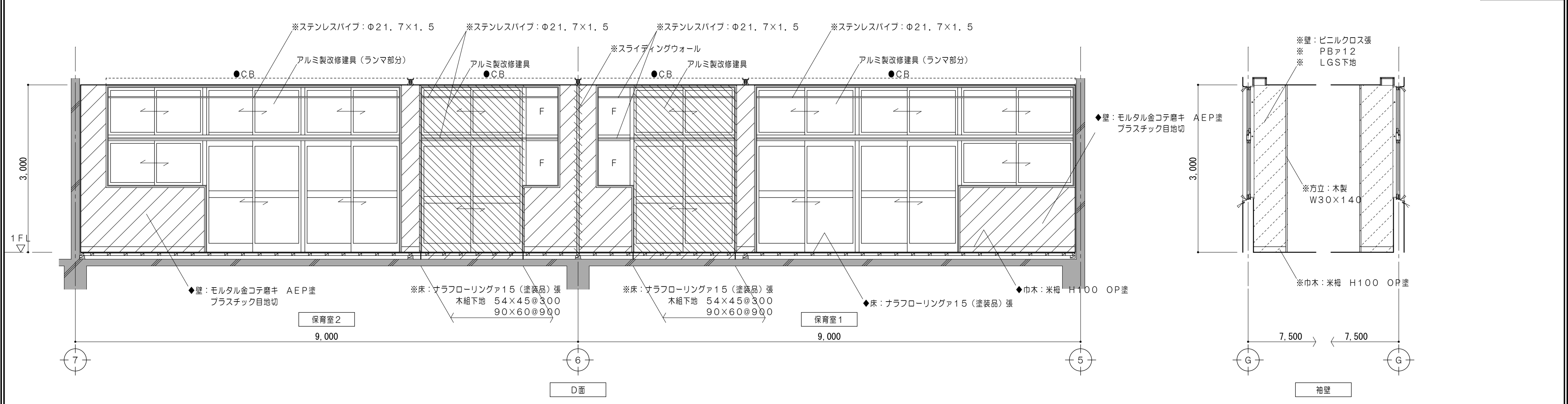




## 地域活動支援室 A

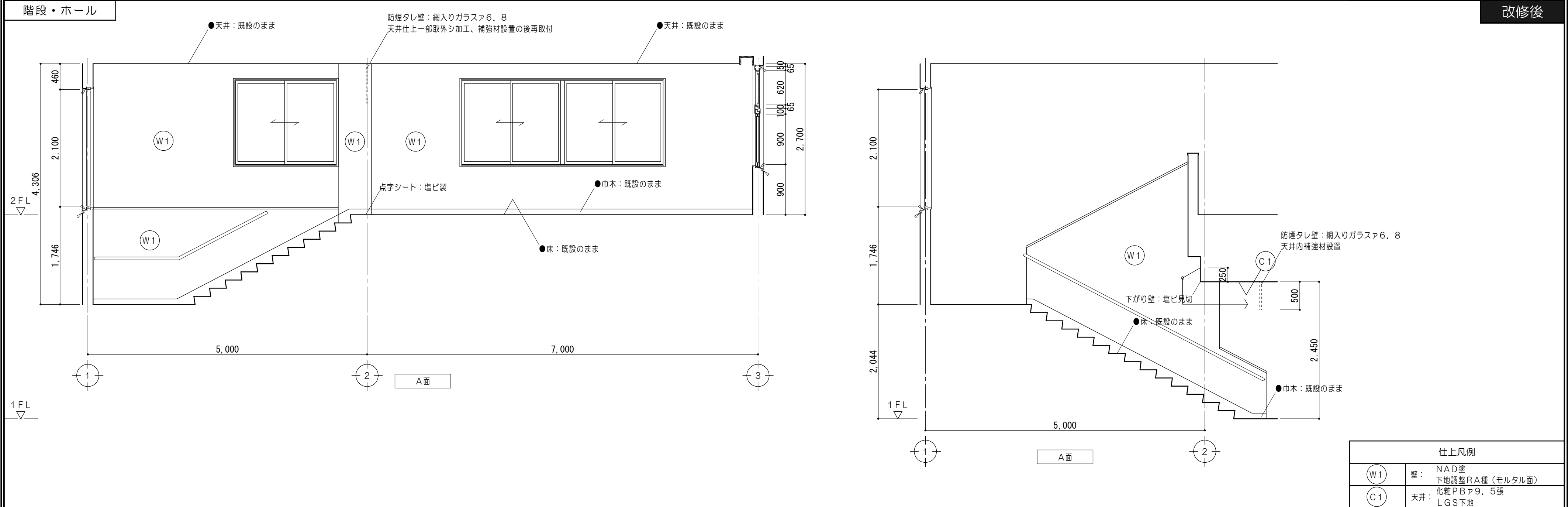
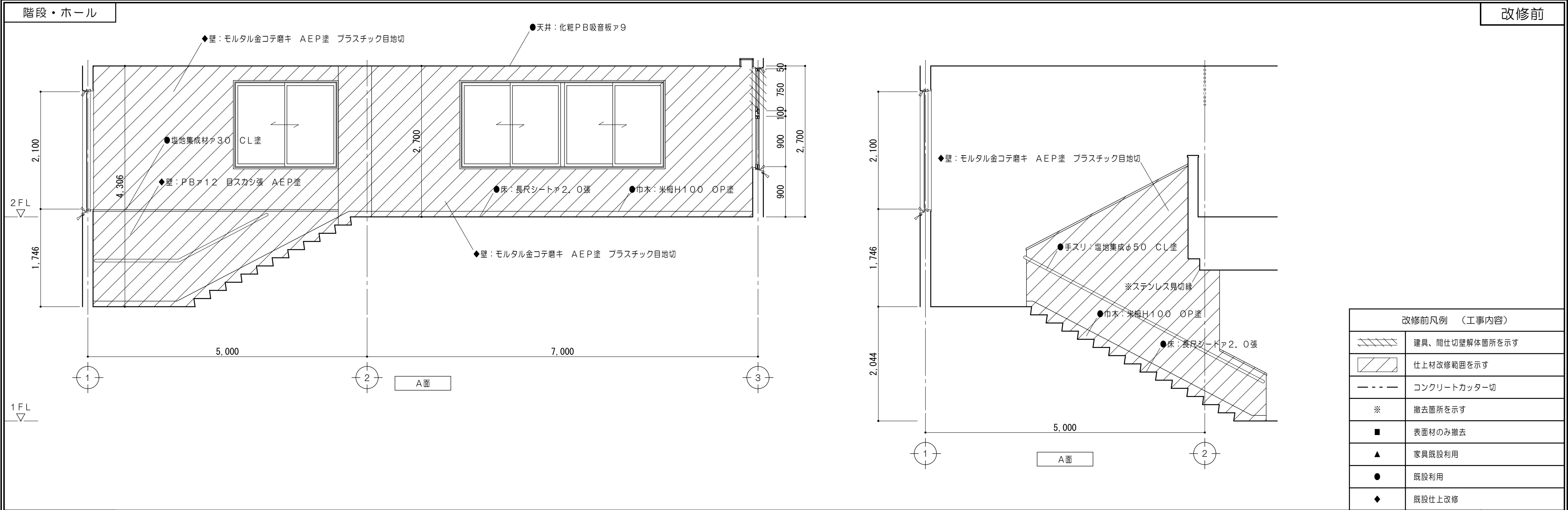
## 改修後



改修前 凡例 （工事内容）						改修後 仕上凡例							
	コンクリート躯体を示す	— — — —	コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す	(F5)	床：ウレタン樹脂ワニス塗 既設フローリング面 サンダー掛け	(W8)	壁：NAD塗 下地調整RA種（ボード面）				
	建具、間仕切壁解体箇所を示す	-----	モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去	(F7)	床：プラフローリング15（塗装品）張 既設下地	(C6)	天井：吸音化粧PB79.5張（不燃） 既設下地流用				
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用	(FW1)	巾木：下地調整RB種 SOP塗	(C7)	天井：アルミルーバー（シルバー）再取付 既設下地流用				
	仕上・下地共撤去			●	既設利用	(FW2)	巾木：米桐 H100 SOP塗						
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修	(W1)	壁：NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）						
	撤去家具を示す					(W3)	壁：NAD塗 モルタル金コテ押工						
特記事項					<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 俊      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>		一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工事名称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-56 原図：A2
									図面名称	改修前 改修後	1階展開図No.17 （保育室3・4→地域活動支援室A）	縮尺	1/50

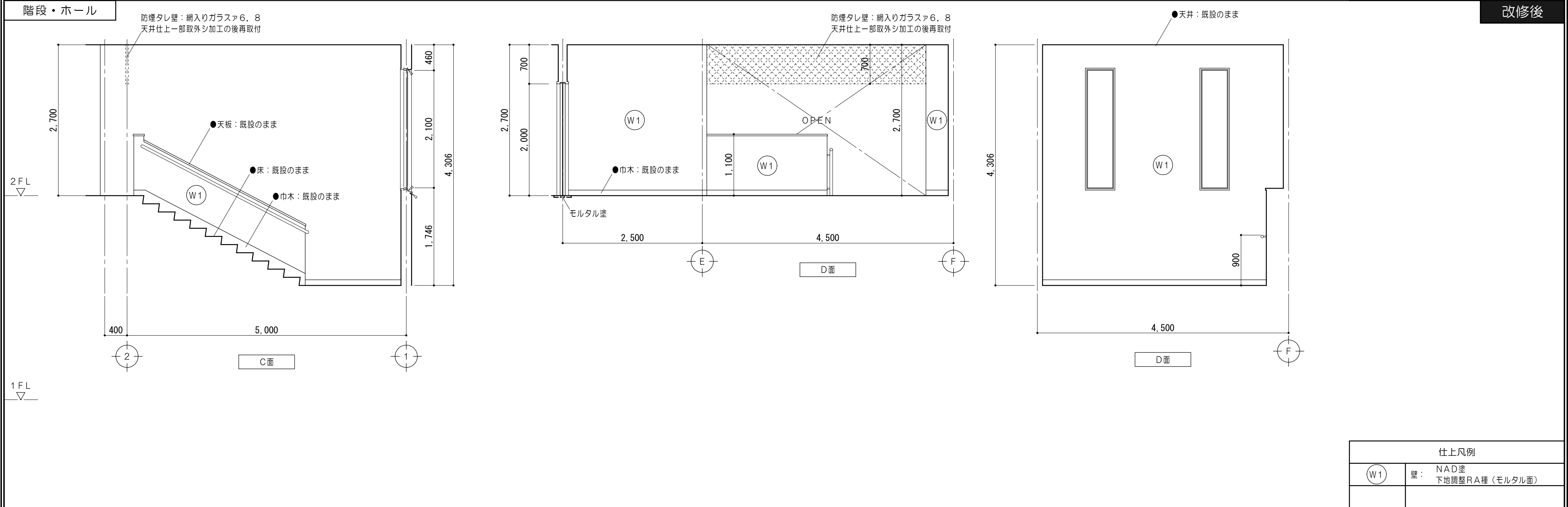
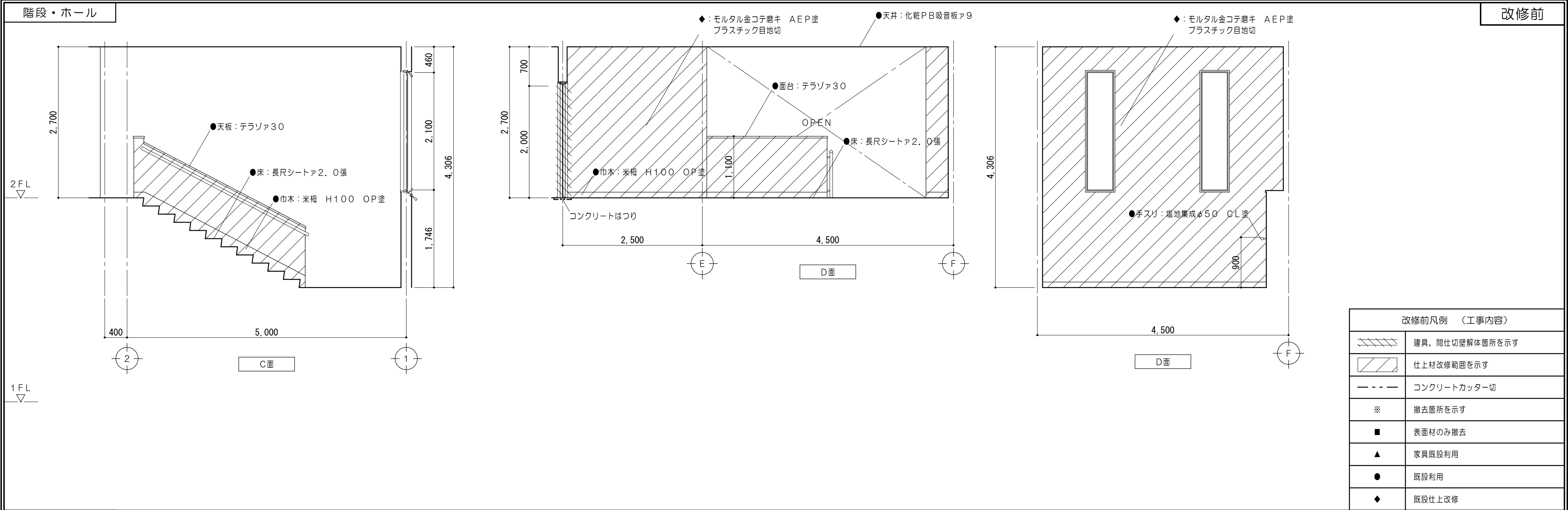


改修前 凡例 (工事内容)						改修後 仕上凡例						
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床： ウレタン樹脂ワニス塗 既設フローリング面 サンダー掛け		壁： NAD塗 下地調整RA種（ボード面）			
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去		床： ナラフローリングァ15（塗装品）張 既設下地		天井： 吸音化粧PBA9.5張（不燃） 既設下地流用			
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		巾木：下地調整RB種 SOP塗		天井： アルミルーバー（シルバー）再取付 既設下地流用			
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		巾木：米桐 H100 SOP塗					
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁： NAD塗 下地調整RA種（モルタル面）					
	撤去家具を示す						壁： NAD塗 モルタル金コテ押工					
特 記 事 項					<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計</div></div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-57 原図：A 2
								図 面 名 称	<div>改修前 改修後</div> 1 階展開図No.1 8 （保育室3・4→地域活動支援室A）	縮 尺	1/50	



特 記 事 項		<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式 会社 前 野 建 築 設 計</div></div> <div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-58 原図：A 2
					図 面 名 称	<div>改修前</div> <div>改修後</div> 2階展開図No.1（階段・ホール）	縮 尺	1/50

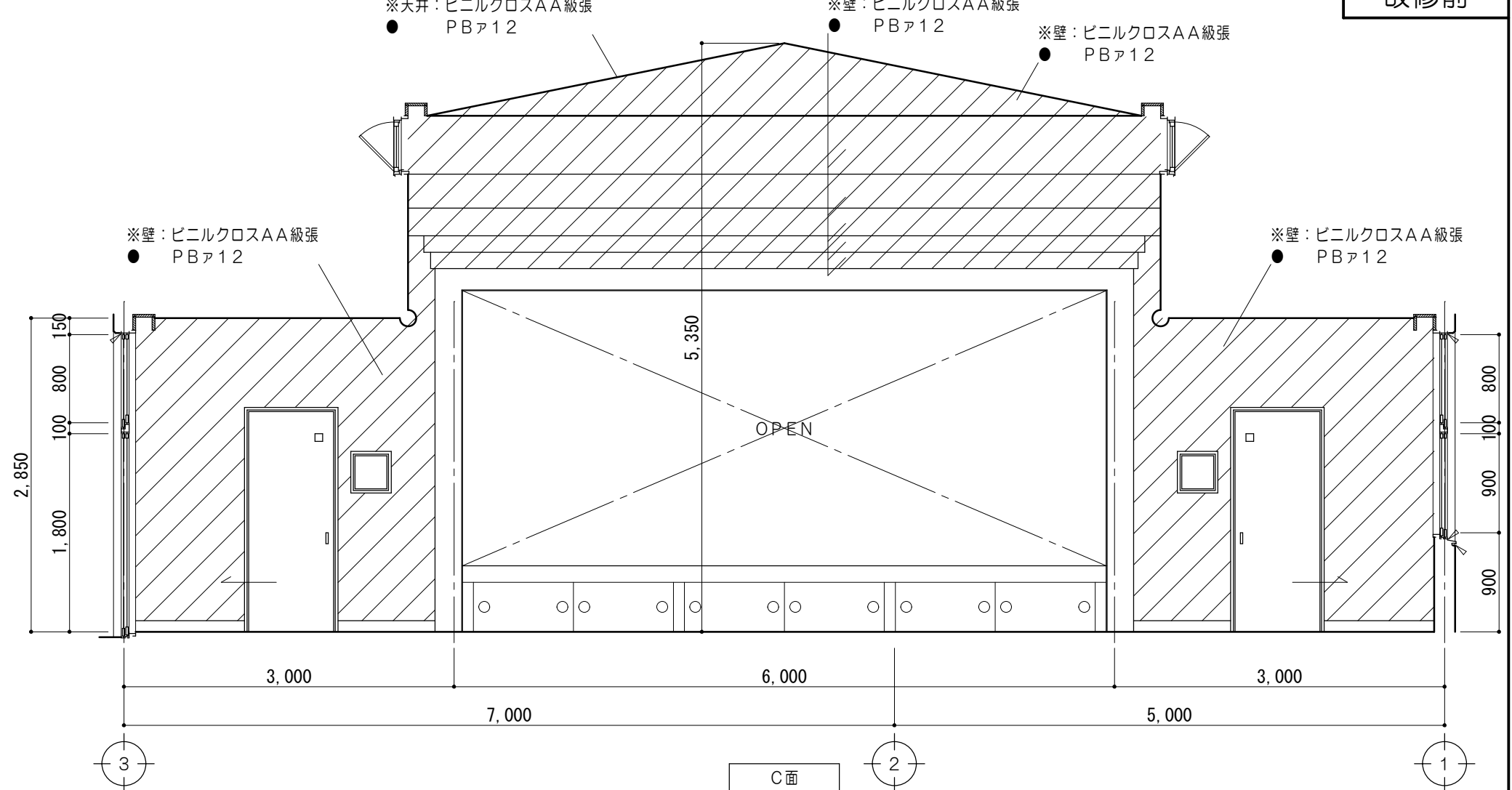






遊戲室

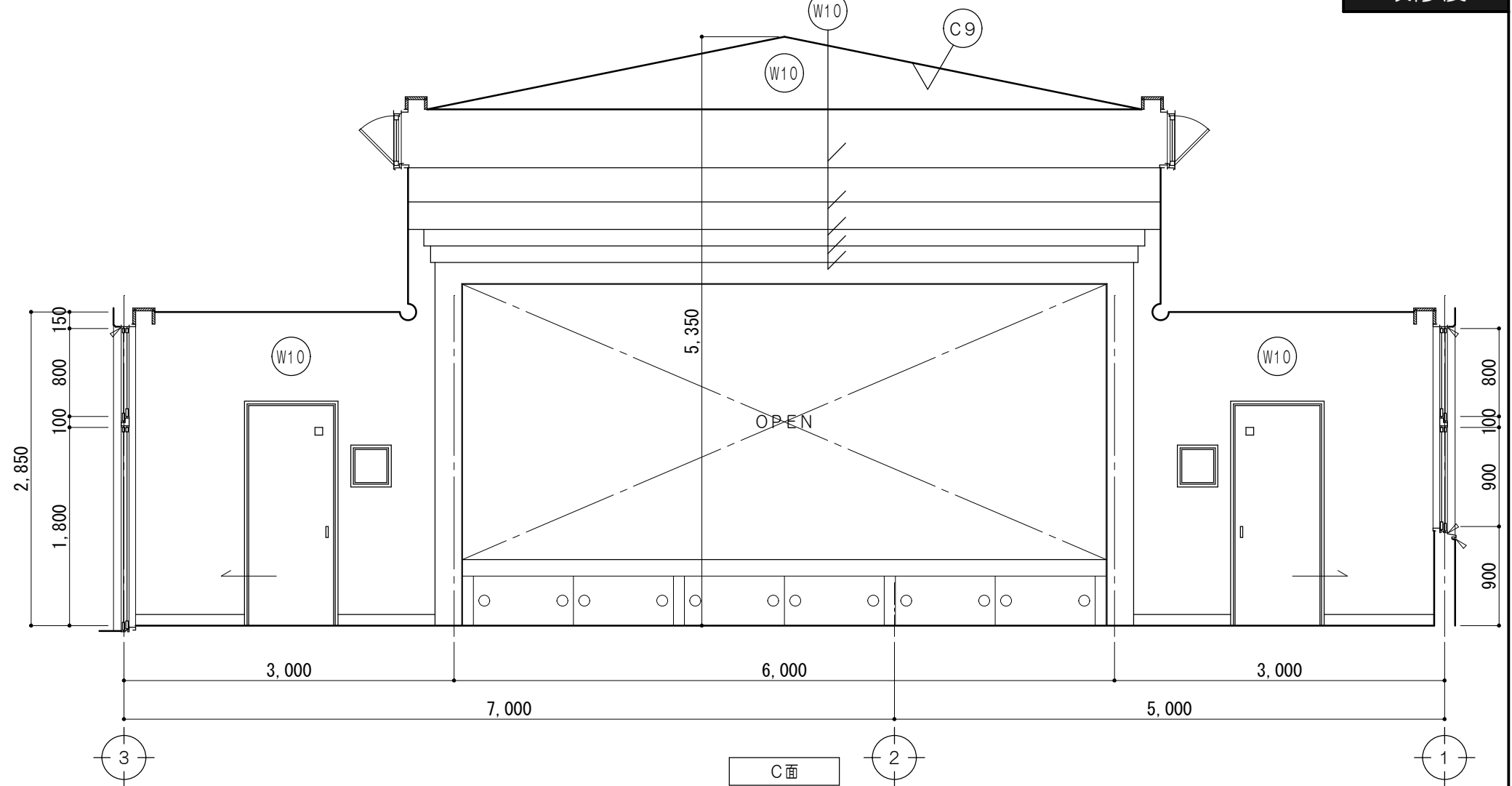
改修前



改修前凡例 (工事内容)							
	建具、間仕切壁解体箇所を示す	— -- —	コンクリートカッター切	■	表面材のみ撤去	●	既設利用
	仕上材改修範囲を示す	※	撤去箇所を示す	▲	家具既設利用	◆	既設仕上改修

## 地域活動支援室B

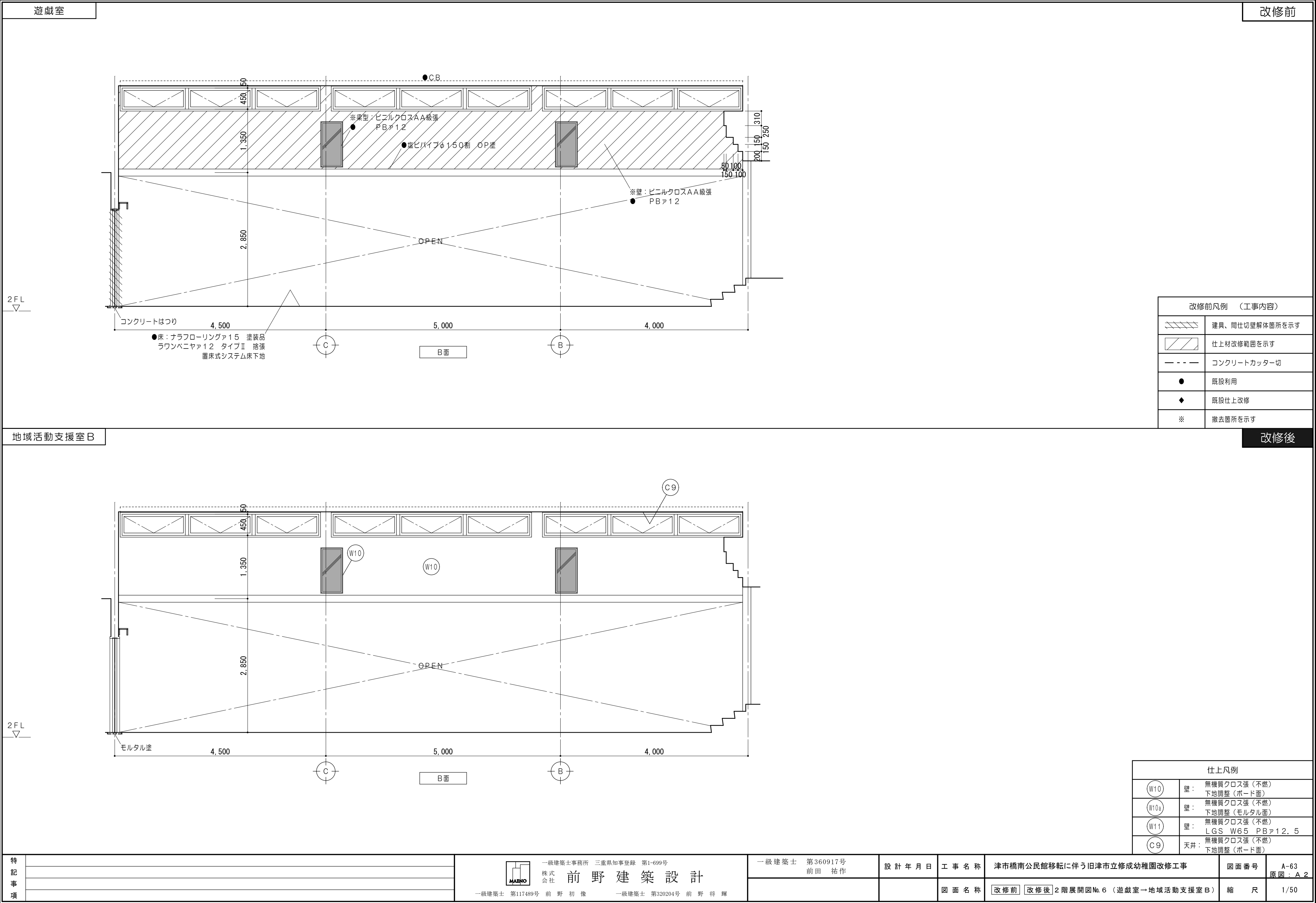
改修後

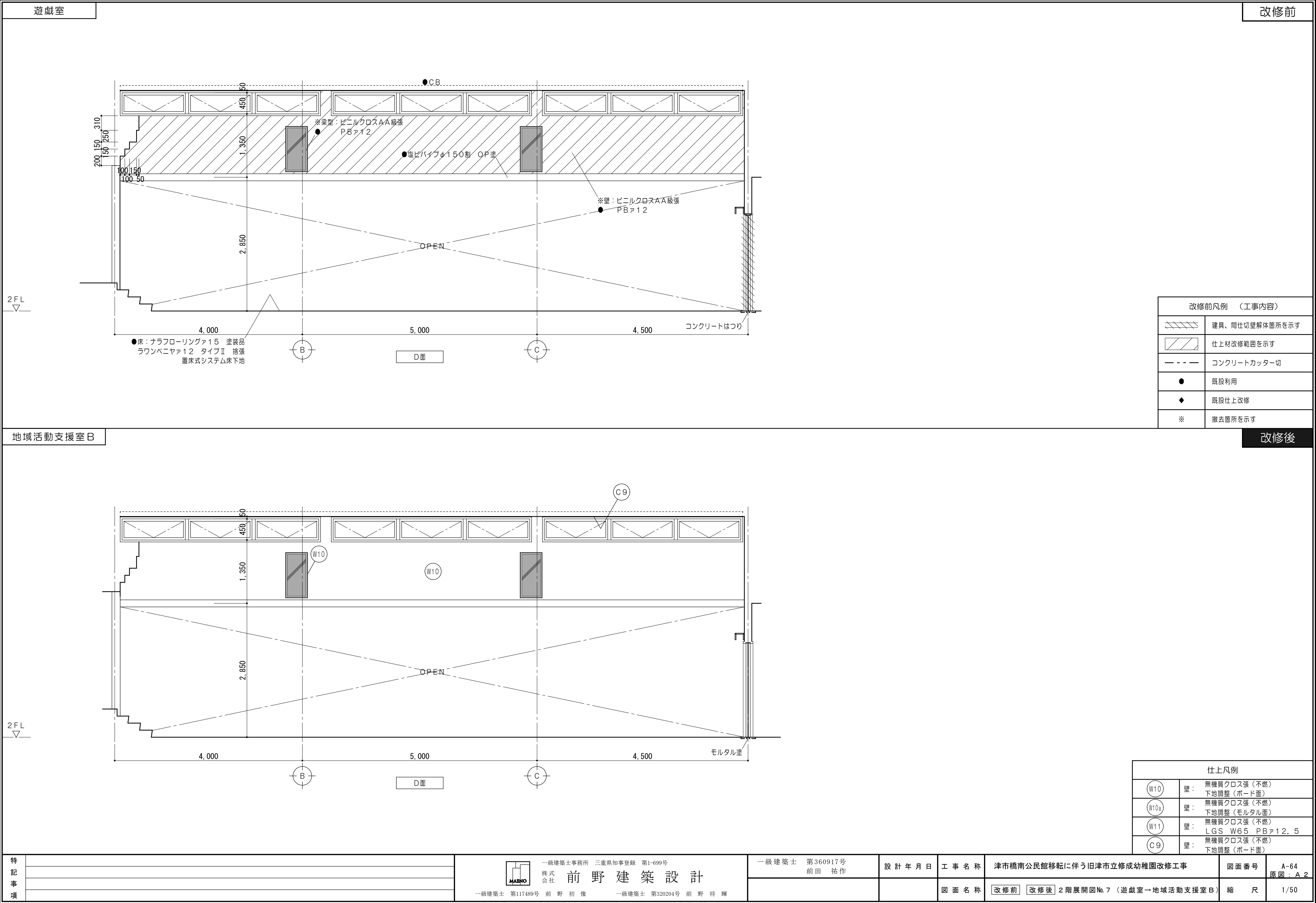


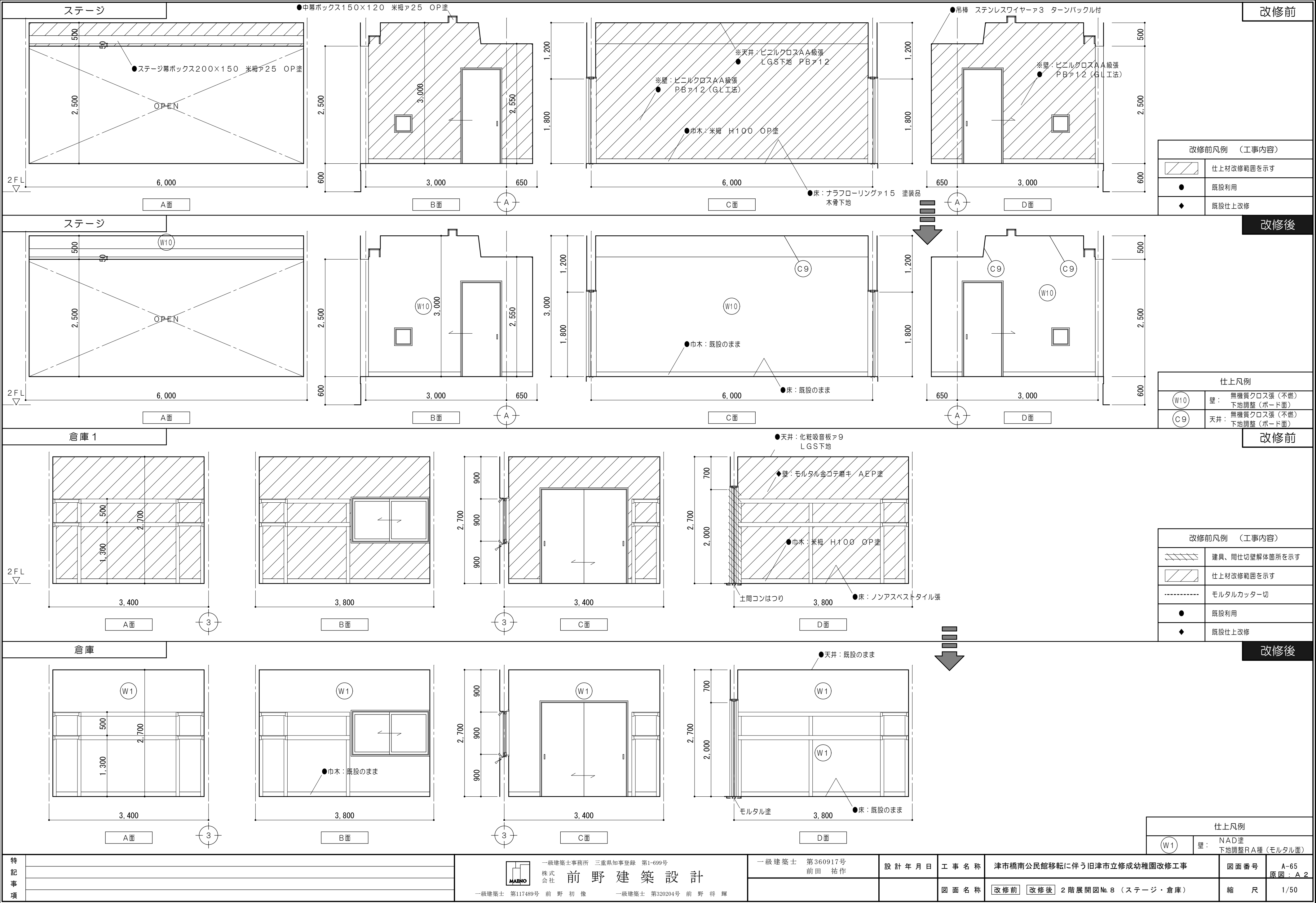
仕上凡例			
W10	壁： 無機質クロス張（不燃） 下地調整（ボード面）	W11	壁： 無機質クロス張（不燃） LGS W65 PB <sub>A</sub> 12.5
W10a	壁： 無機質クロス張（不燃） 下地調整（モルタル面）	C9	天井： 無機質クロス張（不燃） 下地調整（ボード面）

特 記 事 項		<div><div><div><div></div></div><div>MAENO</div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-61 原図：A 2
					図 面 名 称	<div><div>改修前</div><div>改修後</div></div> 2階展開図No.4（遊戯室→地域活動支援室B）	縮 尺	1/50

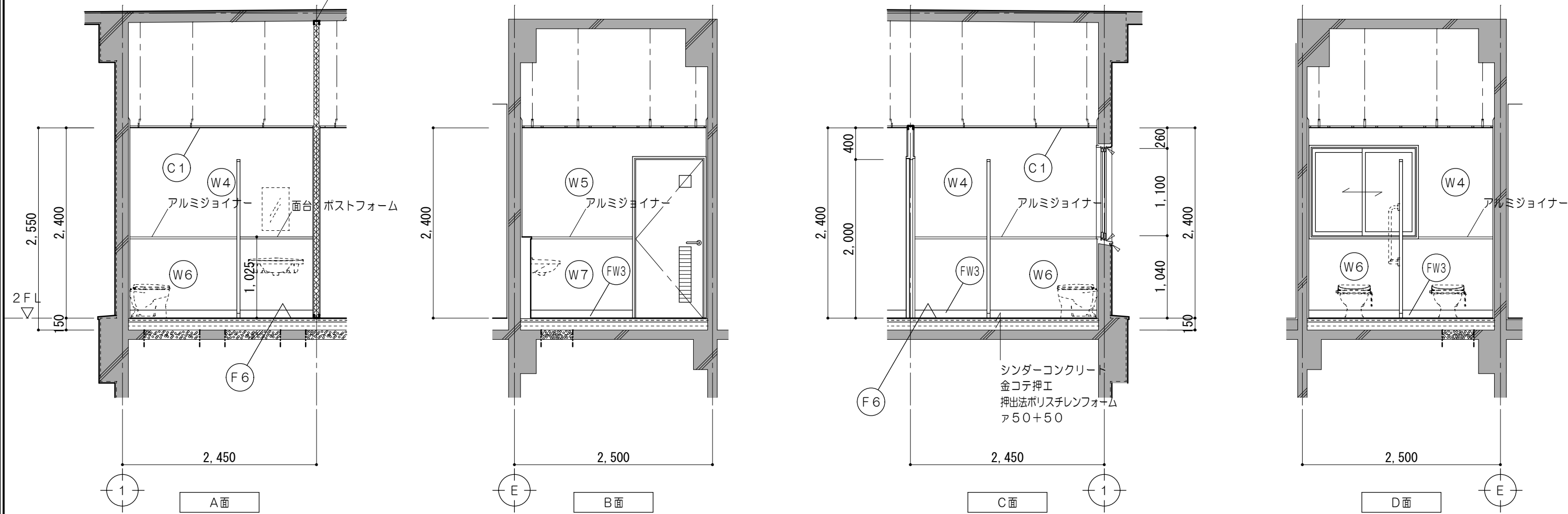
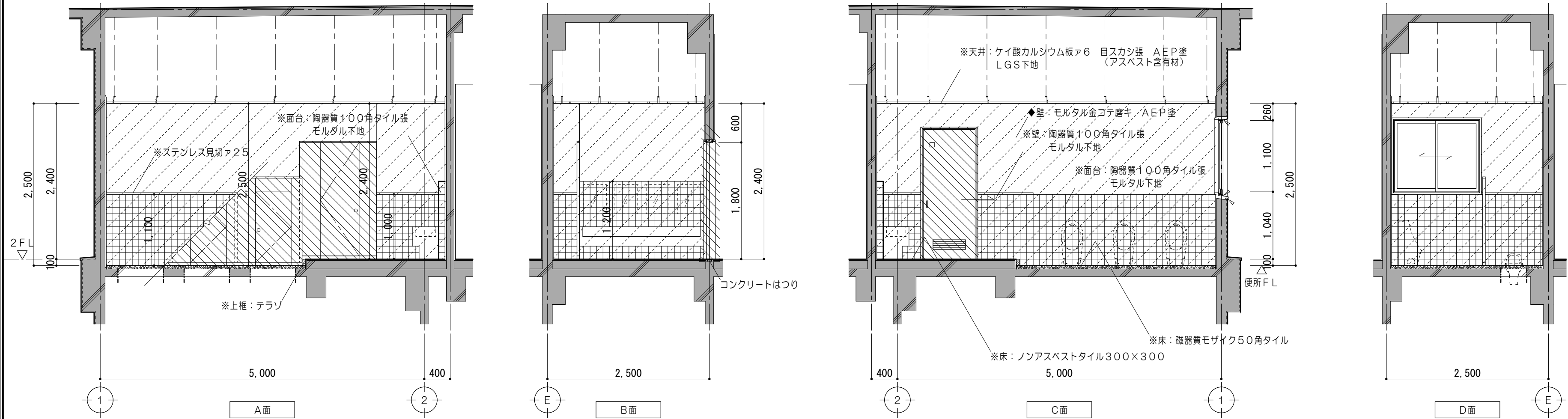



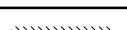
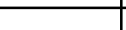

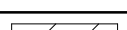


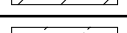

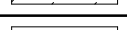







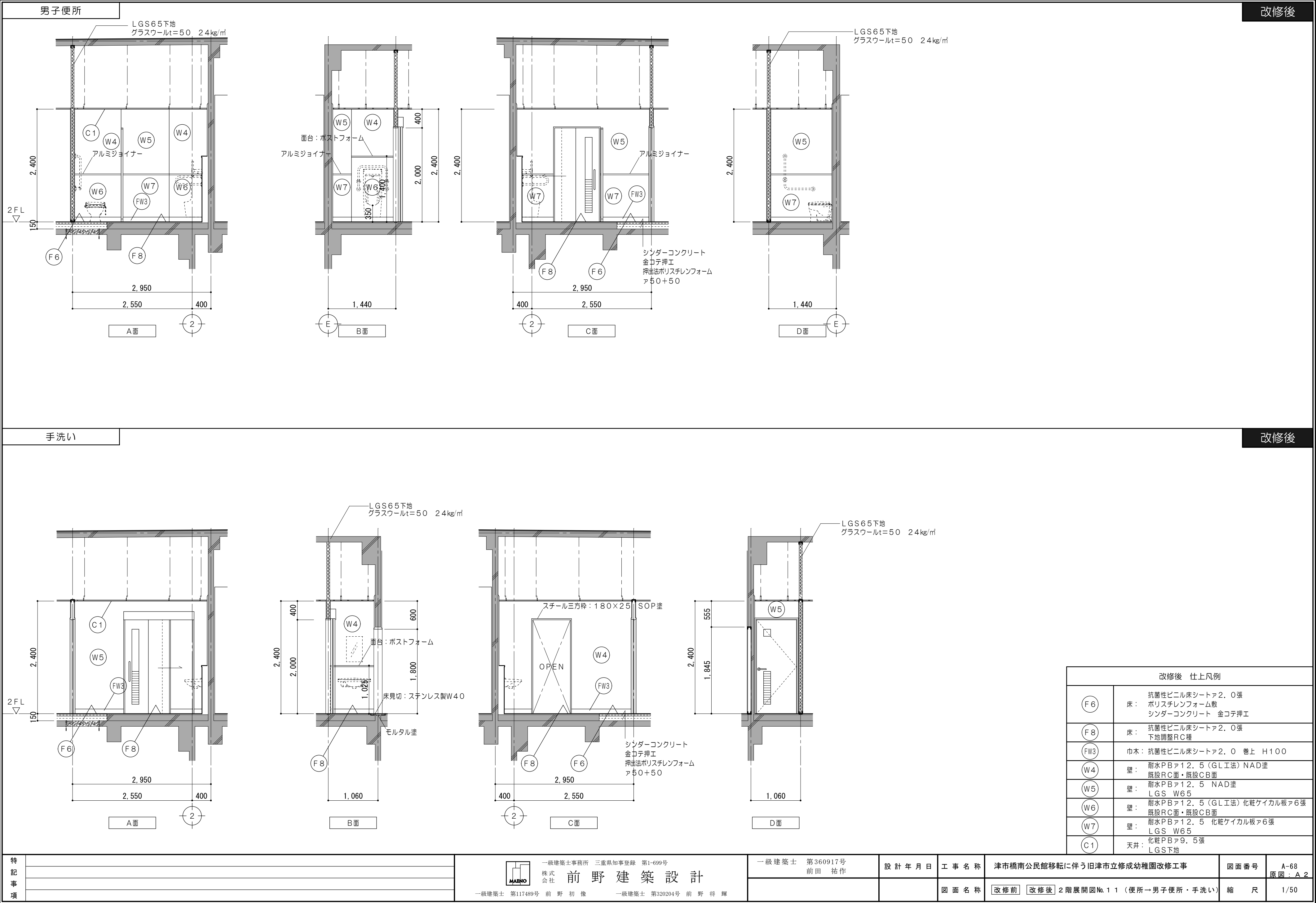


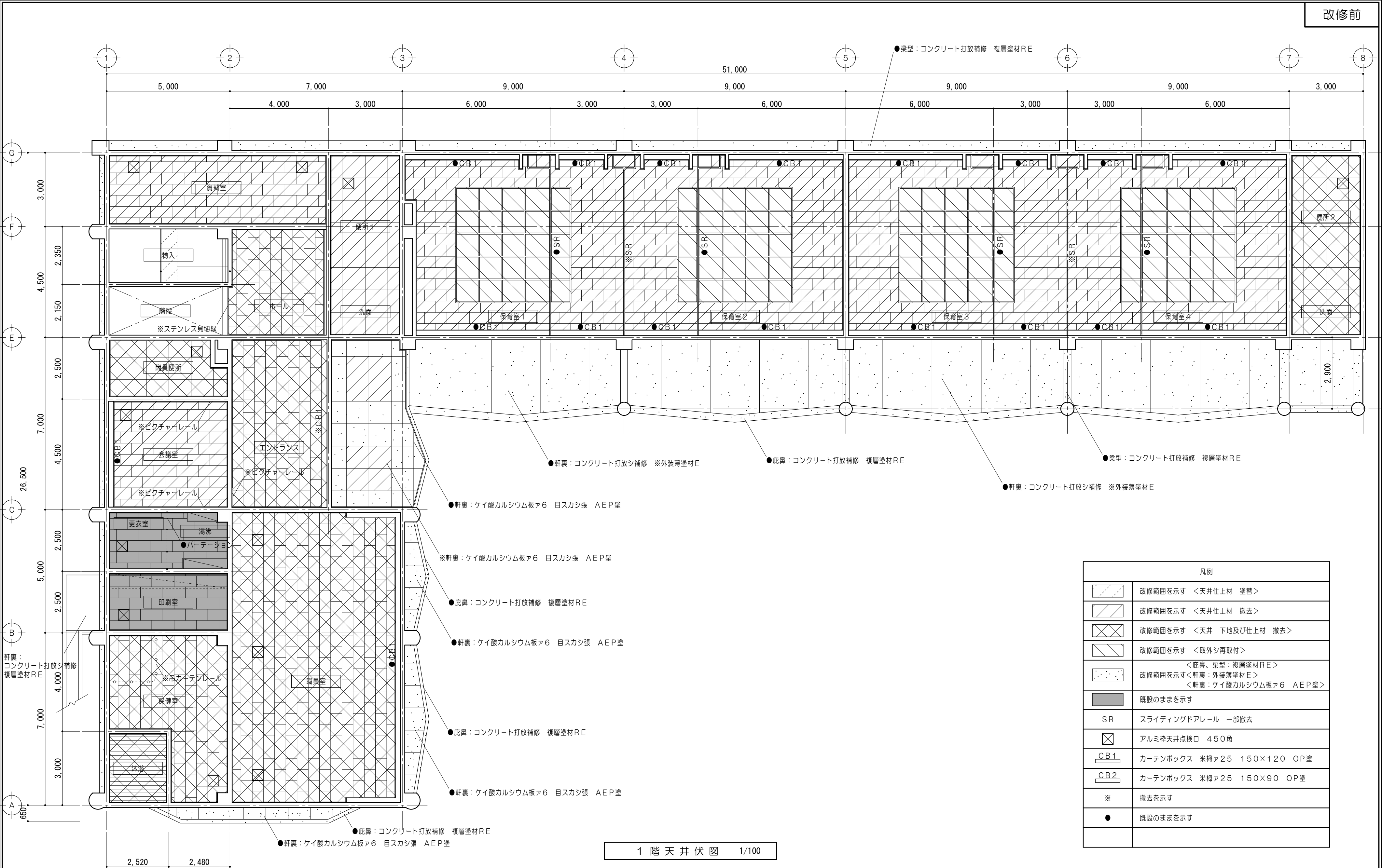




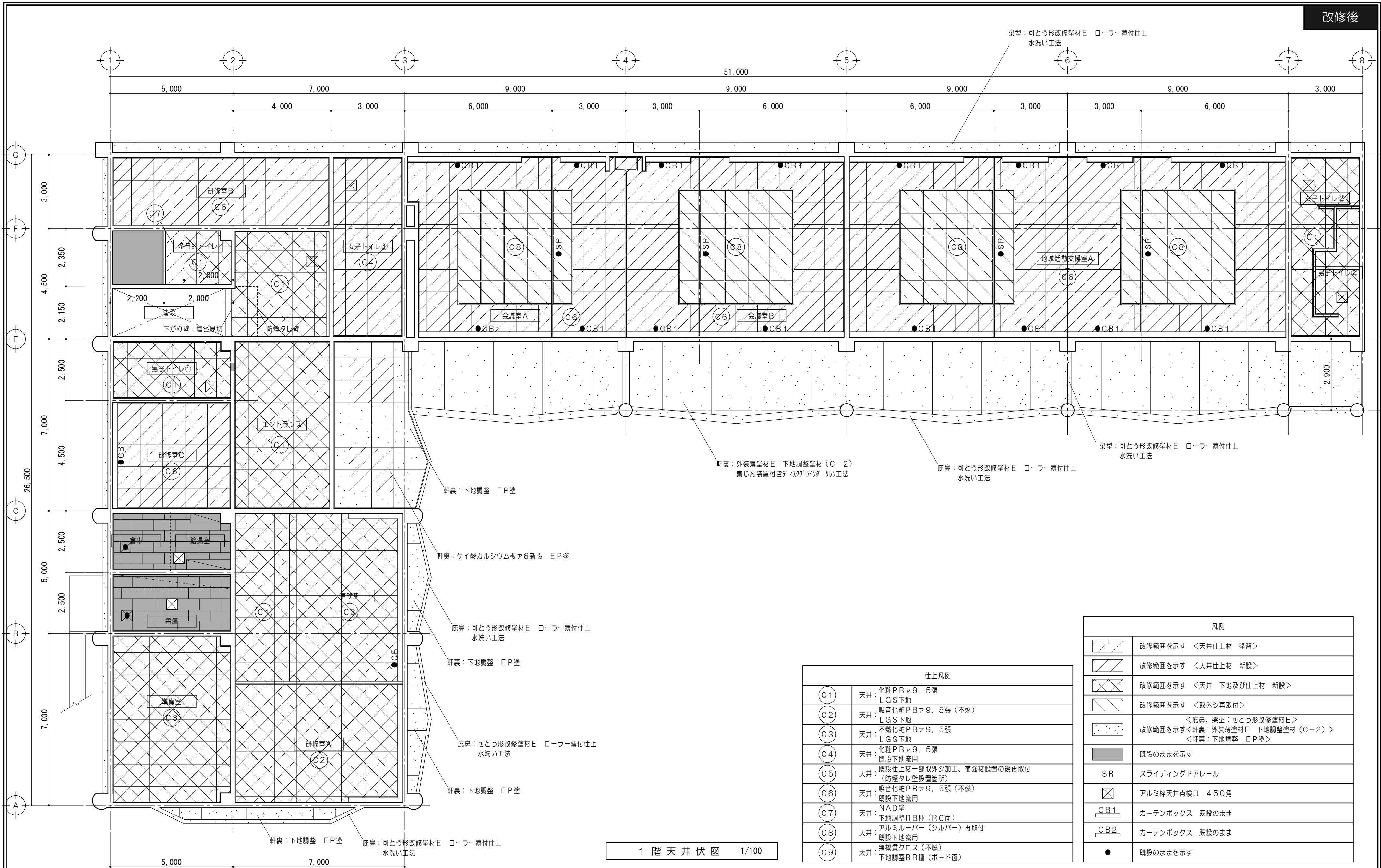
改修前 凡例 (工事内容)					改修後 仕上凡例							
	コンクリート躯体を示す		コンクリートカッター切	※	撤去箇所を示す		床: 抗菌性ビニル床シートア2.0張 ポリスチレンフォーム敷 シンダーコンクリート 金ゴテ押工		壁: 耐水PBア12.5 (GL工法) 化粧ケイカル板ア6張 既設RC面			
	建具、間仕切壁解体箇所を示す		モルタルカッター切	■	表面材のみ撤去				壁: 耐水PBア12.5 化粧ケイカル板ア6張 LGS W65			
	仕上材改修範囲を示す			▲	家具既設利用		床: 抗菌性ビニル床シートア2.0張 下地調整		天井: 化粧PBア9.5張 LGS下地			
	仕上・下地共撤去			●	既設利用		巾木: 抗菌性ビニル床シートア2.0 巻上 H100					
	仕上・下地・コンクリート共撤去			◆	既設仕上改修		壁: 耐水PBア12.5 (GL工法) NAD塗 既設RC面					
	撤去家具を示す						壁: 耐水PBア12.5 NAD塗 LGS W65					
特 記 事 項					<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝</div></div>		一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-67 原図: A 2
									図 面 名 称	 改修前  改修後 2 階展開図No.10 (便所→女子便所)	縮 尺	1/50







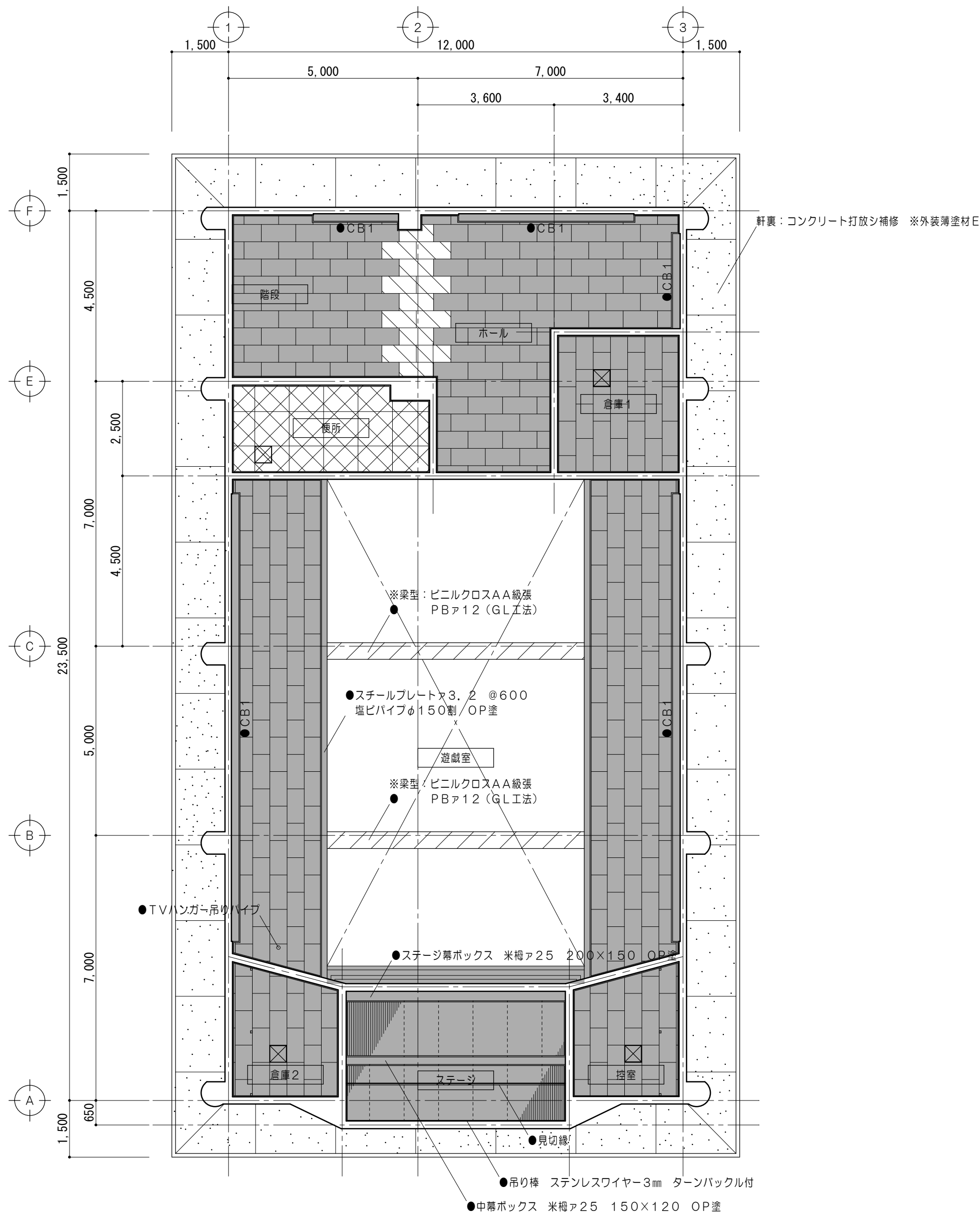
1 階 天 井 伏 図 1/100



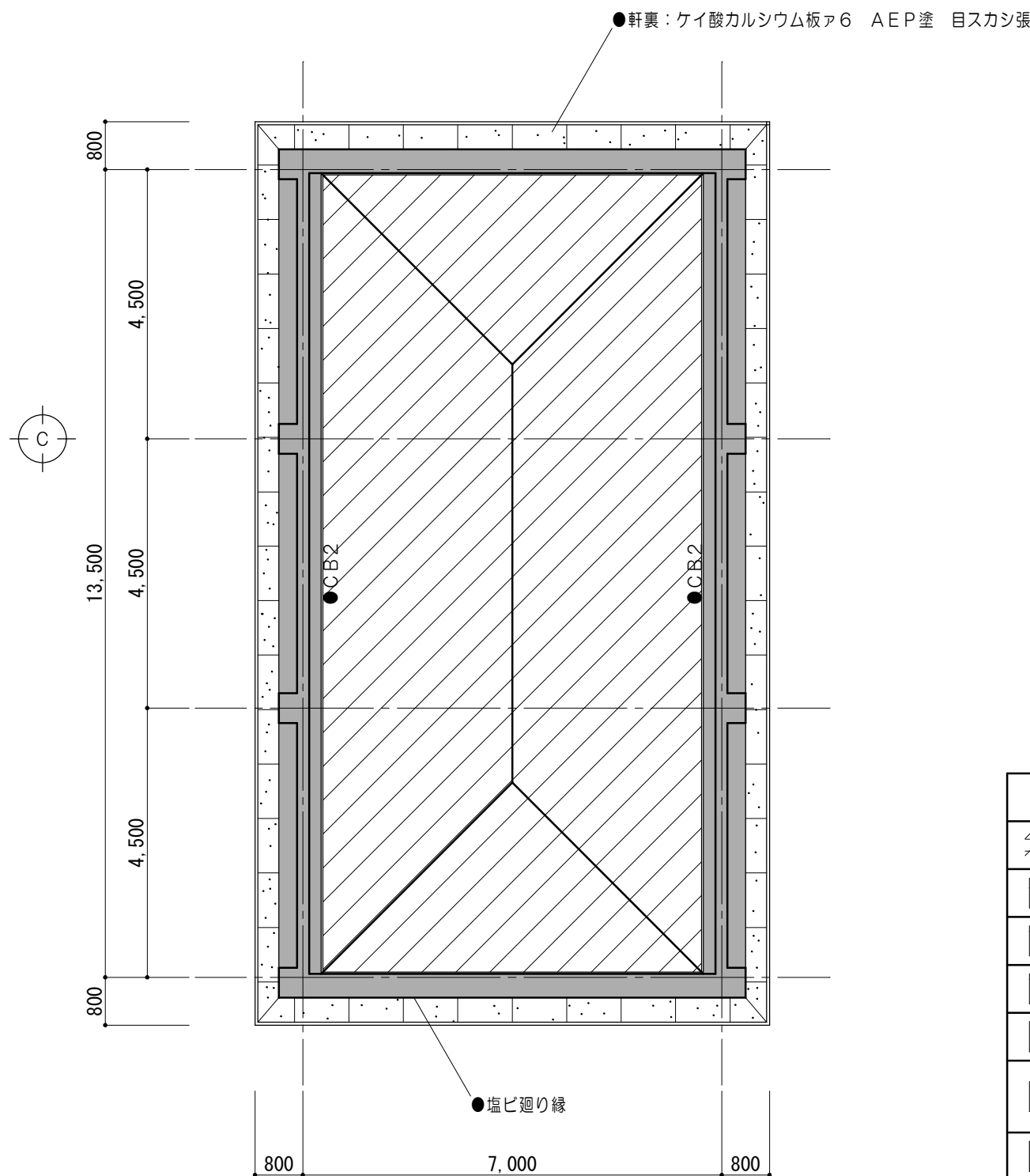
1 階天井伏図 1/100

仕上凡例	
C1	天井: 化粧PBア9, 5張 LGS下地
C2	天井: 吸音化粧PBア9, 5張(不燃) LGS下地
C3	天井: 不燃化粧PBア9, 5張 LGS下地
C4	天井: 化粧PBア9, 5張 既設下地流用
C5	天井: 既設仕上材一部取外シ加工、補強材設置の後再取付 (防煙タレ壁設置箇所)
C6	天井: 吸音化粧PBア9, 5張(不燃) 既設下地流用
C7	天井: NAD塗 下地調整RB種(RC面)
C8	天井: アルミルーバー(シルバー)再取付 既設下地流用
C9	天井: 無機質クロス(不燃) 下地調整RB種(ボード面)

凡例	
	改修範囲を示す <天井仕上材 塗替>
	改修範囲を示す <天井仕上材 新設>
	改修範囲を示す <天井 下地及び仕上材 新設>
	改修範囲を示す <取外シ再取付>
	<庇鼻、梁型: 可とう形改修塗材E> 改修範囲を示す<軒裏: 外装薄塗材E 下地調整塗材(C-2)> <軒裏: 下地調整 EP塗>
	既設のままを示す
SR	スライディングドアレール
	アルミ枠天井点検口 450角
CB1	カーテンボックス 既設のまま
CB2	カーテンボックス 既設のまま
●	既設のままを示す



2階天井伏図 1/100



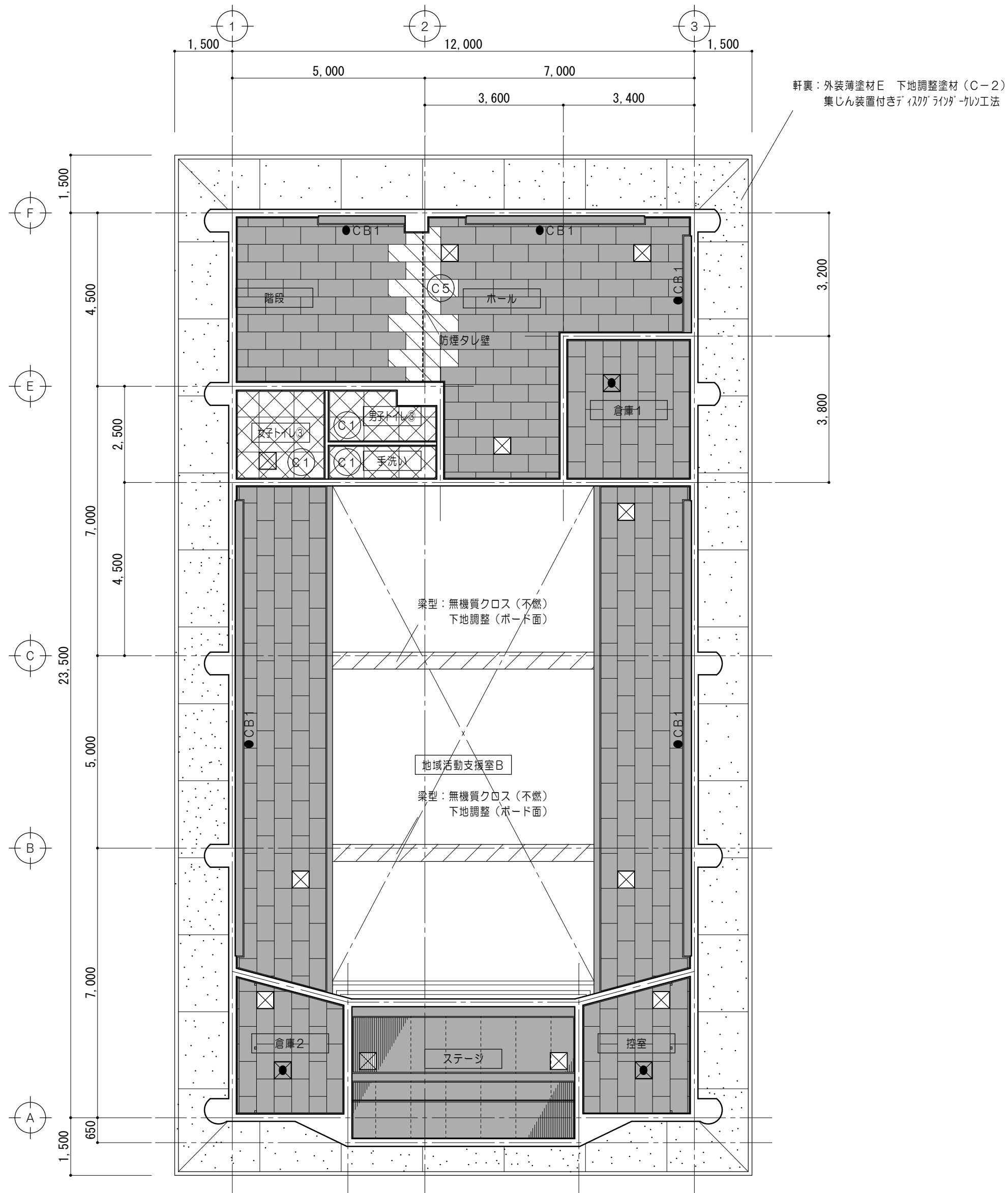
R階天井伏図 1/100

凡例	
	間仕切壁撤去を示す
	改修範囲を示す <天井仕上材 塗替>
	改修範囲を示す <天井仕上材 撤去>
	改修範囲を示す <天井 下地及び仕上材 撤去>
	改修範囲を示す <取外シ再取付>
	<梁型: 複層塗材RE> 改修範囲を示す<軒裏: 外装薄塗材E> <軒裏: ケイ酸カルシウム板ア6 AEP塗>
	既設のままを示す
	アルミ枠天井点検口 450角
	カーテンボックス 米柵ア25 150×120 OP塗
	カーテンボックス 米柵ア25 150×90 OP塗
	撤去を示す
	既設のままを示す

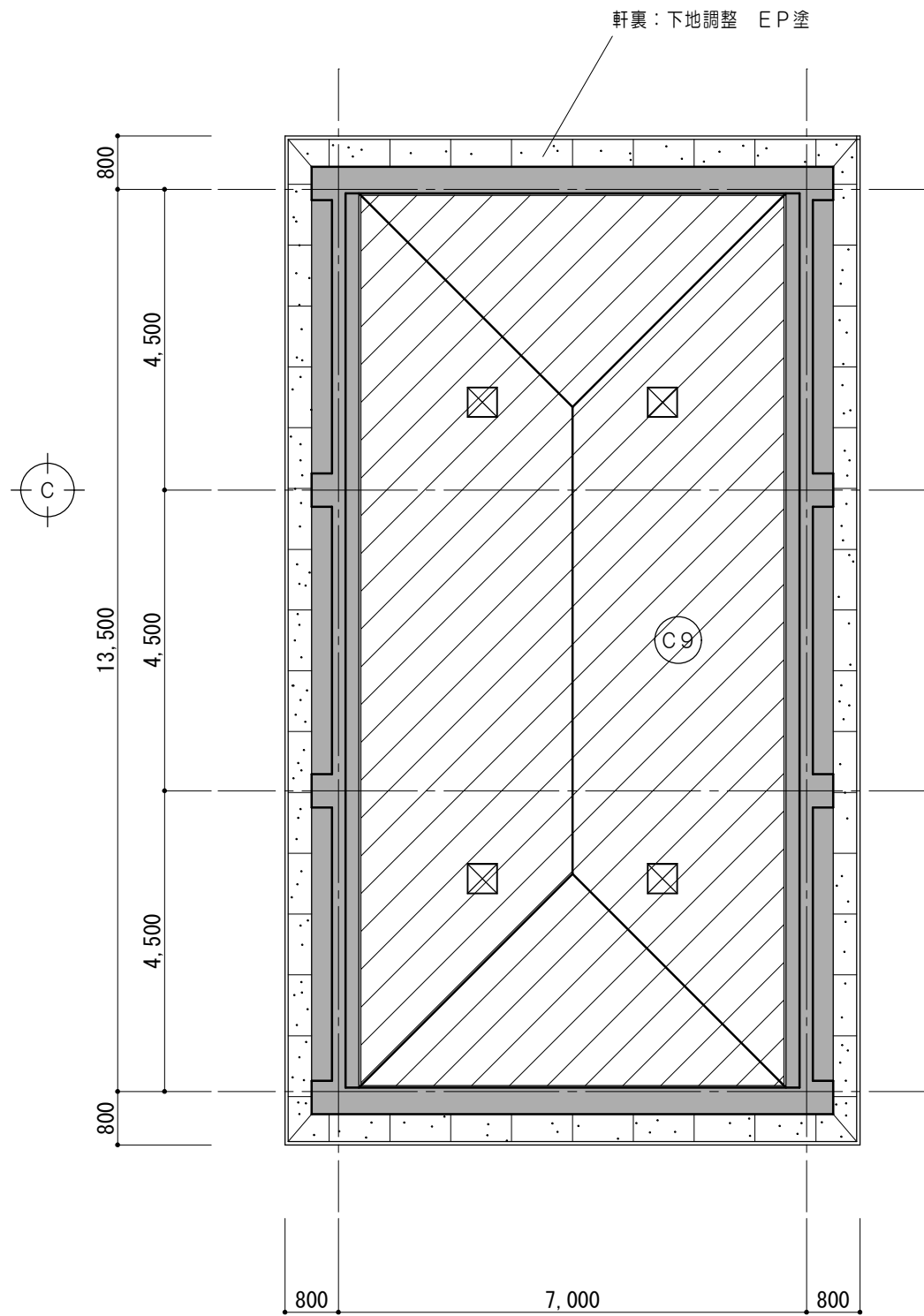
特記事項

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝

一級建築士 第360917号 前田祐作  
設計年月日 工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事  
図面名称 改修前 2階・R階天井伏図  
図面番号 A-71  
縮尺 1/100  
原図: A 2



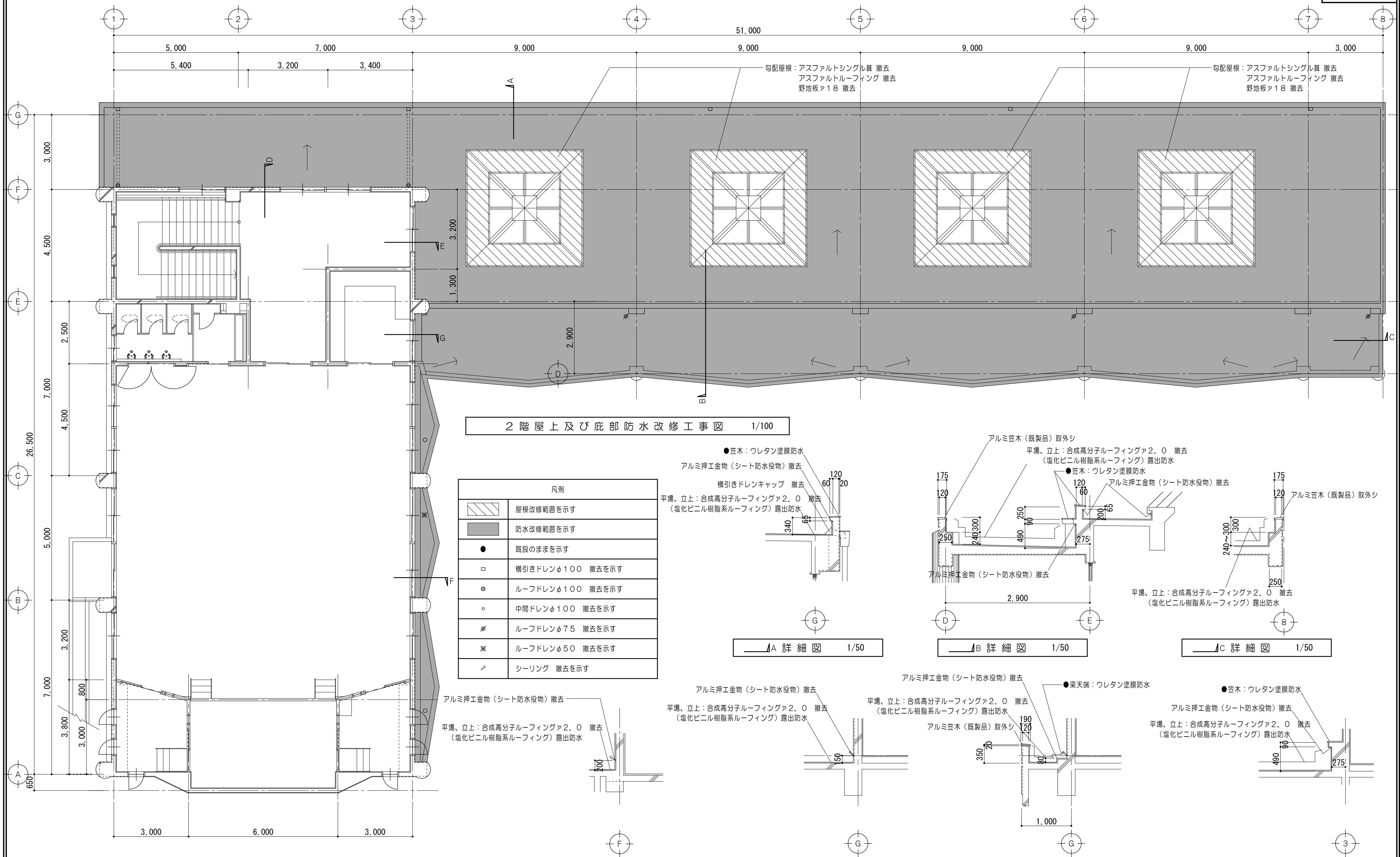
2 階 天 井 伏 図 1/100



R 階 天 井 伏 図 1/100

仕上凡例	
C1	天井：化粧PBア9. 5張 LGS下地
C2	天井：吸音化粧PBア9. 5張 (不燃) LGS下地
C3	天井：不燃化粧PBア9. 5張 LGS下地
C4	天井：化粧PBア9. 5張 既設下地流用
C5	天井：既設仕上材一部取外シ加工、補強材設置の後再取付 (防煙タレ壁設置箇所)
C6	天井：吸音化粧PBア9. 5張 (不燃) 既設下地流用
C7	天井：NAD塗 下地調整RB種 (RC面)
C8	天井：アルミルーバー (シルバー) 再取付 既設下地流用
C9	天井：無機質クロス (不燃) 下地調整RB種 (ボード面)

凡例	
	改修範囲を示す <天井仕上材 塗替>
	改修範囲を示す <天井仕上材 新設>
	改修範囲を示す <天井 下地及び仕上材 新設>
	改修範囲を示す <取外シ再取付>
	<梁型：外装薄塗材E 下地調整塗材 (C-2)> 改修範囲を示す<軒裏：外装薄塗材E 下地調整塗材 (C-2)> <軒裏：下地調整 EP塗>
	既設のままを示す
	アルミ枠天井点検口 450角
	カーテンボックス 既設のまま
	カーテンボックス 既設のまま
	既設のままを示す



2 階屋上及び底部防水改修工事図 1/100

凡例	
	屋根改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す
●	既設のままを示す
□	横引きドレンφ100 撤去を示す
○	ルーフドレンφ100 撤去を示す
◦	中間ドレンφ100 撤去を示す
∅	ルーフドレンφ75 撤去を示す
⊗	ルーフドレンφ50 撤去を示す
／	シーリング 撤去を示す

—A 詳細図 1/50

—B 詳細図 1/50

—C 詳細図 1/50

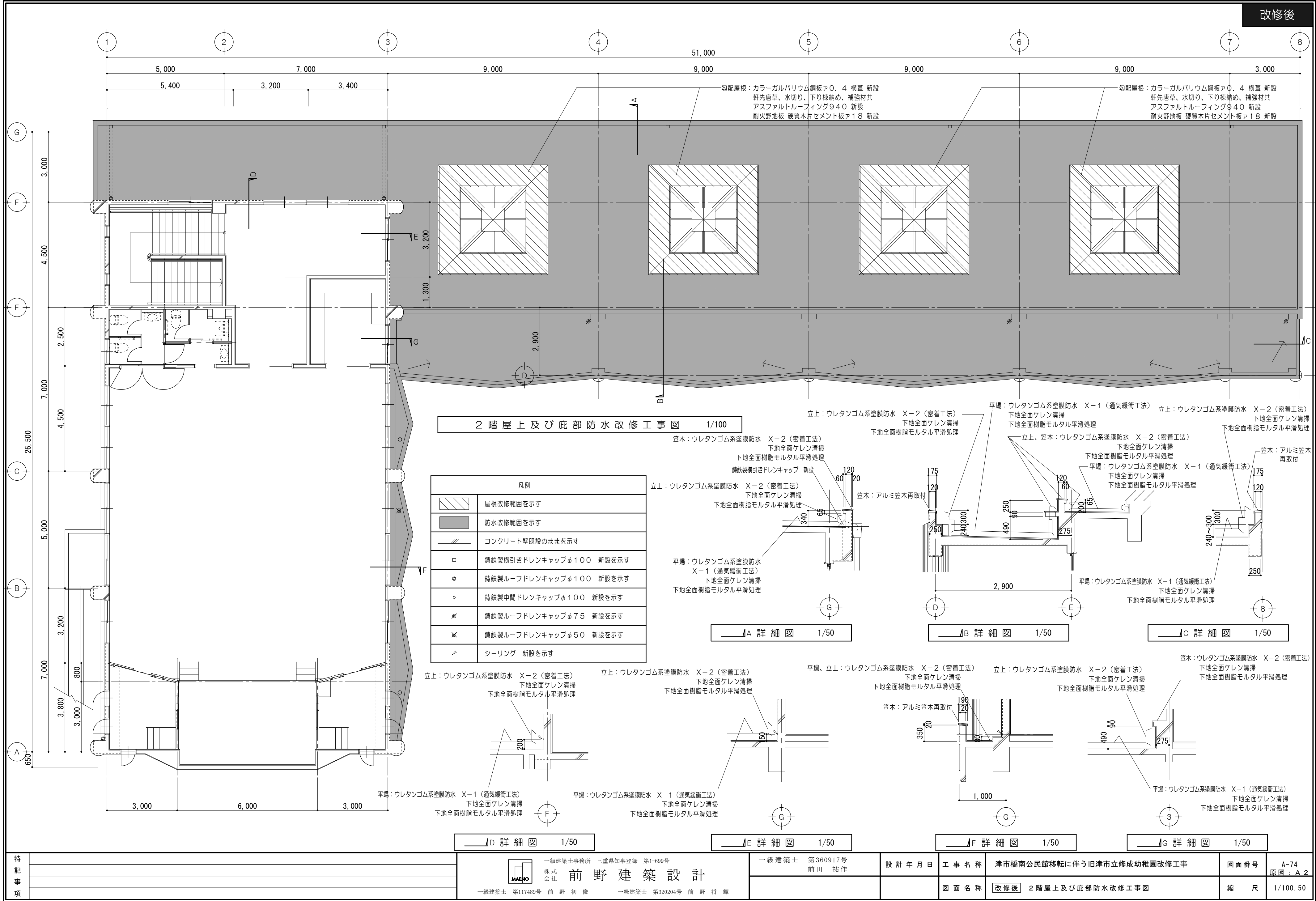
—D 詳細図 1/50

—E 詳細図 1/50

—F 詳細図 1/50

—G 詳細図 1/50

特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初 像      一級建築士 第320204号 前野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐 作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-73 原図：A 2	縮尺 1/100.50
					図面名称 改修前 2 階屋上及び底部防水改修工事図		



2階屋上及び底部防水改修工事図 1/100

凡例	
	屋根改修範囲を示す
	防水改修範囲を示す
	コンクリート壁既設のまますを示す
	铸铁製横引きドレンキャップφ100 新設を示す
	铸铁製ルーフトレンキャップφ100 新設を示す
	铸铁製中間ドレンキャップφ100 新設を示す
	铸铁製ルーフトレンキャップφ75 新設を示す
	铸铁製ルーフトレンキャップφ50 新設を示す
	シーリング 新設を示す

A 詳細図 1/50

B 詳細図 1/50

C 詳細図 1/50

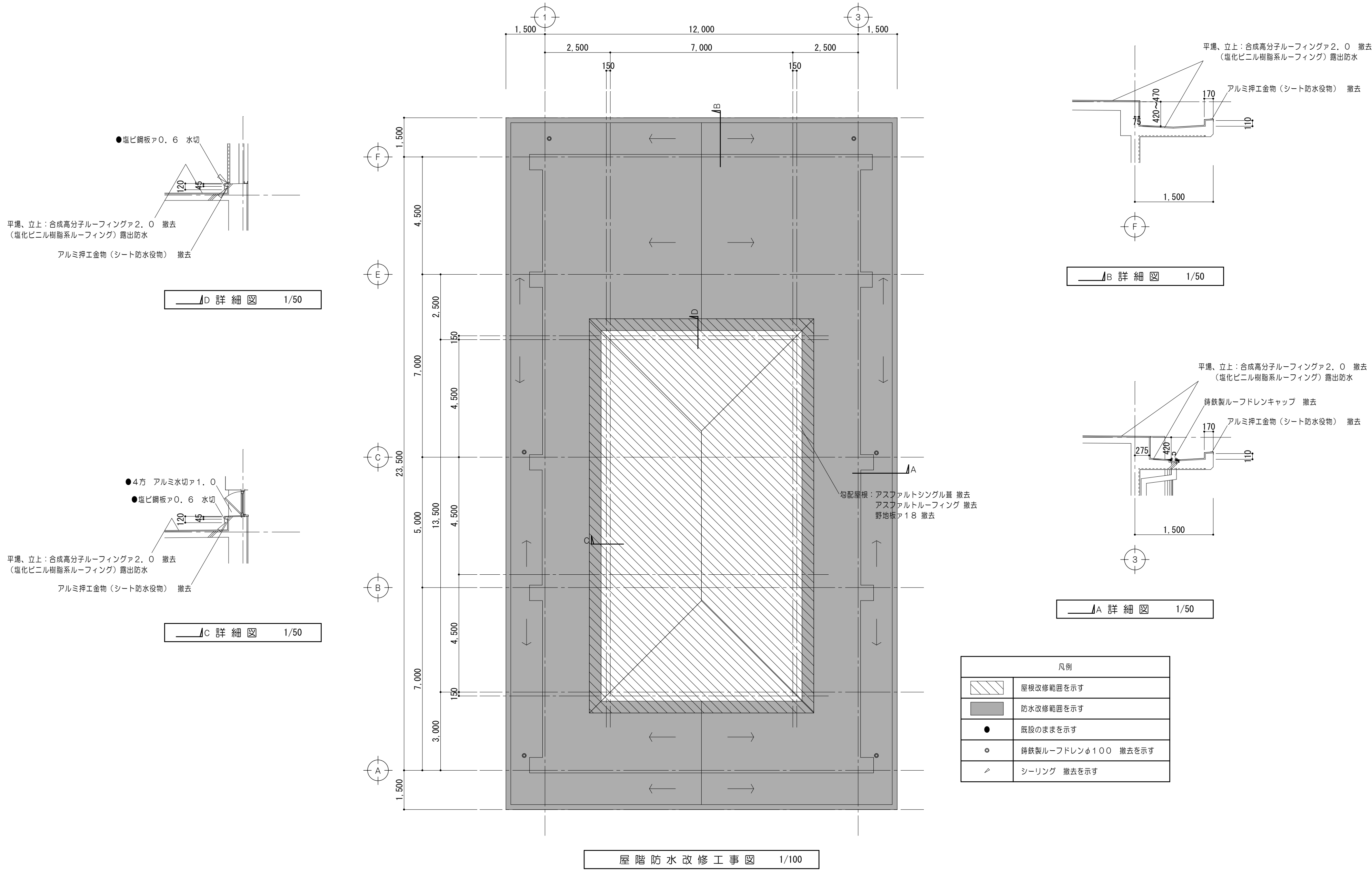
D 詳細図 1/50

E 詳細図 1/50

F 詳細図 1/50

G 詳細図 1/50





特記事項	



一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社

前野建築設計

一級建築士 第117489号 前野 初 像

一級建築士 第320204号 前野 将 輝

一級建築士 第360917号  
前田 祐作

設計年月日

工事名称

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

図面番号

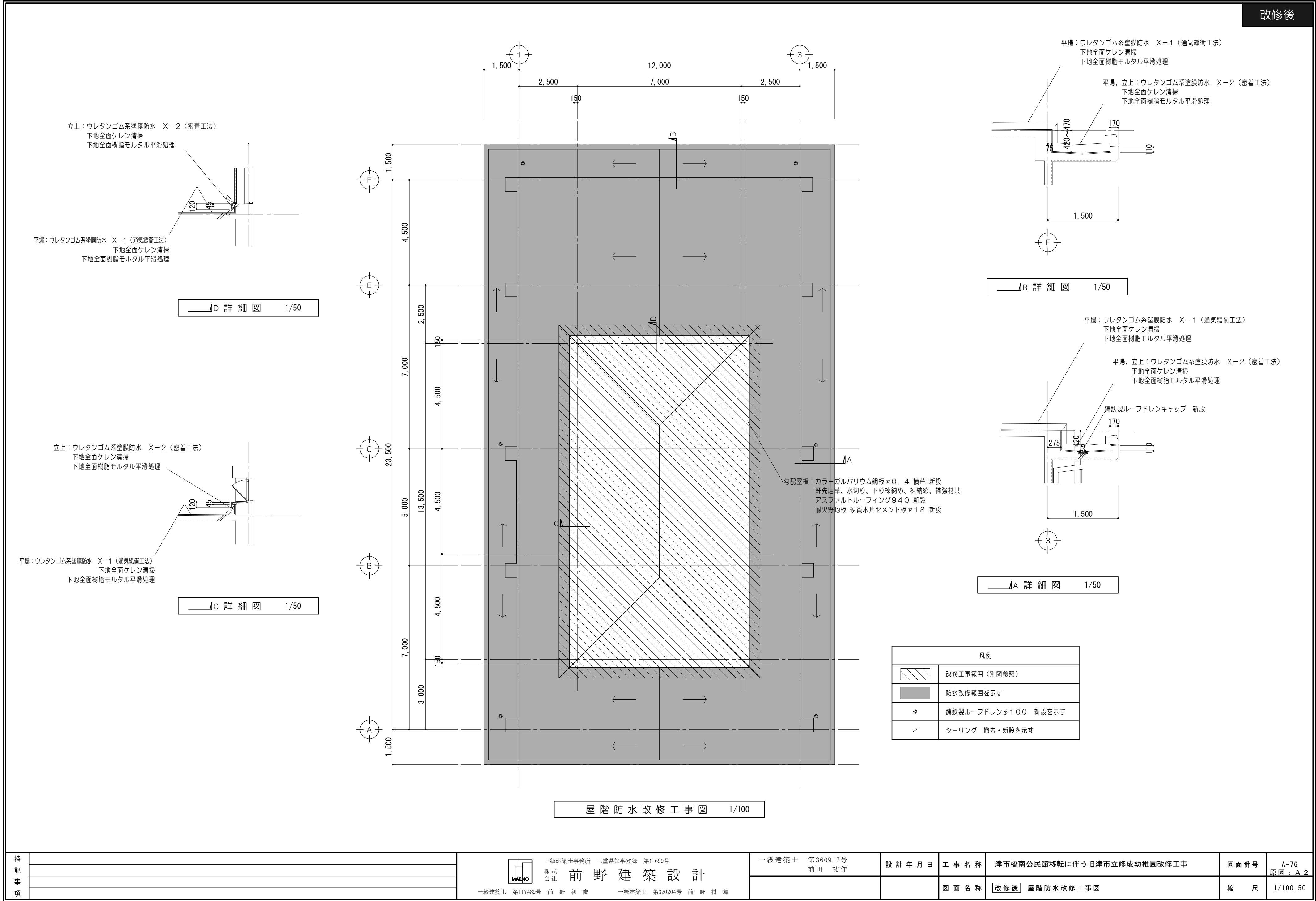
A-75  
原図：A 2

図面名称


改修前 屋階防水改修工事図

縮尺

1/100.50



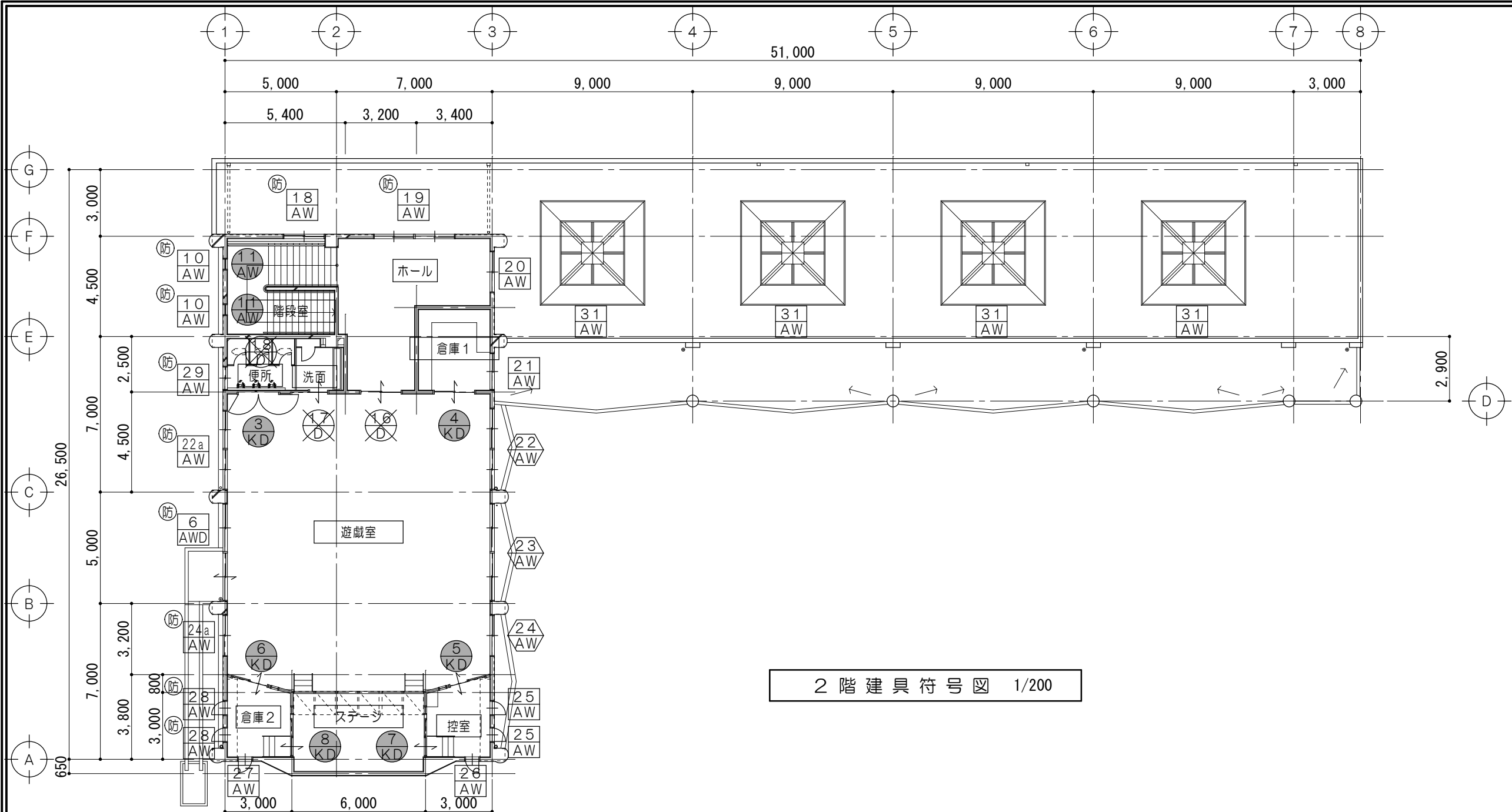
特 記 事 項	



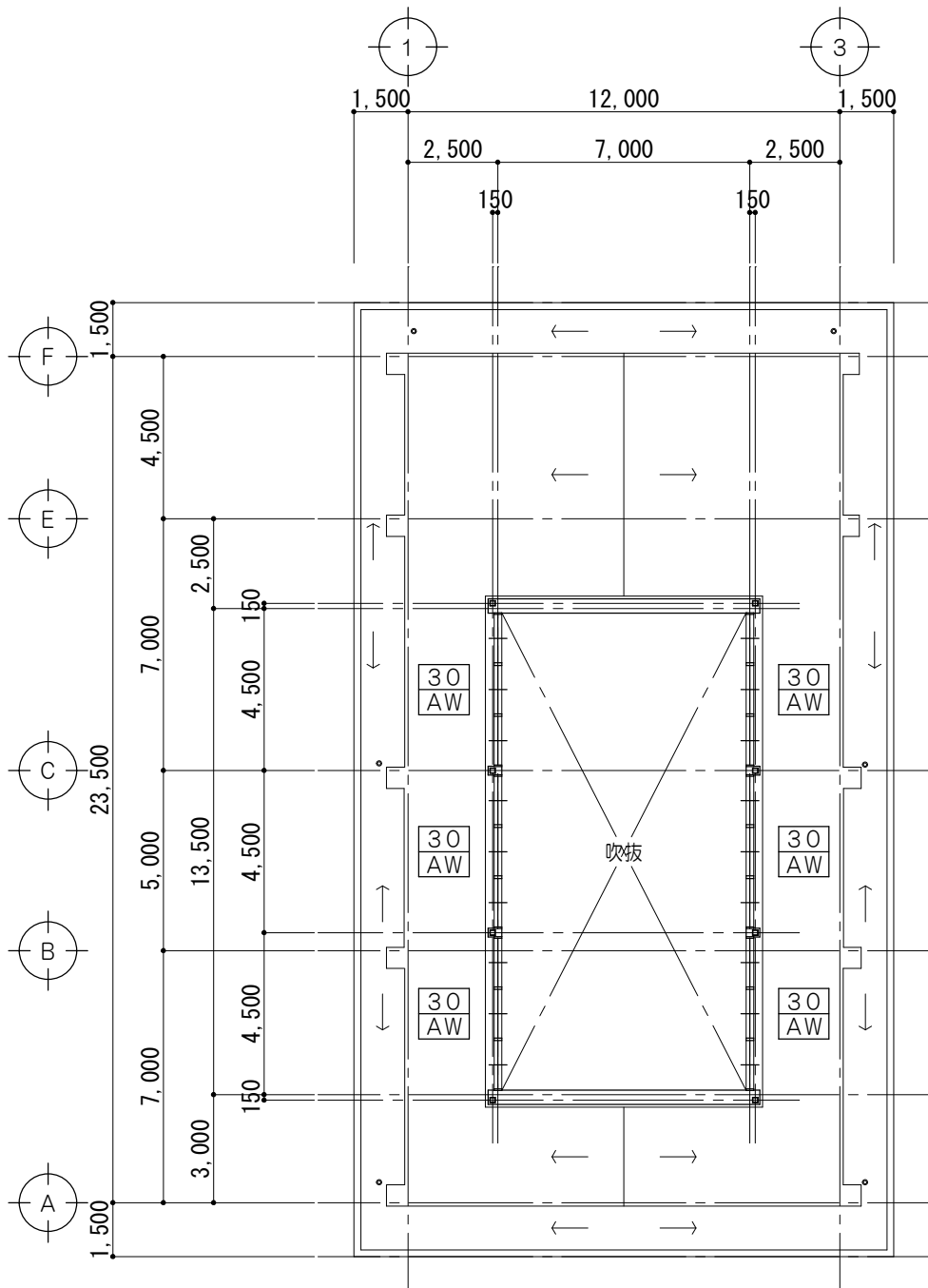
一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号  
株式会社  
**前 野 建 築 設 計**

一級建築士 第117489号 前 野 初 像  
一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

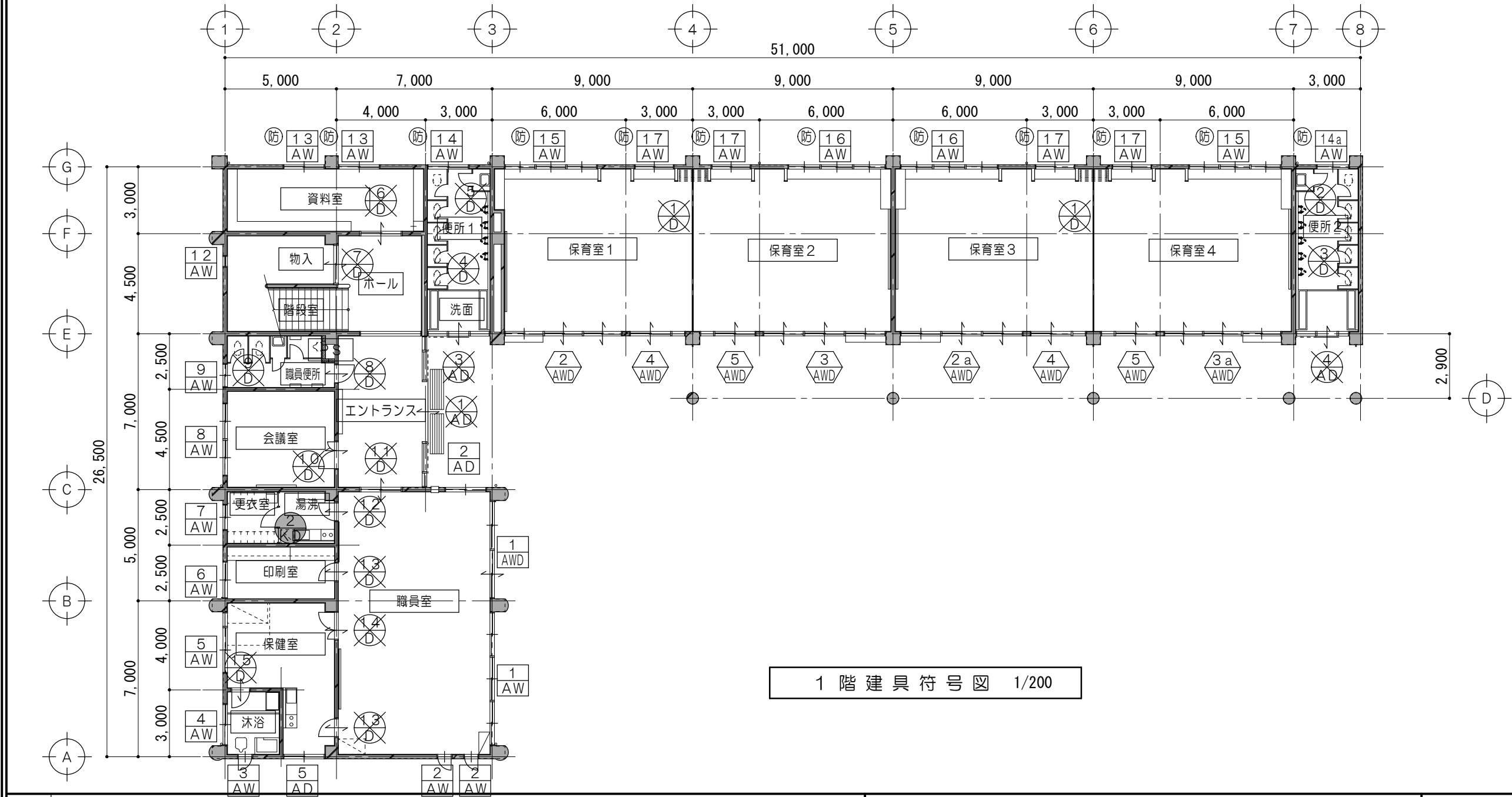
一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計年月日	工事名称 津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号 A-76 原図：A 2
	図面名称 改修後 屋階防水改修工事図	縮 尺 1/100.50	



2階建具符号図 1/200

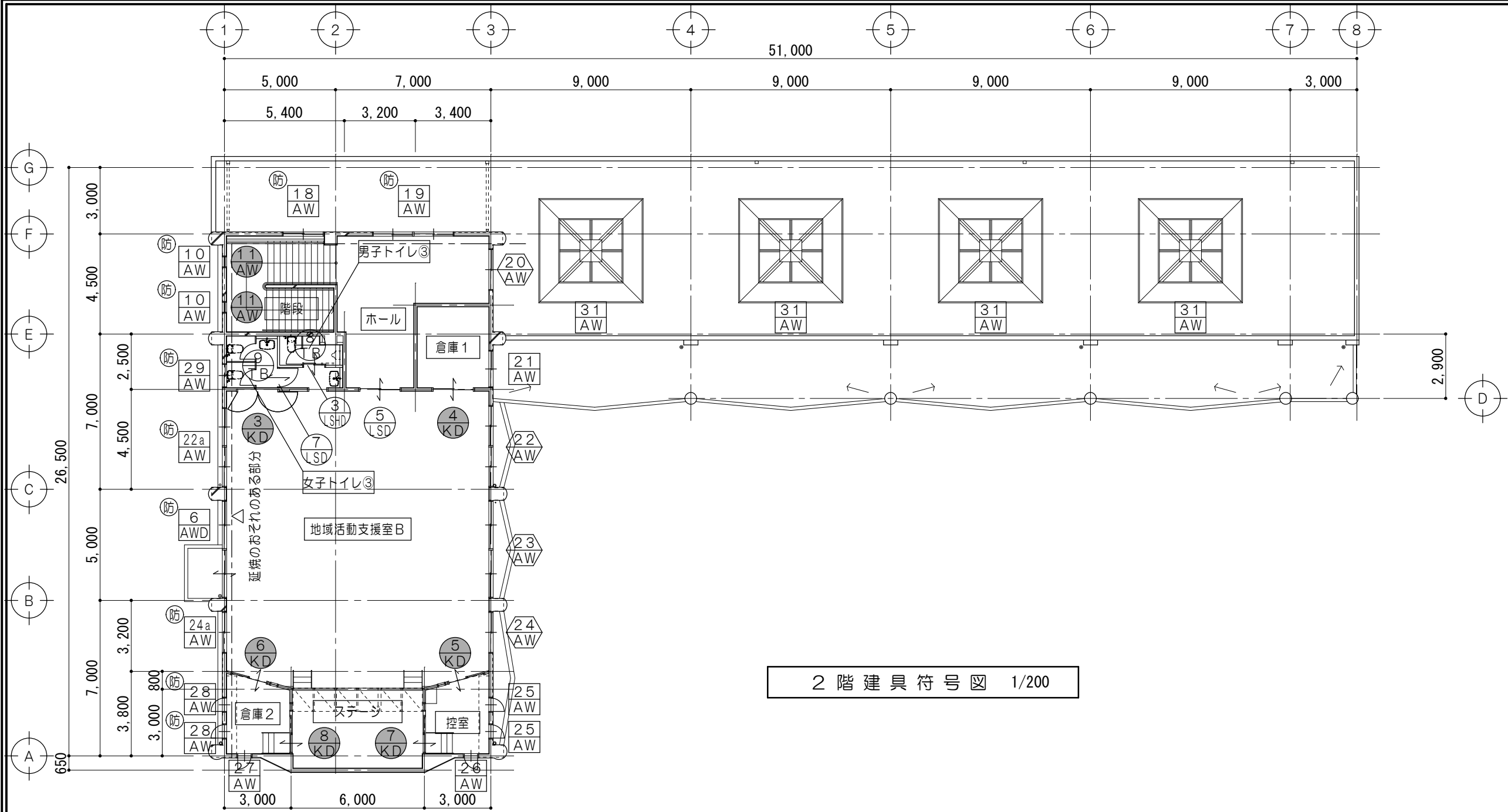


R階建具符号図 1/200

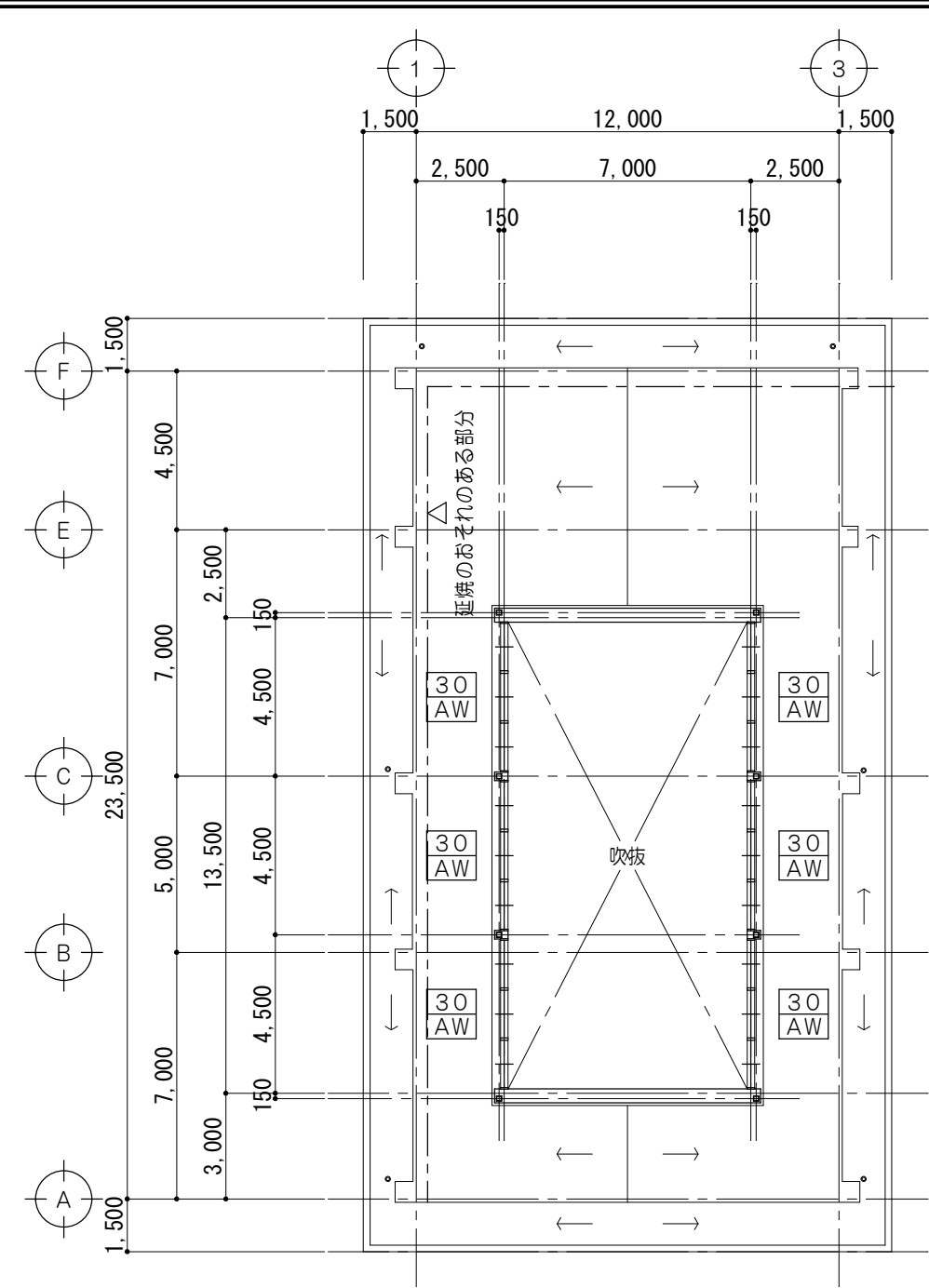


1階建具符号図 1/200

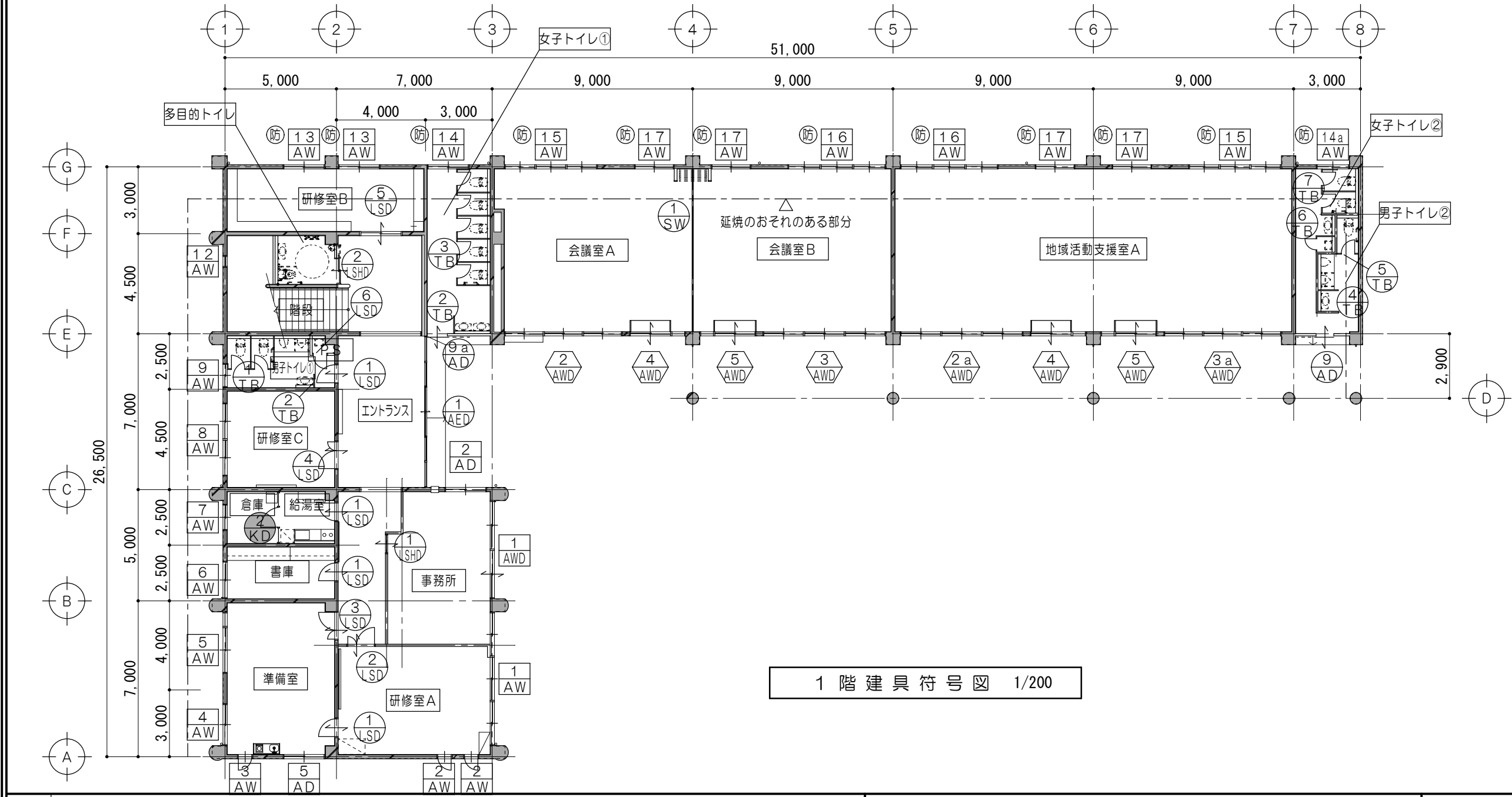
仕上凡例	
	改修建具を示す ※シーリング打替共（防火設備の建具は耐火シーリングとすること）
	シーリング打替建具を示す ※防火設備の建具は耐火シーリングとすること
	建具撤去を示す
	建具既設のままを示す
	建設当時の乙種防火戸を示す
※シーリングの打替は建具廻りのみ	



2 階 建 具 符 号 図 1/200






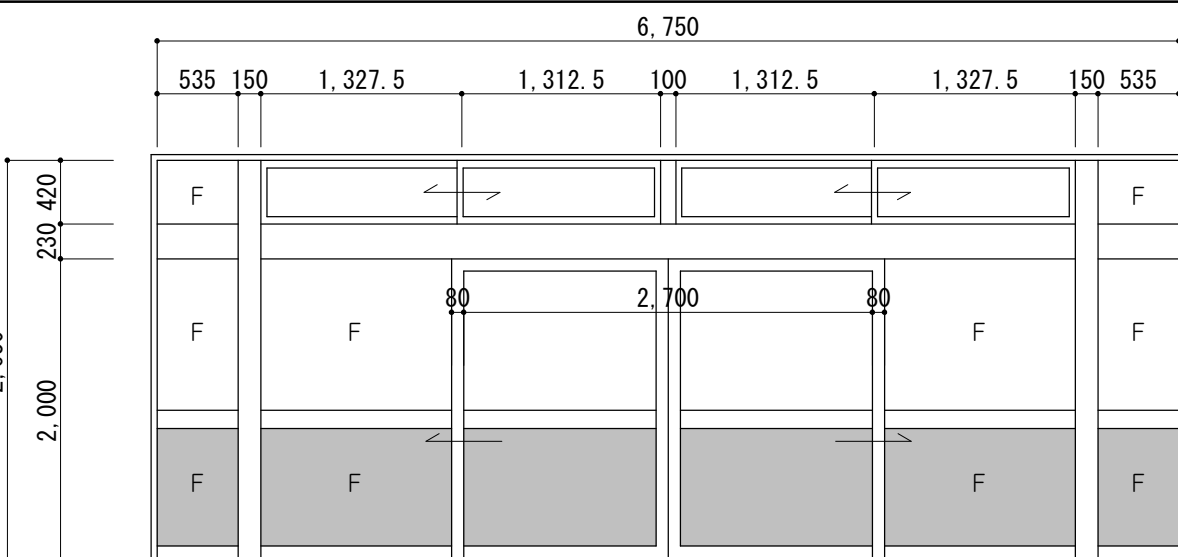
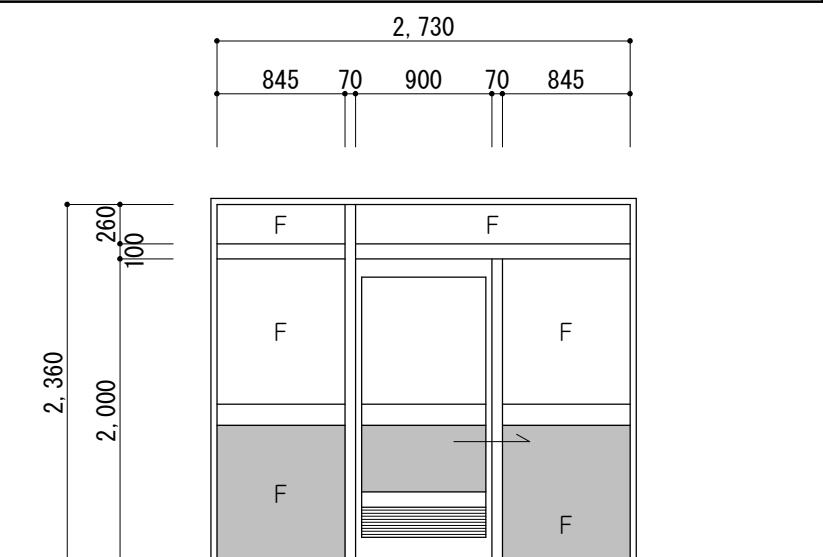
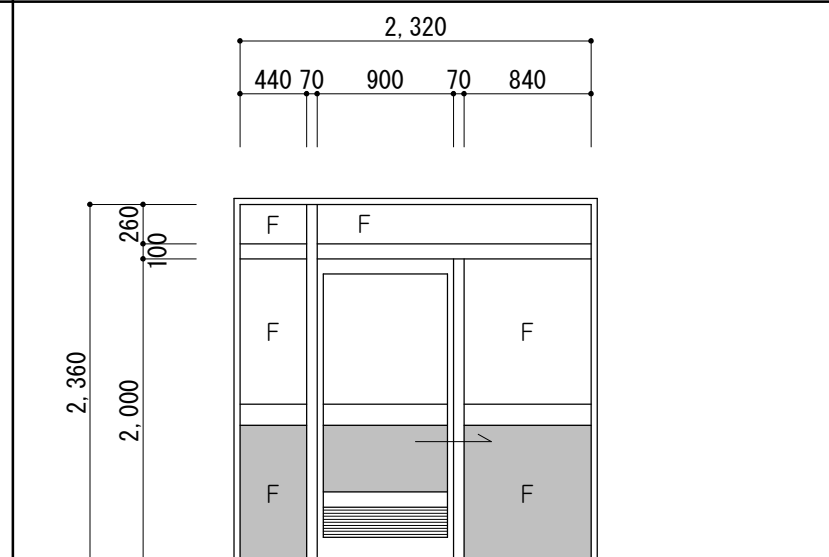


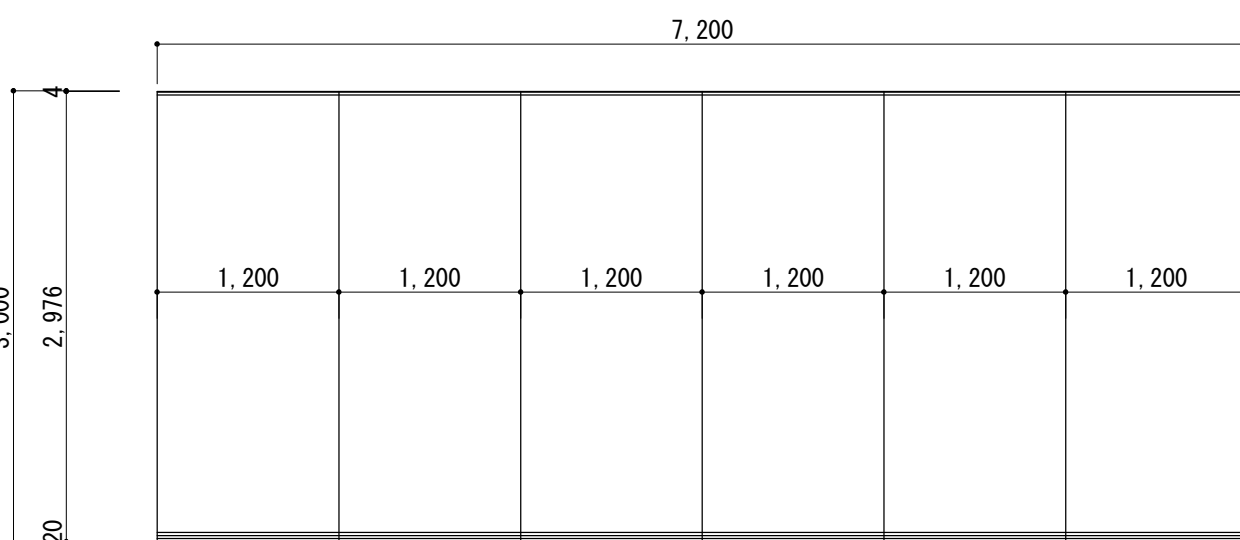
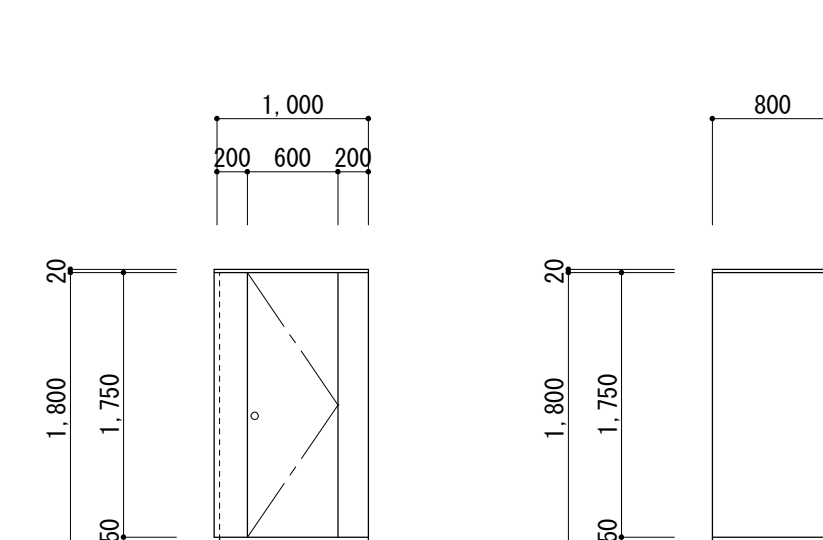


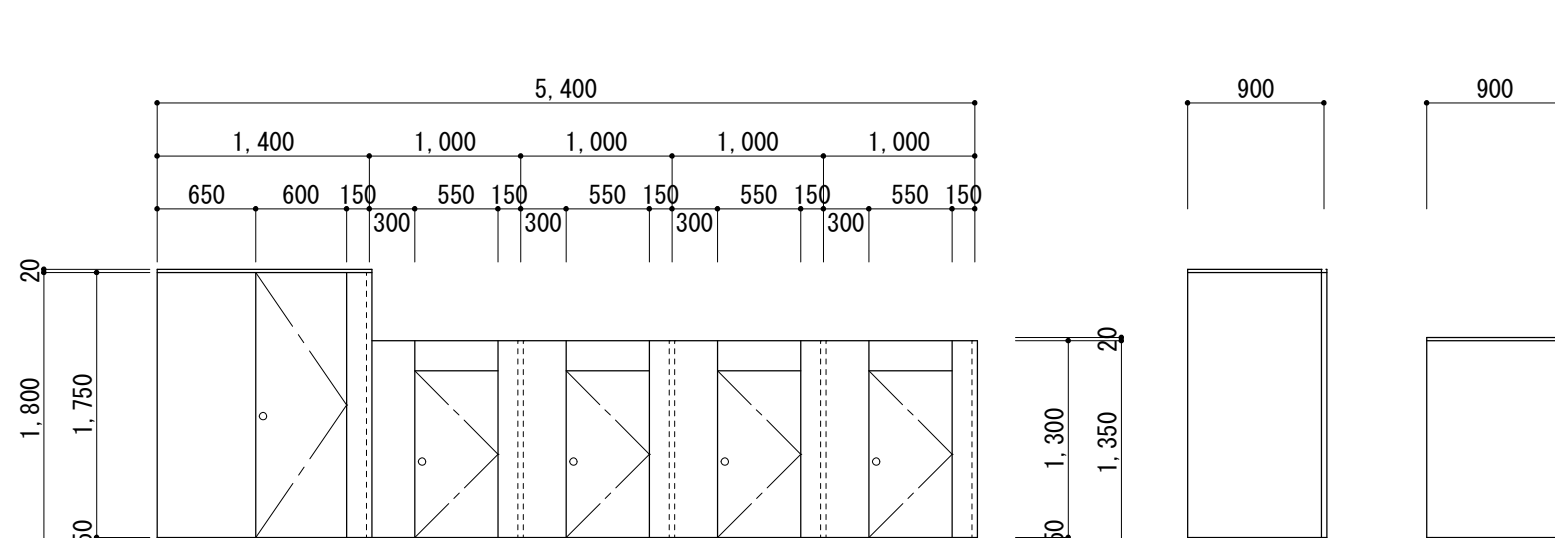
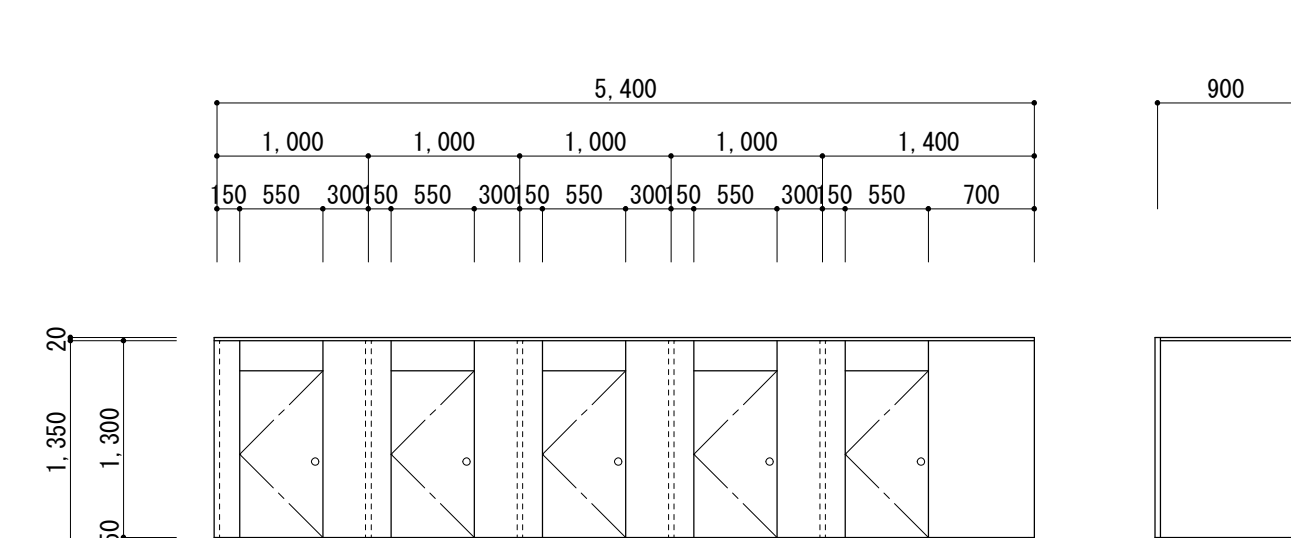

R 階 建 具 符 号 図 1/200



1 階 建 具 符 号 図 1/200




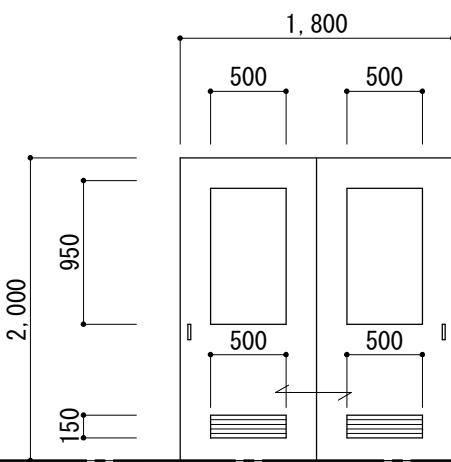
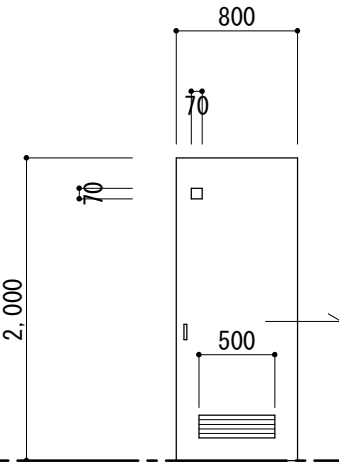
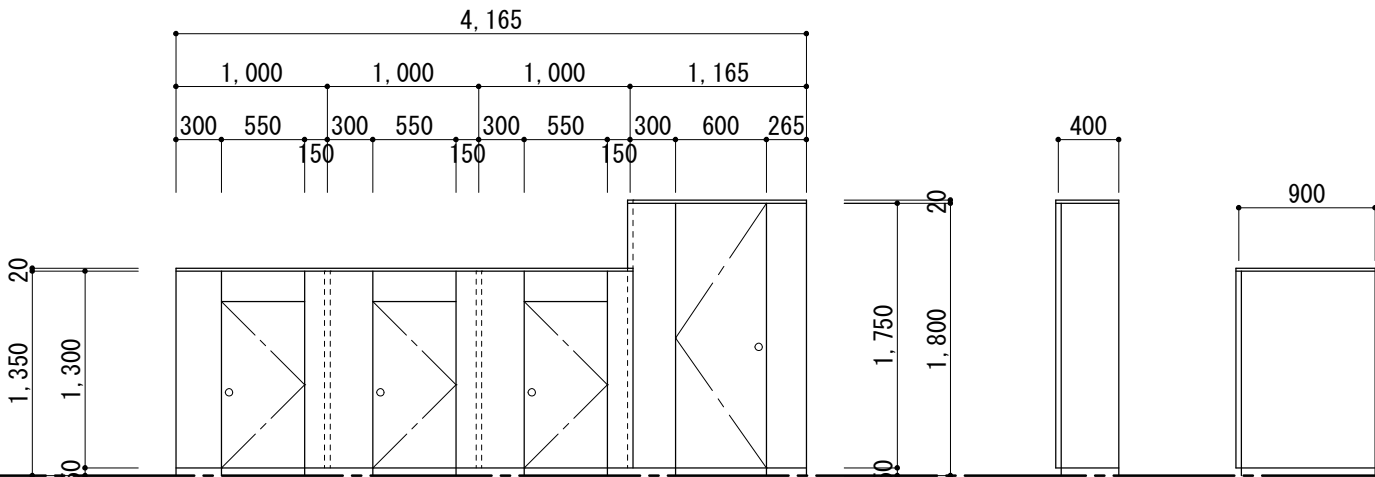

仕上凡例	
	改修建具を示す ※シーリング打替共（防火設備の建具は耐火シーリングとすること）
	シーリング打替建具を示す ※防火設備の建具は耐火シーリングとすること
	建具新設を示す
	建具既設のままを示す
	建設当時の乙種防火戸を示す
※シーリングの打替は建具廻りのみ	

既 設 建 具 表 No. 1														1/50					
符号名称数量			1 F i x 窓		2														
姿 図																			
見 込		硝 子		7 0		ガラス繊維強化ポリエステル樹脂板ア6（クリンクライト同等品）													
仕 上		カラーアルミ（電解着色）																	
金 物		カラーアルミ縁縁																	
室 名		階段																	
符号名称数量			2 パーテーション		1		3 両開キフラッシュドア		1		4 引違イフラッシュ戸		1		5 片引キフラッシュ戸		1		
姿 図																			
見 込		硝 子		4 0		3 3		3 3		3 3		3 3		型ア4					
仕 上		ポリ合板F 縁OP				ポリ合板F 縁OP				ポリ合板F 縁OP				ポリ合板F 縁OP					
金 物		ステンレス丁番、アルミ枠、その他パーテーション金物一式				ステンレス丁番、取手				戸車、引手、ステンレス溝レール				戸車、引手、ステンレス溝レール					
室 名		1階 倉庫				2階 地域活動支援室B				2階 倉庫				2階 控室					
符号名称数量			6 片引キフラッシュ戸		1		7 片引キフラッシュ戸		1		8 片引キフラッシュドア		1						
姿 図																			
見 込		硝 子		3 3 型ア4		3 3		3 3		3 3									
仕 上		ポリ合板F 縁OP				ポリ合板F 縁OP				ポリ合板F 縁OP									
金 物		戸車、引手、ステンレス溝レール				戸車、引手、ステンレス溝レール				戸車、引手、ステンレス溝レール									
室 名		2階 倉庫				2階 ステージ				2階 ステージ									
特記事項						一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設計年月日		工事名称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事		図面番号 A-79 原図：A2	
縮 尺												図面名称		既 設 建具表No.1		縮 尺 1/50			

撤 去 建 具 表 No. 1														1/50																						
符号名称数量			 両袖 F i x 2連引違イランマ付両引き分け戸					1		 両袖 F i x F i xランマ付片引きガラス戸（換気ガラリ付）			1		 両袖 F i x F i xランマ付片引きガラス戸（換気ガラリ付）			1																		
姿 図																																				
			見 込		硝子		120						トーメィア5 ランマ：トーメィア3 ■：トーメイ線入ア6.8						70		トーメィア5 ランマ：トーメィア3 ■：トーメイ線入ア6.8						70		トーメィア5 ランマ：トーメィア3 ■：トーメイ線入ア6.8							
			仕 上		カラーアルミ（電解着色）														カラーアルミ（電解着色）		カラーアルミ（電解着色）															
			金 物		戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0、クレセント														戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0		戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0															
			室 名		1階 エントランス														1階 洗面		1階 洗面															
			符号名称数量			 スライディングドア					2		 トイレブース			1																				
姿 図																																				
			見 込		硝子		50						36																							
			仕 上		ラワンベニヤァ5.5、ビニルクロス張														ポリ合板F 縁OP																	
			金 物		ハンガーレール、ローラー、その他スライディングドア金物一式														ステンレス丁番、ステンレス笠木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式																	
			室 名		1階 保育室														1階 便所2																	
			符号名称数量			 トイレブース					1		 トイレブース			1																				
姿 図																																				
			見 込		硝子		36						36																							
			仕 上		ポリ合板F 縁OP														ポリ合板F 縁OP																	
			金 物		ステンレス丁番、ステンレス笠木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式														ステンレス丁番、ステンレス笠木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式																	
			室 名		1階 便所2														1階 便所1																	
			特記事項															 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計					一級建築士 第360917号 前田 祐作			設計年月日		工事名称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事				図面番号		A-80 原図：A 2
														一級建築士 第117489号 前 野 初 像					一級建築士 第320204号 前 野 将 輝							図面名称		撤 去 建具表No.1				縮 尺		1/50		

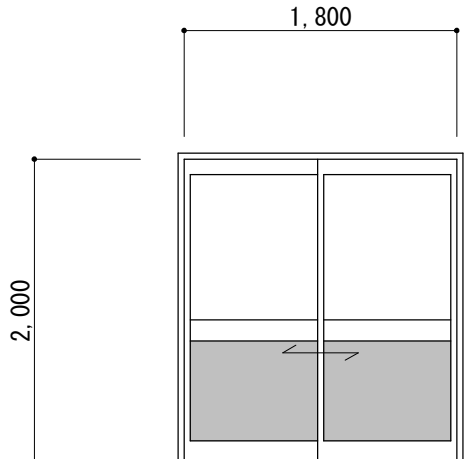
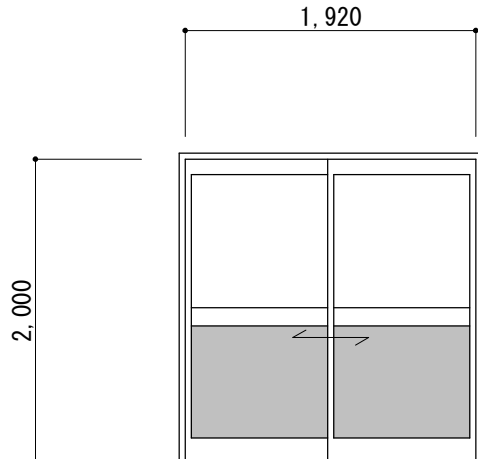
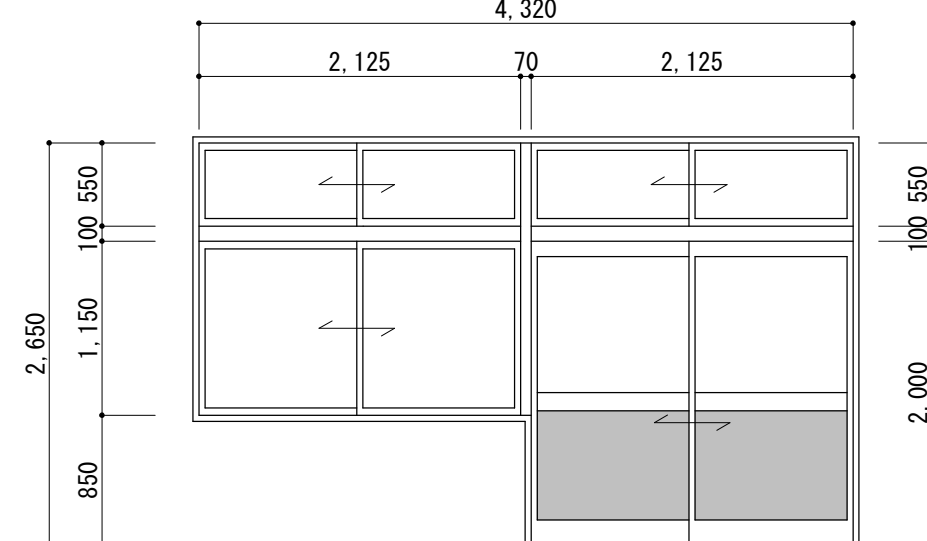
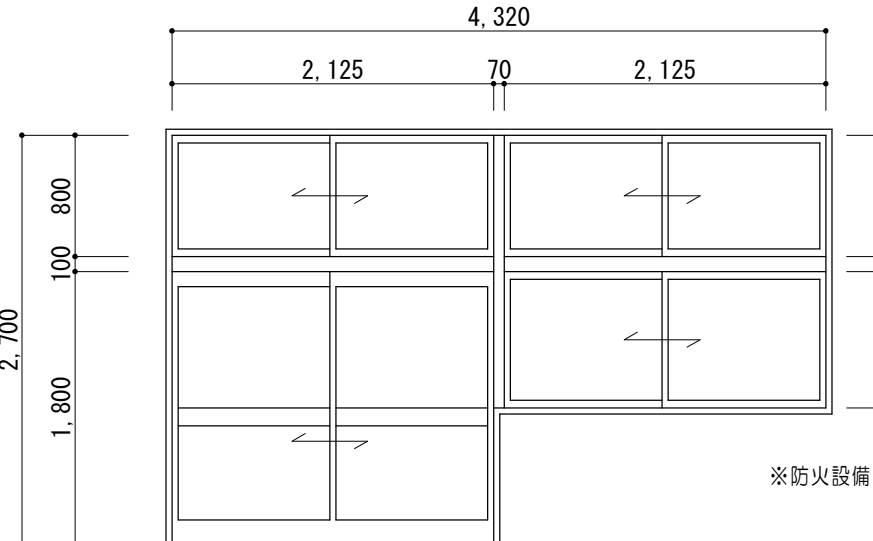
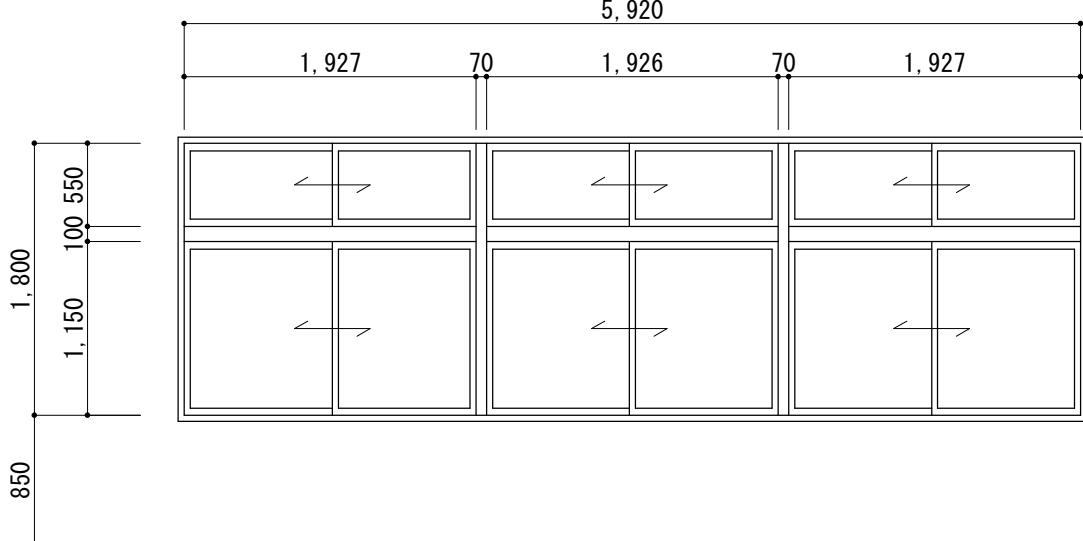
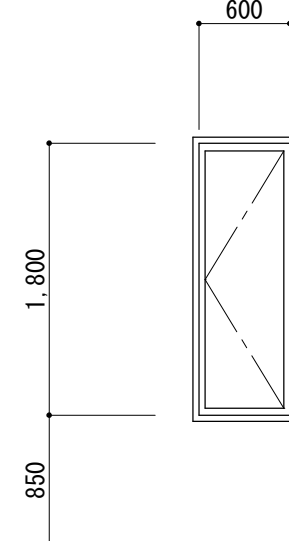
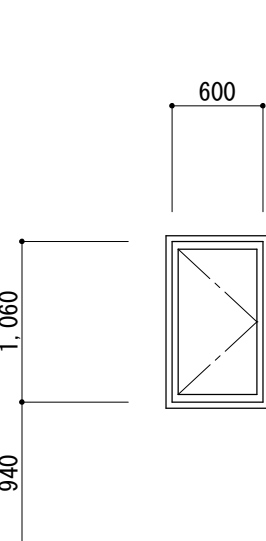
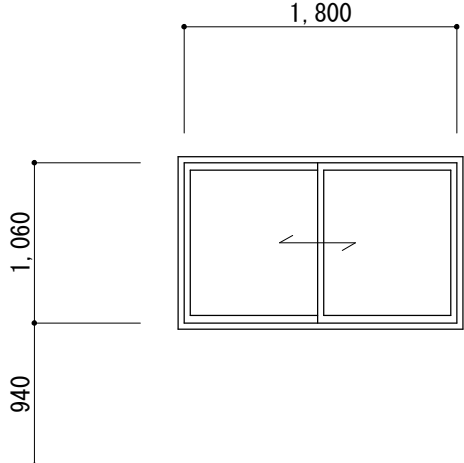
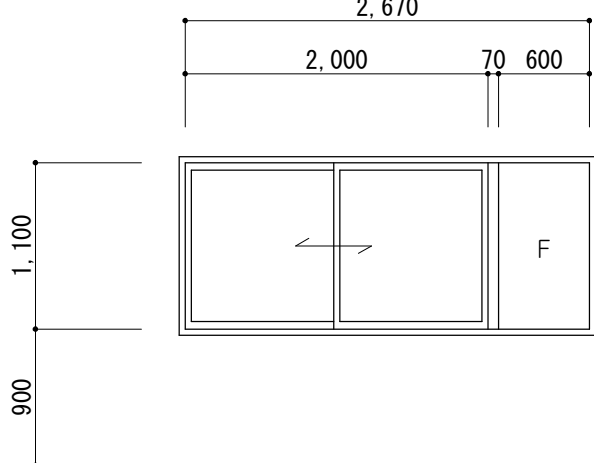
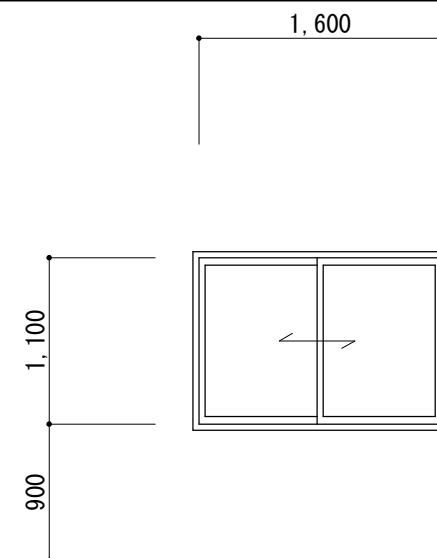
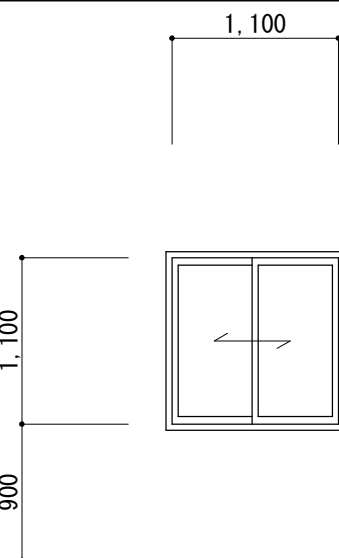
撤 去 建 具 表 No. 2														1/50																
符号名称数量			 トイレブース			1		 引違イフラッシュドア			1		 引違イフラッシュドア			1		 片開キフラッシュドア			1									
姿 図																														
見 込		硝 子		3 6				3 3				3 3				3 3		型ア4												
仕 上		ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP										
金 物		ステンレス丁番、ステンレス笠木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式						戸車、引手、ステンレス溝レール						戸車、引手、ステンレス溝レール						ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ、ステンレス沓摺W40										
室 名		1階 便所2						1階 資料室						1階 物入						1階 職員便所										
符号名称数量			 トイレブース			1		 両開キ親子フラッシュドア			1		 引違イフラッシュドア			1														
姿 図																														
見 込		硝 子		3 6				3 3		型ア4		3 3																		
仕 上		ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP																
金 物		ステンレス丁番、ステンレス笠木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式						ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ フランス磨し、ステンレス沓摺W40						戸車、引手、ステンレス溝レール																
室 名		1階 職員便所						1階 会議室						1階 職員室																
符号名称数量			 片開キフラッシュドア			1		 片開キフラッシュドア			2		 両開キ親子フラッシュドア			1		 片開キフラッシュドア			1									
姿 図																														
見 込		硝 子		3 3		型ア4		3 3		型ア4		3 3		型ア4		3 3		型ア4												
仕 上		ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP										
金 物		ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ、ステンレス沓摺W40						ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ、ステンレス沓摺W40						ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ フランス磨し、ステンレス沓摺W40						ステンレス丁番、取手、ドアチェック、プラスチックガラリ、ステンレス沓摺W40										
室 名		1階 湯沸						1階 印刷室・保健室						1階 保健室						1階 沐浴										
特 記 事 項							<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div>株式会社 前野建築設計</div> <div>一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝</div>						<div>一級建築士 第360917号 前田祐作</div>						設計年月日		工事名称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事				図面番号		A-81 原図：A 2	
	図面名称		撤 去 建具表No. 2																縮 尺		1/50									



撤 去 建 具 表 No. 3														1/50													
符号名称数量			 引違イフラッシュ戸			1			 片引キフラッシュ戸			1			 トイレブース			1									
姿 図																											
見 込		硝子	3 3			型A4			3 3		型A4			3 6													
仕 上		ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP						ポリ合板F 縁OP													
金 物		戸車、引手、ステンレス溝レール、プラスチックガラリ						戸車、引手、ステンレス溝レール、プラスチックガラリ						ステンレス丁番、ステンレス苅木（芯木入）、その他ラバトリー金物一式													
室 名		2階 遊戯室						2階 洗面、便所						2階 便所													
符号名称数量																											
姿 図																											
見 込		硝子																									
仕 上																											
金 物																											
室 名																											
符号名称数量																											
姿 図																											
見 込		硝子																									
仕 上																											
金 物																											
室 名																											
符号名称数量																											
姿 図																											
見 込		硝子																									
仕 上																											
金 物																											
室 名																											
特記事項								<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>						一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日		工 事 名 称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事				図面番号		A-82 原図：A 2	
																図 面 名 称		撤 去 建具表No.3				縮 尺		1/50			

改 修 建 具 表 No. 1 （カバ ー 工 法 ・ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ） 1/50															
符号名称数量		<div><div><div>2</div><div>AWD</div></div><div><div>2a</div><div>AWD</div></div></div> 2 段引違イガラス窓 2 段引違イガラス戸							2 : 1 2 a : 1						
姿 図	FL	<div>改修前</div>				<div>改修後</div>									
		※( )内は2 a AWDの寸法を示す				※( )内は2 a AWDの寸法を示す									
		見 込				7 0									
		硝子				強化ガラスア4									
		トーメィア5 ランマ: トーメィア3 : トーメィ線入ア6. 8													
仕 上		カラーアルミ (電解着色)													
金 物		カラーアルミ額縁、付属金物一式													
室 名		1 階 会議室A、地域活動支援室A													
符号名称数量		<div><div><div>3</div><div>AWD</div></div><div><div>3a</div><div>AWD</div></div></div> 2 段引違イガラス窓 2 段引違イガラス戸							3 : 1 3 a : 1						
姿 図	FL	<div>改修前</div>				<div>改修後</div>									
		※( )内は3 a AWDの寸法を示す				※( )内は3 a AWDの寸法を示す									
		見 込				7 0									
		硝子				強化ガラスア4									
		トーメィア5 ランマ: トーメィア3 : トーメィ線入ア6. 8													
仕 上		カラーアルミ (電解着色)													
金 物		カラーアルミ額縁、付属金物一式													
室 名		1 階 会議室B、地域活動支援室A													
符号名称数量		<div><div><div>4</div><div>AWD</div></div></div> 片袖F i x窓 2 段引違イガラス戸							2						
姿 図	FL	<div>改修前</div>		<div>改修後</div>		<div>改修前</div>		<div>改修後</div>							
		※( )内は3 a AWDの寸法を示す		※( )内は3 a AWDの寸法を示す		※( )内は3 a AWDの寸法を示す		※( )内は3 a AWDの寸法を示す							
		見 込		7 0		7 0		7 0							
		硝子		強化ガラスア4		トーメィア5 ランマ: トーメィア3 : トーメィ線入ア6. 8		強化ガラスア4							
		トーメィア5 ランマ: トーメィア3 : トーメィ線入ア6. 8													
仕 上		カラーアルミ (電解着色)				カラーアルミ (電解着色)									
金 物		戸車、引違戸用シリリダーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ア2. 0、クレセント、付属金物一式				戸車、引違戸用シリリダーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ア2. 0、クレセント、付属金物一式									
室 名		1 階 会議室A、地域活動支援室A				1 階 会議室B、地域活動支援室A									
特記事項															
		<div>MAINO</div> 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝				一級建築士 第360917号 前田 祐作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-83 原図: A 2			
								図 面 名 称	改修前 改修後 改修建具表No.1 (カバー工法・建具廻りシーリング打替)	縮 尺	1/50				

改 修 建 具 表 No. 2 （カバ ー 工 法 ・ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ）1/50																
符号名称数量			<div>22</div> <div>AW</div> 2連2段引違いガラス窓				1		<div>23</div> <div>AW</div> 2連2段引違いガラス窓				1			
姿 図				改修前				改修後								
見 込	硝 子	70	ト ー メ イ ア 5 ランマ：ト ー メ イ ア 3													
仕 上	カラーアルミ（電解着色）															
金 物	付属金物一式															
室 名	2階 地域活動支援室B															
符号名称数量			<div>24</div> <div>AW</div> 2段引違いガラス窓				1		<div>20</div> <div>AW</div> 2段引違いガラス窓				<div>20</div> <div>AW</div> ランマ外倒し付引違いガラス窓		1	
姿 図				改修前				改修後								
見 込	硝 子	70	ト ー メ イ ア 5 ランマ：ト ー メ イ ア 3													
仕 上	カラーアルミ（電解着色）															
金 物	付属金物一式															
室 名	2階 地域活動支援室B															
符号名称数量																
姿 図																
見 込	硝 子															
仕 上																
金 物																
室 名																
特 記 事 項																
<div><div><div><div>MAINO</div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div><div><div>一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div>設計年月日</div><div>工事名称</div><div>津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事</div><div>図面名称</div><div>改修前改修後</div><div>改修建具表No.2 (カバー工法・建具廻りシーリング打替)</div></div><div>図面番号</div><div>A-84 原図：A 2</div><div>縮 尺</div><div>1/50</div></div></div>																

改 修 建 具 表 №. 3 （ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ）													1/50												
符号名称数量		<div><div>2</div><div>AD</div></div> 引違イガラス戸			1	<div><div>5</div><div>AD</div></div> 引違イガラス戸			1	<div><div>1</div><div>AWD</div></div> 2段引違イガラス窓 2段引違イガラス戸			1	<div><div>6</div><div>AWD</div></div> 2段引違イガラス窓 2段引違イガラス戸 （認定番号：EB9102）			1								
姿 図	FL▽																								
		※防火設備																							
見 込	硝子	70	トーメィア5 ■：トーメイ線入ア6.8			70	トーメィア5 ■：トーメイ線入ア6.8			70	トーメィア5 ランマ：トーメィア3 ■：トーメイ線入ア6.8			70	トーメイ磨キ網入ア6.8										
仕 上	カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）									
金 物	戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0					戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0					戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0、クレセント					戸車、引手、引違戸用シリンドーサムターン錠、カラーアルミ額縁、ステンレス沓摺ァ2.0、クレセント									
室 名	1階 事務所					1階 準備室					1階 事務所					2階 地域活動支援室B									
符号名称数量		<div><div>1</div><div>AW</div></div> 3連引違イガラス窓				1	<div><div>2</div><div>AW</div></div> 外開キガラス窓 （認定番号：EB9107）				2	<div><div>3</div><div>AW</div></div> 外開キガラス窓				1									
姿 図	FL▽																								
見 込	硝子	70	トーメィア5 ランマ：トーメィア3					70	トーメィア5					70	型網入ア6.8										
仕 上	カラーアルミ（電解着色）								カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）											
金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁								レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁					レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁											
室 名	1階 研修室A、事務所								1階 研修室A					1階 準備室											
符号名称数量		<div><div>4</div><div>AW</div></div> 引違イガラス窓			1	<div><div>5</div><div>AW</div></div> 片袖F i x引違イガラス窓			1	<div><div>6</div><div>AW</div></div> 引違イガラス窓			1	<div><div>7</div><div>AW</div></div> 引違イガラス窓			1								
姿 図	FL▽																								
見 込	硝子	70	型網入ア6.8			70	型網入ア6.8			70	型ァ4			70	型ァ4										
仕 上	カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）					カラーアルミ（電解着色）									
金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁					戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁					戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁					戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁									
室 名	1階 準備室					1階 準備室					1階 書庫					1階 倉庫									
特記事項						<div><div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</div><div>株式会社 前野建築設計</div><div>一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div><div><div>一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div>設計年月日</div><div>工事名称</div><div>津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事</div><div>図面番号</div><div>A-85 原図：A 2</div></div></div>																			
項																改 修 改修建具表№.3（建具廻りシーリング打替）					縮 尺 1/50				

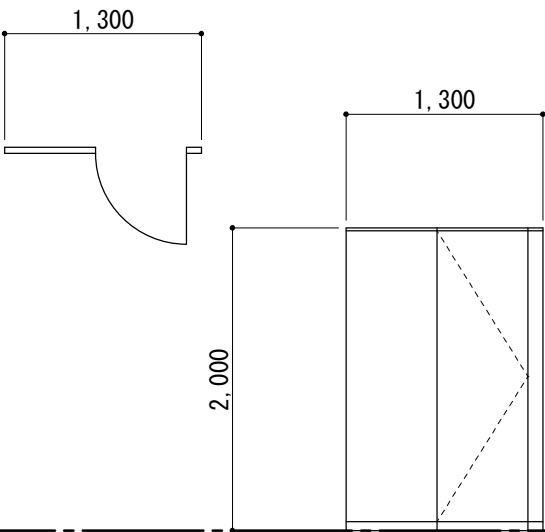
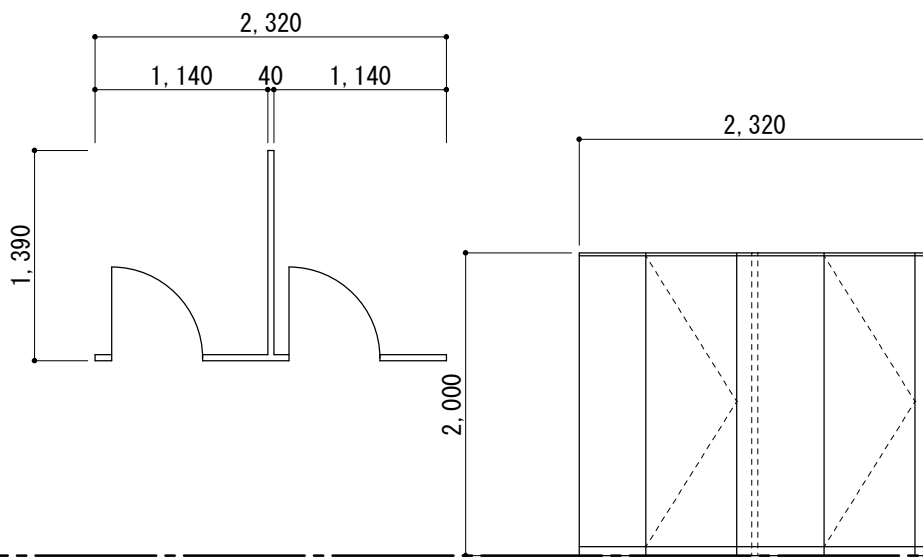
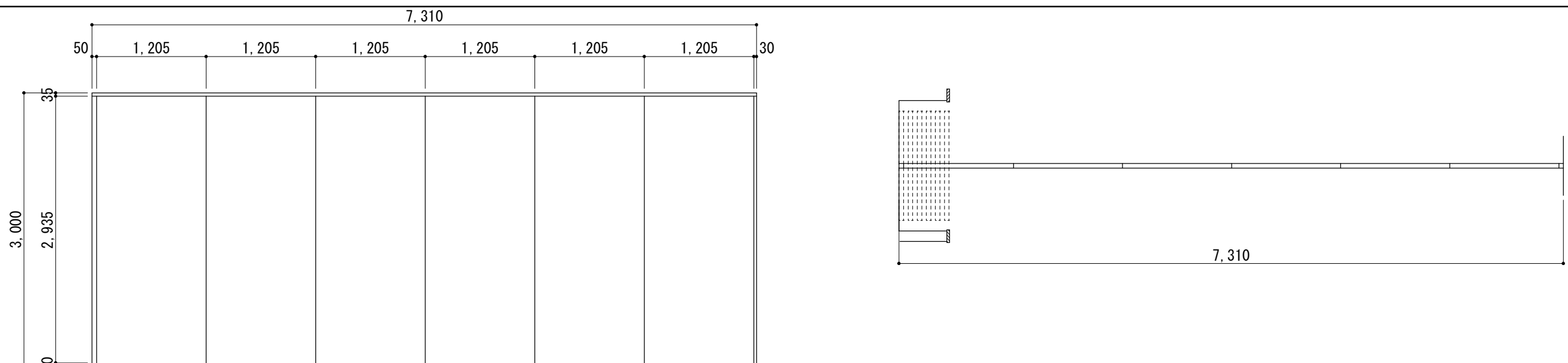
改 修 建 具 表 No. 4 （ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ）														1/50													
符号名称数量		8 AW		2連2段引違イガラス窓		1		9 AW		引違イガラス窓		1		10 AW		F i x窓 （認定番号：EB9101）		2		12 AW		内倒シガラス窓		1			
姿 図	FL ▽																										
		※防火設備				※防火設備				※防火設備				※防火設備													
見 込	硝 子	70		型A4		70		型A4		70		透明磨キ網入A6. 8		70		型A4											
仕 上	カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）														
金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁								ラッチ錠、内倒しヒンジ、アームストッパー（調整付）														
室 名	1階 研修室C				1階 男子トイレ①				階段				1階 多目的トイレ														
符号名称数量		13 AW		引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		2		14 AW		14a AW		引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		14 a：1		15 AW		3連引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		2		16 AW		3連引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		2	
姿 図	FL ▽																										
		※防火設備				※防火設備				※防火設備				※防火設備													
見 込	硝 子	70		型網入A6. 8		70		型網入A6. 8		70		型網入A6. 8		70		型網入A6. 8											
仕 上	カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）														
金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁														
室 名	1階 研修室B				1階 女子トイレ①、女子トイレ②、男子トイレ②				1階 会議室A、地域活動支援室A				1階 会議室B、地域活動支援室A														
符号名称数量		17 AW		2段引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		4		18 AW		引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		1		19 AW		2連引違イガラス窓 （認定番号：EB9102）		1									
姿 図	FL ▽																										
		※防火設備				※防火設備				※防火設備																	
見 込	硝 子	70		型網入A6. 8		70		型網入A6. 8		70		型網入A6. 8															
仕 上	カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）				カラーアルミ（電解着色）																		
金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁																		
室 名	1階 会議室A、会議室B、地域活動支援室A				2階 階段				2階 ホール																		
特記事項									一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像 一級建築士 第320204号 前野将輝				一級建築士 第360917号 前田祐作				設計年月日		工事名称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事		図面番号		A-86 原図：A 2		
																	図面名称		改 修 改修建具表No. 4（建具廻りシーリング打替）		縮 尺		1/50				

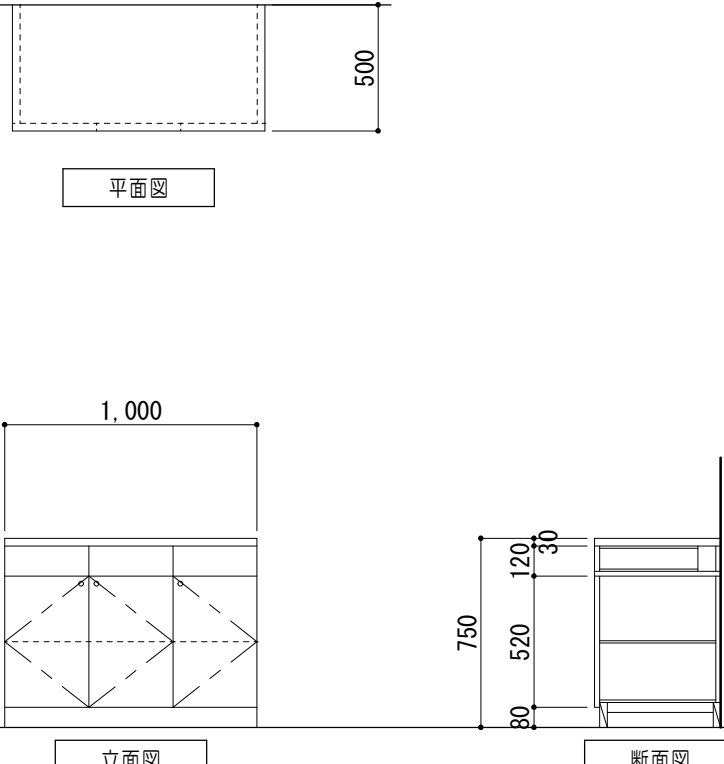
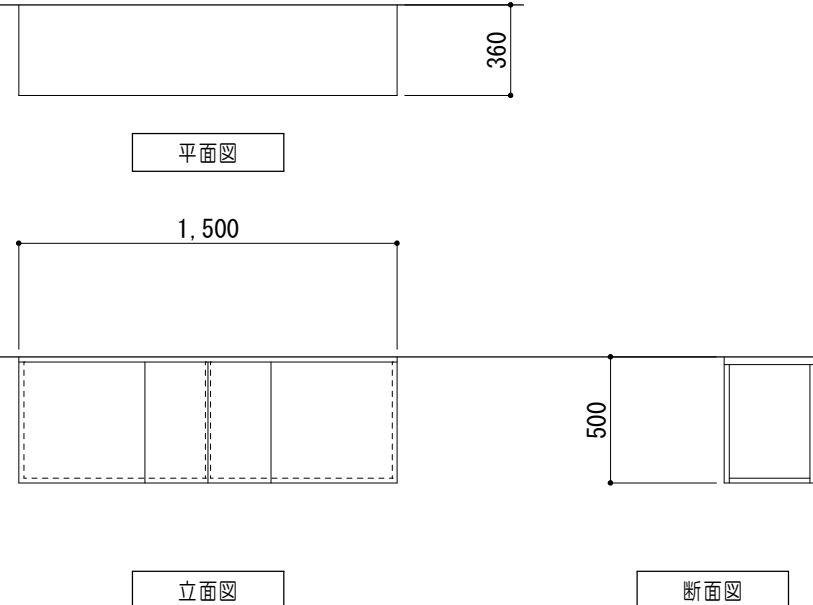
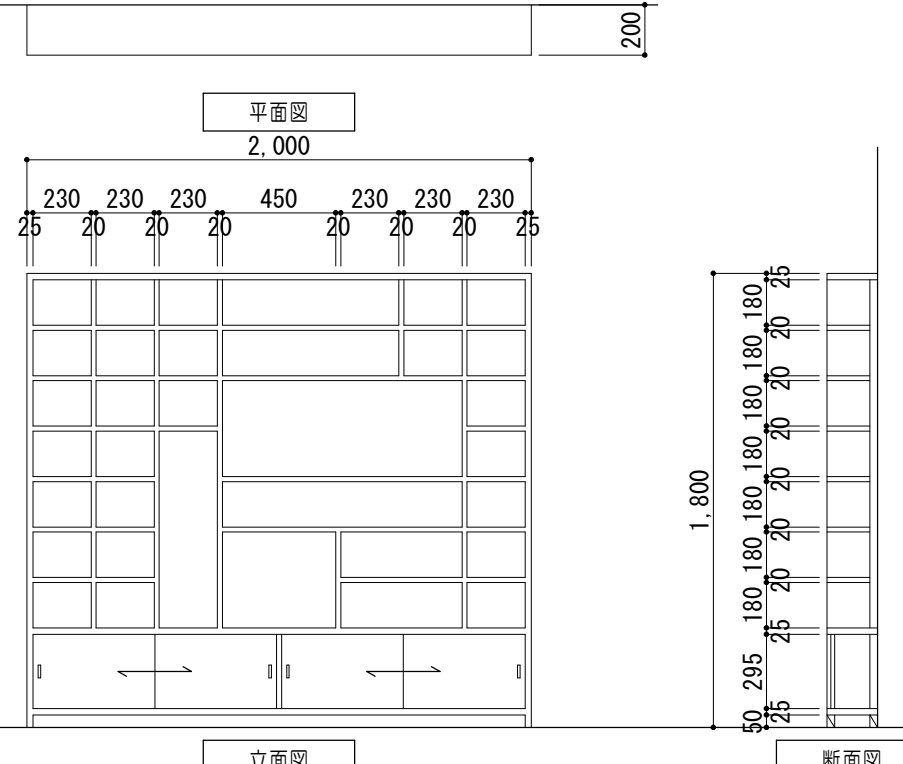
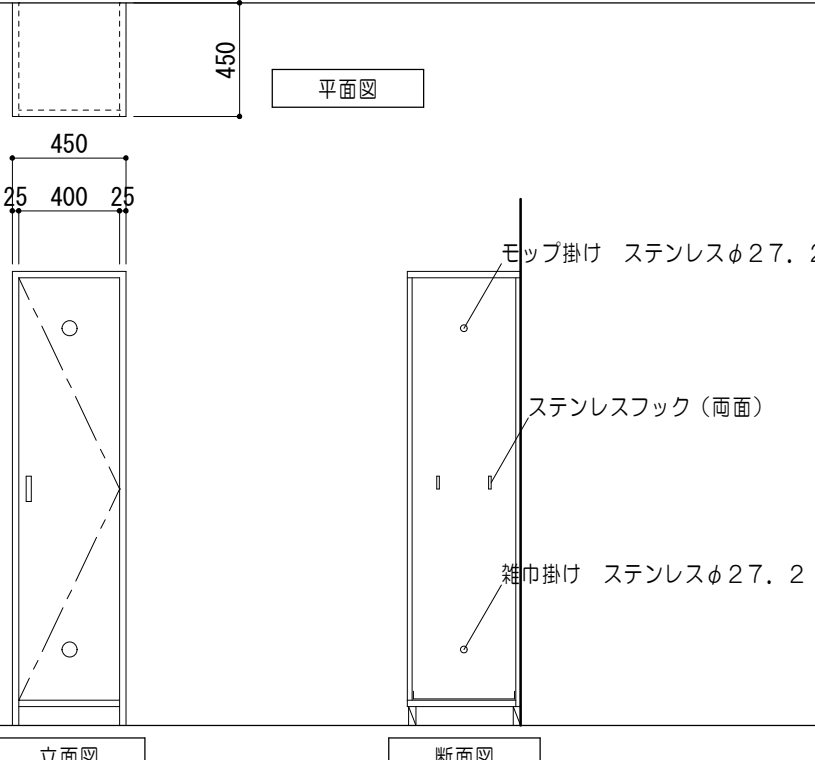
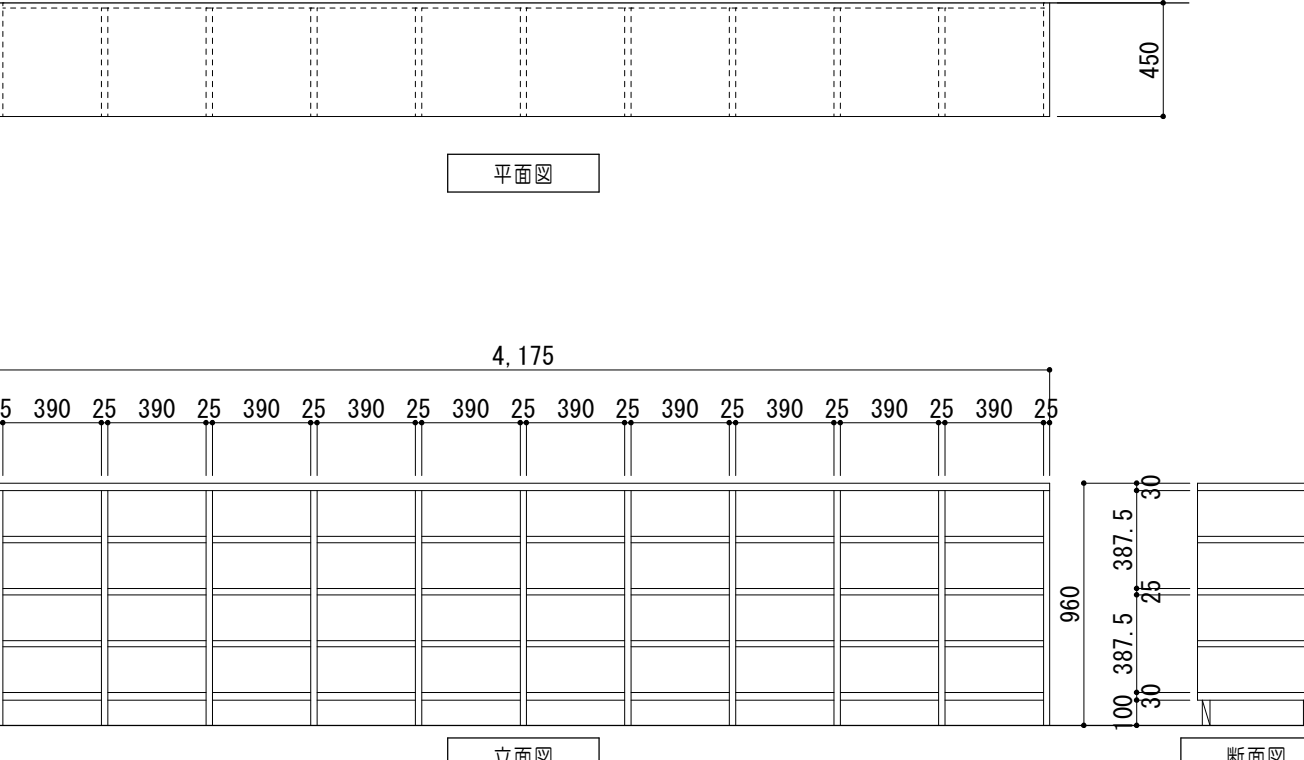
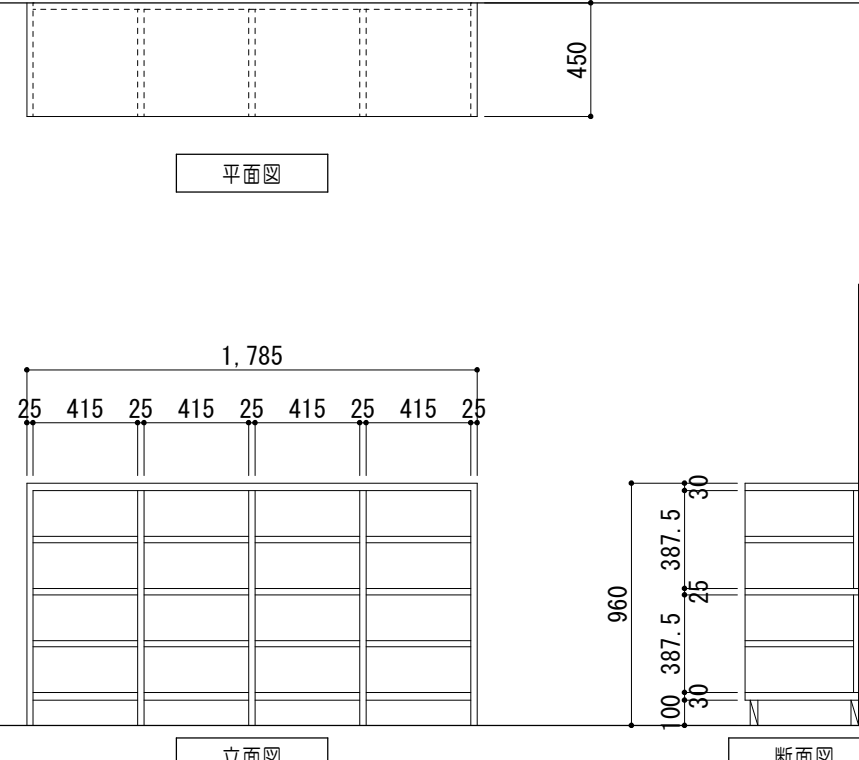
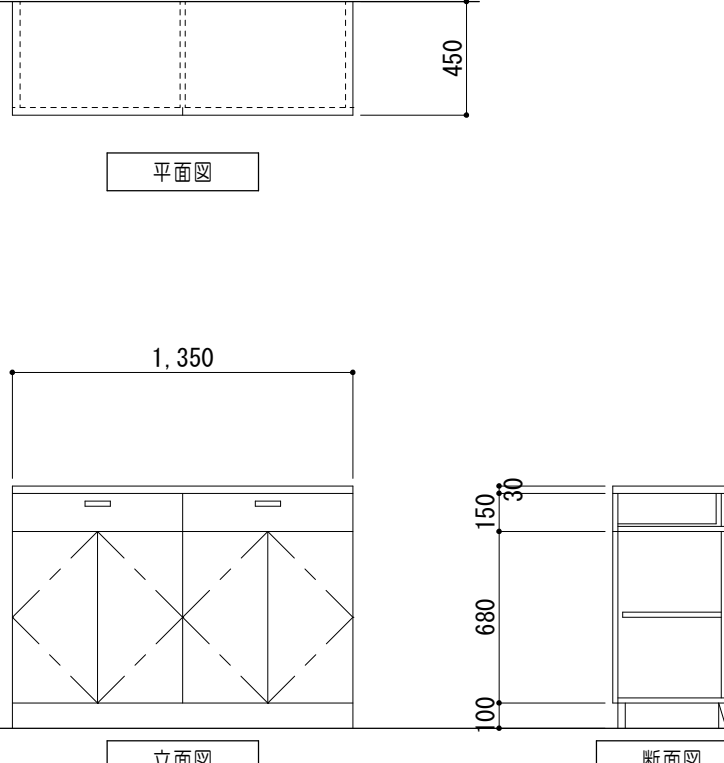
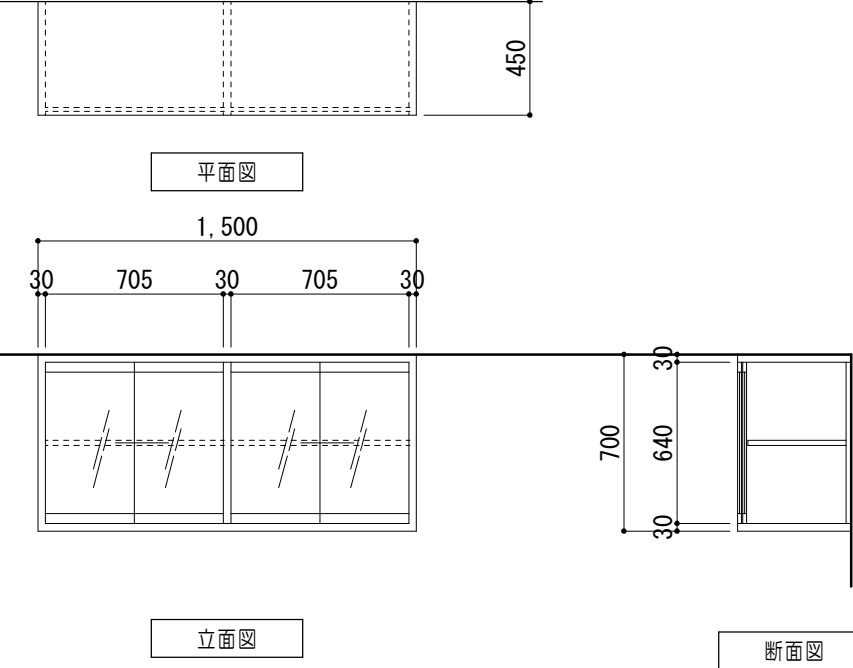
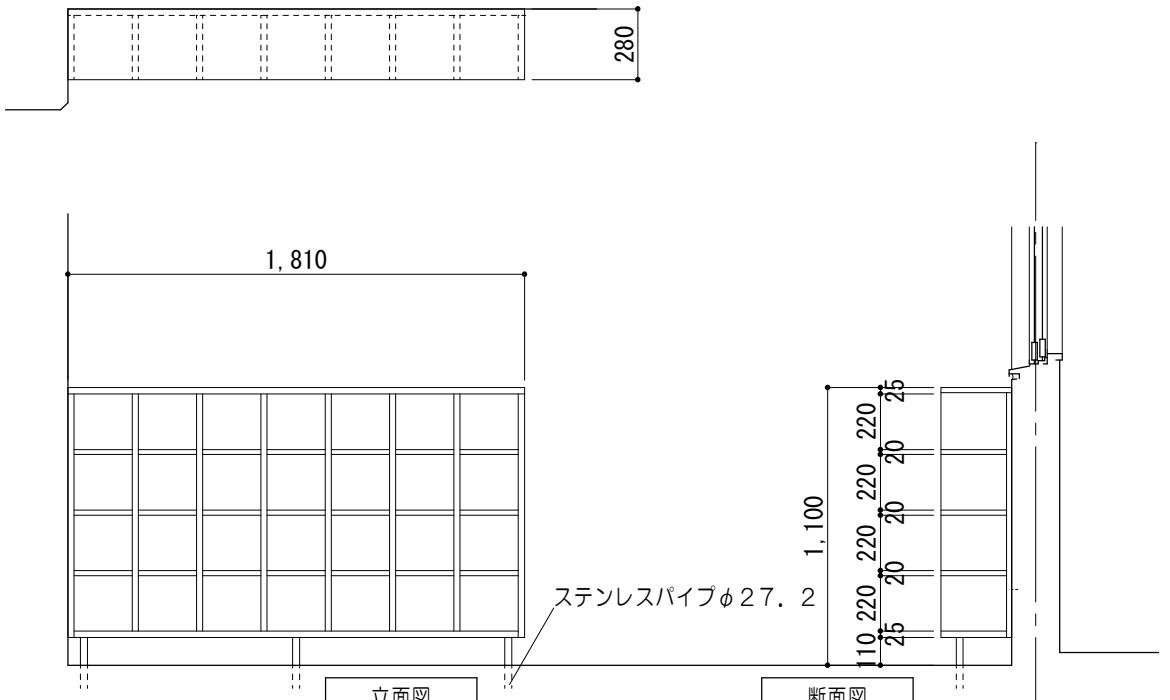

改 修 建 具 表 No. 5 （ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ）														1/50		
符号名称数量		21AW引違イガラス窓		1	22aAW2連2段引違イガラス窓（認定番号：EB9102）		1	24aAW2段引違イガラス窓（認定番号：EB9102）		1	25AW外開キガラス窓		2			
姿 図  FL ▽	図															
		見 込	硝 子	7 0	型	ア4	7 0	トーメイ磨キ網入	ア6. 8	7 0	トーメイ磨キ網入	ア6. 8	7 0	トーメイ	ア5	
		仕 上	カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）				
		金 物	戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁			戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁			戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁			レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁				
		室 名	2階 倉庫			2階 地域活動支援室B			2階 地域活動支援室B			2階 控室				
符号名称数量		26AW外開キガラス窓		1	27AW外開キガラス窓（認定番号：EB9107）		1	28AW外開キガラス窓（認定番号：EB9107）		2	29AW引違イガラス窓（認定番号：EB9102）		1			
姿 図  FL ▽	図															
		見 込	硝 子	7 0	型	ア4	7 0	型	網入	ア6. 8	7 0	型	網入	ア6. 8		
		仕 上	カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）			カラーアルミ（電解着色）				
		金 物	レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁			レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁			レバーハンドル、レバーハンドル受、アームストッパー（調整付）、カラーアルミ額縁			戸車、引手、クレセント、カラーアルミ額縁				
		室 名	2階 控室			2階 倉庫			2階 倉庫			2階 女子便所				
符号名称数量		30AW3連外倒シガラス窓		6	符号名称数量		31AW天窓		4							
姿 図  FL ▽	図															
		見 込	硝 子	7 0	トーメイ磨キ網入	ア6. 8	見 込	硝 子	1 1 0	ランマ：トーメイ					ア3	
		仕 上	カラーアルミ（電解着色）													
		金 物	オペレーター（埋込式）、排煙窓金物一式、カラーアルミ4方水切、カラーアルミ額縁													
		室 名	2階 地域活動支援室B			室 名			1階 会議室A、会議室B、地域活動支援室A							
特 記 事 項					<div><div>MAINO</div><div>株式会社</div></div> 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像 一級建築士 第320204号 前 野 将 輝				一級建築士 第360917号 前 田 祐 作		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事		図 面 番 号	A-87 原 図：A 2
											図 面 名 称	改 修 改 修 建 具 表 No. 5 （ 建 具 廻 り シ ー リ ン グ 打 替 ）		縮 尺	1/50	

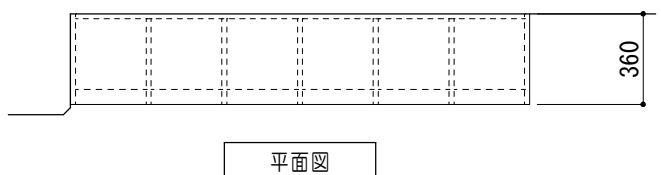
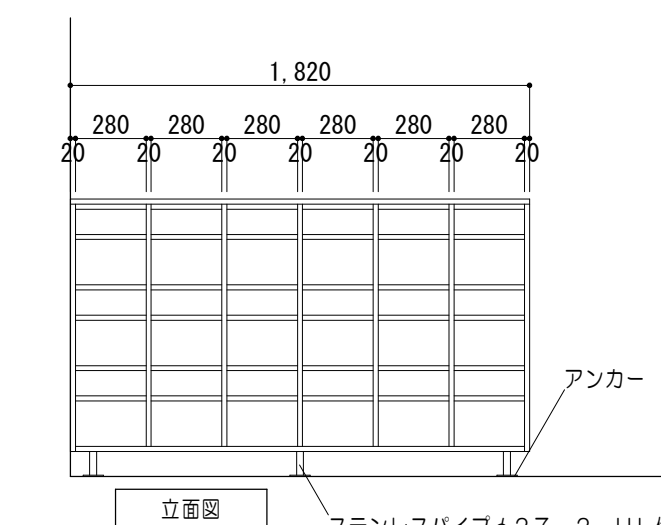
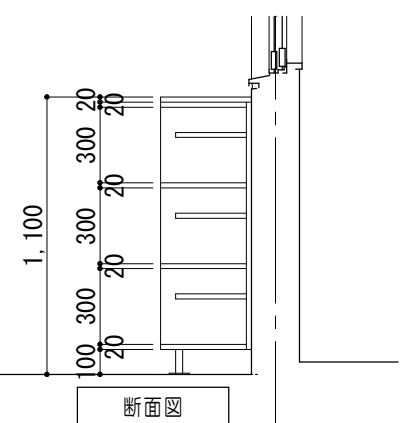
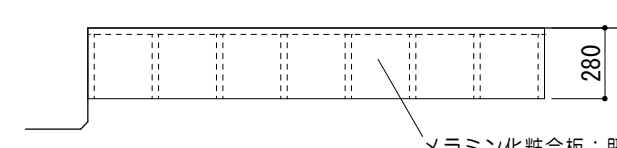
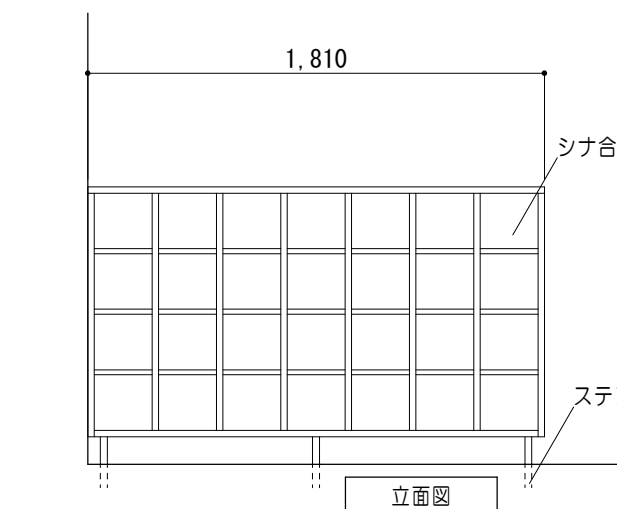
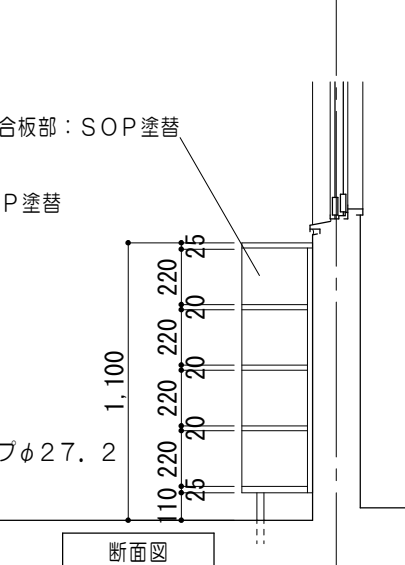
新 設 建 具 表 No. 1														1/50																	
符号名称数量			① AEDランマ外倒シ付・袖FⅠX付引分アルミ自動ドア					1		⑨ AD⑨a ADアルミ片引き框ハンガードア			9 : 1 9a : 1																		
姿 図																															
見 込		硝子	100 扉：強化ガラスA4 ランマ：強化ガラスA4					70 強化型ガラスA4																							
仕 上		アルミ陽極酸化塗装皮膜（B-2種）							カラーアルミ（電解着色）																						
金 物		ドアエンジン装置（センサー）、シリリンダー錠（内部サムターン）、アルミ額縁、水切、オペレーター装置、付属金物一式							大型引手、シリリンダー錠、吊戸車、アルミ額縁、付属金物一式																						
室 名		1階 エントランス							1階 女子トイレ①、男子トイレ・女子トイレ②																						
符号名称数量			① LSD片開キ軽量スチールフラッシュドア					4		② LSD親子開キ軽量スチールフラッシュドア			1		③ LSD親子開キ軽量スチールフラッシュドア			1		④ LSD親子開キ軽量スチールフラッシュドア		1									
姿 図																															
見 込		硝子	枠 180 扉 40 強化型ガラスA4					枠 110 扉 40 強化型ガラスA4					枠 180 扉 40 強化型ガラスA4					枠 180 扉 40 強化型ガラスA4													
仕 上		化粧鋼板A0.6							化粧鋼板A0.6					化粧鋼板A0.6					化粧鋼板A0.6												
金 物		内部サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式							内部サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、フランス落シ、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式					内部サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、フランス落シ、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式					内部サムターン付シリリンダー錠、レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、フランス落シ、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式												
室 名		1階 準備室、書庫、給湯室、男子トイレ①							1階 研修室A					1階 準備室					1階 研修室C												
符号名称数量			⑤ LSD引違イ軽量スチールフラッシュドア					2		⑥ LSD片開キ軽量スチールフラッシュドア			1		⑦ LSD片開キ軽量スチールフラッシュドア			1													
姿 図																															
見 込		硝子	枠 210 扉 40 強化型ガラスA4					枠 110 扉 40					枠 110 扉 40 強化型ガラスA4																		
仕 上		化粧鋼板A0.6							化粧鋼板A0.6					化粧鋼板A0.6																	
金 物		吊り車制動装置、戸車、召合せ錠、フラットレール、スチール三方枠（焼付塗装）、付属金物一式							レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式					レバーハンドル、DC、丁番、戸当り、スチール三方枠（焼付塗装）、ステンレス沓摺、付属金物一式																	
室 名		1階 研修室B 2階 地域活動支援室B							1階 男子トイレ①					2階 女子トイレ③																	
特記事項									一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前野 初 像 一級建築士 第320204号 前野 将 輝					一級建築士 第360917号 前田 祐 作					設計年月日		工 事 名 称		津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事					図面番号		A-88 原図：A2	
																					図 面 名 称		新 設 建 具 表 No. 1					縮 尺		1/50	



新 設 建 具 表 No. 2										1/50																																																																							
符号名称数量		①片引軽量スチールハンガードア（外付タイプ）1			2 ※常閉戸			②2連片引軽量スチールハンガードア（外付タイプ）1			1 ※常閉戸			③2連片引軽量スチールハンガードア（外付タイプ）1			1 ※常閉戸																																																																
姿 図																																																																																	
見 込		硝子		枠 110 扉 40		強化型ガラスA4		枠 160 扉 40		強化型ガラスA4		枠 110 扉 40		強化型ガラスA4																																																																			
仕 上		化粧鋼板A0.6										化粧鋼板A0.6										化粧鋼板A0.6																																																											
金 物		シリリンダー錠、自閉制御装置、オイルダンパー、大型引手、ガイドローラー、付属金物一式										表示錠（レバータイプ）、自閉制御装置、オイルダンパー、大型引手、ガイドローラー、付属金物一式										表示錠、自閉制御装置、オイルダンパー、大型引手、ガイドローラー、付属金物一式																																																											
室 名		1階 事務所										1階 多目的トイレ										2階 男子トイレ③																																																											
符号名称数量		①トイレブース1			1			②トイレブース2			2			③トイレブース3			1																																																																
姿 図																																																																																	
見 込		硝子		40				40				40																																																																					
仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）										高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）										高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																																																											
金 物		アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ サムターン表示錠、戸当り、ステンレス取手、ステンレス巾木、付属金物一式										アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ステンレス巾木、付属金物一式										アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ サムターン表示錠、戸当り、ステンレス取手、ステンレス巾木、付属金物一式																																																											
室 名		1階 男子トイレ①										1階 男子トイレ①、女子トイレ①										1階 女子トイレ①																																																											
符号名称数量		④トイレブース4			1			⑤トイレブース5			1			⑥トイレブース6			1			⑦トイレブース7			1																																																										
姿 図																																																																																	
見 込		硝子		40				40				40				40																																																																	
仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）										高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）										高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																																																											
金 物		アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ステンレス巾木、付属金物一式										アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ サムターン表示錠、戸当り、ステンレス取手、ステンレス巾木、付属金物一式										アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ サムターン錠、戸当り、ステンレス取手、ステンレス巾木、付属金物一式																																																											
室 名		1階 男子トイレ②										1階 男子トイレ②										1階 女子トイレ																																																											
特記事項												一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野初像      一級建築士 第320204号 前野将輝										一級建築士 第360917号 前田 祐作										設計年月日										工事名称										津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事										図面番号										A-89 原図：A 2									
図面名称		新 設 建具表No. 2																																																		縮 尺										1/50																			

新 設 建 具 表 No. 3												1/50									
符号名称数量			⑧ TB トイレブース			1		⑨ TB トイレブース			1										
姿 図  FL ▽																					
見 込		硝 子		4 0				4 0													
仕 上		高圧メラミン樹脂化粧板（芯材：ペーパーコア）																			
金 物		アルミ製エッジ、アルミ笠木、ステンレス下枠、ラバトリヒンジ サムターン錠、戸当り、ステンレス取手、ステンレス巾木、付属金物一式																			
室 名		2階 男子トイレ③										2階 女子トイレ③									
符号名称数量			① SW スライディングウォール（遮音タイプ）										1								
姿 図  FL ▽																					
見 込		硝 子		6 0																	
仕 上		PBア9、5 無機質クロス張 GW敷込																			
金 物		ハンガーレール、ローラー、付属金物一式																			
室 名		1階：会議室A																			
符号名称数量																					
姿 図  FL ▽																					
見 込		硝 子																			
仕 上																					
金 物																					
室 名																					
特 記 事 項						<div><div><div><div></div></div></div><div>MAENO</div></div> <div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div>					一級建築士 第360917号 前田 祐作					設 計 年 月 日		工 事 名 称  津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事		図面番号  A-90 原図：A 2	
													図 面 名 称		新 設 建具表No.3		縮 尺		1/50		

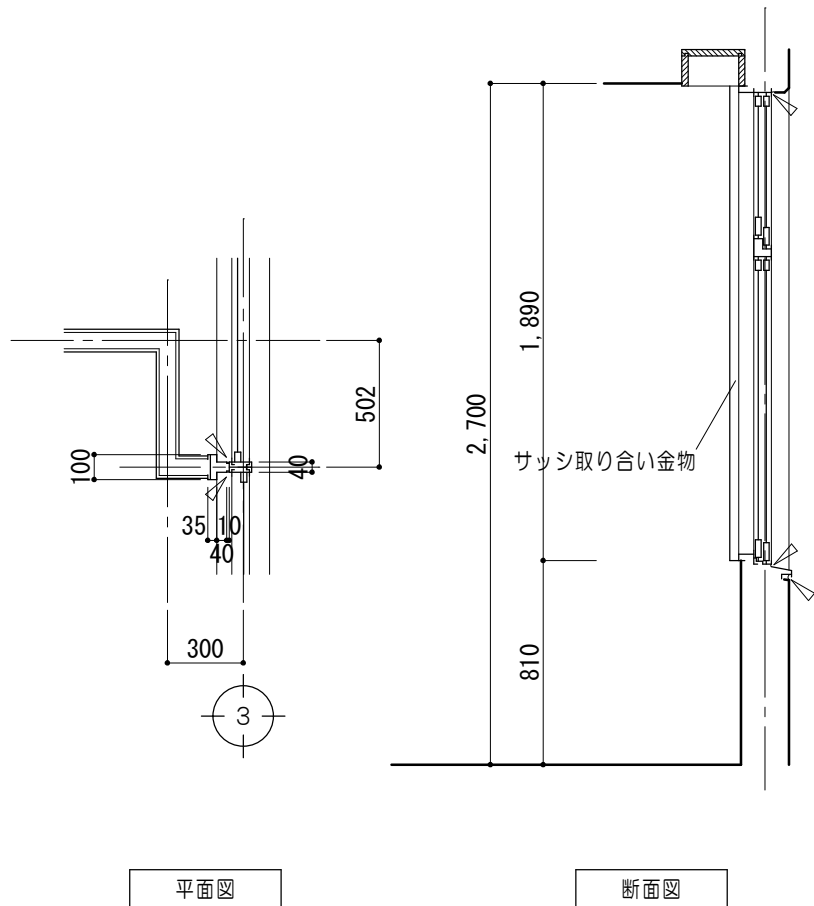
撤去家具詳細図										1/30			
放送用戸棚（1階 職員室）			吊戸棚（保健室）			飾り棚（エントランス）							
													
道具入（資料室）			ロッカー（保育室1、保育室2、保育室3、保育室4）			ロッカー（保育室1、保育室2、保育室3、保育室4）							
													
テレビ台（保育室1、保育室2、保育室3、保育室4）			吊戸棚（保育室1、保育室2、保育室3、保育室4）			屋外下足入（保育室1、保育室2）							
													
特 記 事 項			<div><div></div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 <b>前 野 建 築 設 計</b></div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>		<div><div>一級建築士 第360917号 前田 祐作</div><div></div></div>		設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事		図面番号	A-91 原図：A 2	
								図 面 名 称	撤 去   家具詳細図		縮   尺	1/50	


新設家具詳細図			1/30			塗替家具詳細図			1/30																						
下足入 （1階 会議室前）						屋外下足入 （保育室3、保育室4）																									
<div><div><div><p>平面図</p></div><div><p>立面図</p></div><div><p>断面図</p></div></div><table><tr><td>数</td><td colspan="2">2ヶ所（会議室A・会議室B前）</td></tr><tr><td rowspan="5">仕様</td><td>天板</td><td>化粧メラミンパーティクルボード ア20 セフティーエッジ ア3</td></tr><tr><td>本体</td><td>化粧メラミンパーティクルボード ア20 エッジ：樹脂シート ア0.45</td></tr><tr><td>中棚板</td><td>ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20</td></tr><tr><td>裏板</td><td>ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20</td></tr><tr><td>巾木</td><td>ステンレスパイプφ27.2 HL仕上 アンカー止メ</td></tr></table></div>						数	2ヶ所（会議室A・会議室B前）		仕様	天板	化粧メラミンパーティクルボード ア20 セフティーエッジ ア3	本体	化粧メラミンパーティクルボード ア20 エッジ：樹脂シート ア0.45	中棚板	ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20	裏板	ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20	巾木	ステンレスパイプφ27.2 HL仕上 アンカー止メ	<div><div><div><p>メラミン化粧合板：既設のまま</p></div><div><p>立面図</p></div><div><p>断面図</p></div></div></div>											
数	2ヶ所（会議室A・会議室B前）																														
仕様	天板	化粧メラミンパーティクルボード ア20 セフティーエッジ ア3																													
	本体	化粧メラミンパーティクルボード ア20 エッジ：樹脂シート ア0.45																													
	中棚板	ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20																													
	裏板	ポリエステル樹脂合板ア4 両面フラッシュア20																													
	巾木	ステンレスパイプφ27.2 HL仕上 アンカー止メ																													
</																															

## 各部詳細図

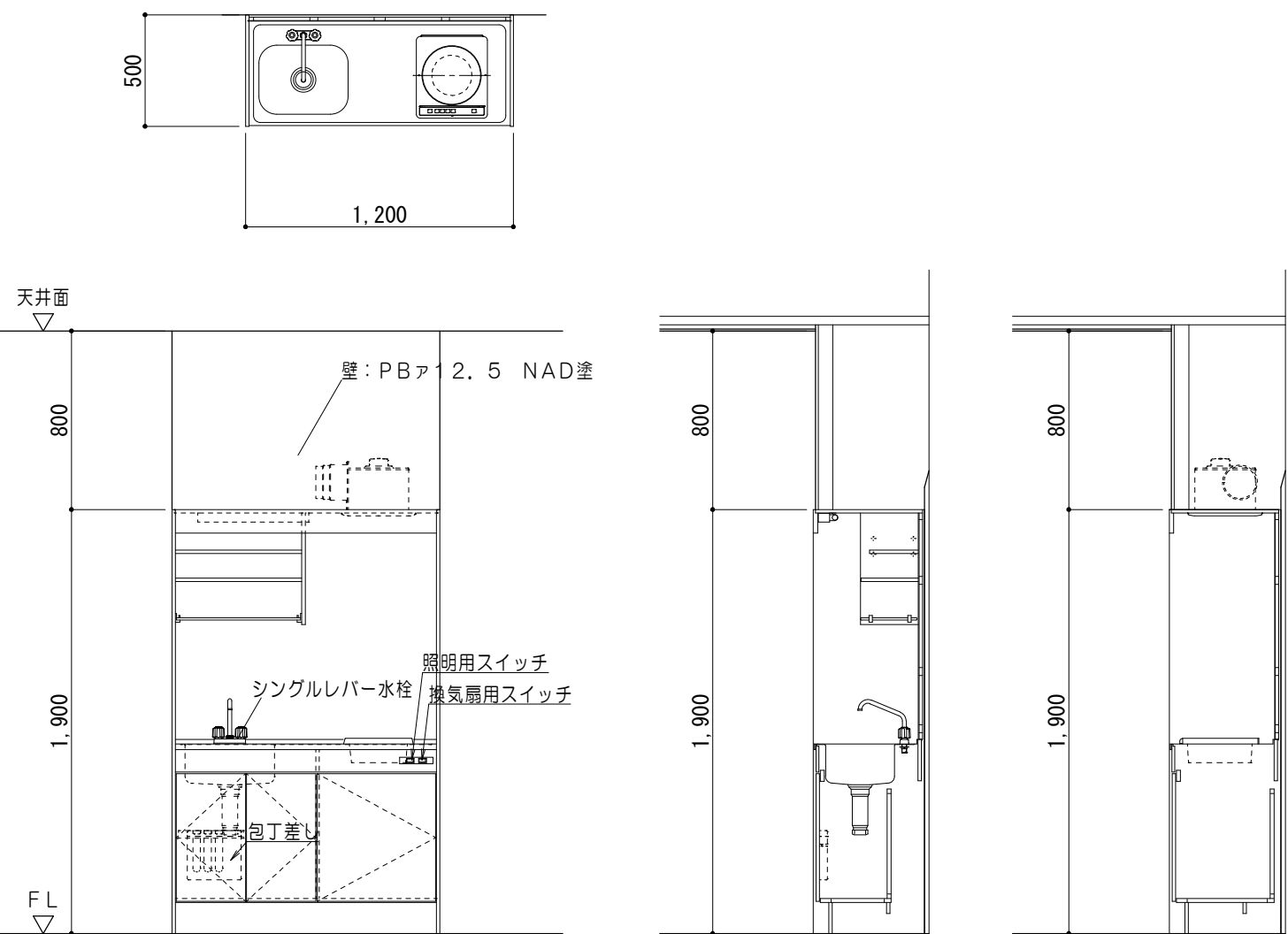
## サッシ取り合い金物詳細図

1/30



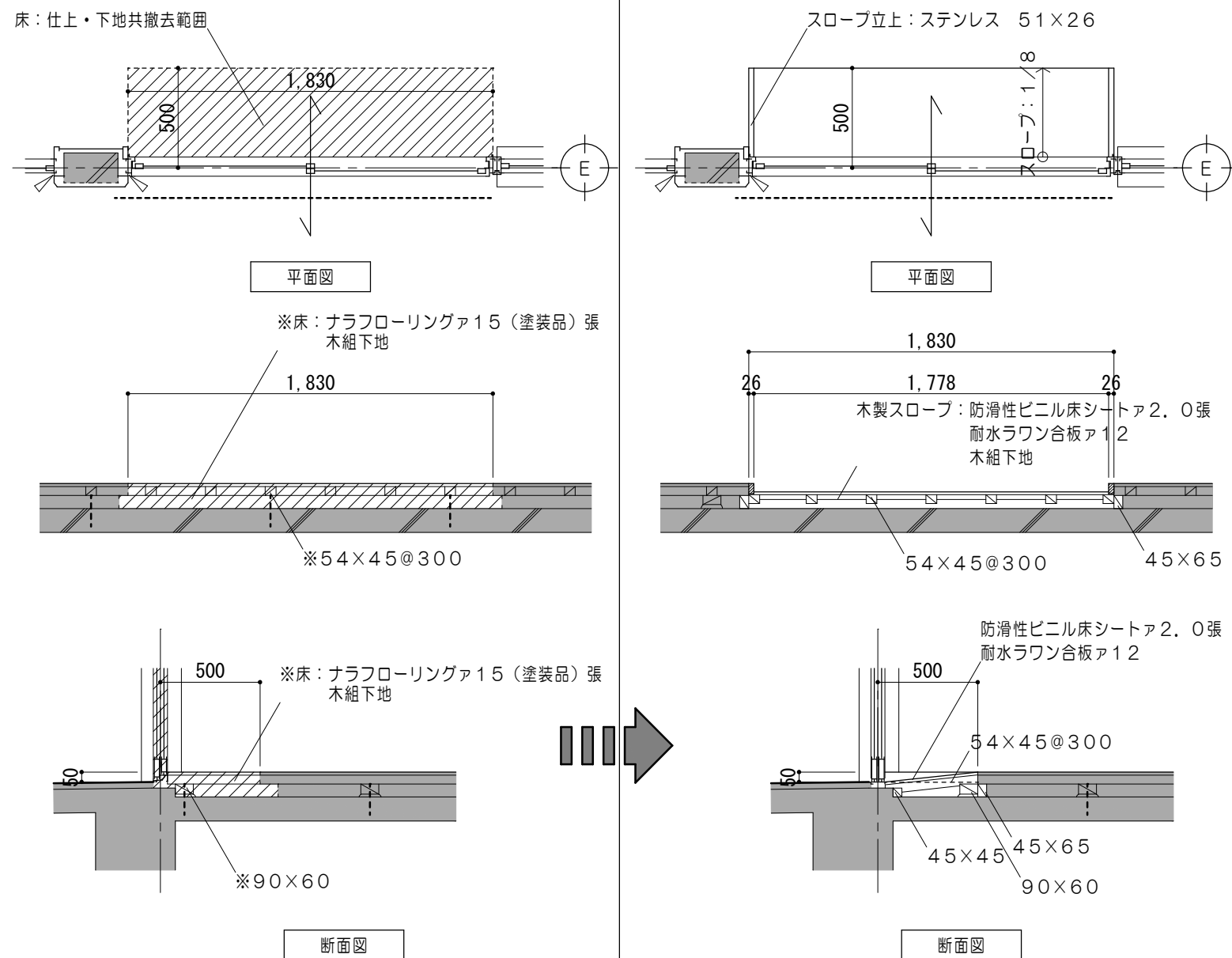
 システムキッチン詳細図


1/30



3  
D 木製スロープ詳細図

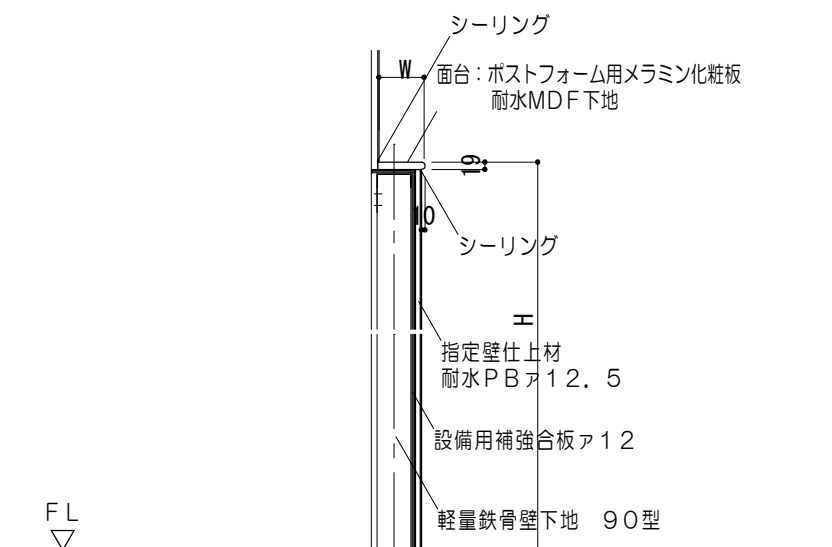
1/30



 ポストフォーム面台詳細図

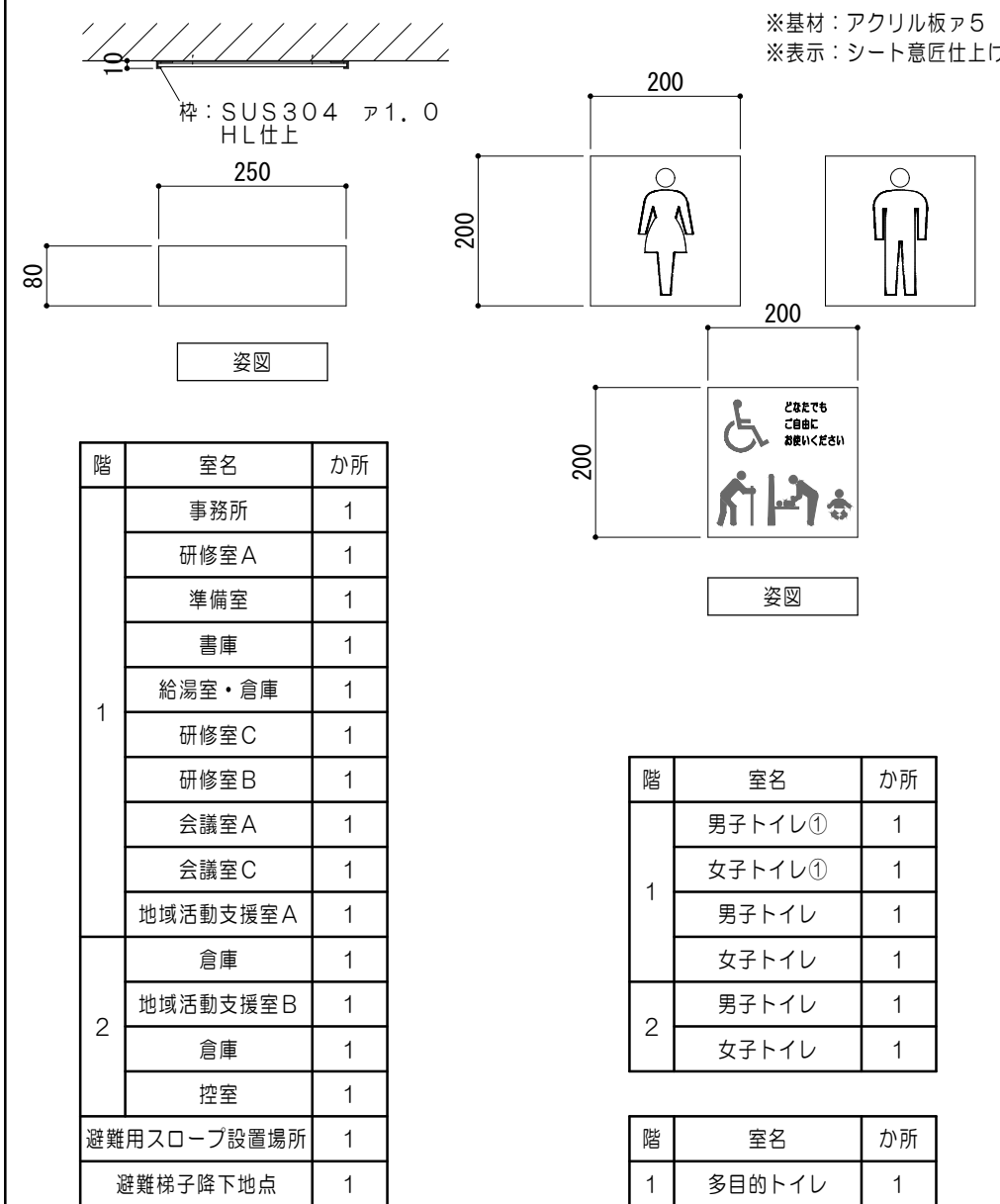
1/20

階	室 名	D	W	H	壁仕上	数 量	
1	男子トイレ①	120	580	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ①	120	1,605	1,400	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ①	120	1,000	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ①	120	1,040	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ①	120	800	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	多目的トイレ	120	2,170	930	化粧ケイカル板ア6張	1	
	女子トイレ①	120	1,700	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	女子トイレ①	120	1,000	1,025	化粧ケイカル板ア6張	4	
	女子トイレ①	120	1,040	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	
	女子トイレ	120	700	1,100	化粧ケイカル板ア6張	1	
	女子トイレ	120	920	1,100	化粧ケイカル板ア6張	1	
	女子トイレ	120	975	1,100	化粧ケイカル板ア6張	2	
	男子トイレ	120	920	1,100	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ	120	1,600	1,400	化粧ケイカル板ア6張	1	
	男子トイレ	120	960	1,100	化粧ケイカル板ア6張	1	
	会議室A	120	1,800	1,100	化粧ケイカル板ア6張	1	
	2	女子トイレ	120	920	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1
		男子トイレ	120	900	1,400	化粧ケイカル板ア6張	1
手洗い		120	935	1,025	化粧ケイカル板ア6張	1	




 室名札・ピクトサイン 平付 [詳細図](#)

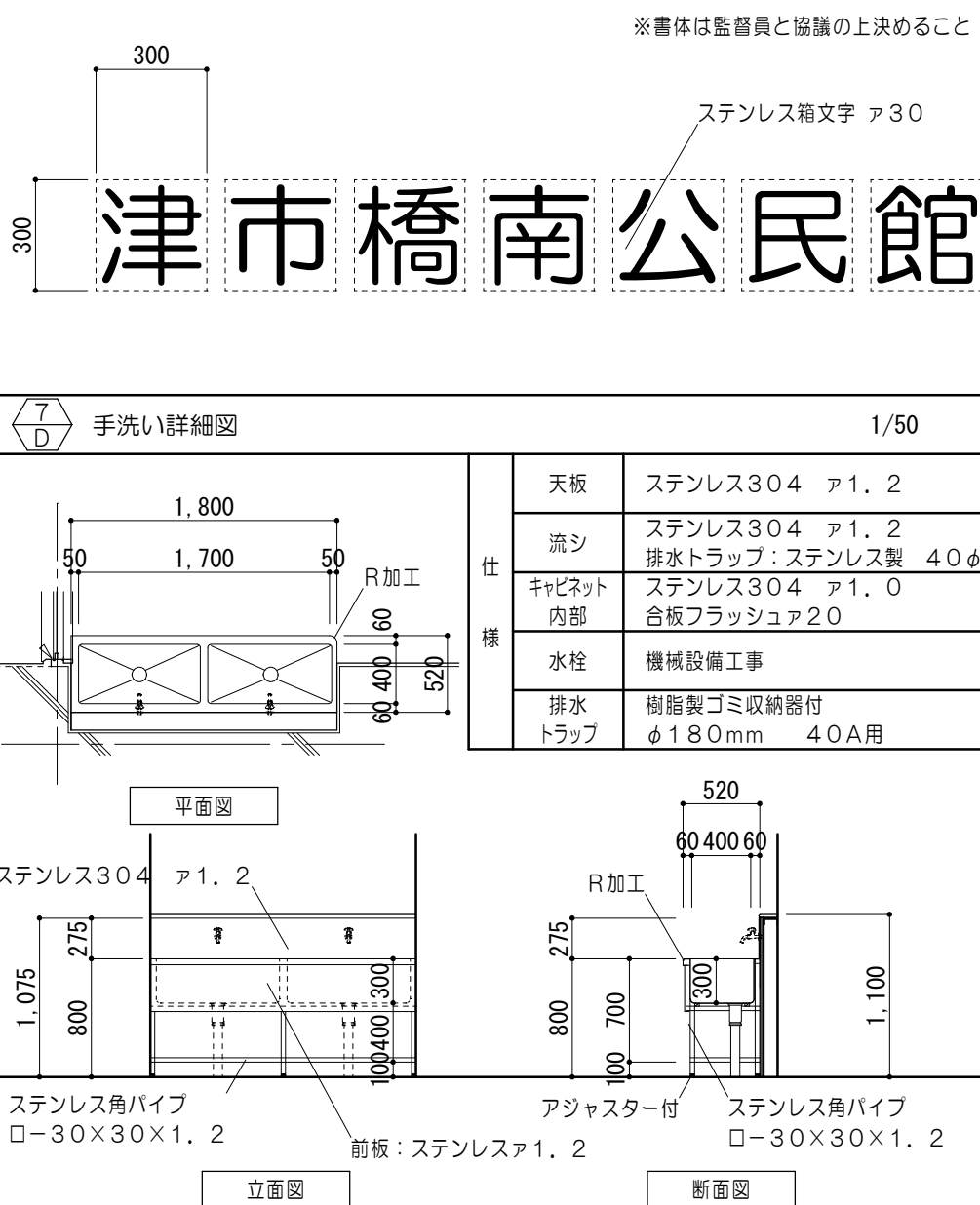
1/10



※記入文字の内容については、監督員に確認の上決定すること。

6  
D

1/10



特 記 事 項	

MAENO  
一級建築士 第11748

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号

株式会社 前野建築設計

一級建築士 第117489号 前 野 初 像

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

一級建築士 第360917号  
前田 祐作

計 日 年 計 日

日 月 年

1000

丁 未 夕 秋

---

图面名称	图面内容	图面比例	图面备注
1. 总图	总图	1:500	
2. 平面图	平面图	1:500	
3. 立面图	立面图	1:500	
4. 剖面图	剖面图	1:500	
5. 详图	详图	1:500	

津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事

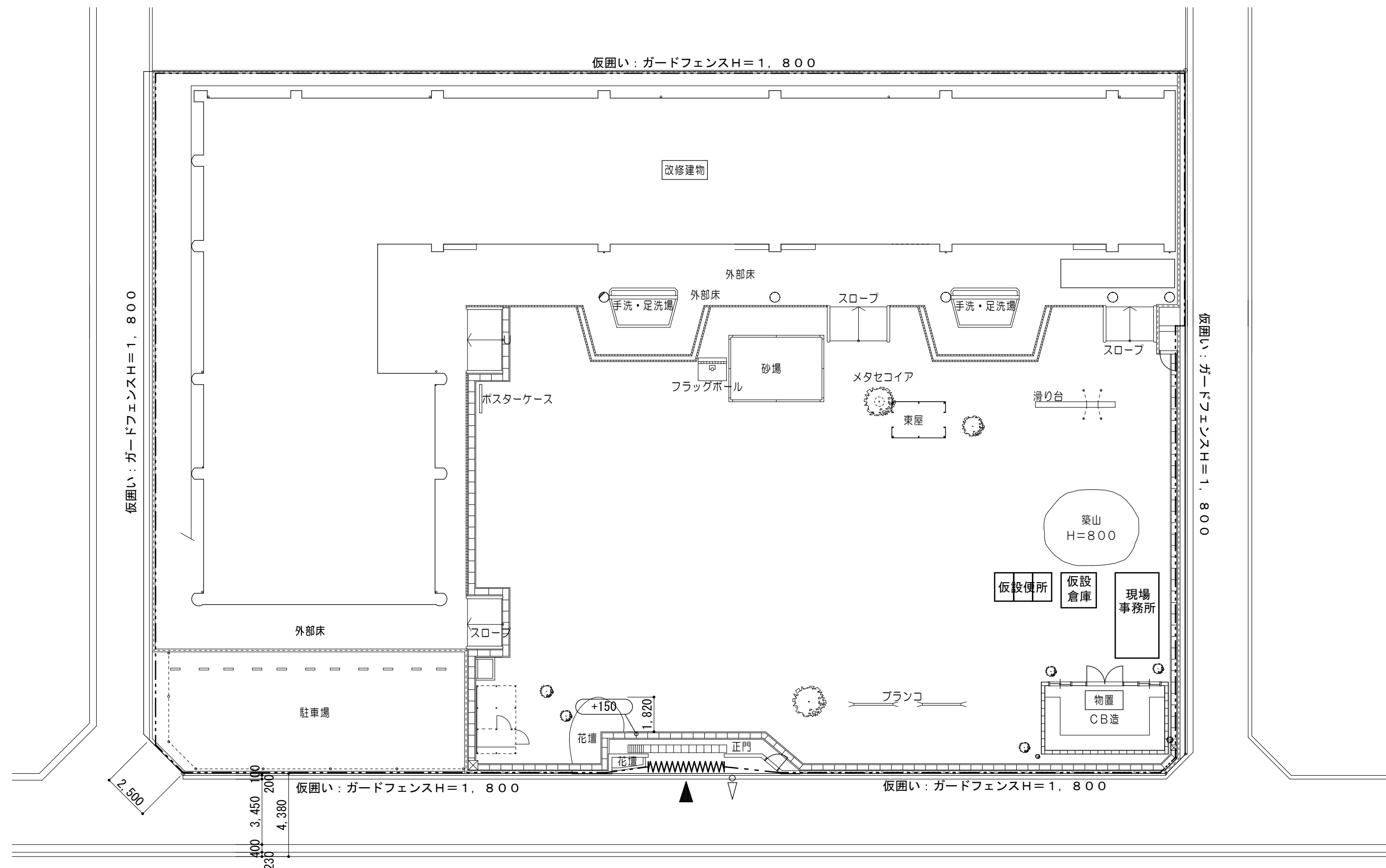
洋中獨用云武館修輯(一) 〓 信洋市工修廣功在國歌修一字

新設 各部詳細図 (2)

四五六月

	□ □ □

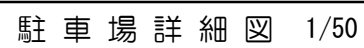
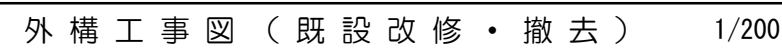
尺 縮






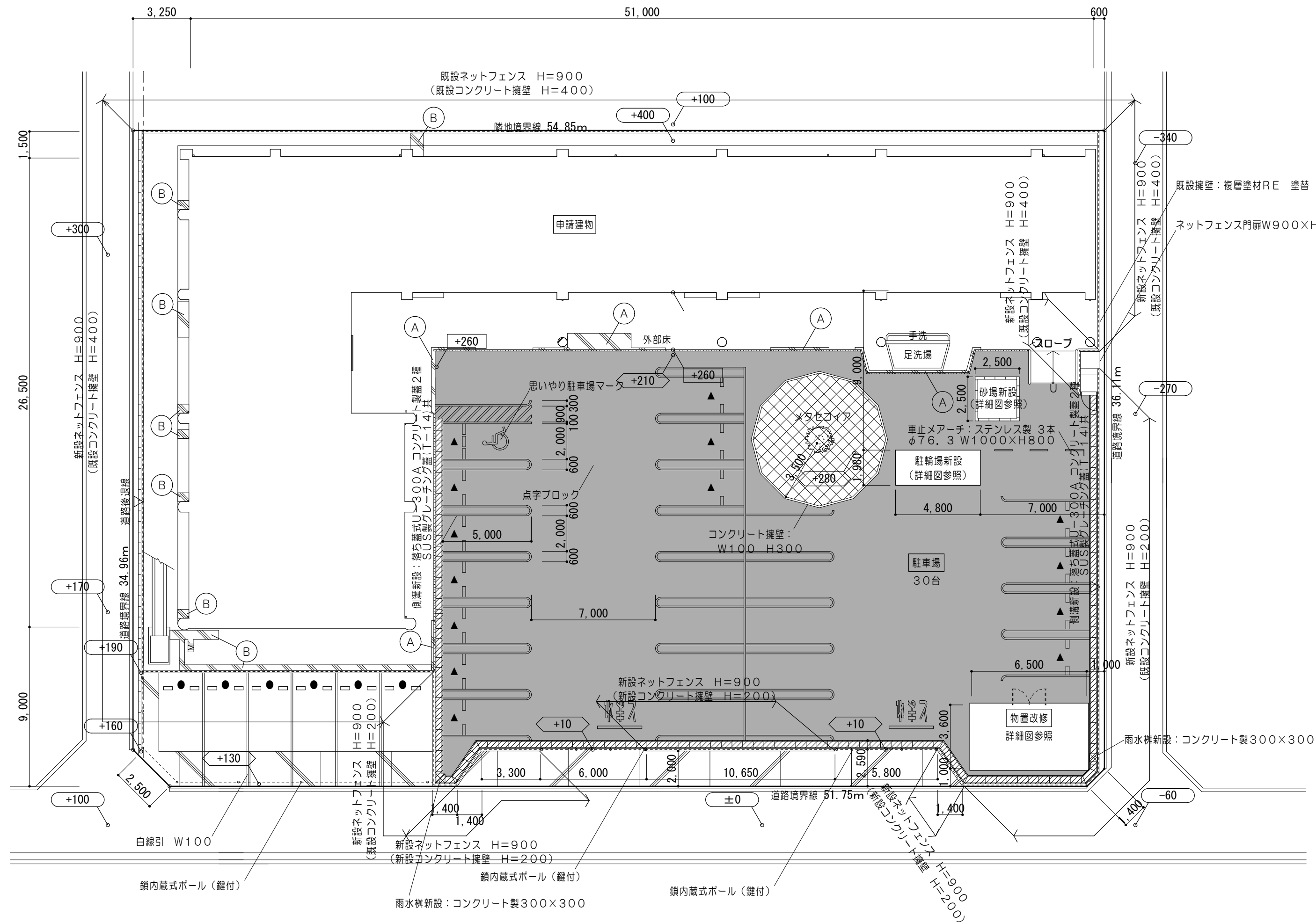
凡 例	
— — — —	仮囲い・・・ガードフェンスH＝1，800
WWWWWWW	キャスターゲート W6.0m×H1.8m
▲	工事車両出入口
▽	交通誘導員配置 工事期間中 作業日常駐

仮設計画図 1/200

特 記 事 項	道路の占用が必要な場合、必要な手続きを行うこと	 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 <b>前 野 建 築 設 計</b> 一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	A-94 原図：A 2
					図 面 名 称	仮設計画図（参考図）	縮 尺	1/200



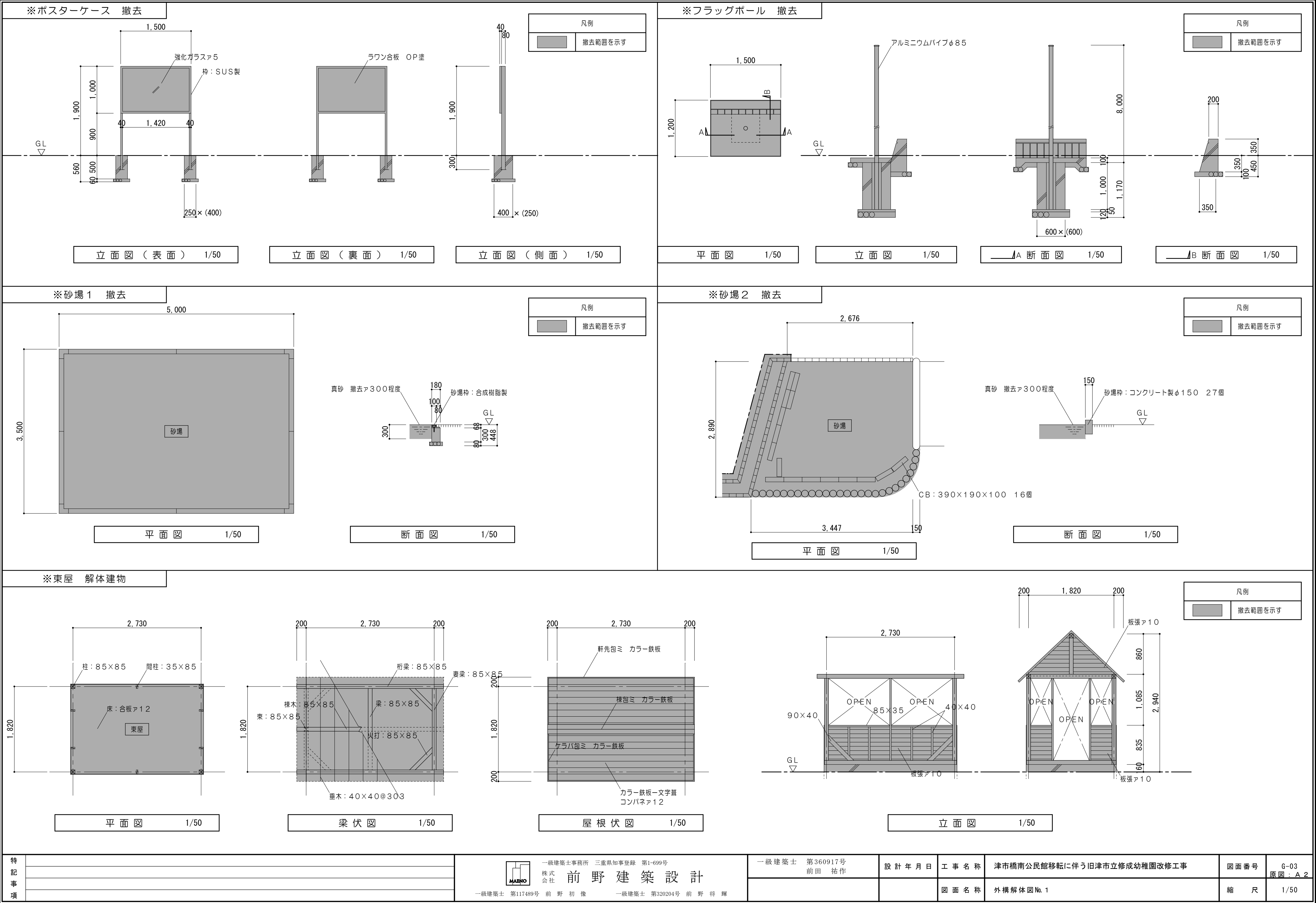
工事範囲凡例	
	改修範囲を示す
	撤去範囲を示す
	コンクリートカッター切を示す
※	撤去を示す
●	既設のままを示す

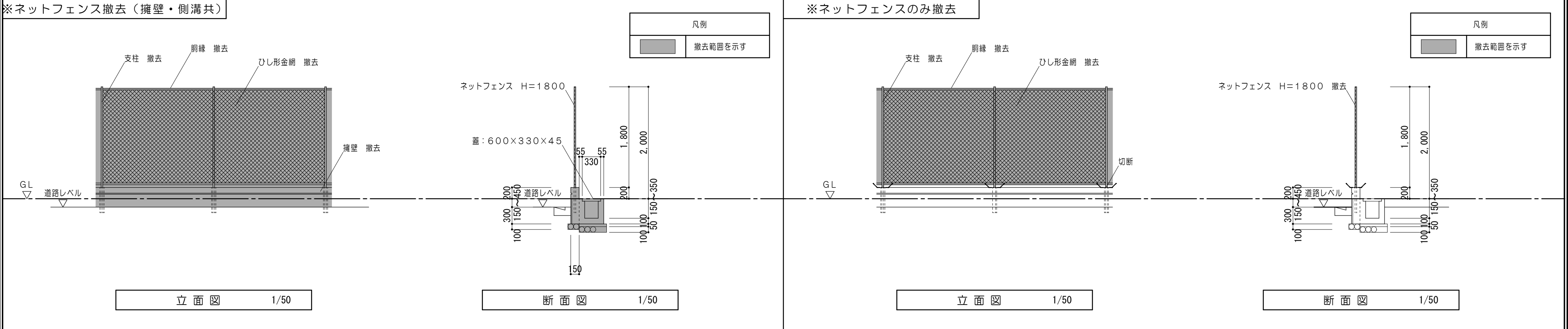
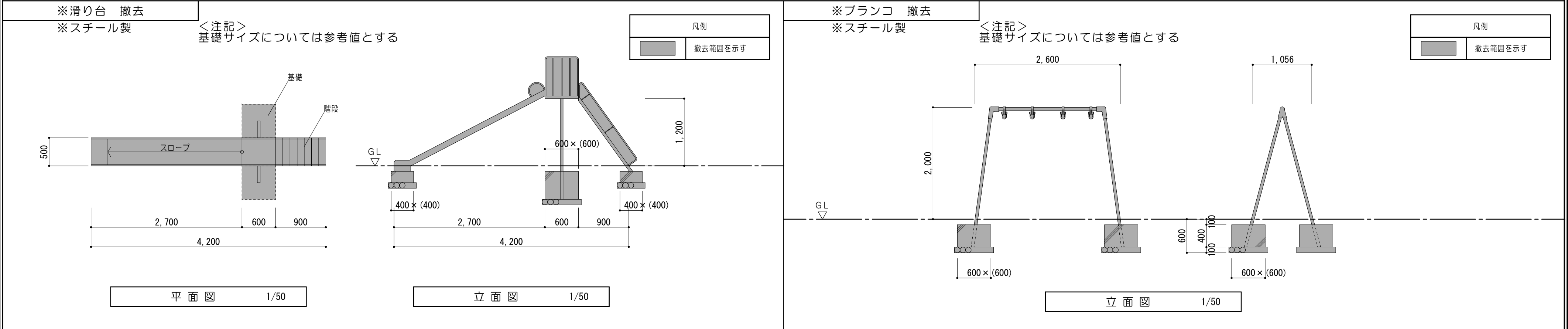
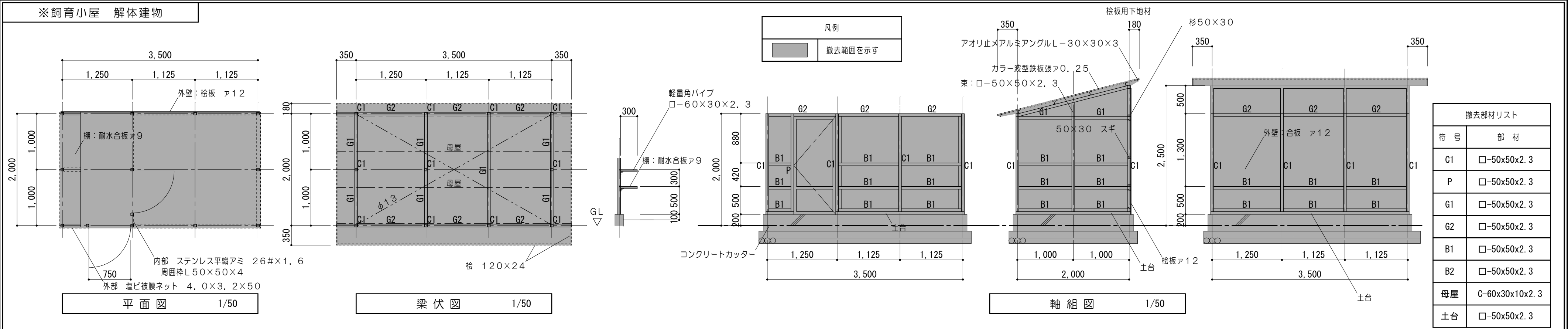


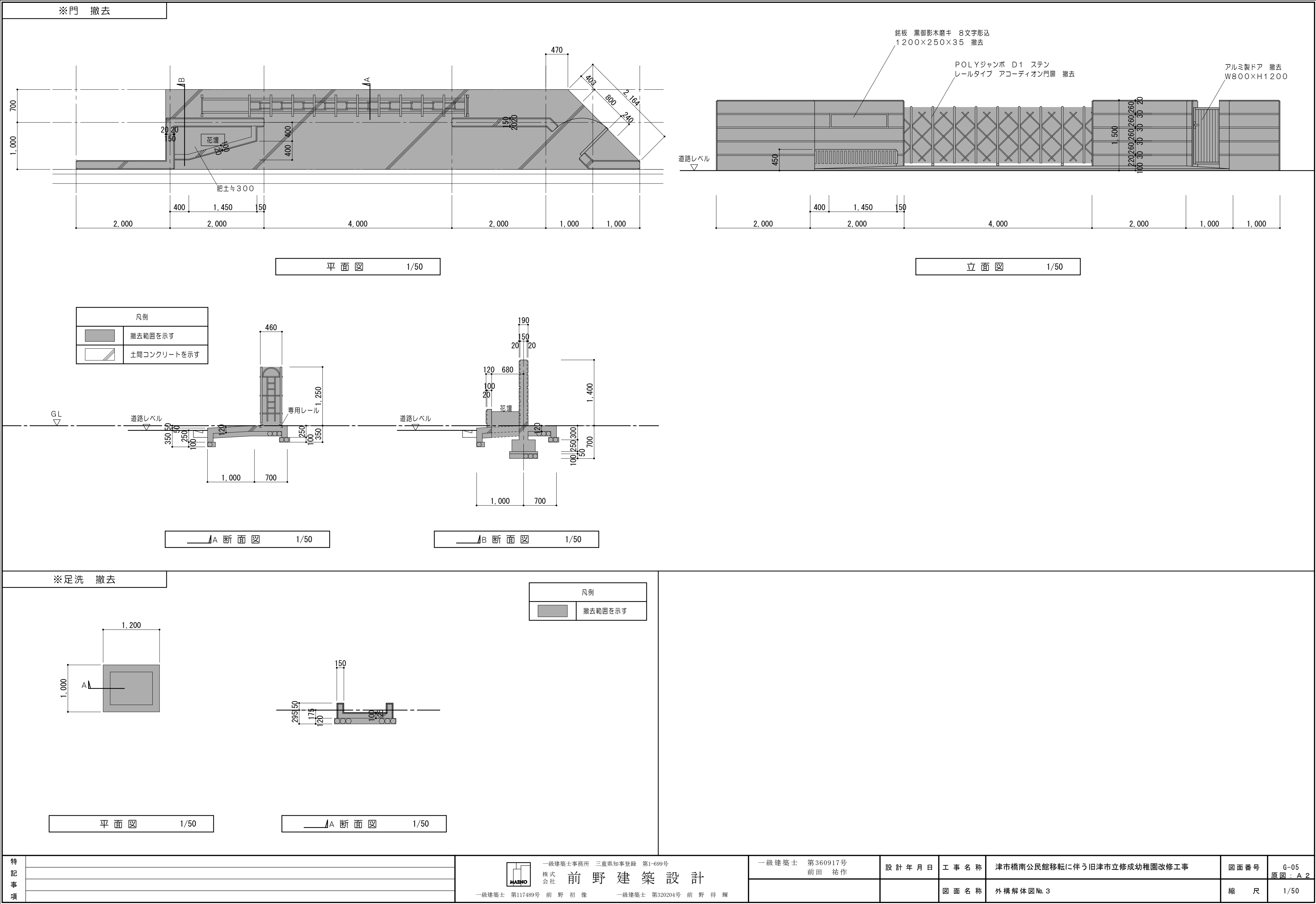
外構工事図 1/200

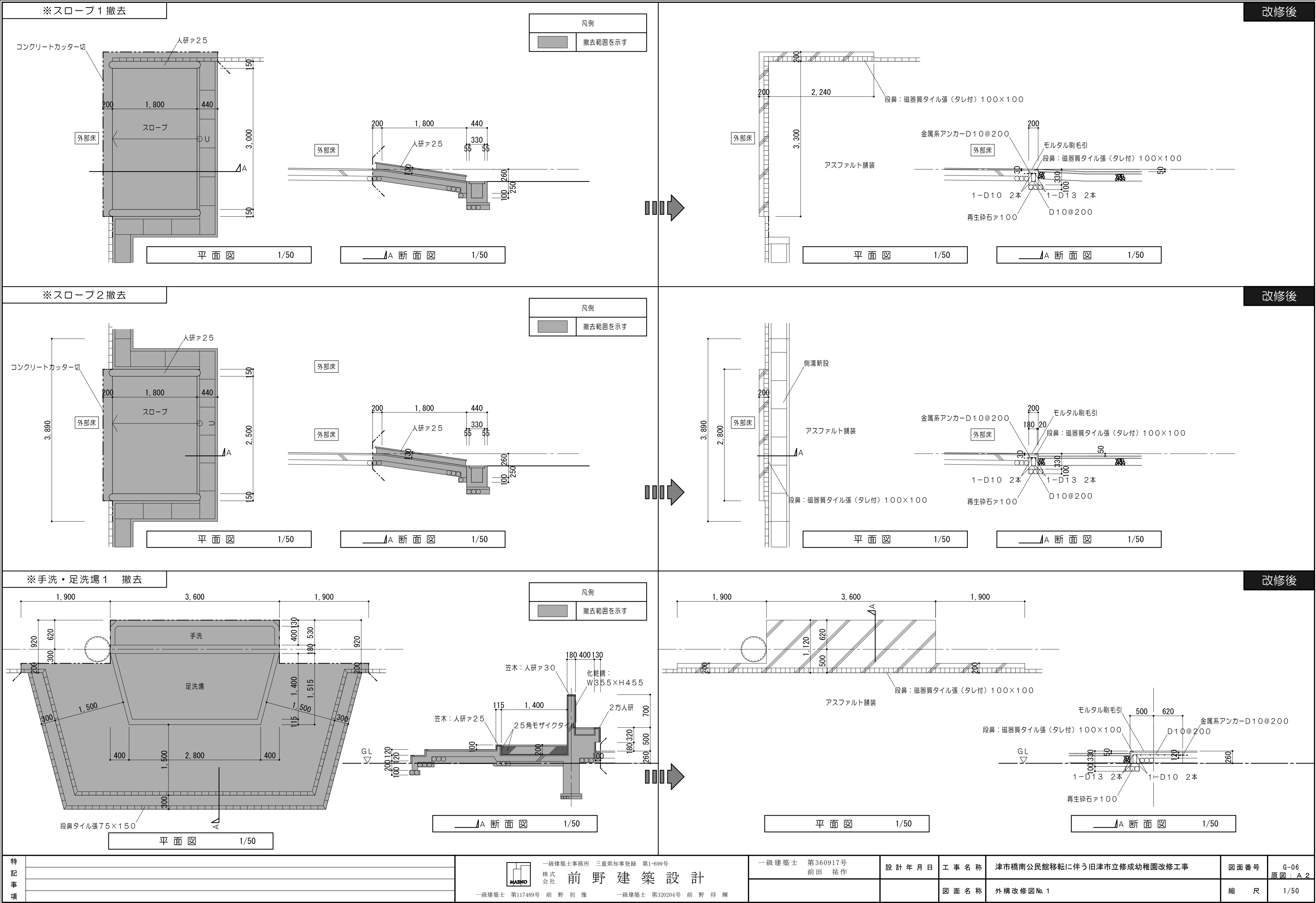
凡例	
	表層: 密粒度アスファルト舗装ア50 路盤: 再生砕石 (RC-40) ア150 路床: 路床改良 ア450 セメント系固化材 発塵抑制型 80kg/m3 ※固化材については六価クロム溶出試験を事前に行なう事。
	GLからの現状レベルを示す
	GLからのレベルを示す (アスファルト舗装天端)
	建物高さを示す (GLからのレベルを示す)
	肥土にて盛土 ア200
	スロープ、手洗・足洗改修 ※詳細図は、外構改修図No1・No2による
	設備配管敷設箇所 犬走り復旧 土間コンクリートア150 刷毛引き仕上げ D10@200モチアミS 周囲金属系アンカーD10@200 再生砕石 (RC-40) ア150
	コンクリート舗装 刷毛引仕上 目地切@4000内外 (土間コンクリートア120 D10@200 モチアミ) 再生砕石 (RC-40) ア100 路床: 路床改良 ア450 セメント系固化材 発塵抑制型 80kg/m3 ※固化材については六価クロム溶出試験を事前に行なう事。
	駐車場土間改修 コンクリート刷毛引仕上 目地切@4000内外 (土間コンクリートア120 D10@200 モチアミ) 再生砕石 (RC-40) ア100 金属系アンカーD10@200
	側溝新設: 落ち蓋式U-300A コンクリート製蓋2種 300用 9m/10m毎 SUS製グレーチング蓋300用 1m/10m毎 普通目 (T-14)、枠付共
	車止メ 新設を示す (思いやり駐車場は車止め3箇所設置とする)
	車止メ 既設を示す

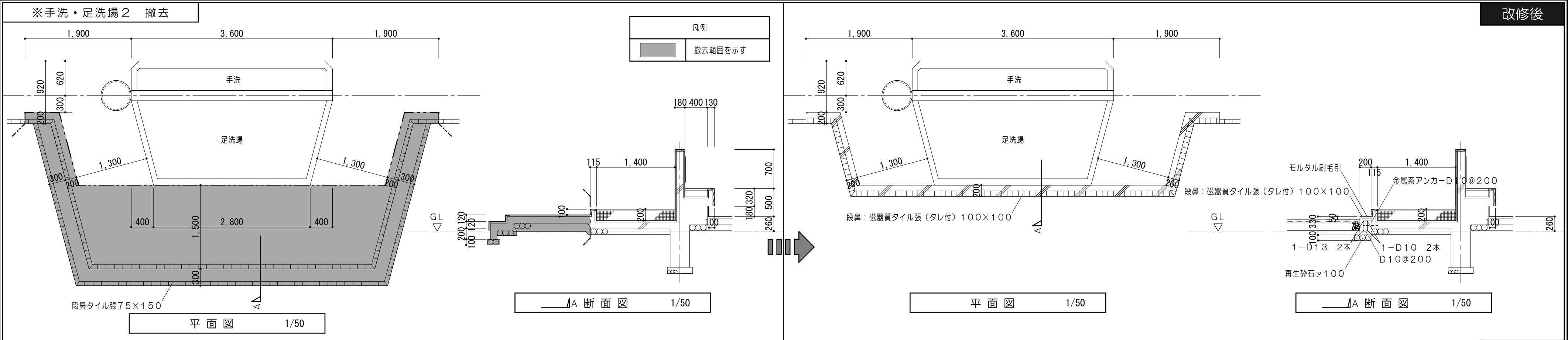


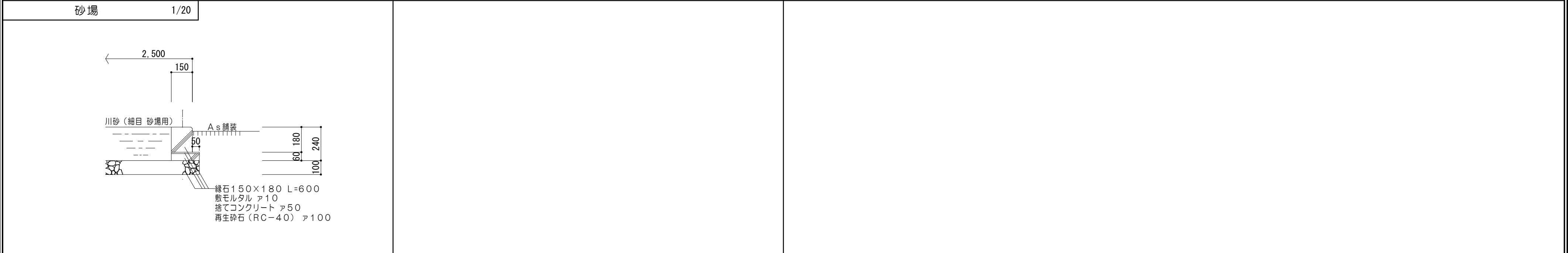
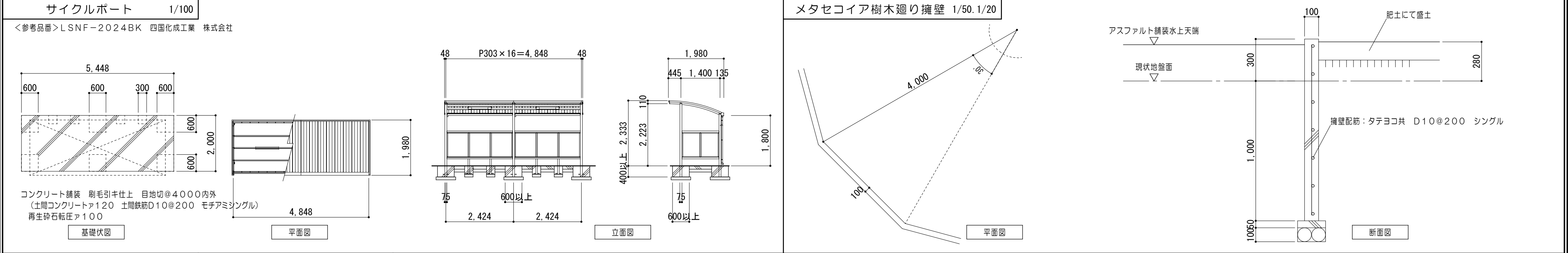
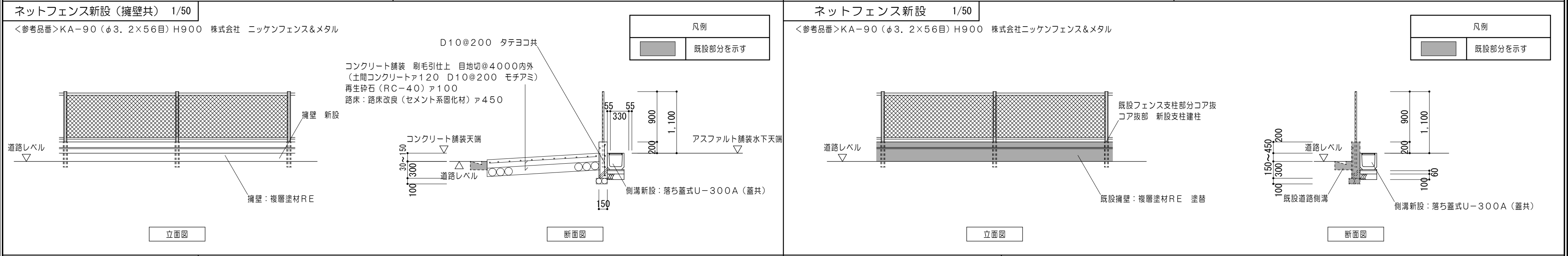
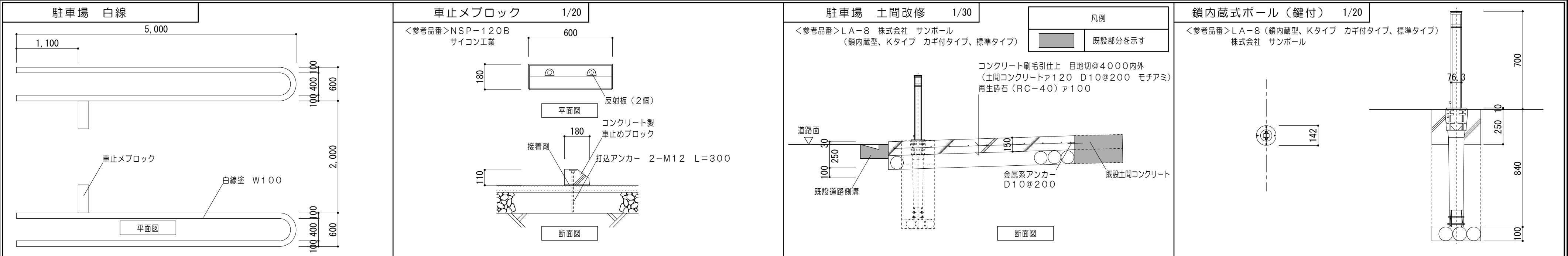




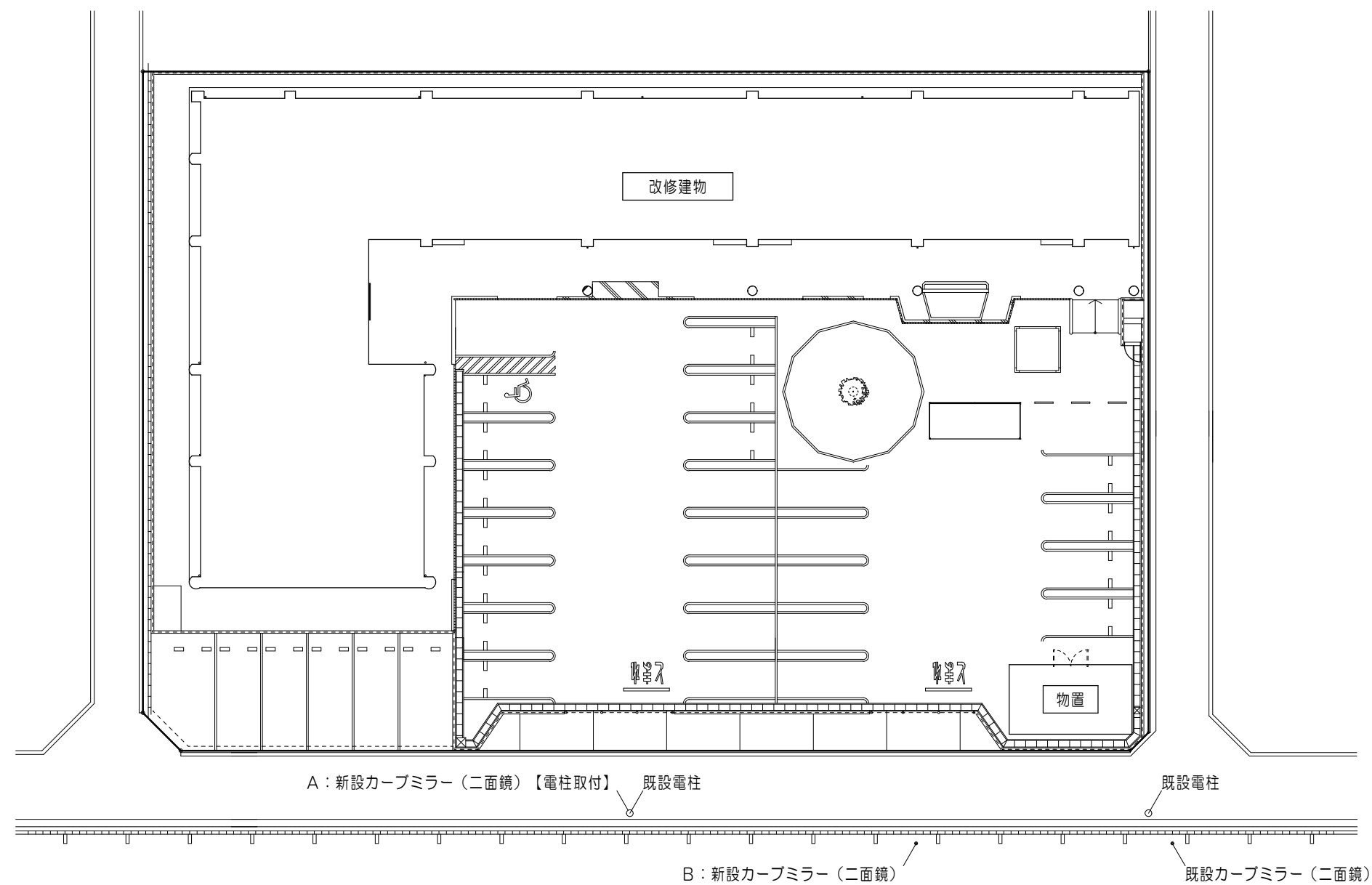








特 記 事 項		<div><div>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前 野 建 築 設 計</div><div>一級建築士 第117489号 前 野 初 像      一級建築士 第320204号 前 野 将 輝</div></div>	一級建築士 第360917号 前田 祐作	設 計 年 月 日	工 事 名 称	津市橋南公民館移転に伴う旧津市立修成幼稚園改修工事	図面番号	G-08 原図：A 2
					図 面 名 称	外 構 詳 細 図 No. 1	縮 尺	1/20. 1/50 1/100



外構工事図 1/300

※電柱へ設置

正面図

側面図

※修成小学校敷地内へ設置

※2：修成小学校側は、現地調査を行い、樹木・擁壁・擁壁基礎を避けて設置すること。  
設置位置・高さも含め、監督員と協議すること。



断面図

特  
記  
事  
項



前野建築設計

一級建築士 第320204号 前 野 将 輝

縮尺

原図：A 2  
1/20. 1/50  
1/100